

令和3年度

沼田市事務概要書



森林文化都市

ま え が き

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による混乱が続き、新たな変異株の猛威から、各種事業やイベントが2年続けて中止を余儀なくされ、また、緊急事態宣言の発令による外出自粛要請などから、市民生活とともに地域経済活動において、甚大な影響を受けました。

こうした中、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のほか、ワクチン接種等に機動的に対応するため、9月健康課に「新型コロナウイルス対策係」を設置し、市民の安心安全に努めてまいりました。また、「コロナとともに新たな沼田へ」を念頭に、電子地域通貨「tengoo」（てんぐー）の各種キャンペーンの実施や感染症対策事業継続支援金の交付など、地域経済の活性化に取り組み、感染症対策に終始した1年でありました。

開催が1年延期された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では、本市出身の田村紀佳選手が、フェンシング女子サーブル団体に出場し、5位入賞を収めました。その功績を称え沼田市スポーツ賞が贈られ、市民に夢と希望を与えてくれた明るい話題もありました。

各種施策においては、10月に「ヌマタ・アート・アンバサダー」を委嘱し、文化・芸術の風薫るまちづくりへの取り組みを進めたほか、11月にスポーツ施設に充実を図るため「サンワ沼田武道館」の供用を開始してまいりました。

市政運営においては、地域の多様な活動を推進するため、生涯学習課が所管していた各地区公民館を市民協働課に移管し、各地区にコミュニティセンターを設置することで、地域に根ざした市民活動の推進を図りました。農林課では、新たに「有害鳥獣対策センター」を設置し、鳥獣保護・有害鳥獣対策の一元化を図りました。教育部においては、生涯学習課に「市民文化推進室」を設置し、文化振興を総合的に推進し、文化財保護課に「埋蔵文化財調査センター」を設置し、埋蔵文化財の調査研究体制を整備するなど、行政組織機構改革に取り組んでまいりました。

令和4年度においても、「こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまち」の実現に努めるとともに、「コロナを越えて～未来につなぐ持続可能なまちづくり～」を念頭に、引き続き感染症対策を実施しながら、市民生活の安定と向上に資する施策の充実に取り組んでまいります。

本書は、令和3年度における事務事業の概要を所管課ごとに取りまとめたものであります。今後の市政運営に当たっての参考資料として活用いただければ幸いです。

令和4年8月

沼田市長

星野 稔

目 次

ま え が き

市 勢 の 推 移

1 市の面積及び庁舎の位置 ----	1
2 人口及び世帯 -----	1
3 産 業 -----	3

沼田市行政組織機構図 -----	7
------------------	---

沼田市事務分掌概要 -----	10
-----------------	----

施 政 方 針 -----	13
---------------	----

財 政 の 概 況

1 決 算 の 概 況 -----	20
2 決算規模の推移 -----	20
3 特 別 会 計 等 -----	23

事 務 の 概 要

総 務 部

1 秘 書 課 -----	28
2 総 務 課 -----	32
3 地 域 安 全 課 -----	47
4 企 画 政 策 課 -----	57
5 財 政 課 -----	64
6 契 約 検 査 課 -----	69
7 白 沢 支 所 -----	71
8 利 根 支 所 -----	74

市 民 部

1 市 民 課 -----	77
2 課 税 課 -----	84
3 収 納 課 -----	90
4 市 民 協 働 課 -----	95
5 環 境 課 -----	112

健 康 福 祉 部

1 社 会 福 祉 課 -----	130
2 子 ど も 課 -----	138
3 国 保 年 金 課 -----	142
4 介 護 高 齢 課 -----	154
5 健 康 課 -----	166

経 済 部

1 産 業 振 興 課 -----	184
2 農 林 課 -----	194
3 観 光 交 流 課 -----	215

都 市 建 設 部

1 建 設 課 -----	226
2 建 築 住 宅 課 -----	230
3 都 市 計 画 課 -----	236
4 上 下 水 道 課 -----	245

○ 会 計 局 -----	263
---------------	-----

○ 議 会 事 務 局 -----	266
-------------------	-----

教 育 部

1 教 育 総 務 課 -----	274
-------------------	-----

学校給食センター -----	275
----------------	-----

2 学 校 教 育 課 -----	279
3 生 涯 学 習 課 -----	285
図 書 館 -----	294
4 文 化 財 保 護 課 -----	299
5 スポーツ振興課 -----	309

○ 選挙管理委員会事務局 -----	314
--------------------	-----

○ 監査委員事務局 -----	321
-----------------	-----

○ 農業委員会事務局 -----	322
------------------	-----

○ 固定資産評価審査委員会 -----	324
---------------------	-----

市 勢 の 推 移

1 市の面積及び市庁舎の位置

(令和元年 5 月 7 日現在)

面 積	所 在 地	東 経	北 緯	海 抜
443. 46 k m ²	群馬県沼田市下之町 888 番地	139 度 02 分	36 度 38 分	414. 039m

2 人口及び世帯

(1) 人口の推移

(各年 9 月 30 日現在)

年 次	世帯数	人 口			1 世帯あたりの 世帯員数	人口密度 (1 k m ² あたり)
		総 数	男	女		
昭和 50 年	12, 232	45, 928	22, 432	23, 496	3. 8	336. 1
昭和 51 年	12, 487	46, 245	22, 628	23, 617	3. 7	338. 4
昭和 52 年	12, 647	46, 560	22, 831	23, 729	3. 7	340. 7
昭和 53 年	12, 788	47, 048	23, 109	23, 939	3. 7	344. 3
昭和 54 年	12, 889	47, 082	23, 122	23, 960	3. 7	344. 5
昭和 55 年	13, 079	47, 389	23, 262	24, 127	3. 6	346. 8
昭和 56 年	13, 246	47, 689	23, 418	24, 271	3. 6	349. 0
昭和 57 年	13, 311	47, 752	23, 408	24, 344	3. 6	349. 4
昭和 58 年	13, 491	47, 863	23, 347	24, 516	3. 5	350. 3
昭和 59 年	13, 631	48, 049	23, 460	24, 589	3. 5	351. 6
昭和 60 年	13, 673	47, 985	23, 425	24, 560	3. 5	351. 2
昭和 61 年	13, 800	47, 948	23, 411	24, 537	3. 5	350. 9
昭和 62 年	13, 870	47, 885	23, 389	24, 496	3. 5	350. 4
昭和 63 年	13, 979	47, 890	23, 410	24, 480	3. 4	350. 5
平成 元年	14, 099	47, 866	23, 377	24, 489	3. 4	351. 2
平成 2 年	14, 256	47, 703	23, 309	24, 394	3. 3	350. 0
平成 3 年	14, 447	47, 620	23, 238	24, 382	3. 3	349. 4
平成 4 年	14, 662	47, 648	23, 227	24, 421	3. 2	349. 6
平成 5 年	14, 923	47, 676	23, 243	24, 433	3. 2	349. 8
平成 6 年	15, 183	47, 736	23, 254	24, 482	3. 1	350. 2
平成 7 年	15, 402	47, 895	23, 349	24, 546	3. 1	351. 4
平成 8 年	15, 573	47, 865	23, 345	24, 520	3. 1	351. 1
平成 9 年	15, 712	47, 710	23, 290	24, 420	3. 0	350. 0
平成 10 年	15, 858	47, 560	23, 192	24, 368	3. 0	348. 9
平成 11 年	16, 080	47, 570	23, 158	24, 412	3. 0	349. 0
平成 12 年	16, 225	47, 495	23, 112	24, 383	2. 9	348. 4
平成 13 年	16, 361	47, 387	23, 054	24, 333	2. 9	347. 6
平成 14 年	16, 387	47, 216	22, 929	24, 287	2. 9	346. 4
平成 15 年	16, 542	47, 096	22, 815	24, 281	2. 8	345. 5
平成 16 年	16, 561	46, 767	22, 684	24, 083	2. 8	343. 1
平成 17 年	19, 508	55, 503	27, 015	28, 488	2. 8	125. 2
平成 18 年	19, 651	55, 027	26, 740	28, 287	2. 8	124. 1
平成 19 年	19, 855	54, 606	26, 516	28, 090	2. 8	123. 2
平成 20 年	19, 979	54, 181	26, 268	27, 913	2. 7	122. 2
平成 21 年	20, 112	53, 648	26, 010	27, 638	2. 7	121. 0
平成 22 年	20, 216	53, 239	25, 835	27, 404	2. 6	120. 1
平成 23 年	20, 266	52, 708	25, 602	27, 106	2. 6	118. 9
平成 24 年	20, 305	52, 190	25, 363	26, 827	2. 6	117. 7
平成 25 年	20, 441	51, 656	25, 104	26, 552	2. 5	116. 5
平成 26 年	20, 457	51, 095	24, 866	26, 229	2. 5	115. 2
平成 27 年	20, 482	50, 476	24, 560	25, 916	2. 5	113. 8
平成 28 年	20, 511	49, 873	24, 303	25, 570	2. 4	112. 5
平成 29 年	20, 585	49, 259	24, 016	25, 243	2. 4	111. 1
平成 30 年	20, 535	48, 338	23, 532	24, 806	2. 4	109. 0
令和 元年	20, 576	47, 599	23, 188	24, 411	2. 3	107. 3
令和 2 年	20, 591	46, 802	22, 784	24, 018	2. 3	105. 5
令和 3 年	20, 697	46, 175	22, 500	23, 675	2. 2	104. 1
(内本庁管内)	17, 594	38, 999	18, 882	20, 117	2. 2	285. 9
(内白沢管内)	1, 457	3, 570	1, 817	1, 753	2. 5	126. 8
(内利根管内)	1, 646	3, 606	1, 801	1, 805	2. 2	12. 9

(注) 昭和 29 年は市制施行年

資料：市民課〔住民基本台帳人口及び外国人登録人口〕

市域面積 443. 46 平方キロメートル（本庁管内 136. 40、白沢管内 28. 16、利根管内 278. 90）

平成 16 年以前は 136. 31 平方キロメートル

平成元年以前は 136. 65 平方キロメートル

(2) 合併時の人口

(平成 17 年 2 月 13 日現在)

年 次	世帯数	人 口			1 世帯あたりの世帯員数	人口密度 (1k㎡あたり)
		総 数	男	女		
平成 17 年	19,465	55,757	27,143	28,614	2.9	125.8

資料：市民課〔住民基本台帳人口及び外国人登録人口〕

(3) 国勢調査人口・世帯・面積

(各年 10 月 1 日現在)

区 分 地区別	面 積 (km ²)	平成 17 年		平成 22 年		平成 27 年		令和 2 年	
		世帯数	人 口	世帯数	人 口	世帯数	人 口	世帯数	人 口
総 数	136.31	18,922	53,177	19,148	51,265	19,178	48,676	18,853	45,337
沼田地区	6.48	8,485	21,893	8,592	21,020	8,446	19,726	8,271	18,559
利南地区	9.83	3,249	9,488	3,489	9,685	3,660	9,678	3,730	9,191
池田地区	70.33	926	3,026	893	2,804	895	2,567	849	2,238
薄根地区	15.87	2,196	6,729	2,204	6,456	2,243	6,186	2,250	5,883
川田地区	34.14	1,158	3,536	1,130	3,318	1,130	3,064	1,102	2,744
白 沢 町	(28.16)	1,212	3,640	1,277	3,645	1,306	3,568	1,293	3,388
利 根 町	(278.90)	1,696	4,865	1,563	4,337	1,498	3,887	1,358	3,334

(注)世帯数：会社の独身寮などに居住する人は一人一世帯の数値に変更（昭和 55 年調査以降より）

資料：国勢調査

面積：建設省国土地理院が昭和 63 年 10 月 1 日現在で測定し、公表した数値

(4) 自然動態（人口動態）

(各年 1 月～12 月)

年 次	出 生		死 亡		自然増加		婚 姻		離 婚		死 産	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
平成 23 年	367	7.2	640	12.6	△273	△5.4	224	4.4	103	2.03	15	39.3
平成 24 年	343	6.8	596	11.9	△253	△5.0	198	3.9	101	2.01	11	31.1
平成 25 年	339	6.8	701	14.1	△362	△7.3	244	4.9	87	1.75	11	31.4
平成 26 年	352	7.2	638	13.0	△286	△5.8	200	4.1	86	1.75	6	16.8
平成 27 年	320	6.6	662	13.6	△342	△7.0	218	4.5	74	1.52	14	41.9
平成 28 年	303	6.3	656	13.6	△353	△7.3	180	3.7	85	1.77	10	31.9
平成 29 年	281	5.9	660	13.9	△379	△8.0	186	3.9	77	1.62	7	24.3
平成 30 年	261	5.6	697	15.0	△436	△9.4	168	3.6	67	1.44	13	47.4
令和元年	240	5.2	644	14.1	△404	△8.8	172	3.8	79	1.73	8	32.3
令和 2 年	220	－	661	－	△441	－	153	－	62	－	6	26.5

(注)死産の率＝〔死産÷（出産＋死産）〕×1,000

資料：人口動態統計概況

他の率：人口 1,000 人当たりの数値

(5) 社会動態

(各年 10 月～翌年 9 月)

年 次	転 入				転 出				転入出差引増減(△)			
	計	県内	県外	その他	計	県内	県外	その他	計	県内	県外	その他
平成 22 年	1,270	569	681	20	1,503	773	721	9	△233	△204	△40	11
平成 23 年	1,217	571	631	15	1,476	764	686	26	△259	△193	△55	△11
平成 24 年	1,278	696	562	20	1,515	756	680	79	△237	△60	△118	△59
平成 25 年	1,250	620	617	13	1,491	762	636	93	△241	△142	△19	△80
平成 26 年	1,244	624	602	18	1,509	756	618	135	△265	△132	△16	△117
平成 27 年	1,301	604	681	16	1,568	757	689	122	△267	△153	△8	△106
平成 28 年	1,259	582	665	12	1,497	712	688	97	△238	△130	△23	△85
平成 29 年	1,157	525	615	17	1,647	786	749	112	△490	△261	△134	△95
平成 30 年	1,266	591	650	25	1,613	739	752	122	△347	△148	△102	△97
令和元年	1,183	554	595	34	1,548	773	670	105	△365	△219	△75	△71

(注)その他：転出先不明・住所設定等の数

資料：群馬県統計課〔移動人口調査〕

(6) 年齢別人口

(令和2年10月1日現在)

年齢区分	総数	男	女	年齢区分	総数	男	女
総数	45,337	21,942	23,395	55～59	3,010	1,469	1,541
0～4	1,301	701	600	60～64	3,296	1,612	1,684
5～9	1,566	804	762	65～69	3,665	1,852	1,813
10～14	1,920	963	957	70～74	3,672	1,797	1,875
15～19	2,016	985	1,031	75～79	2,805	1,248	1,557
20～24	1,608	820	788	80～84	2,216	893	1,323
25～29	1,621	872	749	85～89	1,846	643	1,203
30～34	1,928	1,024	904	90～94	1,033	318	715
35～39	2,343	1,224	1,119	95～99	224	32	192
40～44	2,621	1,340	1,281	100～	28	3	25
45～49	3,272	1,621	1,651	年齢不詳	395	207	188
50～54	2,951	1,514	1,437				

資料：国勢調査

3 産 業

(1) 産業大分類別事業所数

(各年10月1日現在)

産業分類	昭和61年	平成3年	平成8年	平成13年	平成18年	平成21年	平成26年
全産業	3,197	3,156	3,158	2,833	3,211	3,088	2,833
農林漁業	8	7	4	3	17	34	29
鉱業・採石業・砂利採取業	5	5	6	4	9	5	2
建設業	420	409	440	388	450	414	375
製造業	299	321	278	218	225	215	216
電気・ガス・熱供給・水道業	11	12	13	13	16	14	14
運輸・通信業	52	54	49				
情報通信業					11	15	12
運輸業					37		
運輸業・郵便業				49		47	40
卸売・小売業・飲食業	1,516	1,382	1,368	1,243			
卸売・小売業					970	892	745
金融・保険業	47	43	43	42	38	41	39
不動産業	93	106	111	46	62		
不動産業、物品賃貸業						90	85
サービス業	726	793	823	799			
飲食店・宿泊業					477	428	388
学術研究・専門・技術サービス業						86	78
生活関連サービス業、娯楽業						304	286
医療・福祉					162	174	188
教育・学習支援業					118	107	110
複合サービス事業					26	23	14
サービス業（他に分類されないもの）					555	157	170
公務（他に分類されないもの）	20	24	23	28	38	42	42

(注)平成13年以前は、旧白沢村・旧利根村を含まない。

資料：事業所・企業統計調査, H21・26 は経済センサス基礎調査

平成16年調査以降は、産業分類の改変有り。

(2) 産業大分類別就業者数 (15 歳以上)

(各年 10 月 1 日現在)

年次		平成 2 年	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	令和 2 年
産業分類								
総数		23,998	24,617	23,634	26,790	24,938	24,516	23,160
1 次	農業	2,893	2,372	2,161	3,272	2,784	2,810	2,548
	林業	162	151	95	128	159	136	156
	漁業	13	4	15	14	12	5	6
2 次	鉱業	44	49	45	20	13	20	13
	建設業	2,780	3,325	3,117	3,187	2,572	2,454	2,255
	製造業	4,447	4,029	4,001	3,980	3,671	3,563	3,393
3 次	電気・ガス・熱供給・水道業	228	266	258	223	223	173	132
	運輸・通信業	1,328	1,247	1,160				
	情報通信業				226	152	140	122
	運輸業				958	993	906	
	卸売・小売業・飲食業	5,148	5,440	5,070				
	卸売・小売業				4,307	3,703	3,557	3,111
	金融・保険業	576	572	563	550	505	458	427
	不動産業	117	103	137	129	179	210	227
	サービス業	5,512	6,268	6,255				
	学術研究、専門・技術サービス業					399	373	333
	飲食店・宿泊業				1,718	1,692	1,584	1,439
	生活関連サービス業、娯楽業					1,141	1,065	848
	医療・福祉				2,582	2,940	3,369	3,522
	教育・学習支援業				1,132	1,008	1,002	992
	複合サービス事業				442	289	352	356
	サービス業 (他に分類されないもの)				3,005	1,119	1,135	1,113
	公務 (他に分類されないもの)	745	767	713	812	840	813	780
	分類不能	5	24	44	105	544	391	559

(注) 平成 12 年以前は、旧白沢村・旧利根村を含まない。

資料：国勢調査

(3) 農 業

ア 農家数・経営耕地総面積の推移

(各年 2 月 1 日現在)

年次	区分	総農家数	専 業 農家数	兼業農家数		自給的 農家数	総経営耕地 面積 (ha)
				第 1 種	第 2 種		
平成 7 年		1,899	369	459	1,071		1,499
平成 12 年		1,759	268	322	662	507	1,237
平成 17 年		2,461	475	335	637	1,014	3,450
平成 22 年		2,315	531	192	554	1,038	3,380
平成 27 年		2,089	548	167	395	979	3,280

(注) 総経営耕地面積は、農林水産省 HP (基準日：各年 7 月 15 日現在) による。

資料：農林業センサス

自給的農家数は、平成 12 年調査から新たな分類として加わったもの

イ 管内別農家数・農家世帯員数

(各年 2 月 1 日現在)

地区別	平成 2 年		平成 7 年		平成 12 年		平成 17 年		平成 22 年		平成 27 年	
	戸数 (戸)	世帯員数 (人)	戸数 (戸)	世帯員数 (人)	戸数 (戸)	戸数 (戸)	世帯員数 (人)	世帯員数 (人)	戸数 (戸)	世帯員数 (人)	戸数 (戸)	世帯員数 (人)
総 数	2,123	9,440	1,899	8,066	1,759	1,277	4,906	6,002	1,277	4,906	1,110	3,921
沼田地区	196	807	178	711	158	60	230	294	60	230	46	168
利南地区	387	1,759	336	1,471	300	149	583	689	149	583	126	452
池田地区	564	2,519	503	2,176	486	272	1,021	1,246	272	1,021	243	824

薄根地区	530	2,376	486	2,041	462	208	760	950	208	760	184	604
川田地区	446	1,979	396	1,667	353	164	565	739	164	565	138	443
白沢町	-	-	-	-	-	-	174	763	157	647	139	531
利根町	-	-	-	-	-	-	304	1,321	267	1,100	234	899

(注) 平成 17 年は、旧白沢村・旧利根村分を含む。

資料：農林業センサス

(4) エ 業

ア 産業中分類別の事業所数・従業者数・年間製造品出荷額等 (平成 31 年実績)

産業中分類	事業所数 所	従業者数 人	製造品出荷額等 万円	原材料使用額等 万円	現金給与総額 万円
総数	88	2,681	8,320,578	5,678,500	1,019,494
食料品	14	394	1,319,923	963,184	142,308
飲料・飼料	1	5	X	X	X
繊維	4	32	450	2,626	5,131
木材	15	601	2,888,860	2,116,804	261,028
家具	7	279	806,335	446,539	102,071
パルプ・紙	1	31	X	X	X
印刷	3	27	X	X	X
石油・石炭	1	5	X	X	X
プラスチック	9	458	1,258,894	644,621	151,794
窯業・土石	6	74	75,443	31,889	19,889
鉄鋼	1	14	X	X	X
金属製品	10	177	645,791	514,063	62,419
はん用機器	1	14	X	X	X
生産用機器	3	100	118,535	54,777	36,942
業務用機器	3	25	20,403	18,437	9,754
電子部品	1	48	-	X	X
電気機器	2	44	X	X	X
輸送機器	1	219	X	X	X
その他	5	134	309,214	220,143	45,871

(注) 事業所：従業者 4 人以上

資料：工業統計調査

イ 工業統計調査結果の推移 (各年 12 月 31 日現在)

年次	事業所数 (所)	従業者数 (人)	製造品出荷額等 (万円)	同左の前年対比 (%)
平成 22 年	113	2,997	7,710,333	92.7
平成 23 年	115	2,697	7,233,300	93.8
平成 24 年	103	2,750	7,999,383	103.7
平成 25 年	100	2,744	8,424,183	105.3
平成 26 年	98	2,635	8,430,319	100.1
平成 27 年	104	2,585	8,902,020	105.6
平成 28 年	88	2,606	8,417,944	94.6
平成 29 年	88	2,640	8,300,687	98.6
平成 30 年	87	2,696	8,350,036	100.6
平成 31 年	88	2,681	8,320,578	99.6

(注) 平成 23 年は、平成 24 年 2 月 1 日現在/平成 28 年以降は 6 月 1 日現在

資料：工業統計調査、H24・28 経済センサス-活動調査

(注) 平成 23 年は、平成 24 年経済センサス-活動調査結果（基準日：平成 24 年 2 月 1 日）による。（工業統計調査中止）

(注) 平成 27 年は、平成 28 年経済センサス-活動調査結果（基準日：平成 28 年 6 月 1 日）による。（工業統計調査中止）

(5) 商 業

ア 産業中分類別商店数・従業者数・年間商品販売額等

(平成 28 年 6 月 1 日現在)

産業分類	区分	商店数 (店)	従業者数 (人)	年間商品販売額 (万円)	売場面積 (㎡)
一般卸売業計		79	576	2,320,600	
一般小売業計		539	3,130	5,786,400	66,225
その他各種商品		-	-	-	-
呉服・服地・寝具		9	35	33,000	917
男子服		8	24	49,800	1,473
婦人服・子供服		24	102	212,100	6,363
靴・履物		4	13	X	X
その他の織物・衣服・身の回り品		9	49	X	X
各種食料品		18	449	930,200	11,032
酒		23	49	58,900	203
食肉小売業		5	12	25,600	87
鮮魚		4	11	9,500	-
野菜・果実		35	153	61,700	1,171
菓子・パン		36	95	61,900	536
その他の飲食料品		77	602	801,400	8,839
自動車		41	313	822,900	1,190
自転車（自動二輪車を含む）		5	10	4,300	-
家具・建具・畳		8	16	5,800	1,320
機械器具（自動車・自転車除く）		19	105	356,300	7,404
什器		9	16	3,800	190
医薬品・化粧品		39	209	491,000	5,214
農耕用品		15	72	217,000	2,123
燃料		41	251	781,800	732
書籍・文房具		16	131	162,300	2,699
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器		14	29	24,300	739
写真機・時計・眼鏡		16	38	33,800	775
他に分類されない小売業		44	193	X	8,051
通信販売・訪問販売		17	133	X	-
自動販売機による小売業		-	-	-	-
その他の無店舗小売業		2	15	X	-
総数		618	3,706	8,107,000	66,225

(注)販売額：平成 27 年 1 年間の数値

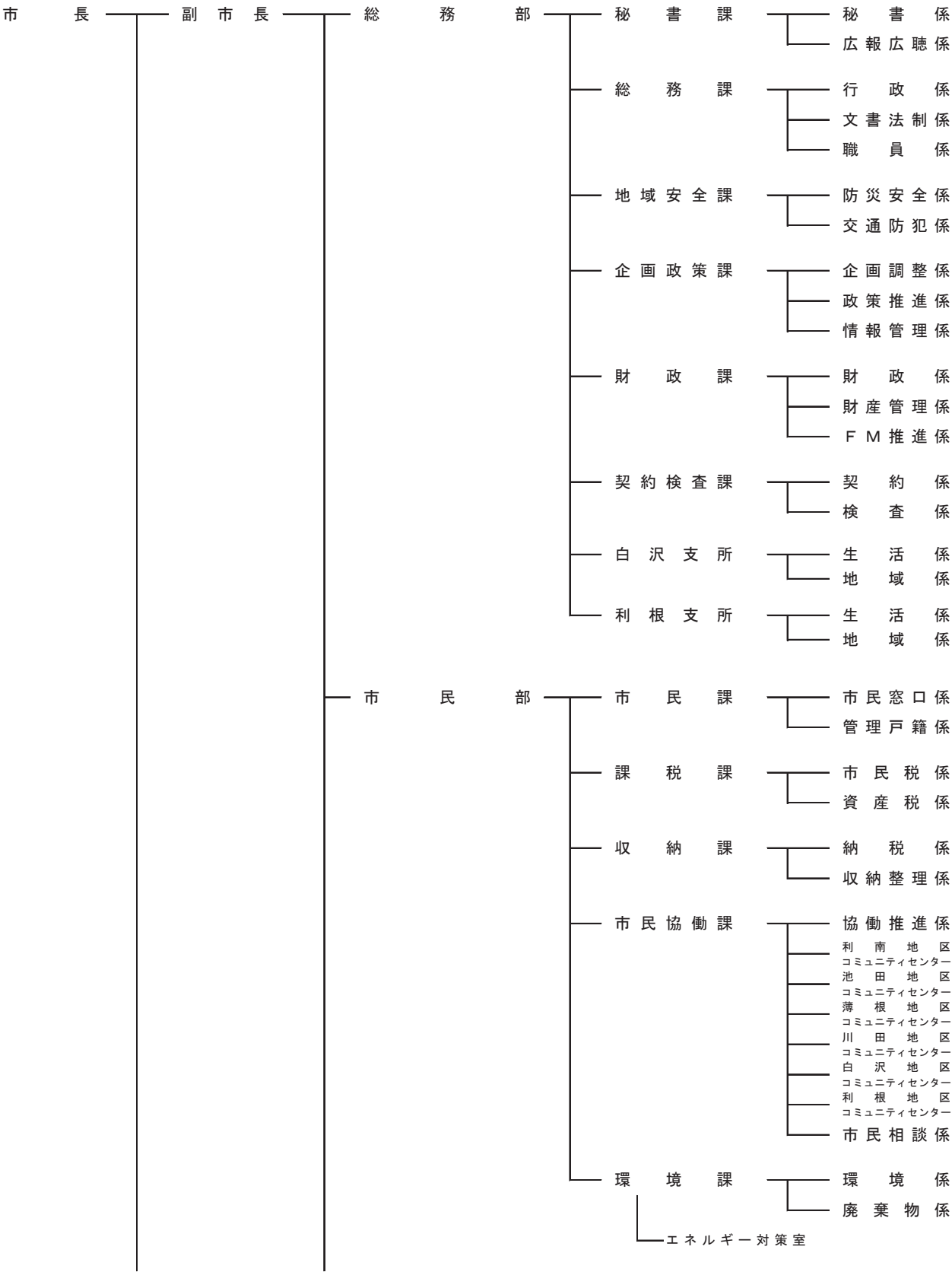
資料：H28 経済センサス-活動調査

イ 商業統計調査結果の推移

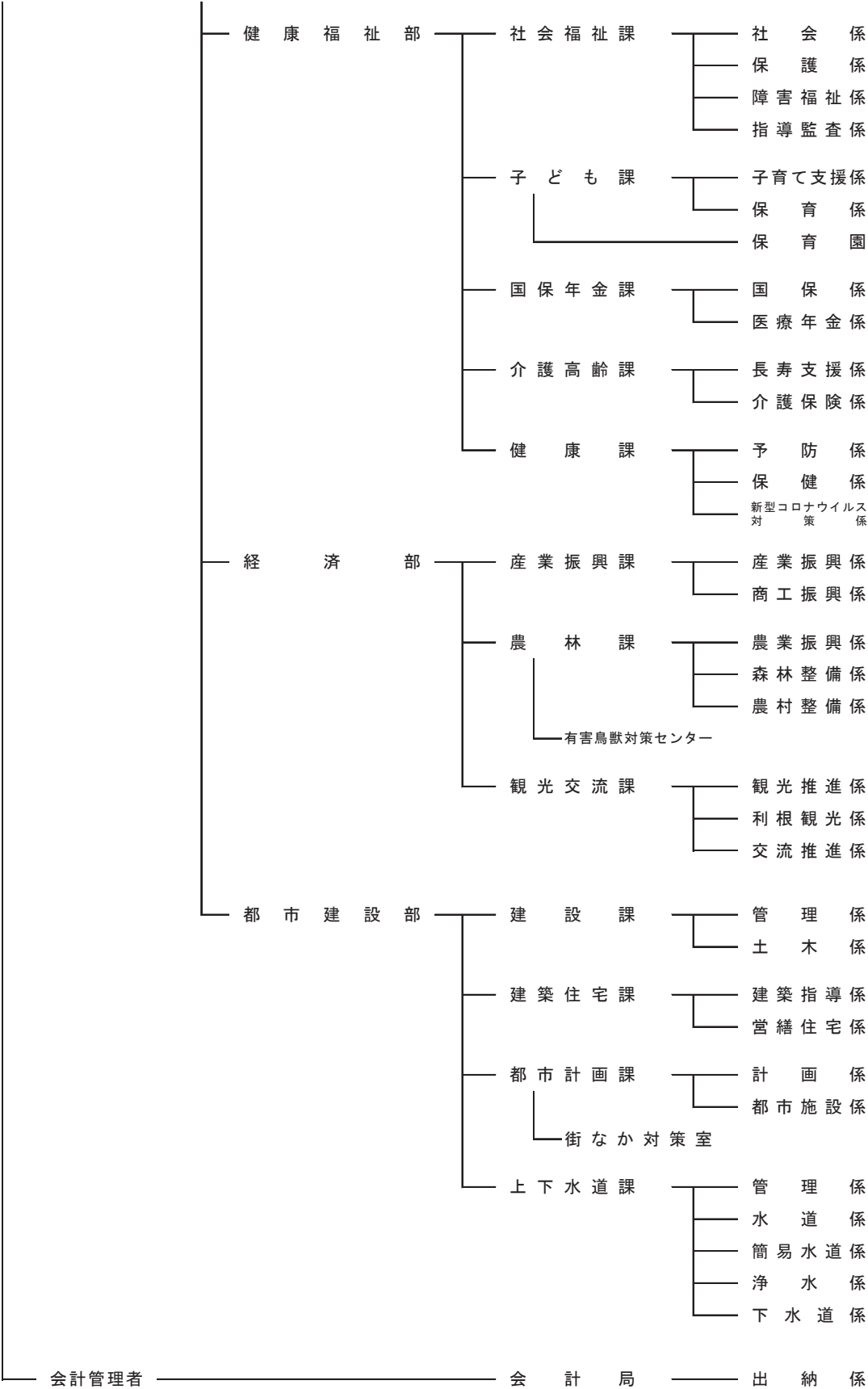
年次	商店数 A		従業者数 B		商店販売額 C (手数料・サービス料含)		一商店当たり		一従業者 当たり販売 額 C/B
	実数	指数	実数	指数	実数	指数	従業者数 B/A	販売額 C/A	
平成3年	店 967	100.0	人 4,374	100.0	万円 11,423,479	100.0	人 4.5	万円 11,813	万円 2,612
平成6年	928	96.0	4,919	112.5	11,713,056	102.5	5.3	12,622	2,381
平成9年	862	89.1	4,771	109.1	10,972,316	96.1	5.5	12,729	2,300
平成11年	869	89.9	4,944	113.0	10,958,301	95.9	5.7	12,610	2,216
平成14年	817	84.5	4,669	106.7	9,087,223	79.5	5.7	11,133	1,946
平成16年	773	79.9	4,317	98.7	8,281,081	72.5	5.6	10,713	1,918
平成19年	857	88.6	4,745	108.5	8,633,018	75.6	5.5	10,074	1,819
平成24年	636	65.8	3,680	84.1	7,300,400	63.9	5.8	11,479	1,984
平成26年	633	65.5	3,778	86.4	7,473,500	65.4	5.9	11,806	1,978
平成28年	618	63.9	3,706	84.7	8,106,997	71.0	5.9	13,118	2,188

資料：商業統計調査、H24.28 経済センサス-活動調査

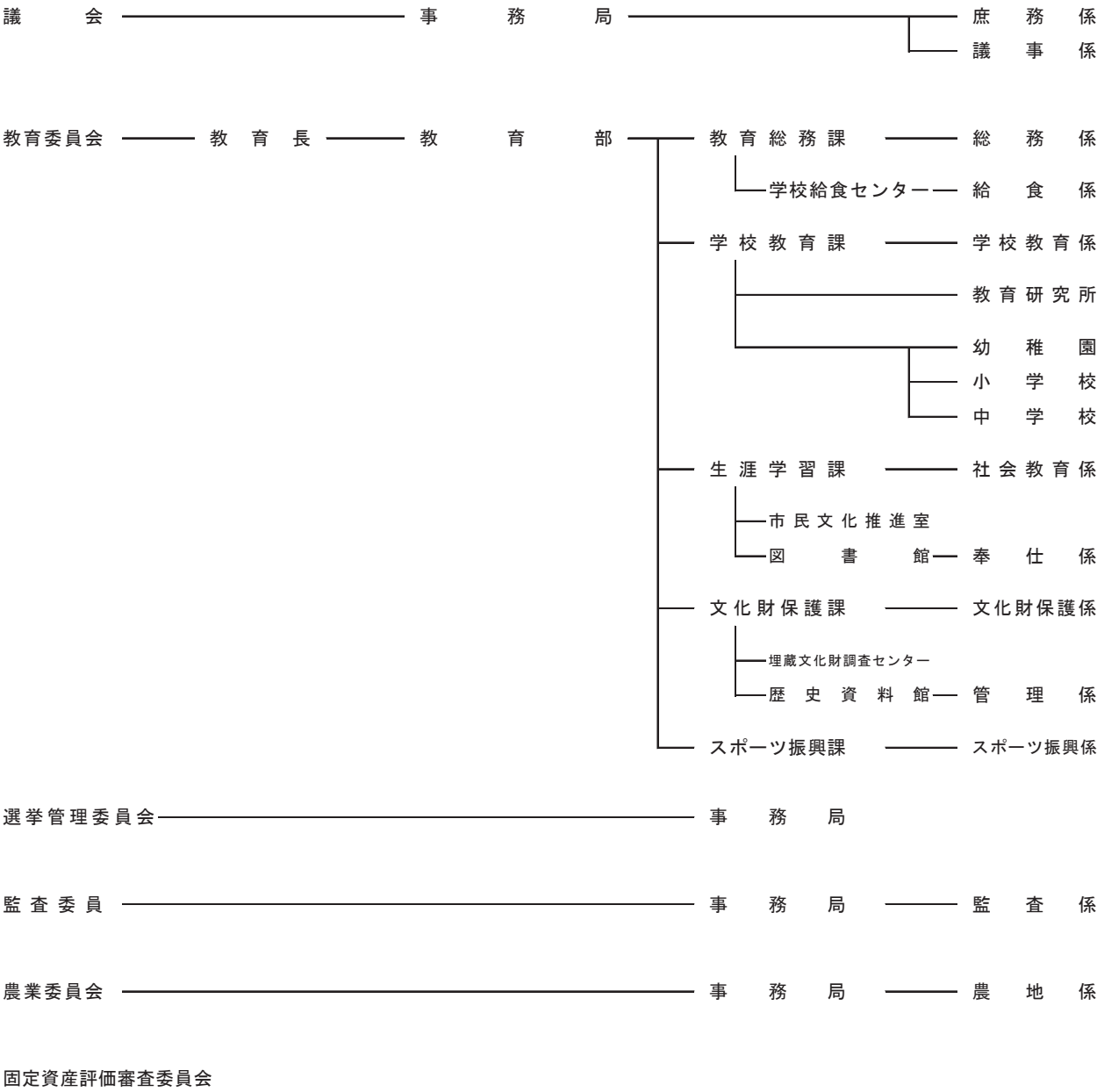
沼田市行政組織機構図（令和3年9月1日現在）



沼田市行政組織機構図（令和3年9月1日現在）



沼田市行政組織機構図（令和3年9月1日現在）



沼田市事務分掌概要（令和3年9月1日現在）

部 名	課 名	係 名	分 掌 事 務
総 務 部	秘 書 課	秘 書 係	秘書、渉外・交際、式典・儀式、表彰、姉妹都市交流、課の庶務経理
		広 報 広 聴 係	広報紙、ホームページ、コミュニティ放送、ソーシャルメディア、行事予定表の作成、陳情・要望、報道機関との連絡、広報広聴活動の企画・調整・実施
	総 務 課	行 政 係	市議会・行政委員会との連絡、行政区画、町名町界、自衛官募集、固定資産評価審査委員会、行政不服審査、部長事務、課の庶務経理
		文 書 法 制 係	条例・規則、公告式、文書、図書、公印、情報公開、訴訟
		職 員 係	人事、職員研修、給与、報酬、旅費、職員の福利厚生、公務災害補償
	地 域 安 全 課	防 災 安 全 係	危機管理・防災対策の総合調整、地域防災計画、自主防災組織、災害協定、国民保護、国土強靱化、地域消防、消防団、消防水利・消防施設、課の庶務経理
		交 通 防 犯 係	交通安全対策・指導、交通安全指導機関・団体との連絡調整、防犯推進
	企 画 政 策 課	企 画 調 整 係	総合計画、市行政の総合企画調整、地域振興計画、主要事務事業の進行管理、事務事業評価制度、事務管理、庁議・部長会議・部課長会議、庁内連絡調整、行政水準の向上、行政組織機構・事務改善、課の庶務経理
		政 策 推 進 係	特命による重要事項の調査・研究・処理、国際交流、地域公共交通、広域行政、利根沼田広域市町村圏振興整備組合との連絡調整、地方創生、定住自立圏構想、市民構想会議の運営
		情 報 管 理 係	情報化に係る企画・調整・推進、情報ネットワーク、電子計算組織、情報資産の安全管理、国・県の基幹統計、重要施策に係る統計、各種統計資料の収集・整備管理、各種統計調査の分析・加工、統計調査員、テレビ難視聴対策
	財 政 課	財 政 係	予算の編成・執行管理、財政計画、資金計画、地方交付税、市債及び一時借入金、財政調整基金、地方譲与税、財政状況の公表、課の庶務経理
		財 産 管 理 係	普通財産の管理等、庁舎等複合施設の管理、庁舎管理、庁舎会議室等使用許可、集中管理車両の管理、建物・自動車の損害共済保険
		F M 推 進 係	ファシリティマネジメント、公共施設等総合管理計画、固定資産台帳、公有財産台帳
	契 約 検 査 課	契 約 係	工事等業者の資格審査・登録、物品納入業者の登録、指定管理者選定委員会、工事等の入札・契約、物品等の入札・契約、課の庶務経理
		検 査 係	工事等の検査、納入物品等の検収、工事等標準仕様書、工事成績評定、優良工事表彰、工事設計書等の照査
白 沢 支 所	生 活 係	生 活 係	戸籍謄抄本・住民票等の交付、印鑑登録及び証明、埋火葬許可、市税等の収納、市税の申告、税務諸証明、自動車臨時運行許可、国民健康保険、後期高齢者医療、福祉医療、国民年金、交通安全対策、公害、一般廃棄物処理、不法投棄対策、廃棄物減量化・リサイクルの推進、環境保健団体、戦没者遺族等の援護、障害者福祉、精神保健福祉、高齢者福祉、犬の登録、狂犬病予防、白沢創作館の管理運営、白沢健康福祉センター、白沢高齢者多目的室内運動場
		地 域 係	地域振興事業、公有財産の維持管理、文書の整理保存・保管、災害対策、消防、農作物等の災害調査、林道の維持管理・災害調査、農道・農業用排水路の維持管理、道路・河川・橋りょうの維持管理、三沢交流広場の管理運営、支所の庶務経理
	利 根 支 所	生 活 係	地域振興事業、公有財産の維持管理、文書の整理保存・保管、災害対策、消防、戸籍謄抄本・住民票等の交付、印鑑登録及び証明、埋火葬許可、市税等の収納、市税の申告、税務諸証明、自動車臨時運行許可、国民健康保険、後期高齢者医療、福祉医療、国民年金、交通安全対策、公害、一般廃棄物処理、不法投棄対策、廃棄物減量化・リサイクルの推進、環境保健団体、市営墓地、公衆便所、戦没者遺族等の援護、障害者福祉、精神保健福祉、高齢者福祉、犬の登録、狂犬病予防、利根保健福祉センター、支所の庶務経理
		地 域 係	農林施設の維持管理、農作物等の災害調査、林道の維持管理・災害調査、農道・農業用排水路の維持管理、市営土地改良事業、土地改良区の指導、道路・河川・橋りょうの維持管理
市 民 部	市 民 課	市 民 窓 口 係	住民票の記載及び交付、戸籍謄抄本の交付、印鑑登録及び証明、住民実態調査、埋火葬許可、自動車臨時運行許可、パスポート窓口、総合窓口
		管 理 戸 籍 係	戸籍の記載、犯罪人名簿、成年被後見人・成年被保佐人・破産者、人口動態、個人番号カードの交付及び更新、部長事務、課の庶務経理
	課 税 課	市 民 税 係	市県民税の申告相談・調査・賦課、諸税（軽自動車税、市たばこ税、入湯税等）の調査・賦課、課の庶務経理
		資 産 税 係	固定資産税（土地・家屋・償却資産）、都市計画税（土地・家屋）、特別土地保有税の調査・賦課、土地家屋の価格等縦覧帳簿の縦覧等、固定資産等所在市町村交付金
	収 納 課	納 税 係	市税証明等の交付、市税の徴収・収納管理、市税の督促、原付自転車等標識の交付、課の庶務経理
		収 納 整 理 係	債権管理、実態調査、納付相談、滞納処分等、執行停止等、債権放棄、不納欠損
	市 民 協 働 課	協 働 推 進 係	市民協働、ボランティア活動の推進・支援、特定非営利活動の助長・協力、市民活動センター、市民活動拠点コミュニティテラス、男女共同参画、区長会、コミュニティ振興の企画・調整、コミュニティセンターの連絡調整、課の庶務経理
		コ ミ ュ ニ テ ィ セ ン タ ー	利南・池田・薄根・川田・白沢・利根地区コミュニティセンター
		市 民 相 談 係	消費者行政、消費者団体との連絡調整、消費生活センター、計量行政、人権擁護委員・行政相談委員、人権同和行政

沼田市事務分掌概要（令和3年9月1日現在）

部 名	課 名	係 名	分 掌 事 務
	環 境 課	環 境 係	環境政策の企画・総合調整、公害対策、生活環境の保全、騒音・振動・悪臭に関する規制、環境審議会、墓地等の経営の許可、市有墓地、小水道等の許可
		廃 棄 物 係	一般廃棄物処理計画、一般廃棄物の収集・運搬・処理、一般廃棄物の減量・資源化の推進、一般廃棄物の処理施設、一般廃棄物処理業・浄化槽清掃業の許可・指導、不法投棄の防止・監視・処理、沼田市外二箇村清掃施設組合・利根東部衛生施設組合との連絡調整、産業廃棄物に係る県との連絡調整、清掃事業の企画、公衆便所、環境保健団体、課の庶務経理
		エ ネ ル ギ ー 対 策 室	新エネルギーの推進
健康福祉部	社 会 福 祉 課	社 会 係	民生委員・児童委員、戦没者遺族等の援護、災害救助、災害弔慰金、日本赤十字社、福祉振興事業基金、社会福祉協議会との連絡調整、部長事務、課の庶務経理
		保 護 係	生活保護、行旅病人・行旅死亡人取扱、中国残留邦人等支援、ホームレス対策、生活困窮者自立支援
		障 害 福 祉 係	身体障害者福祉、知的障害者福祉、精神保健福祉、心身障害者扶養共済、特別障害者手当、障害者虐待防止、心身障害者団体の育成指導、戦傷病者等の援護
		指 導 監 査 係	社会福祉法人の設立認可等、社会福祉法人・社会福祉施設・障害福祉サービス事業者・児童福祉施設・介護サービス事業者等の指導・監査
	子 ど も 課	子 育 て 支 援 係	児童福祉、児童施策の企画調整、母子・父子・寡婦福祉、児童手当・児童扶養手当、特別児童扶養手当、家庭児童相談、結婚支援事業、子ども家庭総合支援拠点
		保 育 係	保育園等との連絡調整、保育園等の管理・計画、教育・保育施設の助成、子どものための教育・保育給付、課の庶務経理
		保 育 園	ぬまた南・ぬまた東・川田・白沢・利根・多那保育園
	国 保 年 金 課	国 保 係	国民健康保険、保健事業、課の庶務経理
		医 療 年 金 係	後期高齢者医療、福祉医療、国民年金
	介 護 高 齢 課	長 寿 支 援 係	高齢社会対策、高齢者保健福祉計画、敬老事業、老人福祉施設、老人クラブ等高齢者福祉団体の育成指導、シルバー人材センターとの連絡調整、在宅介護支援センター、老人保護措置、高齢者の実態把握及び総合相談支援、権利擁護、地域包括支援センターの運営、認知症施策総合推進事業、介護予防居宅介護支援事業、ケアマネジメント事業、高齢者の自立支援、高齢者虐待、成年後見制度、生活支援体制整備事業、課の庶務経理
		介 護 保 険 係	介護保険料の賦課・収納、介護保険事業の企画・普及、介護保険事業計画、介護保険・総合事業の給付・一部負担金、要介護認定、介護給付費準備基金、地域密着型サービス・居宅介護支援事業・総合事業の事業所指定・廃止・委託事業、介護給付等費用適正化、家族介護支援
	健 康 課	予 防 係	健康診査及び検診、予防接種、結核予防、感染症対策、狂犬病予防、広域医療事業、献血、予防衛生の普及・啓発、保健福祉センター、課の庶務経理
		保 健 係	母子保健、歯科保健、健康づくり、成人保健、栄養改善、精神保健、子育て世代包括支援センター業務、一般介護予防事業
		新型コロナウイルス対策係	新型コロナウイルス感染症対策、新型コロナウイルスワクチン接種
経 済 部	産 業 振 興 課	産 業 振 興 係	産業振興の総合的企画・調査研究、新規事業の創出・育成、企業誘致、創業支援センター、融資あっせん、海外販路開拓支援、電子地域通貨、部内の連絡調整、部長事務、課の庶務経理
		商 工 振 興 係	商工業の振興・指導、商工団体との連絡調整・指導育成、物産の振興、職業指導・雇用対策、勤労者支援
	農 林 課	農 業 振 興 係	農業行政、農業委員会・農業団体との連絡、農山村振興、市民ふれあい農園の管理、群馬県農業共済組合との連絡、農林業金融、農業振興地域整備計画、6次産業化推進、課の庶務経理
		森 林 整 備 係	林業・水産業行政、森林経営管理、森林環境整備、林道事業、治山事業
		農 村 整 備 係	農道・農業用排水路の維持管理、農村生活環境に係る基盤整備、農地・農業用施設の災害復旧、土地改良事業、土地改良区等との連絡調整、国土調査
	有 害 鳥 獣 対 策 セ ン タ ー		鳥獣の保護及び管理、有害鳥獣対策
	観 光 交 流 課	観 光 推 進 係	観光施策の企画・調整及び観光振興、観光宣伝事業、観光団体の育成、観光施設の維持管理、課の庶務経理
		利 根 観 光 係	観光振興、観光宣伝事業、観光団体の育成、観光施設の維持管理
		交 流 推 進 係	交流事業の企画・調整、都市間・地域間交流、定住促進、二地域居住、その他交流事業の推進
都市建設部	建 設 課	管 理 係	道路・普通河川等の占用許可、道路の認定・変更・廃止・境界・調査・統計、道路・橋りょう台帳、公共物の用途廃止、部長事務、課の庶務経理
		土 木 係	道路・河川・橋りょうの新設改良・維持管理・災害復旧、交通安全施設工事、他課からの受託土木工事
	建 築 住 宅 課	建 築 指 導 係	建築基準法、耐震改修促進法、建設リサイクル法、長期優良住宅認定、低炭素住宅の認定、省エネルギー法、建築相談、空家相談、優良宅地・建物の認定
		営 繕 住 宅 係	住宅施策の企画・実施、住宅相談、市営住宅の建築・維持管理、他課からの受託建築工事、課の庶務経理
	都 市 計 画 課	計 画 係	都市計画の企画・計画策定・決定・変更、都市計画審議会、開発の指導、駐車場、駐輪場、幹線事業の調整、国土利用計画、課の庶務経理
		都 市 施 設 係	街路事業、都市公園及び緑地の設置・維持管理・災害復旧、都市緑化の推進、事業用地の取得・処分・登記、公有地の拡大の推進
	街 な か 対 策 室		中心市街地の活性化、融資制度、土地区画整理事業の計画、基盤整備、土地区画整理審議会、建物調査・移転交渉及び移転補償、土地の一時使用

沼田市事務分掌概要（令和3年9月1日現在）

部 名	課 名	係 名	分 掌 事 務	
	上 下 水 道 課	管 理 係	課業務の総括、水道事業の総合調整、職員の身分取扱、資産の管理、物品の調達・契約、上水道事業・簡易水道事業・公共下水道事業・農業集落排水事業・合併処理浄化槽事業の予算、決算その他会計事務、業務統計、水道の開閉栓・水道使用者等の諸届出、水道事業の広報宣伝、上水道・簡易水道の料金・加入金等、公共下水道事業・農業集落排水事業の受益者負担金・分担金・使用料等、水洗便所改造資金融資、課の庶務経理	
		水 道 係	上水道管路施設の企画・調査設計・施工・維持管理、給水装置工事、指定給水工事事業者の指定等	
		簡 易 水 道 係	簡易水道管路施設の企画・調査設計・施工・維持管理、給水装置工事、指定給水工事事業者の指定等、簡易水道組合全般に関すること、簡易水道の取水施設・導水管・浄水施設・送水管・配水池の企画・調査設計・施工・維持管理、簡易水道用水の供給、簡易水道原水・浄水の管理	
		浄 水 係	上水道の取水施設・導水管・浄水施設・送水管・配水池の企画・調査設計・施工・維持管理、上水道用水の供給、上水道・原水・浄水の管理	
		下 水 道 係	汚水処理事業の総合調整、流域下水道事業との調整、公共下水道（汚水・雨水）・農業集落排水の建設・維持管理、下水道事業の普及促進、公共下水道排水設備工事店の指定等、排水設備、合併処理浄化槽普及の推進	
会 計 局		出 納 係	現金・有価証券の出納保管、小切手の振出し、財産の記録管理、備品管理の総括、不用品の処分、局の庶務経理	
議 会 事 務 局		庶 務 係	議会の文書、儀式、議会図書室の運営管理、事務局の庶務経理	
		議 事 係	議会、委員会、協議会、議案関係、会議記録	
教 育 部	教育総務課	総 務 係	教育委員会の会議、教育委員会規則等の制定・改廃、学校施設設備の計画・事業の実施、教育に関する事務の点検評価の事務、部長事務、課の庶務経理	
		学校給食センター	給 食 係	給食計画、調理・配達、回収、給食の衛生管理、給食センターの庶務経理
	学 校 教 育 課	学 校 教 育 係	学校教職員の人事・給与、児童・生徒の就学、学校の組織編制、教育課程、学習指導・生徒指導等、学校保健、教科書の採択、奨学資金、就学援助、課の庶務経理	
			教 育 研 究 所	教育職員の研修、教育相談、適応指導教室、言葉の教室
			幼 稚 園	利南・薄根幼稚園
			小 学 校	沼田・沼田東・沼田北・升形・利南東・池田・薄根・川田・白沢・利根・多那小学校
			中 学 校	沼田・沼田南・沼田西・沼田東・池田・薄根・白沢・利根・多那中学校
	生涯学習課	社 会 教 育 係	生涯学習及び社会教育の推進、社会教育の指導・助言・支援、社会教育関係団体の育成、人権教育、青少年団体の育成指導、青少年対策、青少年教育、青少年育成相談センター、課の庶務経理	
			市 民 文 化 推 進 室	文化振興
	図 書 館	奉 仕 係	図書館施設維持管理、図書館資料の収集・整理・保存、閲覧サービス、貸出サービス、情報サービス、情報利用教育、図書館の庶務経理	
			文化財保護課	文化財の調査・指定・保護・活用等、文化財調査委員、課の庶務経理
	埋蔵文化財調査センター	理蔵文化財	埋蔵文化財	
			歴史資料館	歴史資料館の管理・運営
	スポーツ振興課	スポーツ振興係	社会体育計画の立案・実施、社会体育及び学校体育の指導、助言及び援助、社会体育団体の育成、社会体育施設の整備・管理、課の庶務経理	
	選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局			市・県・国等の選挙管理執行、選挙啓発、裁判員候補者予定者及び検察審査員候補者予定者選定
監 査 委 員 事 務 局		監 査 係	市の事務事業に対する調査・監査・検査・審査、事務局の庶務経理	
農 業 委 員 会 事 務 局		農 地 係	農地法等事務、農地等の利用の最適化の推進、農業振興、農業者年金	
固 定 資 産 評 価 審 査 委 員 会			固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服の審査決定	

施 政 方 針

令和３年第３回沼田市議会定例会の開会に当たりまして、令和３年度の市政運営に対する所信を申し上げ、議員各位並びに市民皆様方の深いご理解とご協力を賜りたいと存じます。

《はじめに》

去年は、新型コロナウイルス感染症対策に終始した１年となり、本年に入りましても、未だ終息が見えない状況となっています。

その影響により、東京オリンピック・パラリンピックも１年延期となり、本市においても、数多くの事業やイベントなどを中止、延期せざるを得ない状況となりました。また、市民生活や外出自粛要請等により、経済活動にも大きな影響を及ぼしており、その影響は今もなお続いている状況となっています。

そのような状況下にあって、本市では、「ウィズコロナ」を掲げ、コロナと共存する施策として、「ぬまたマルシェ」の開催や電子地域通貨「テングー」の実証実験、子育て世代を支援する給付金の支給などに取り組んできたところであります。

また、利南運動公園や学校給食センターの供用開始、武道場の整備も着実に推進するとともに、中心市街地の活性化を図るため整備を進めてきた歴史資料館や生方記念文庫、旧土岐家住宅洋館、旧日本基督教団沼田教会記念会堂などの地域資源を生かした、歴史と文化のまちづくり推進事業の実施、給付型の「ふるさとぬまた未来創造奨学金」の創設、新たな防災情報の伝達手段としての「地域防災コミュニケーションシステム」の導入などにも取り組んできたところであります。

本年は、武道場整備事業や旧久米邸洋館保存整備事業などのほか、新型コロナウイルスワクチン接種事業の新設、電子地域通貨事業の継続など新型コロナウイルス感染症に対応するための事業に積極的

に取り組むとともに、地域におけるまちづくりや交流など多様な活動の拠点施設としてコミュニティセンターを設置することに伴う、コミュニティセンター事業や子育てコンシェルジュ事業の新設など、市民の健康や地域経済、市民協働などに係る事業についても、十分配意したところであります。

令和３年度においても、「こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまち」の実現に努めるとともに、「コロナとともに新たな沼田へ」を念頭に、対策事業の充実を図ってまいりたいと考えております。

《国、県の状況》

さて、令和３年度の国の予算は、昨年１２月２１日に閣議決定され、今国会で審議中であります。国は、その予算編成の基本方針において、我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるものの、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていく中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されるとしております。しかしながら、経済の水準は依然コロナ前を下回っており、また感染症が内外経済を下振れさせるリスクや金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があるとしております。その一方で、日経平均株価が３万円を超えるなど、少しながら明るい兆しも見えてきております。

また、予算編成に当たっては、我が国財政の厳しい状況を踏まえ、歳出全般にわたり、聖域なき徹底した見直しを推進し、地方においても、骨太の方針２０２０を踏まえて一般財源の総額を確保しつつ、国の取組と基調を合わせ徹底した見直しを進めるものとしております。

群馬県においては、「新型コロナ封じ込め加速予算」、「新たな未来構築予算」と銘打ち、「コロナとの長期戦を戦い抜く」、「ニュー

ノーマルの早期実現 ～D X（デジタル トランス フォーメーション）の集中的な推進と防災・医療体制の強化～」、「「100年続く自立した群馬」の実現～「始動人」の育成とSDGsの推進～」、「新たな富や価値の創出」、「財政の健全性の確保」の5つを重点施策に掲げ、「誰一人取り残さない自立分権型社会の実現」を目指すとして、総額7,650億7,700万円、対前年度比2.7パーセント増の一般会計当初予算案を議会へ提示したところであります。

《予算の基本方針》

令和3年度は、引き続き「明日の沼田をつくる元気みらい創造」に係る事業を実施するとともに、現下のコロナ禍における市民生活への影響が多大であることに鑑み、新型コロナウイルス感染症への対策事業も継続的に実施していきます。

予算編成に当たっては、「コロナとともに新たな沼田へ」を念頭に、新しい生活様式への転換など感染症への対応と経済活動の回復・向上に資する施策の充実を図るとともに、コスト意識を持って、事業の緊急性、必要性、優先度、熟度等を精査した上で、「選択と集中」により、事業の重点化を図るものとします。

また、行財政改革を強力に推し進め、総体的なスリム化を図るとともに、市の重点施策として、「保健・医療・福祉」（ふれ合いと支え合いの健やかなまちづくり）、「自然環境・生活環境」（人と自然にやさしい持続可能なまちづくり）、「教育・文化（未来を担うたくましいひとづくり・まちづくり）」、「都市基盤」（歴史・文化が息づく自然ゆたかなまちづくり）、「地域経済」（ブランド力と交流による元気創生のまちづくり）、「構想の推進」（市民協働のまちづくり）の6項目を柱に予算の重点配分を行うとともに、市民との連携・協働の下、こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまちづくりに取り組むものとしています。

《予算の規模と概要》

令和3年度一般会計予算の規模は、歳入歳出それぞれ225億8,317万8,000円で、前年度当初予算と比較して4億6,891万8,000円、2.1パーセントの増であります。

また、一般会計、特別会計及び企業会計を合わせた総体の予算規模は、385億4,879万6,000円で、対前年度比1.7パーセントの増であります。

一般会計につきましては、厳しい財政状況の中、経費節減により経常経費の抑制を図りながら地域事情及び市民ニーズなどの行政需要に対応するため、予算編成方針に基づき、優先すべき主要事務事業等を中心に、市民生活の更なる充実・向上に向けて必要な施策に重点を置き、予算の計上に努めたものであります。

《主要施策》

それでは、令和3年度予算の6つの重点施策に沿って、主要事業についてご説明申し上げます。

1つ目の柱である「保健・医療・福祉（ふれ合いと支え合いの健やかなまちづくり）」につきましては、子どもから高齢者まですべての市民が、生涯にわたり健康で、生きがいを感じながら幸せに暮らせる街づくりを進めてまいります。

主な事業としましては、就労支援や教育、保育、地域の子ども・子育て支援の充実を図る「民間保育所運営委託事業」及び「民間教育・保育施設給付事業」、ウォーキングによる健康づくりと健康寿命の延伸を図る「スマートウェルネス推進事業」、子育て世代への情報提供、子どもに関する相談・支援業務の強化を図る「子育てコンシェルジュ事業」、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐためのワクチン接種体制を構築する「新型コロナウイルスワクチン接種事業」などに取り組みます。

2つ目の柱である「自然環境・生活環境（人と自然にやさしい持

続可能なまちづくり)」につきましては、本市が有する豊富な自然の魅力を維持・継承するとともに、環境に優しく、こころ豊かに暮らせる、生活環境の整った街づくりを進めてまいります。

主な事業としましては、森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度を円滑に活用し、適切な森林整備を行う「森林整備事業」、環境負荷の低減と地域の活性化を図る「小水力発電施設整備事業」、地域の消防力の向上と防災・減災対策を図る「非常備消防管理事業」、「自助・共助・公助」の育成と連携により、安全・安心なまちづくりを推進する「ひとを守る・まちを守る防災ぬまた推進事業」などに取り組みます。

3つ目の柱である「教育・文化（未来を担うたくましいひとづくり・まちづくり）」につきましては、生涯にわたる学びを通して、心身ともに健康で活力ある人づくりを推進するとともに、市民の誰もが、いつでも、どこでも、気軽にスポーツに親しむことができる活動を推進します。

主な事業としましては、児童・生徒が学校生活を円滑に過ごせるよう支援する「学校教育支援事業」、国・県への上位史跡指定を視野に、将来の城跡保存整備に向けて基礎調査を進める「沼田城遺跡発掘調査事業」、沼田武道場及び沼田小学校講堂記念体育館の機能移転として整備する「武道場整備事業」、若者の夢と希望を実現するとともに、本市発展のための未来へ投資する「ふるさとぬまた未来創造奨学金事業」などに取り組みます。

4つ目の柱である「都市基盤（歴史・文化が息づく自然ゆたかなまちづくり）」につきましては、魅力ある都市空間の形成や快適な住環境の整備を図るとともに、利便性の高い公共交通の実現を図り、広域的な生活を支える都市基盤を整えます。

主な事業としましては、活気に満ちた中心市街地づくりを進めるための「中心市街地土地区画整理事業」、都市基盤の整備と沿線の

土地利用の有効活用を図る「3・3・1環状線（栄町工区）事業」、持続可能な交通体系の確立を図る「路線バス対策事業」、沿線地域の高齢者や年少者等の交通手段を確保し、住民福祉の向上を図る「市町村乗合バス運行事業」などに取り組みます。

5つ目の柱である「地域経済（ブランド力と交流による元気創生のまちづくり）」につきましては、地域資源を活かした農林水産業の振興と商工業の振興により雇用の安定を図るとともに、本市の魅力ある資源を活かした観光振興に取り組みます。

主な事業としましては、新たな海外市場の開拓を目的とした「海外販路促進事業」、起業や第2創業・事業継承を志す人を支援する「創業支援事業」、市内経済の活性化、キャッシュレス決済の普及、接触機会減少に伴う新型コロナウイルス感染リスク軽減を図る「電子地域通貨事業」、被害防除、捕獲、生息域の環境整備等を中心とした総合対策を行い、被害軽減を図る「鳥獣対策事業」などに取り組みます。

6つ目の柱である「構想の推進（市民協働のまちづくり）」につきましては、市民と行政が互いに信頼関係を築き、対話とふれあいを大切にすることを基本に、広域行政や人材育成など、行政経営の効率化や高度化を図ります。

主な事業としましては、延期された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて気運醸成を図るとともに、ドイツ文化の周知や国際交流を推進する「ホストタウン交流事業」、地域におけるまちづくりや交流など多様な活動の拠点として設置する「コミュニティセンター事業」、幅広い層の市民の皆さんの意見を市政に反映する「市民構想会議運営事業」などに取り組みます。

これら、6つの重点施策を柱に、市民との連携・協働の下、「こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまちづくり」に取り組ん

でまいりたいと考えております。

《むすびに》

令和３年度予算につきましては、厳しい財政状況ではありますが、「明日の沼田をつくる元気みらい創造予算」として、市営住宅長寿命化改善事業や３・３・１環状線（栄町工区）事業の継続をはじめ、武道場整備事業や旧久米邸洋館保存整備事業などのハード事業のほか、新型コロナウイルスワクチン接種事業の新設、電子地域通貨事業の継続など新型コロナウイルス感染症に対応するための事業に積極的に取り組んでまいります。また、地域におけるまちづくりや交流など多様な活動の拠点施設としてコミュニティセンターを設置することに伴い、コミュニティセンター事業を新設したものであります。そのほか、子育てコンシェルジュ事業の新設、母子保健相談支援事業やスマートウェルネス推進事業の更なる推進、観光宣伝事業や歴史的資源活用事業による観光誘客の促進、東京２０２０オリンピック・パラリンピックのホストタウン交流事業など、市民の健康増進や地域経済、市民協働などに係る事業についても、十分配意してまいりたいと考えております。

令和３年度におきましては、新型コロナウイルス感染症が終息し、素晴らしい沼田市が築けますよう、議員皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、私の施政方針とさせていただきます。

（令和３年第３回定例会 沼田市議会会議録から抜粋）

財 政 の 概 況

1 決算の概況

(単位：千円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1 歳 入 総 額 (A)	24,869,699	29,767,633	27,168,678
2 歳 出 総 額 (B)	23,846,166	28,633,515	25,926,036
3 歳入歳出差引額 (A) - (B) (C)	1,023,533	1,134,118	1,242,642
4 翌年度へ繰り越すべき財源 (D)	363,326	332,074	265,117
5 実 質 収 支 (E) (C) - (D)	660,207	802,044	977,525
6 単 年 度 収 支 (F)	87,100	141,837	175,481
7 積 立 金 (G)	1,064	969	192,632
8 繰 上 償 還 金 (H)	0	0	0
9 積 立 金 取 崩 し 額 (I)	428,873	62,257	0
10 実 質 単 年 度 収 支 (F) + (G) + (H) - (I)	△ 340,709	80,549	368,113

2 決算規模の推移

歳 入

(単位：千円)

款	項	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1 市 税		6,445,875	6,357,210	6,251,338
	1 市 民 税	2,550,419	2,525,757	2,525,584
	2 固 定 資 産 税	3,054,544	3,036,378	2,907,139
	3 軽 自 動 車 税	185,073	196,618	200,774
	4 市 た ば こ 税	447,398	404,225	426,092
	5 入 湯 税	34,086	20,847	22,689
	6 都 市 計 画 税	174,355	173,385	169,060
2 地 方 譲 与 税		278,572	291,228	294,382
	1 地 方 揮 発 油 譲 与 税	68,074	66,637	68,336
	2 自 動 車 重 量 譲 与 税	196,045	193,879	195,382
	3 森 林 環 境 譲 与 税	14,453	30,712	30,664
3 利 子 割 交 付 金		4,541	4,956	4,061
	1 利 子 割 交 付 金	4,541	4,956	4,061
4 配 当 割 交 付 金		22,268	21,282	32,864
	1 配 当 割 交 付 金	22,268	21,282	32,864
5 株 式 等 譲 渡 所得割交付金		13,266	25,901	36,380
	1 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	13,266	25,901	36,380
6 法 人 事 業 税 交 付 金		0	24,334	63,923
	1 法 人 事 業 税 交 付 金	0	24,334	63,923
7 地 方 消 費 税 交 付 金		890,712	1,088,547	1,172,279
	1 地 方 消 費 税 交 付 金	890,712	1,088,547	1,172,279
8 ゴルフ場利用税 交 付 金		12,437	8,042	10,631
	1 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	12,437	8,042	10,631

9	環境性能割 交付金		11,986	25,141	29,131
	1 環境性能割交付金		11,986	25,141	29,131
10	地方特例交付金		107,997	48,243	141,660
	1 地方特例交付金		107,997	48,243	43,831
	2 新型コロナウイルス感染症対 策地方税減収補填特別交付金		0	0	97,829
11	地方交付税		6,172,706	6,151,275	6,939,869
	1 地方交付税		6,172,706	6,151,275	6,939,869
12	交通安全対策 特別交付金		8,285	9,264	8,694
	1 交通安全対策 特別交付金		8,285	9,264	8,694
13	分担金及び 負担金		94,467	61,212	72,147
	1 分担金		26,056	9,828	19,897
	2 負担金		68,411	51,384	52,250
14	使用料及び 手数料		132,396	120,106	117,753
	1 使用料		102,639	91,608	91,034
	2 手数料		29,757	28,498	26,719
15	国庫支出金		2,707,262	9,117,617	5,014,620
	1 国庫負担金		2,064,369	2,134,353	2,351,203
	2 国庫補助金		631,787	6,970,412	2,652,311
	3 委託金		11,106	12,852	11,106
16	県支出金		1,636,313	1,569,998	1,642,549
	1 県負担金		889,947	941,878	1,012,844
	2 県補助金		630,881	522,758	518,736
	3 委託金		115,485	105,362	110,970
17	財産収入		89,862	72,060	68,266
	1 財産運用収入		75,341	62,742	62,851
	2 財産売却収入		14,521	9,318	5,415
18	寄附金		62,180	80,493	124,339
	1 寄附金		62,180	80,493	124,339
19	繰入金		882,112	488,408	283,391
	1 基金繰入金		850,320	460,447	216,309
	2 特別会計繰入金		31,792	27,961	67,082
20	繰越金		837,849	683,533	724,118
	1 繰越金		837,849	683,533	724,118
21	諸収入		728,969	801,087	2,022,022
	1 延滞金、加算金及び過料		9,765	7,224	6,263
	2 市預金利子		57	29	28
	3 貸付金元利収入		157,150	157,240	157,266
	4 受託事業収入		24,782	20,770	27,534
	5 雑入		537,215	615,824	1,830,931
22	市債		3,688,839	2,717,696	2,114,262
	1 市債		3,688,839	2,717,696	2,114,262
廃款	自動車取得税		40,805	0	0
	交付金	廃項	40,805	0	0
	歳入合計		24,869,699	29,767,633	27,168,678

歳 出

(単位：千円)

款	項	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1 議会費		202,192	191,339	194,507
	1 議会費	202,192	191,339	194,507
2 総務費		2,644,282	7,620,629	3,197,845
	1 総務管理費	2,021,720	7,025,759	2,618,428
	2 徴税費	355,771	351,124	327,697
	3 戸籍住民基本台帳費	164,553	186,675	191,626
	4 選挙費	65,351	2,427	28,338
	5 統計調査費	8,298	25,253	3,142
	6 監査委員費	28,589	29,391	28,614
3 民生費		6,573,184	6,657,200	7,581,470
	1 社会福祉費	3,316,453	3,332,593	3,865,730
	2 児童福祉費	2,566,505	2,698,472	3,114,977
	3 生活保護費	689,778	625,967	600,596
	4 災害救助費	448	168	167
4 衛生費		2,624,097	2,791,763	3,057,227
	1 保健衛生費	1,844,670	1,974,731	2,204,814
	2 清掃費	710,662	708,397	715,199
	3 上水道費	68,765	108,635	137,213
5 労働費		29,369	23,101	22,375
	1 労働費	29,369	23,101	22,375
6 農林水産業費		818,605	646,231	582,372
	1 農業費	724,127	522,852	472,108
	2 林業費	93,233	122,527	109,599
	3 水産業費	1,245	852	664
7 商工費		590,397	926,671	2,546,852
	1 商工費	590,397	926,671	2,546,852
8 土木費		2,489,227	2,818,174	3,314,709
	1 土木管理費	155,366	158,658	152,222
	2 道路橋りょう費	578,277	631,134	823,347
	3 河川費	4,505	2,870	5,737
	4 都市計画費	1,362,567	1,622,106	1,916,433
	5 住宅費	388,512	403,406	416,970
9 消防費		854,795	880,628	826,500
	1 消防費	854,795	880,628	826,500
10 教育費		4,831,850	4,045,883	2,591,991
	1 教育総務費	319,095	645,956	376,547
	2 小学校費	717,146	263,788	215,224
	3 中学校費	456,618	139,022	210,684
	4 高等学校費	2,303	2,006	1,853
	5 幼稚園費	93,921	46,481	44,178
	6 社会教育費	719,348	679,234	726,607
	7 保健体育費	2,523,419	2,269,396	1,016,899
11 災害復旧費		57,380	0	38,751
	1 農林水産施設災害復旧費	23,080	0	24,926
	2 土木施設災害復旧費	34,300	0	13,825
12 公債費		2,130,788	2,031,896	1,971,437
	1 公債費	2,130,788	2,031,896	1,971,437
歳 出	合 計	23,846,166	28,633,515	25,926,036
歳 入	歳 出 差 引 額	1,023,533	1,134,118	1,242,642

3 特別会計等

(1) 国民健康保険特別会計

歳入

(単位：円)

款	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1 国民健康保険税	1,262,258,636	1,196,280,518	1,248,025,063
2 国庫支出金	1,347,000	9,392,000	6,200,000
3 県支出金	4,148,701,613	3,866,036,205	4,151,751,973
普通交付金	3,999,480,613	3,710,371,205	4,032,977,973
保険者努力支援交付金	20,465,000	20,724,000	21,190,000
特別調整交付金	37,963,000	41,542,000	21,377,000
県繰入金（2号分）	73,819,000	79,507,000	58,573,000
特定健診等負担金	16,974,000	13,892,000	17,634,000
4 財産収入	26,190	22,975	4,011
5 繰入金	415,464,523	452,282,612	399,467,094
6 繰越金	0	0	0
7 諸収入	38,467,298	36,109,271	32,575,663
合 計	5,866,265,260	5,560,123,581	5,838,023,804

歳出

(単位：円)

款	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1 総務費	37,541,666	23,888,099	25,327,778
2 保険給付費	4,026,197,099	3,729,514,593	4,066,867,509
3 国民健康保険事業費納付金	1,666,560,052	1,687,916,235	1,483,771,358
4 共同事業拠出金	680	705	96
5 財政安定化基金拠出金	0	0	0
6 保健事業費	71,201,387	54,140,840	66,580,570
7 基金積立金	26,190	22,975	88,174,000
8 公債費	0	0	0
9 諸支出金	15,527,573	22,867,319	56,317,009
10 予備費	0	0	0
合 計	5,817,054,647	5,518,350,766	5,787,038,320

(2) 後期高齢者医療特別会計

歳入

(単位：円)

款	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1 後期高齢者医療保険料	458,617,305	472,621,450	465,880,229
2 繰入金	169,829,005	170,760,880	170,986,032
3 繰越金	608,800	187,088	116,500
4 諸収入	3,888,792	2,637,732	2,461,767
5 国庫支出金	0	55,000	0
合 計	632,943,902	646,262,150	639,444,528

歳出

(単位：円)

款	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1 総務費	5,959,470	4,700,895	3,730,701
2 後期高齢者医療広域連合納付金	626,089,244	640,447,255	633,926,740
3 諸支出金	708,100	997,500	528,400
4 予備費	0	0	0
合 計	632,756,814	646,145,650	638,185,841

(3) 介護保険特別会計

歳 入

(単位：円)

款	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1 保 険 料	1,116,053,838	1,108,506,764	1,119,848,025
2 分担金及び負担金	1,490,000	1,395,000	1,268,500
3 使用料及び手数料	0	0	0
4 国庫支出金	1,352,773,021	1,419,399,583	1,606,493,892
5 支払基金交付金	1,452,828,740	1,487,988,000	1,536,515,164
6 県 支 出 金	759,759,715	831,600,614	833,198,668
7 財 産 収 入	6,007	8,756	4,086
8 寄 附 金	0	0	0
9 繰 入 金	925,821,000	941,199,000	987,691,458
10 繰 越 金	191,197,349	25,825,189	1,684,663
11 諸 収 入	704,233	1,108,721	570,546
合 計	5,800,633,903	5,817,031,627	6,087,275,002

歳 出

(単位：円)

款	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1 総 務 費	165,398,259	129,723,679	136,251,327
2 保 険 給 付 費	5,178,573,450	5,406,607,888	5,486,973,384
3 地域支援事業費	239,258,631	214,139,704	207,531,890
4 基金積立金	110,006,007	8,756	5,954,086
5 公 債 費	0	0	0
6 諸 支 出 金	81,572,367	64,866,937	32,926,900
7 予 備 費	0	0	0
合 計	5,774,808,714	5,815,346,964	5,869,637,587

(4) 電気事業特別会計

歳 入

(単位：円)

款	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1 発 電 事 業 収 入	19,767,058	20,013,434	18,575,598
2 財 産 収 入	1,103	2,040	439
3 市 債		333,000,000	
4 繰 越 金		1,333,000	3,840,000
5 諸 収 入	52,105		873,482
合 計	19,820,266	354,348,474	23,289,519

歳 出

(単位：円)

款	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1 総 務 費			790,500
2 事 業 費	5,737,152	337,518,119	3,568,269
3 基金積立金	3,301,103	1,665,040	1,320,439
4 公 債 費	9,445,660	9,427,312	9,570,400
5 予 備 費			
合 計	18,483,915	348,610,471	15,249,608

(5) 水道事業会計

収益の収入及び支出

(単位：円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
第1款 水道事業収益	396,054,491	393,404,913	381,173,411
第1項 営業収益	360,569,905	361,061,914	350,139,525
第2項 営業外収益	35,484,586	32,342,999	31,033,886
第3項 特別利益	0	0	0
第1款 水道事業費用	348,193,163	346,939,914	379,235,828
第1項 営業費用	332,865,234	327,617,393	358,557,306
第2項 営業外費用	15,327,929	19,322,521	20,678,522
第3項 特別損失	0	0	0
第4項 予備費	0	0	0
収 支 差 引 額	47,861,328	46,464,999	1,937,583

資本的収入及び支出

(単位：円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
第1款 資本的収入	40,500,000	14,466,437	0
第1項 工事負担金	0	14,305,287	0
第2項 出資金	0	0	0
第3項 企業債	40,500,000	0	0
第4項 固定資産売却収入	0	161,150	0
第1款 資本的支出	146,614,400	148,849,009	62,971,771
第1項 建設改良費	128,188,736	130,095,268	43,884,041
第2項 企業債償還金	18,425,664	18,753,741	19,087,730
第3項 予備費	0	0	0
収 支 差 引 額	△ 106,114,400	△ 134,382,572	△ 62,971,771
上記不足額の補てん財源			
内 訳	減債積立金		
	利益積立金		
	建設改良積立金		
	当年度損益勘定留保資金		
	過年度損益勘定留保資金	97,994,648	126,507,249
	消費税資本的収支調整額	8,119,752	7,875,323
	固定資産除却		

(6) 簡易水道事業会計

収益の収入及び支出

(単位：円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
第1款 簡易水道事業収益	—	—	509,639,764
第1項 営業収益	—	—	234,305,571
第2項 営業外収益	—	—	275,334,193
第3項 特別利益	—	—	0
第1款 簡易水道事業費用	—	—	500,496,698
第1項 営業費用	—	—	482,844,014
第2項 営業外費用	—	—	14,324,884
第3項 特別損失	—	—	3,327,800
第4項 予備費	—	—	0
収 支 差 引 額	—	—	9,143,066

資本の収入及び支出

(単位：円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
第1款 資本の収入	—	—	52,500,000
第1項 工事負担金	—	—	0
第2項 出資金	—	—	0
第3項 企業債	—	—	52,500,000
第4項 固定資産売却収入	—	—	0
第1款 資本の支出	—	—	95,570,256
第1項 建設改良費	—	—	39,310,841
第2項 企業債償還金	—	—	56,259,415
第3項 予備費	—	—	0
収 支 差 引 額	—	—	△ 43,070,256
上記不足額の補てん財源	—	—	
内 訳	減債積立金	—	—
	利益積立金	—	—
	建設改良積立金	—	—
	当年度損益勘定留保資金	—	40,532,860
	過年度損益勘定留保資金	—	—
	消費税資本の収支調整額	—	2,537,396
	固定資産除却	—	—

(7) 下水道事業会計

収益の収入及び支出

(単位：円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
第1款 下水道事業収益	—	1,378,911,319	1,357,292,574
第1項 営業収益	—	436,769,383	435,087,517
第2項 営業外収益	—	942,141,936	922,205,057
第3項 特別利益	—	0	0
第1款 下水道事業費用	—	1,308,778,331	1,295,726,982
第1項 営業費用	—	1,112,896,570	1,133,732,925
第2項 営業外費用	—	182,546,661	161,994,057
第3項 特別損失	—	13,335,100	0
第4項 予備費	—	0	0
収 支 差 引 額	—	70,132,988	61,565,592

資本的収入及び支出

(単位：円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
第1款 資本的収入	—	425,772,600	454,102,940
第1項 工事負担金	—	134,385,600	136,228,940
第2項 出資金	—	58,487,000	48,474,000
第3項 企業債	—	207,600,000	231,600,000
第4項 固定資産売却収入	—		0
第5項 補助金		25,300,000	37,800,000
第1款 資本的支出	—	898,650,639	916,382,150
第1項 建設改良費	—	145,236,216	148,782,586
第2項 企業債償還金	—	753,414,423	767,599,564
第3項 予備費	—	0	0
収 支 差 引 額	—	△ 472,878,039	△ 462,279,210
上記不足額の補てん財源	—		
内 訳	減債積立金	—	
	利益積立金	—	
	建設改良積立金	—	
	当年度分未処分利益剰余金	—	48,512,320
	過年度分未処分利益剰余金	—	11,922,858
	当年度損益勘定留保資金	—	414,558,519
	過年度損益勘定留保資金	—	6,438,457
	消費税資本的収支調整額	—	9,807,200
	固定資産除却	—	

《 総 務 部 》

1 秘 書 課

(1) 姉妹都市交流関係

ア 下田市関係

- ・ R4. 1. 13～14 下田市制施行 50 周年記念式典に出席したほか、下田市長・議長表敬訪問、「水仙まつり」視察を行った。

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止になった事業

- ・ 5 月 第 8 2 回下田市黒船祭（中止のため不参加）
- ・ 5 月 第 8 2 回黒船祭「姉妹都市交歓絵画展」（中止）
- ・ 7 月～8 月 沼田まつり「姉妹都市交歓絵画展」（中止）
- ・ 8 月 沼田まつり（中止／例年「オープニングセレモニー」等に参加）
- ・ 8 月 沼田まつり歓迎交流会（中止）
- ・ 10 月 沼田市農業まつり（中止／例年「下田市特産物」を展示販売）
- ・ 3 月 J A 伊豆太陽中部地区農業祭（中止／例年「沼田市農産物」を展示販売）

イ ドイツ・バイエルン州フュッセン市関係

- ・ R3. 12. 15～21 絵画交流作品展

市内小学生の作品 20 点、中学生の作品 16 点、フュッセン市学生
の作品 18 点をテラス沼田内で展示後、市内小中学生の作品は
フュッセン市へ送付

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止になった事業

- ・ 10 月～ 市内の中学生及び利根沼田地域の高校生とフュッセン市の高校生
との E メール交流（中止）
- ・ 未定 姉妹都市提携締結 25 周年記念フュッセン市公式訪問（中止）

(2) 叙勲表彰関係

年月日	氏 名	事 項	表 彰 者
3. 3. 31	戸 部 美 恵	紺綬褒章	内閣総理大臣
3. 3. 31	戸 部 佐知子	紺綬褒章	内閣総理大臣
3. 4. 29	牧 野 保 好	旭日小綬章	内閣総理大臣
3. 4. 30	久 保 健 二	監査委員功労感謝状	沼 田 市 長
3. 5. 3	大 島 崇 行	群馬県総合表彰	群 馬 県 知 事
3. 5. 3	星 野 稔	群馬県総合表彰	群 馬 県 知 事
3. 9. 30	平 形 昇	教育委員会委員功労感謝状	沼 田 市 長
3. 11. 3	大 竹 政 雄	旭日双光章	内閣総理大臣
3. 11. 3	小 野 要 二	旭日双光章	内閣総理大臣
3. 12. 19	星 野 建 芳	旭日単光章	内閣総理大臣
4. 3. 1	井 澤 和 男	旭日小綬章	内閣総理大臣
4. 3. 31	五十嵐 靖 男	副市長功労感謝状	沼 田 市 長
4. 3. 31	横 坂 隆 司	教育長功労感謝状	沼 田 市 長

(3) 広報活動

市政全般にわたる施策や現状を広く市民にお知らせし、市政に対する理解を深めてもらうための広報活動を行った。

ア 広報ぬまたの発行

「広報ぬまた」（A 4判20頁～32頁）を毎月 1 日に発行し、各町の区長、地区委員を通じて市内全世帯に配布したほか、市内官公庁、県内各市、利根郡内各町村などにも郵送した。

イ 施設見学会の実施

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止とした。

ウ マスメディアによる広報

市政広報の充実を図るため、群馬テレビ、沼田エフエム放送(FM OZE)、新聞紙面広告などを利用して市民に対する広報活動を行った。

沼田エフエム放送では、月曜日から金曜日までの午前 8 時と午後 6 時から、土・日曜日は午前10時と午後 2 時から、それぞれ10分間「沼田シティインフォメーション」として、行政情報を放送した。

エ 月間・週間行事予定表の発行

毎月及び毎週 1 回、市の行事予定表を作成し、各課の行事を事前に周知することで、連絡を密にして行政の効率的運営を図るとともに、報道機関などへの情報提供資料として活用した。

(4) 広聴活動

施策、財政、組織など市政全般にわたる問題点の指摘や建設的な意見、要望等、市政の参考にするための広聴活動を行った。

ア 陳情の受付

市政全般にわたり受理した陳情などの件数は、３７件であった。

【陳情等受理担当部課及び件数】

区 分	件 数	区 分	件 数
総 務 部	12	経 済 部	2
総 務 課	(2)	産業振興課	(2)
地域安全課	(2)	都市建設部	9
企画政策課	(3)	建 設 課	(6)
財 政 課	(4)	建築住宅課	(1)
契約検査課	(1)	都市計画課	(1)
市 民 部	3	上下水道課	(1)
市民協働課	(1)	教 育 部	1
環 境 課	(2)	スポーツ振興課	(1)
健康福祉部	10	合 計	37
社会福祉課	(5)		
子 ども 課	(3)		
健 康 課	(2)		

イ 市長への意見箱

「市長への意見箱」に寄せられた意見等は、１２４件であった。

【市長への意見箱受付担当部課及び件数】

区 分	件 数	区 分	件 数
総 務 部	34	経 済 部	9
秘 書 課	(1)	産業振興課	(5)
総 務 課	(5)	観光交流課	(4)
地域安全課	(4)	都市建設部	19
企画政策課	(8)	建 設 課	(9)
財 政 課	(16)	建築住宅課	(1)
市 民 部	10	都市計画課	(6)
市 民 課	(2)	上下水道課	(3)
課 税 課	(1)	教 育 部	31
市民協働課	(3)	学校教育課	(12)
環 境 課	(4)	生涯学習課	(8)
健康福祉部	20	文化財保護課	(1)
社会福祉課	(5)	スポーツ振興課	(10)
子 ども 課	(3)	議 会 事 務 局	1
介護高齢課	(1)	合 計	124
健 康 課	(11)		

ウ 子ども議会の開催

市の将来を担う子どもたちの夢や豊かな感性をまちづくりに反映するとともに、行政やまちづくりなどへの関心を高めてもらうため、子ども議会を開催した。

期 日 令和3年11月20日（土）

会 場 テラス沼田 5階 議場

子ども議員 小学生11人、中学生9人、高校生5人 計25人

(5) 情報通信技術（ＩＴ）活用の推進

インターネット情報発信

平成28年度からホームページをリニューアルしたことにより、各所属からページを作成することが出来るようになったため、最新情報を素早く発信するように努めた。

なお、市外在住者向けのページについても、市内における季節ごとの風景の画像や動画、イベント等分かりやすく発信するように努めた。

また、フェイスブックやツイッターを活用して、各種行事のお知らせや、開催の様子などを発信した。

2 総 務 課

(1) 市議会の招集及び議案の提出

市議会を下記のとおり招集し、議案 102 件、報告 14 件、諮問 2 件を提出した。

回	招集年月日	会 期	閉会年月日	提出付議案件数														
1	3 年 1 月 2 2 日	1 日間	3 年 1 月 2 2 日	<table><tr><td>条 例</td><td>1 件</td></tr><tr><td>合 計</td><td>1 件</td></tr></table>	条 例	1 件	合 計	1 件										
条 例	1 件																	
合 計	1 件																	
2	3 年 2 月 1 6 日	1 日間	3 年 2 月 1 6 日	<table><tr><td>予 算</td><td>1 件</td></tr><tr><td>合 計</td><td>1 件</td></tr></table>	予 算	1 件	合 計	1 件										
予 算	1 件																	
合 計	1 件																	
3	3 年 2 月 2 5 日	2 3 日間	3 年 3 月 1 9 日	<table><tr><td>条 予 算</td><td>2 7 件 (1)</td></tr><tr><td>人 事</td><td>1 6 件</td></tr><tr><td>そ の 他</td><td>2 件</td></tr><tr><td>合 計</td><td>5 件 (3)</td></tr><tr><td></td><td>5 0 件 (4)</td></tr></table>	条 予 算	2 7 件 (1)	人 事	1 6 件	そ の 他	2 件	合 計	5 件 (3)		5 0 件 (4)				
条 予 算	2 7 件 (1)																	
人 事	1 6 件																	
そ の 他	2 件																	
合 計	5 件 (3)																	
	5 0 件 (4)																	
4	3 年 5 月 1 1 日	1 日間	3 年 5 月 1 1 日	<table><tr><td>報 告</td><td>8 件</td></tr><tr><td>予 算</td><td>1 件</td></tr><tr><td>人 事</td><td>2 件</td></tr><tr><td>合 計</td><td>1 1 件</td></tr></table>	報 告	8 件	予 算	1 件	人 事	2 件	合 計	1 1 件						
報 告	8 件																	
予 算	1 件																	
人 事	2 件																	
合 計	1 1 件																	
5	3 年 6 月 1 日	1 1 日間	3 年 6 月 1 1 日	<table><tr><td>報 告</td><td>3 件</td></tr><tr><td>条 例</td><td>4 件</td></tr><tr><td>予 算</td><td>2 件</td></tr><tr><td>人 事</td><td>1 件</td></tr><tr><td>そ の 他</td><td>6 件</td></tr><tr><td>合 計</td><td>1 6 件</td></tr></table>	報 告	3 件	条 例	4 件	予 算	2 件	人 事	1 件	そ の 他	6 件	合 計	1 6 件		
報 告	3 件																	
条 例	4 件																	
予 算	2 件																	
人 事	1 件																	
そ の 他	6 件																	
合 計	1 6 件																	
6	3 年 8 月 3 1 日	2 3 日間	3 年 9 月 2 2 日	<table><tr><td>報 告</td><td>3 件</td></tr><tr><td>条 例</td><td>3 件</td></tr><tr><td>予 算</td><td>7 件</td></tr><tr><td>決 算</td><td>3 件</td></tr><tr><td>人 事</td><td>1 件</td></tr><tr><td>そ の 他</td><td>4 件 (2)</td></tr><tr><td>合 計</td><td>2 1 件 (2)</td></tr></table>	報 告	3 件	条 例	3 件	予 算	7 件	決 算	3 件	人 事	1 件	そ の 他	4 件 (2)	合 計	2 1 件 (2)
報 告	3 件																	
条 例	3 件																	
予 算	7 件																	
決 算	3 件																	
人 事	1 件																	
そ の 他	4 件 (2)																	
合 計	2 1 件 (2)																	
7	3 年 1 1 月 3 0 日	1 1 日間	3 年 1 2 月 1 0 日	<table><tr><td>条 予 算</td><td>8 件</td></tr><tr><td>人 事</td><td>6 件</td></tr><tr><td>そ の 他</td><td>1 件</td></tr><tr><td>合 計</td><td>3 件</td></tr><tr><td></td><td>1 8 件</td></tr></table>	条 予 算	8 件	人 事	6 件	そ の 他	1 件	合 計	3 件		1 8 件				
条 予 算	8 件																	
人 事	6 件																	
そ の 他	1 件																	
合 計	3 件																	
	1 8 件																	

※ () 内は議会提出議案
 ※ 専決条例 5 月 5 件

(2) 一般行政事務の委託

ア 一般行政事務委託料

市民に対する市の一般行政事務の連絡は、沼田市一般行政事務の委託に関する規則（昭和 61 年規則第 1 号）に基づき、区と一般行政事務の委託契約を締結し周知徹底を図り、市行政の運営に万全を期した。

総額	61,373,610円
内訳	55,199,700円
一般事務	5,353,910円
環境保健事務	820,000円
保健推進事務	

イ 区及び地区の状況（令和4年3月31日現在）

(7) 地区を置く区の状況（28区）

区名	人口 世帯数	地区数	一地区平均人口 一地区平均世帯数	区名	人口 世帯数	地区数	一地区平均人口 一地区平均世帯数
東倉内町	733 385	13	56 30	清水町	584 304	7	83 43
西倉内町	514 249	11	47 23	薄根町	2,457 1,111	20	123 56
柳町	1,331 618	8	166 77	戸鹿野町	1,441 666	4	360 167
高橋場町	3,609 1,702	31	116 55	下久屋町	1,238 613	5	248 123
材木町	1,085 538	11	99 49	上久屋町	563 214	2	282 107
桜町	841 398	6	140 66	久屋原町	1,243 615	3	414 205
上原町	1,944 923	12	162 77	岡谷町	649 277	5	130 55
東原新町	1,441 688	13	111 53	上川田町	505 219	4	126 55
西原新町	1,187 533	14	85 38	下川田町	1,571 658	11	143 60
上之町	75 37	3	25 12	屋形原町	326 141	5	65 28
馬喰町	249 114	4	62 29	岩本町	208 102	3	69 34
中町	74 41	4	19 10	南郷	151 86	6	25 14
坊新田町	973 438	12	81 37	最大	3,609 1,702	31	414 205
下之町	143 59	5	29 12	最小	74 37	2	19 10
鍛冶町	834 403	14	60 29	合計	26,581 12,409	244	109 51
榛名町	612 277	8	77 35				

(イ) 地区を置かない区の状況（５４区）

区 名	人 口	世 帯 数	区 名	人 口	世 帯 数
新 町	376	171	石 墨 町 西 部	93	44
沼 須 町	722	294	戸 神 町	454	178
上 沼 須 町	427	184	町 田 町 東 部	526	196
横 塚 町	1,891	834	町 田 町 西 部	592	228
栄 町	814	387	篠 尾 町	159	75
佐 山 町 北 部	69	38	岩 本 町 上 野	50	28
佐 山 町 南 部	97	42	今 井 町	60	24
(佐 山 町 開 拓)	5	3	高 平	998	388
上 発 知 町 北 部	180	94	生 枝	230	96
上 発 知 町 中 部	125	53	岩 室	53	30
上 発 知 町 南 部	130	54	尾 合	351	144
中 発 知 町	306	119	平 出	156	62
発 知 新 田 町	202	95	上 古 語 父	1,522	634
下 発 知 町	201	76	下 古 語 父	226	98
奈 良 町	285	120	追 貝	523	237
秋 塚 町	47	20	平 川	753	333
下 沼 田 町	695	296	大 楊	185	75
白 岩 町	326	129	高 戸 谷	153	69
硯 田 町	473	219	老 神	345	182
恩 田 町	504	231	大 原	393	166
井 土 上 町 上	432	182	園 原	170	82
井 土 上 町 下	543	237	穴 原	59	27
宇 楚 井 町	153	61	根 利	102	63
原 町	137	53	輪 組	158	67
堀 廻 町	330	122	多 那	412	154
大 釜 町	187	73	二 本 松	128	58
善 桂 寺 町	347	132	合 計	19,140	8,175
石 墨 町 東 部	285	118			

(3) 自衛官募集事務

自衛隊群馬地方協力本部沼田地域事務所と連絡調整を図り、沼田市自衛隊家族会への支援を行い、募集事務の推進を図った。本市から２人が入隊した。

(4) 平和行政の推進

ア 原爆・戦争遺跡パネル展

戦争の愚かさと平和の尊さを長く語り継いでいくことを目的として、原爆パネル及び戦争遺跡パネルの展示を行った。

期 日	場 所
8 月 3 日～1 6 日	テラス沼田 4 階 市民ロビーぱるく
1 1 月 1 日～ 6 日	薄根中学校

イ 私の八月十五日パネル展

「8.15朗読・収録プロジェクト」実行委員会の協力により、終戦の日の思い出の絵と本人の貴重な証言を聞くことができる「音筆」を使ったパネル展示を行った。

期 日	場 所
8 月 3 日～1 6 日	テラス沼田 4 階 インナーテラス

(5) 行政不服審査制度実施状況

審査請求件数及び処理状況

年度	審査請求 件 数	却 下	認 容		棄却	取下げ	審理中
			全 部	一 部			
元	1	0	0	0	1	0	0
2	2	1	0	0	0	1	0
3	0	0	0	0	0	0	0

(6) 条例、規則等の審査及び制定・改廃

ア 条例、規則等の審査

法規審査委員会（持ち回り審査を含む。）を9回開催し、制定し、又は改廃する条例、規則等の審査を行い、113件の条例、規則等を公布した。

イ 条例、規則等の制定・改廃

区 分	制 定	一部改正	廃 止	計
条 例	4	4 1	3	4 8
規 則	5	2 7	3	3 5
訓 令 甲	4	1 0	0	1 4
告 示	1	1 1	4	1 6

(7) 文書関係

ア 再生紙使用、両面印刷等の徹底

沼田市環境方針に基づき、両面印刷の徹底、使用済用紙の裏面の内部文書利用、事務連絡等の電子メール及び電子掲示板の活用等を行った。令和３年度における全用紙購入量に対する再生紙購入率は、１００パーセントであった。

イ 郵便取扱いの状況

(単位：通、円)

種別 月別	普 通 郵 便		特殊取扱い (書留、速達等)		冊子、EMS等	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
4	14,554	1,276,488	61	39,830	254	49,199
5	52,979	4,437,604	91	57,248	148	17,735
6	35,418	2,462,994	62	45,179	799	88,407
7	20,287	1,656,852	57	37,311	232	33,613
8	17,186	1,264,068	57	34,162	773	83,625
9	11,695	963,150	45	29,522	639	87,350
10	12,318	1,003,202	210	95,070	353	43,201
11	14,007	1,214,903	76	37,344	120	21,749
12	15,922	1,468,215	62	40,660	610	71,595
1	18,355	1,633,104	179	81,239	19	13,326
2	11,597	940,523	101	60,589	231	42,854
3	13,903	1,348,086	264	145,904	151	21,799
合 計	238,221	19,669,189	1,265	704,058	4,329	574,453
前年度	244,323	19,740,824	1,198	767,125	3,843	521,879
前年比	98%	100%	106%	92%	113%	110%

種別 月別	小 包	着払い	宅急便	合 計	
	金 額	金 額	金 額	数 量	金 額
4	13,390	45,100	7,219	14,869	1,431,226
5	6,889	49,530	4,873	53,218	4,573,879
6	6,412	39,066	4,158	36,279	2,646,216
7	8,651	27,667	13,651	20,576	1,777,745
8	35,610	84,036	12,881	18,016	1,514,382
9	30,177	46,872	7,293	12,379	1,164,364
10	14,582	34,656	4,741	12,881	1,195,452
11	8,015	55,103	4,532	14,203	1,341,646
12	6,682	53,916	1,617	16,594	1,642,685
1	8,377	173,179	2,354	18,553	1,911,579
2	27,386	46,360	2,354	11,929	1,120,066
3	8,455	66,321	3,058	14,318	1,593,623
合 計	174,626	721,806	68,731	243,815	21,912,863
前年度	162,566	563,116	68,926	249,364	21,824,436
前年比	107%	128%	100%	98%	100%

(8) 情報公開制度実施状況

ア 公開請求件数及び決定状況

年度	公開請求件数	公開の決定	非 公 開 の 決 定			取下げ
			一部非公開	非 公 開	拒 否	
元	19	11	6	1	1	0
2	14	10	0	0	4	0
3	17	7	5	0	5	0

イ 行政情報の公開の方法

年度	区 分	閲覧のみ	視聴のみ	写しの交付 のみ	視聴及び写 しの交付	合 計
元	公 開	1	0	10	0	11
	一部非公開	0	0	6	0	6
2	公 開	0	0	10	0	10
	一部非公開	0	0	0	0	0
3	公 開	0	0	7	0	7
	一部非公開	0	0	5	0	5

ウ 審査請求件数及び処理状況

年度	審査請求 件 数	却 下	認 容		棄却	取下げ	審理中
			全 部	一 部			
元	1	0	0	0	1	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0

(9) 個人情報保護制度実施状況

ア 令和元年度実施状況

(ア)個人情報取扱事務の登録件数

776件 (令和2年3月31日現在)

(イ)開示等請求件数及び決定状況

請 求 件 数		決 定 状 況					
区 分	件 数	開 示	部分開示	非 開 示	不 存 在	取 下 げ	
開 示	3	3	0	0	0	0	0
訂 正	0	0	0	0	0	0	0
利 用 停 止	0	0	0	0	0	0	0
合 計	3	3	0	0	0	0	0

イ 令和2年度実施状況

(ア)個人情報取扱事務の登録件数

781件 (令和3年3月31日現在)

(イ)開示等請求件数及び決定状況

請 求 件 数		決 定 状 況					
区 分	件 数	開 示	部分開示	非 開 示	不 存 在	取 下 げ	
開 示	8	7	0	0	1	0	0
訂 正	0	0	0	0	0	0	0
利 用 停 止	0	0	0	0	0	0	0
合 計	8	7	0	0	1	0	0

ウ 令和３年度実施状況

(ア)個人情報取扱事務の登録件数

７７０件 （令和４年３月３１日現在）

(イ)開示等請求件数及び決定状況

請 求 件 数		決 定 状 況				
区 分	件 数	開 示	部分開示	非 開 示	不 存 在	取 下 げ
開 示	３	３	０	０	０	０
訂 正	０	０	０	０	０	０
利 用 停 止	０	０	０	０	０	０
合 計	３	３	０	０	０	０

エ 審査請求件数及び処理状況

年度	審査請求 件 数	却 下	認 容		棄却	取下げ	審理中
			全 部	一 部			
元	０	０	０	０	０	０	０
２	０	０	０	０	０	０	０
３	０	０	０	０	０	０	０

(10) 文書管理改善事業

各課における文書ファイリング方法等（キャビネット・フォルダへの収納状況等）の点検・指導を行い、文書管理事務の改善を図った。

(11) 職員の表彰

沼田市職員表彰規則の規定に基づき、次のとおり表彰を行った。

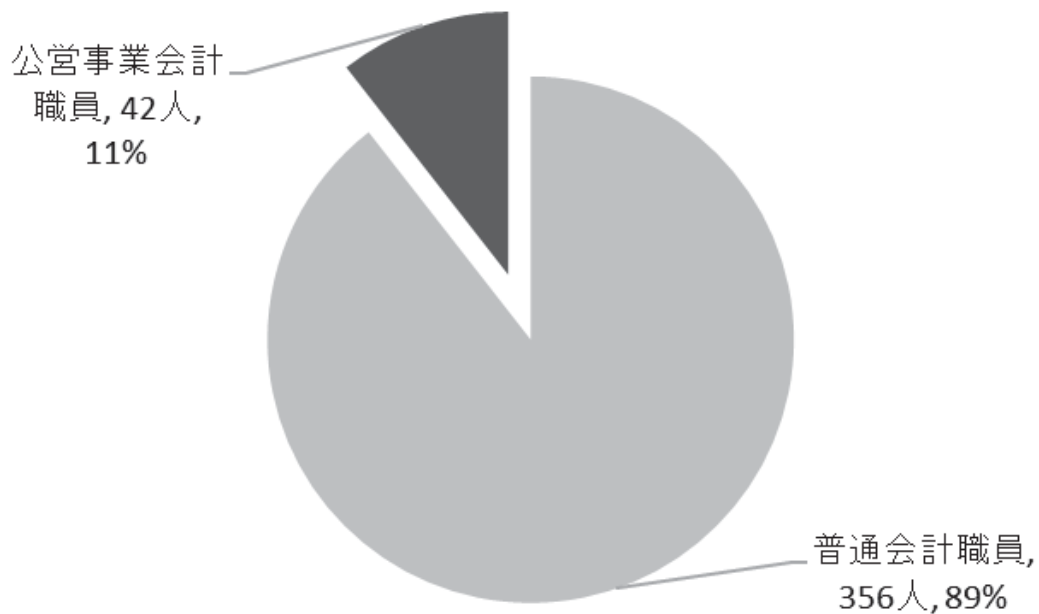
被表彰者：長期勤続（２０年）職員 １３人

表 彰 式：令和３年４月２８日

(12) 職員数、給与等の状況（令和3年地方公務員給与実態調査：令和3年4月1日現在）

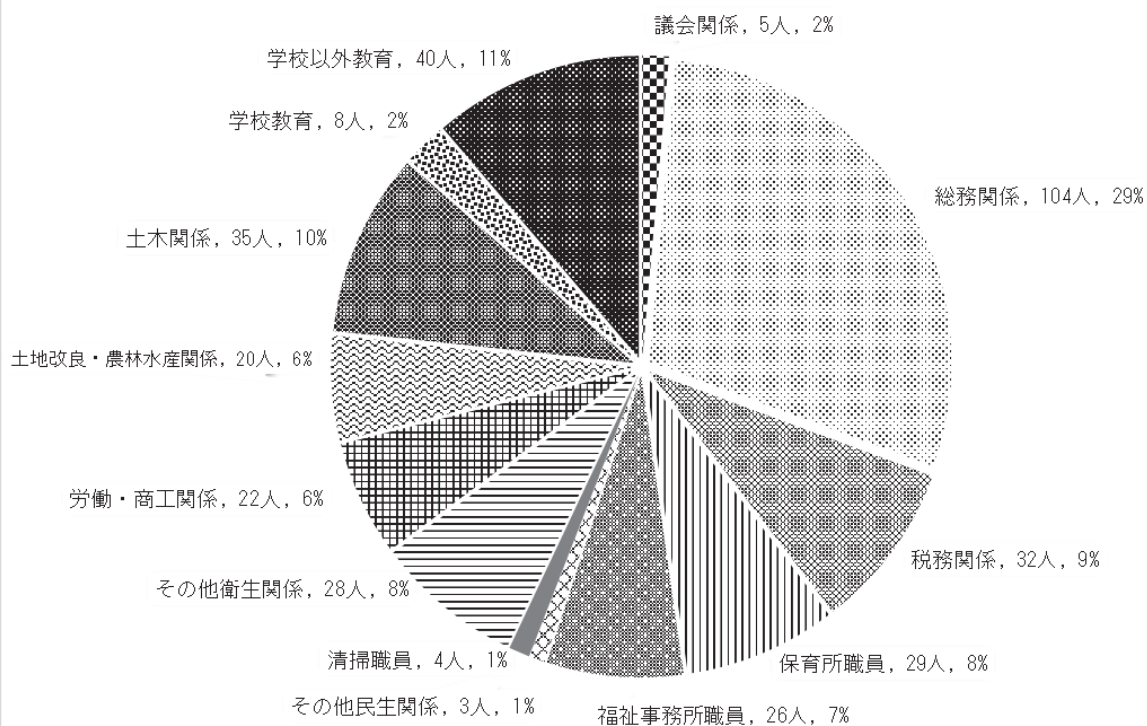
ア 職員数の会計別構成割合

職員数 398人 〔対前年度 △3人〕

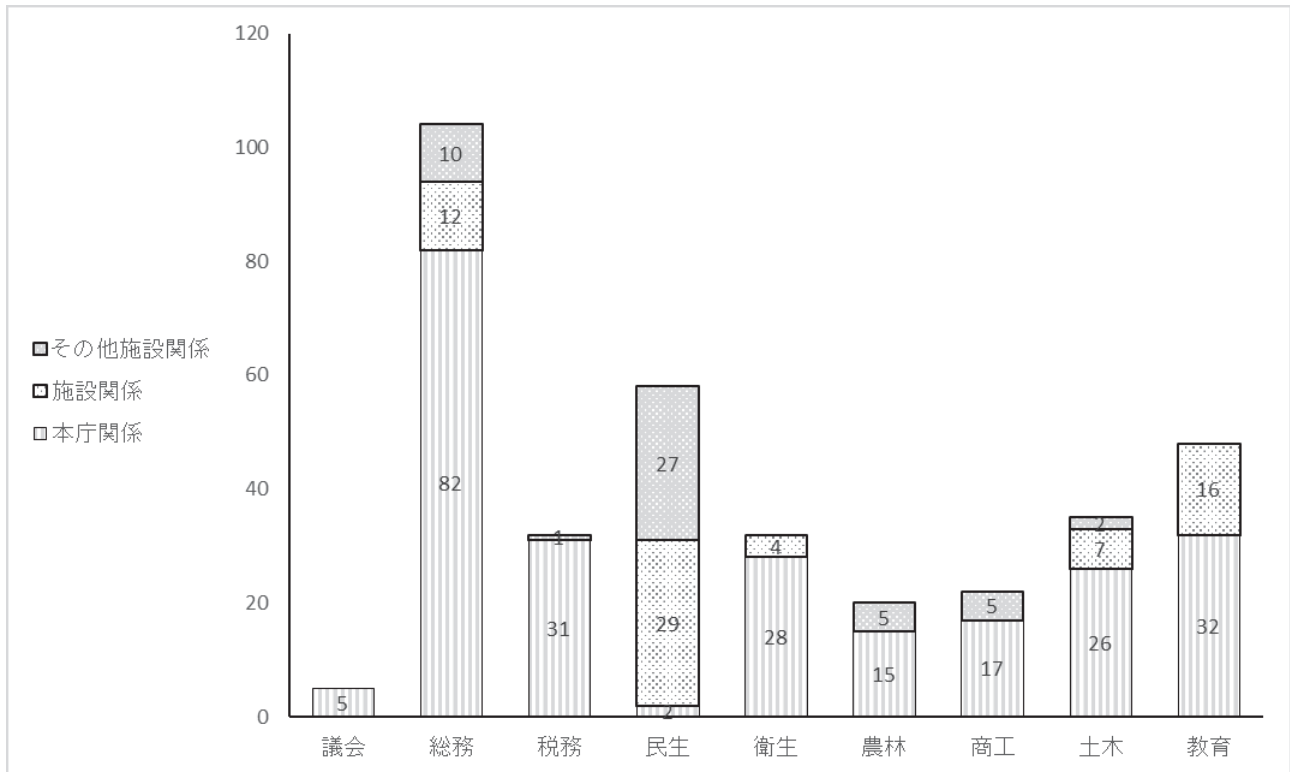


イ 普通会計職員数の部門別構成割合

普通会計職員数 356人 〔対前年度 △7人〕

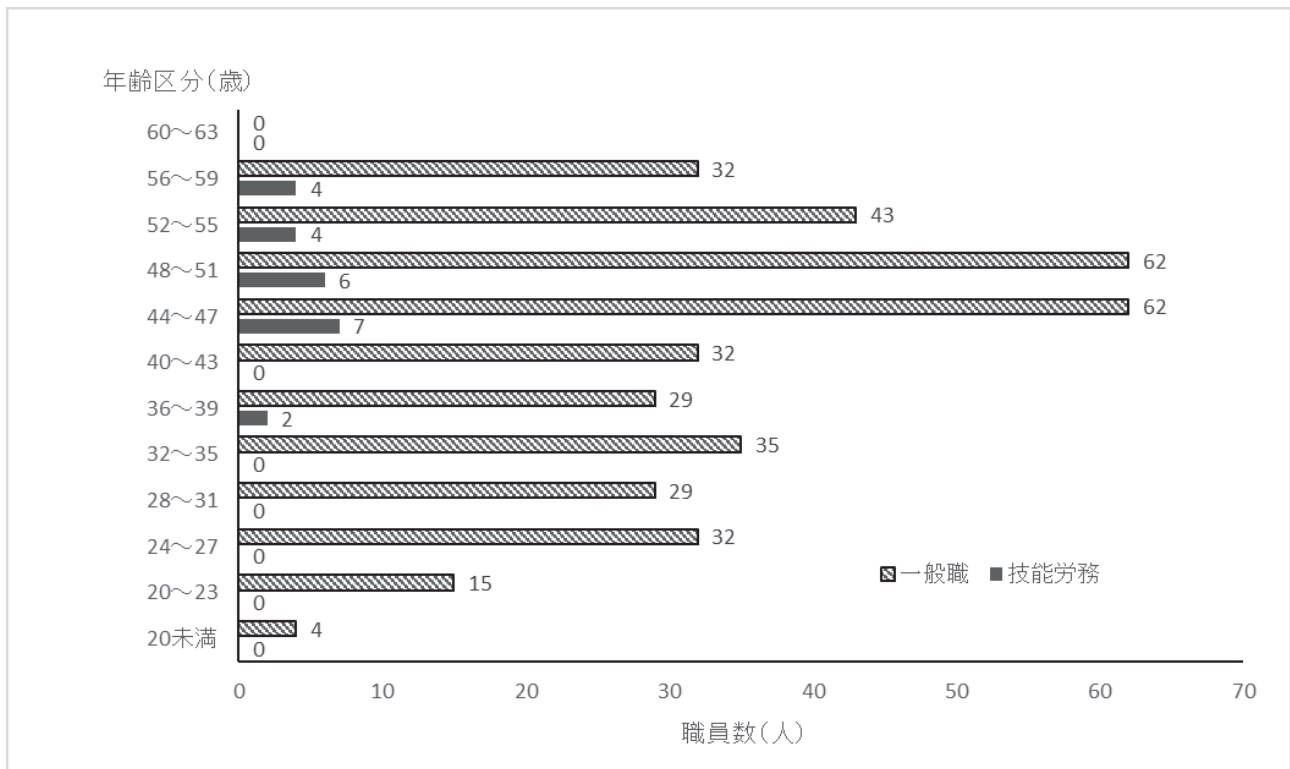


ウ 普通会計部門別勤務箇所別職員数
普通会計職員数 356 人



エ 職種別年齢別職員数

平均年齢（一般行政職 42 歳 1 月、技能労務職 49 歳 1 月）



オ 職種別平均給料月額（令和3年4月分）

区 分	人員(人)	平均給料（百円）
一 般 行 政 職	2 7 5	3, 2 9 3
税 務 職	3 4	3, 1 1 6
薬剤師・医療技術職	2	3, 0 1 9
看 護 ・ 保 健 職	2 0	3, 0 1 7
福 祉 職	2 1	3, 0 2 3
企 業 職	1 9	3, 4 8 0
技 能 労 務 職	1 9	3, 2 7 0
教 育 職	8	3, 1 0 2
計	3 9 8	3, 2 5 2

カ 特別職に属する職員の給料（令和3年4月1日現在）

区 分	定数(人)	給料等額(百円)	適用年月日
市 長	1	7, 1 5 0	R3. 4. 1
副 市 長	1	6, 0 6 0	〃
議 員	議 長	4, 2 6 0	H27. 4. 30
	副議長	3, 5 9 0	〃
	議 員	3, 3 9 0	〃
教 育 長	1	5, 6 7 0	R3. 4. 1

※市長、副市長及び教育長の給料額は、減額特例の金額

(13) 令和3年度研修実績

ア 一般研修

区分	研修名	修了者	期日	科目	講師
新規採用者研修	新規採用者・前期研修	新規採用者17人	4月5日～9日 (7日を除く4日間)	市長講話、地方公務員制度、接遇、市民協働・男女共同参画、公務員倫理、文書事務及び人事考課制度等	市長、庁内講師
	新規採用者・後期研修	新規採用者18人	10月6日～8日 (3日間)	副市長講話、地方自治制度、沼田市の財政状況、公共施設マネジメント、障害者差別解消法、沼田の歴史、福祉体験、防災研修、認知症サポーター養成講座及び自殺予防ゲートキーパー養成講座等	副市長、庁内講師、外部講師
	新規採用者・事前研修	新規採用予定者35人	3月18日	組織機構、服務、勤務時間及び休暇等	庁内講師
在職者研修	群馬県市長会・第63回職員研修	勤務成績が優秀な30歳前後の職員3名	7月21日・8月25日・9月29日・11月17日・11月26日 (5日間)	新時代の改革推進研修	(株)行政マネジメント研究所 池田 玲子
	主査級研修	主査等18人	1月13日・14日 (2日間)	責務・役割の再確認、職場の行動規範及び問題解決	一般社団法人日本経営協会 斎藤 努
監督者研修	副主幹研修	副主幹等19人	11月11日	リーダーとしての役割及び部下の育成	一般社団法人日本経営協会 手島 伸夫

イ 特別研修（集合研修）

区分	研修名	修了者	期日	科目	講師
専門研修	文書事務研修	在職5年目までの職員20人	12月21日	文書事務の原則及び基礎	庁内講師
	政策法務研修（上級）※オンライン	主査及び副主幹13人	8月11日・12日（2日間）	行政課題に対する合理的な立案技術	第一法規(株) 金田 崇
	人事考課制度研修（評価者研修）※オンライン	新任係長23人	4月21日	人事考課制度評価の実践的面接手法	(株)話し方教育センター 田中 清貴
	ハラスメント研修	課長及び課長補佐49人	1月18日	ハラスメントに関する正しい知識	(株)行政マネジメント研究所 井上 善海
	接遇研修	新規採用者17人及び会計年度任用職員45人	4月9日	接遇の基礎知識及び実践スキル	庁内講師
	公務員倫理研修※オンライン	全職員	11月9日・12月22日～24日（4日間）	倫理意識の醸成及び課題解決力の養成	中川総合法務オフィス 中川 恒信
	スクラップ&ビルド研修※オンライン	課長補佐17人	10月15日	経営資源の再配や有効活用、事業の再構築や継続の可否についての考察方法	一般社団法人日本経営協会 樋口 満雄
	交通安全研修	未受講者等職員15人	12月10日	交通ルールとマナーの実践及び交通事故防止	沼田警察署 交通課
	面接官養成研修	面接官となる職員6人	9月29日	職員採用試験面接時におけるポイントの習得	(株)ラポール企画 大小原 俊信

ウ 特別研修（派遣研修1）

区分	研修所	コース	修了者等	期日
専門研修	内閣府	本府行政実務研修	総務課副主査 鈴木彰太	4月1日～3月31日
	(独)日本貿易振興機構	実務研修	産業振興課係長 武井昭彦	4月1日～3月31日

エ 特別研修（派遣研修２）

区分	研修所	講座名／人数
専門研修	群馬県自治研修センター	法制執務 ／ 3人
		クレーム対応 ／ 1人
		複式簿記入門（動画配信） ／ 5人
		問題解決力（オンライン） ／ 1人
		マニュアル作成術（動画配信） ／ 6人
		民法入門（動画配信） ／ 1人
		ワンペーパー作成力（動画配信） ／ 1人
	一般社団法人 日本経営協会 行政管理講座 （オンライン）	幼稚園・保育園（所）における事故の法的責任と対策 ／ 1人
		新任担当者のための徴収事務の基本 ／ 1人
		新任担当者のための秘書実務 ／ 1人
		監査委員事務局職員のための監査基礎 ／ 1人
		新任担当者のための社会福祉法・指導監査ガイドラインの解説と監査実務のポイント ／ 1人
		初心者のための複式簿記 ／ 1人
		選挙管理事務の実務 ／ 1人
		個人住民税をめぐる課税の実務 ／ 1人
		問題ある職員の法的対応策と分限処分・懲戒処分のポイント ／ 1人
		固定資産税における不服申立 ／ 1人
		基礎から学ぶ予算編成と予算管理 ／ 1人
		議会が身近になる議会広報紙の作り方 ／ 1人
		木造家屋の評価の基本（演習） ／ 1人
		出納事務の合理的運用実務 ／ 1人
		議会事務局職員基本実務 ／ 1人
		行政不服審査法実務講座 ／ 1人
		会計年度任用職員の任用と管理実務 ／ 1人
		地方税務情報管理とプライバシー講座 ／ 1人
		債権差押え・倒産処理手続きと滞納処分 ／ 1人
		地方自治体のための債権管理セミナー ／ 1人
		地方公営企業の消費税 ／ 1人
		土地の課税と評価実務 ／ 1人
		非木造家屋の評価基礎実務演習 ／ 1人
		軽量鉄骨造（居宅）ハウスメーカー建物の評価 ／ 1人
		債権の放棄・減免等に関する取り扱いと不納欠損処理の実務講座 ／ 1人
		納税義務の緩和措置・連帯納税義務・納税義務の継承 ／ 1人
		小規模非木造家屋の評価演習 ／ 1人
		公有財産管理の法律実務 ／ 1人

		協働型行政の課題と解決 / 1人
		農地をめぐる法制度と農地行政担当者の実務ポイント / 1人
		社会福祉法人監査のための会計基準のポイント / 1人
		選挙管理事務の実務講座 / 1人
		研修担当者必須の法律実務講座 / 1人
		徴収担当者のための対人折衝技術向上講座 / 1人
	市町村職員中央 研究所	住民窓口サービスの向上（オンライン） / 1人
		地域運営組織の形成と運営 / 1人
		住民税課税事務 / 1人
	一般財団法人 全国建設研修セ ンター	都市計画Ⅱ（オンライン） / 1人

(14) 職員の福利厚生

ア	一般定期健康診断受診者	2 2 5 人		
イ	特別健康診断受診者（前期）	1 1 7 人		
	（後期）	1 1 6 人		
ウ	人間ドック受診者	3 1 3 人		
エ	ストレスチェック 対象者	6 8 8 人	受検者	6 7 8 人

3 地 域 安 全 課

(1) 防犯対策事業

ア 防犯灯新設工事

防犯灯は、各行政区長の申請により東電柱又はN T T柱に添架することを基本とし、近くに電柱がない場合に限り、申請者に土地所有者の承諾を得てもらいポール新設による防犯灯を設置した。

令和3年度の防犯灯新設工事の状況は次のとおりである。

工 事 名	請負額（円）	設置数（本）	請 負 者
L E D防犯灯新設工事	1,287,000	37	(有)矢島電気商会

イ 防犯灯電気料補助金

各行政区等で維持管理している防犯灯の電気料金に対し、年間電気料金の2分の1相当額を限度とし、補助金を交付した。

- ・事業主体 沼田市区長会
- ・総事業費 9,245,808 円
- ・交 付 額 4,622,904 円（補助率50%）

ウ 街頭防犯カメラ保守管理事業

市内の通学路等に設置した防犯カメラの保守点検を行い、登下校時における児童生徒への防犯対策を強化した。

業 務 名	請負額（円）	請 負 者
防犯カメラ保守点検業務委託	407,000	(株)たけのうち電器
防犯カメラ移設工事	112,200	(株)たけのうち電器

(2) 交通安全対策

ア 交通安全推進活動

(ア) 交通指導員

交通指導員（定員 41 名）は、原則毎月 1 日の定例出動及び各季交通安全運動期間中に街頭指導を実施し、交通事故防止と交通秩序の確立に努めた。

新型コロナウイルス感染症の影響により、交通安全教室等の開催が自粛されたが、実施可能な交通安全教育を通じ、交通安全思想の普及を図った。

年間出動回数及び出動人員

項目 名称	出動回数 (回)	出動人員計 (人)	1 回当たりの 出動人員 (人)	1 人当たりの 年間出動回数 (回)
会 議 等	20	250	12.5	6.3
街 頭 指 導	90	889	9.9	22.2
交通安全運動等	1	1	1.0	0
交通安全教室	8	20	2.5	0.5
研 修	0	0	0	0
そ の 他	19	108	5.7	2.7
計	138	1,268		31.7

(イ) タフティクラブ

タフティクラブ（会員 9 名）は、新型コロナウイルス感染症の影響により、保育園・幼稚園の交通安全教室の開催や地域の高齢者の集いが自粛されたが、要請に基づき、感染防止措置を施した上で可能な範囲で活動を実施し、交通ボランティア団体として交通安全教育の推進に努めた。

活動状況

項目 名称	回 数 (回)	対象者数 (人)
幼児交通安全教室	1	43
高齢者交通安全教室	0	0

(ウ) 沼田市交通対策協議会等

沼田市交通対策協議会を組織し、関係機関や団体と連携を図り、総合的な交通安全対策の推進を図った。また、利根沼田の総合的な交通安全運動を推進するため、沼田警察署、沼田交通安全協会及び利根沼田市町村交通対策協議会による三交会議を定期的開催し、新型コロナウイルス感染症対策に配慮した車両広報・街頭広報などの交通安全事業を企画・実施した。

(エ) 広報活動

各季交通安全運動の実施に合わせ、「広報ぬまた」に啓発記事を掲載するとともに、日没時刻が早まる秋季から冬季にかけ、市役所総合案内において反射材を配布した。

また、市内における県民交通安全日（毎月１日）及び各季交通安全運動期間中の広報など交通安全政策を通じ、交通安全思想の高揚を図った。

イ 交通安全対策事業（道路標示整備事業）

交通安全対策事業として市道のセンターライン、外側線等の補修を行った。

工 事 名	請負額（円）	請 負 者
沼田市道路標示整備第一期工事	8,921,000	ダイケンテクノ（株）
沼田市道路標示整備第二期工事	726,000	ダイケンテクノ（株）

ウ 高齢者の運転免許証自主返納に対する支援

高齢ドライバーの交通事故防止策として、経済部産業振興課と協力して、高齢者の運転免許証の自主返納を支援した。産業振興課は、運転免許証を自主返納した高齢者に対し５，０００円分の電子地域通貨tengooカードを贈呈し、地域安全課は、希望者に交付される運転経歴証明書の発行手数料（１，１００円）を負担した。

高齢者自動車運転免許証自主返納支援事業実施状況

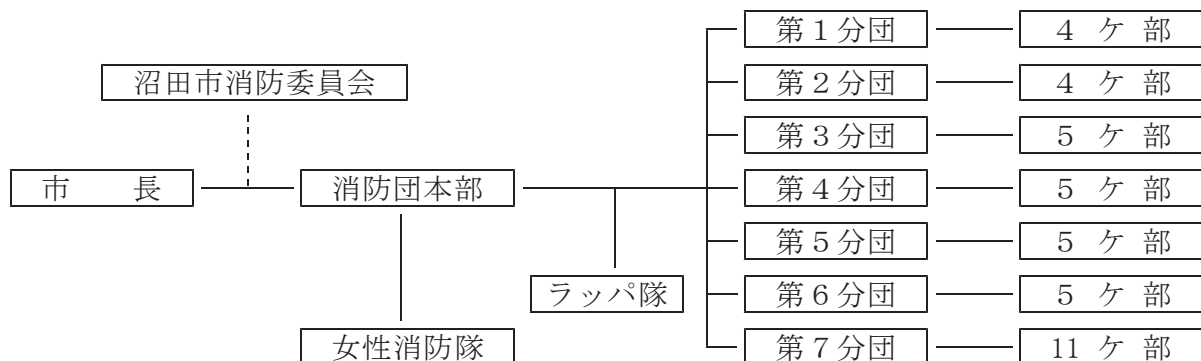
年 度	件数（件）	支援額（円）	内容
２年度	191	1,153,000	8,700円相当のバスカードを贈呈
３年度	202	213,400	運転経歴証明書の発行手数料を負担

(3) 非常備消防管理事業

ア 消防団の現況

(ア) 組 織（令和４年３月３１日現在）

消防団の組織は、１本部７分団３９部、総員７６３人をもって構成されている。



(イ) 所属別・階級別定員配置（令和４年３月３１日現在）

所 属	部数	階 級 別 団 員 数							計
		団 長	副団長	分団長	副分団長 ラッパ長	部 長 副ラッパ長 隊 長	班 長 副隊長	団 員	
団 本 部		1	3		1	1	2	14	22
第１分団	4			1	2	5	8	64	80
第２分団	4			1	2	5	8	59	75
第３分団	5			1	2	6	10	65	84
第４分団	5			1	2	6	10	62	81
第５分団	5			1	2	6	10	59	78
第６分団	5			1	2	5	10	78	96
第７分団	11			1	2	12	38	194	247
合 計	39	1	3	7	15	46	96	595	763

(ウ) 装備の状況（令和４年３月３１日現在）

区 分	分団名	1分団	2分団	3分団	4分団	5分団	6分団	7分団	合 計
消 防 ポ ン プ 自 動 車		4	1	1	1	1	1	1	10台
小型動力ポンプ付積載車			3	4	4	4	4	10	29台
機 械 器 具 置 場		4	4	5	5	5	7	14	44箇所
消防ホース乾燥施設等		4	4	5	5	4	7	8	37箇所

(エ) 消防団の主要行事

月	日	行 事	場 所
4 月	2 日	消防団辞令交付式	テラス沼田
4 月	1 8 日	消防団第 7 分団訓練	老神多目的広場
4 月	2 5 日	消防団新入団員教養訓練	テラス沼田
5 月	6 日	消防委員会	テラス沼田
6 月	2 7 日	消防団第 4 分団訓練	沼田公園
7 月	1 4 日	消防団部長教養訓練	テラス沼田
7 月	2 5 日	消防団第 3 分団訓練	池田中学校
7 月	2 5 日	消防団第 5 分団訓練	川田運動広場
1 0 月	1 7 日	消防団点検・機関員講習会	沼田公園ほか
1 1 月	9 ～ 1 5 日	秋季全国火災予防運動	市内一円
1 2 月	2 7 ～ 2 9 日	歳末特別警戒	市内一円
1 月	9 日	消防団出初式	テラス沼田
3 月	1 ～ 7 日	春季全国火災予防運動	市内一円

(オ) 消防団の災害出動状況（令和 3 年 1 月 1 日～令和 3 年 1 2 月 3 1 日）

火 災		風 水 害		捜 索 等		合 計	
件数	出動人員	件数	出動人員	件数	出動人員	件数	出動人員
1 7	5 4 4 人	—	—	1	3 1 人	1 8	5 7 5 人

イ 消防水利の現況（令和 4 年 3 月 3 1 日現在）

管内 区分	1 分団	2 分団	3 分団	4 分団	5 分団	6 分団	7 分団	合 計
消 火 栓	3 1 5	1 2 9	9 8	9 0	4 3	1 7 5	2 1 0	1, 0 6 0 基
防火水槽	1 3 4	1 0 3	6 8	8 5	9 7	1 0 9	2 0 9	8 0 5 基
合 計	4 4 9	2 3 2	1 6 6	1 7 5	1 4 0	2 8 4	4 1 9	1, 8 6 5 基

ウ 火災発生状況（令和 3 年 1 月 1 日～令和 3 年 1 2 月 3 1 日）

(ア) 火災種別、損害額等

火 災 件 数	火災種別(件)				焼 損 棟 数				焼 損 面 積			り 災 状 況			
	建 物	林 野	車 両	そ の 他	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や	建物 (㎡)	林野 (a)	その他 (㎡)	全 損	半 損	小 損	人 員
1 7	8	3	1	5	7	0	2	2	843.72	1.95	1416.40	1	0	4	7

死傷者(人)		損 害 額 (千円)					
死 者	傷 者	建 物	収容物	林 野	車 両	その他	計
0	1	53,920	21,167	0	6,303	5	81,395

(イ) 分団別火災発生状況

項 目 分団名	火 災 種 別 (件)					焼 損 面 積			損害額 (千円)
	建物	林野	車両	その他	計	建物(㎡)	林野(a)	その他(㎡)	
第1分団	3	1	1	2	7	24.43	0.16	1.20	9,402
第2分団	1	—	—	—	1	3.10	—	—	20
第3分団	1	—	—	—	1	100.14	—	—	6,016
第4分団	1	—	—	2	3	13.00	—	982.20	894
第5分団	1	—	—	—	1	209.76	—	—	1,880
第6分団	1	—	—	—	1	493.29	—	—	63,183
第7分団	—	2	—	1	3	—	1.79	433.00	—
計	8	3	1	5	17	843.72	1.95	1416.40	81,395

(ウ) 火災原因別件数

原 因	件数	原 因	件数
焼却の火(ゴミ、枯れ草等)	4	コンロ(油の過熱による発火)	2
たばこの不始末	2	漏電(経年劣化等電気関係)	1
放火(自殺、火遊び等含む)	1	暖房器具(ストーブ等)	1
マフラー熱	1	炭化木材による低温着火	1
ドラムブレーキの加熱による着火	1	不明	3
		合 計	17

エ 沼田市消防委員会

(ア) 設 置 昭和36年11月8日

(イ) 職 務 市長の諮問に応じ、消防団員に関する事項、消防施設の改善に関する事項、その他の消防及び水防に関する重要事項を審議する。

(ウ) 組 織 委員12人以内をもって組織し、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱する。(消防関係者、学識経験者)

(エ) 任 期 2年。ただし、再任を妨げない。補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。また、その職にあるため、委員となった者の任期は、その在職期間中とする。

(オ) 開催状況 令和3年5月6日

- ・消防委員の委嘱、副委員長の互選を行った。
- ・令和3年度関係行事計画について承認された。

(4) 消防団員自動車運転免許取得費補助金

道路交通法の改正により、準中型免許が新設されたこと等により消防自動車の運転ができず、出勤に障害が生じるおそれがあることから補助金の要綱を制定し、令和3年4月1日から施行し、交付を行った。

種 類	件 数	交付金額
A T 限定解除	1 件	60,000円

(5) 消防団員貸与品整備事業

消防団員への貸与品支給及び老朽化した長靴、編上靴、革手袋等の貸与品を更新し、消防団員の安全確保と士気の高揚を図った。

(6) 消防団装備整備事業

老朽化した消防ホースなどの資機材を更新し、消防団活動に必要な装備の充実を図った。

(7) 消防施設整備事業

消防団機械器具置場、防火水槽、消火栓及び消火栓用具格納箱の設置、交換、補修を実施し、初期消火体制の強化を図るとともに、消防団員の負担軽減と安全確保を図った。

また、沼田市統合型GISシステムに消防水利施設レイヤを登載し、全庁的な消防水利の位置情報を共有化し業務の効率化を図った。

- ・消防団機械器具置場新築工事：1棟（井土上町）
- ・消防団機械器具置場新築工事設計：1棟（薄根町）
- ・消火栓新設：1箇所（井土上町）
- ・統合型GIS消防水利施設レイヤ設定業務

(8) 消防車両整備事業

年次計画に基づき、消防ポンプ自動車1台を配備し、緊急時における安全確保と消防力の強化を図った。

- ・第1分団第4部の消防ポンプ自動車を更新

(9) 防災管理事業

市民の生命、身体及び財産を災害から保護するため、防災の推進、災害予防、災害応急対策等に万全を期した。

ア 沼田市防災会議

(ア) 設 置 昭和38年6月25日

- (イ) 職 務 沼田市地域防災計画を作成し、及びその実施の推進、市の地域に係る災害が発生した場合において、当該災害に関する情報の収集、法律又はこれに基づく政令によりその権限に属する事務をつかさどる。
- (ウ) 組 織 会長：１人、委員：３６人、幹事：２７人
- (エ) 任 期 ２年。ただし、再任することができる。補欠委員の任期は、その前任者の残任期間とする。
- (オ) 開催状況 令和４年２月７日（書面開催）
 - ・沼田市地域防災計画の修正について承認された。

(10) 防災備蓄事業

災害時における市民の安全確保と迅速な応急活動が図れるよう、必要な非常用食料等を購入した。

アルファ米：１，８００食、ミネラルウォーター：４８０本、ビスケット（ビスコ）：１，８００食、カロリーメイト：６００個、粉ミルク：１００箱、液体ミルク：１２０本、生理用品：９００枚、紙おむつ：６箱

(11) 防災知識普及・自主防災組織育成事業

ア 防災講座の実施

防災知識の普及のため、各種団体に対し防災講座及び防災訓練等を行い防災知識の啓発と活動支援を行った。

- ・実施回数 １１回

イ 自主防災組織育成事業

(ア) 地域における防災対策として、新規自主防災組織の設立に努めるとともに、設立組織に対し防災講座及び防災訓練等を行い防災知識の啓発と活動支援を行った。

- ・実施自主防災会

利南地区自主防災会・下之町自主防災会・久屋原町自主防災会

(イ) 地域防災力の向上を目的に、自主防災会へ発電機の無償貸与を実施した。

- ・貸与自主防災会 １０組織

- ・材木町自主防災会・桜町自主防災会・横塚町自主防災会
- ・佐山町南部自主防災会・奈良町自主防災会・町田町西部自主防災会
- ・下川田町（大竹）自主防災会・屋形原町自主防災会
- ・白沢町（高平）自主防災会・利根町（高戸谷）自主防災会

(12) 防災システム等の整備・運用

災害時における迅速・的確な情報収集・伝達及び初動体制の確立を図った。

ア 防災行政無線、全国瞬時警報システム（Ｊ－ＡＬＥＲＴ）による自動起動装置の運用。

イ メディアを用いて防災情報を市民に伝達するためのＬアラートの運用。

ウ 緊急速報メール（NTTドコモ・KDDI・ソフトバンクモバイル・楽天モバイル）、ヤフー株式会社への防災情報等の提供。

エ 緊急告知FMラジオ運用協定に基づく緊急放送。

(13) 防災アプリ整備事業

住民のスマートフォン端末に情報を配信する防災アプリを導入するとともに、市が配信する災害情報等をより広く迅速に住民に伝達することを目的として一斉配信システムを構築した。

稼働日：令和3年7月1日

業 務 名	請負額	請負者
沼田市防災アプリ整備事業	3,960,000円	(株) たけのうち電器

(14) 避難場所等看板修正業務

市内77箇所の指定緊急避難場所、指定避難所、福祉避難所について、設置済みの看板の修正と標示がされていない場所に看板の設置を行った。

また、設置に際しては市民に分かりやすい統一デザインを使用し、既設看板も統一デザインへの更新を行った。

業 務 名	請負額	請負者
沼田市避難場所等標識更新業務	4,301,000円	(有) 吉野塗装店

(15) 災害時における相互援助協定等の締結

民間事業者等との協定

ア 協定名 「災害時における福祉避難所の設置運営に関する協定」

・締結先 群馬県立沼田特別支援学校

・締結日 令和3年11月24日

・内 容 災害時に要配慮者が避難生活を送るための福祉避難所の設置及び運営に関する事

イ 協定名 「災害時における相互協力に関する基本協定」

・締結先 東日本電信電話株式会社埼玉事業部群馬支店

・締結日 令和3年12月15日

・内 容 災害時の情報連携及び通信復旧に関する事

ウ 協定名 「災害時における野菜等の供給に関する協定」

・締結先 有限会社ヤマダイ物産

・締結日 令和3年12月15日

・内 容 新鮮な野菜等の提供に関する事

エ 協定名 「災害時におけるカット野菜等の供給に関する協定」

- ・締結先 株式会社ヤマダイフーズ
- ・締結日 令和3年12月15日
- ・内 容 新鮮なカット野菜等の提供に関する事

オ 協定名 「災害時における物流に係る協力に関する協定」

- ・締結先 群馬県トラック協会沼田支部
- ・締結日 令和3年12月15日
- ・内 容 災害時の緊急輸送に係る車両、人、施設（災害時物流拠点）の提供に関する事

カ 協定名 「災害ボランティアセンターの設置及び運営等に関する協定」

- ・締結先 社会福祉法人沼田市社会福祉協議会
- ・締結日 令和4年3月25日
- ・内 容 災害ボランティアセンターの設置・運営、活動を円滑に行うための役割分担を定め、被災者の生活支援に寄与するため

(16) 災害支援事業

東日本大震災支援

平成23年3月11日に発生した東日本大震災における避難者の受け入れ及び支援を沼田市災害対策本部総合相談窓口にて継続して実施した。

- ・本市への避難者（令和4年3月31日現在）

福島県南相馬市 5世帯：15人

※総合相談窓口での把握数

4 企 画 政 策 課

(1) 主要事務事業の進行管理

第六次総合計画実施計画の事務事業を効率的に執行し、「こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまち 沼田」の実現に向けて、総合計画後期実施計画の初年次となる令和4年度の優先主要事務事業の選定を行った。

(2) 事務事業の評価

成果重視の行政運営、事務事業の効率性及び政策形成能力の向上並びに市民参加型行政の推進を目的として、令和2年度に実施した主要事務事業を対象に事務事業の必要性、効率性、成果などの観点から評価を行った。

(3) 第六次総合計画後期実施計画の策定

平成29年度にスタートした第六次総合計画の前期5か年の実施計画期間が終了することから、引き続き総合計画の実現を図るため、現下の財政状況や前期計画の実績等を踏まえ令和4年度を初年度とする後期5か年（令和4年度から令和8年度まで）の実施計画を策定した。

(4) 行財政改革の推進

ア 行政改革を推進するため、第2次市政改革大綱（令和2年3月策定）及び同実施計画（令和2年度から6年度まで）により、その具体的推進を図った。

（ア）行政組織機構改革

行政組織機構のスリム化・効率化及び政策面の課題に対応するため、令和3年4月1日付けで、次のとおり行政組織機構改革を行った。

①総務部

- ・利根支所観光係を廃止し、同支所を生活係、地域係の2係とした。

②市民部

- ・市民協働課に「利南地区コミュニティセンター」、「池田地区コミュニティセンター」、「薄根地区コミュニティセンター」、「川田地区コミュニティセンター」、「白沢地区コミュニティセンター」及び「利根地区コミュニティセンター」を新設した。

③経済部

- ・農林課に「有害鳥獣対策センター」を設置した。
- ・観光交流課に利根観光係を新設し、同課を観光推進係、利根観光係、交流推進係の3係とした。

④都市建設部

- ・上下水道課に簡易水道係を新設し、同課を管理係、水道係、簡易水道係、浄水係、下水道係の5係とした。

⑤教育部

- ・生涯学習課に「市民文化推進室」を設置し、中央公民館及び各地区公民館を廃止した。
- ・文化財保護課に埋蔵文化財調査センターを設置した。

新型コロナウイルス感染症に係る感染予防対策、ワクチン接種等に機動的に対応するため、令和3年9月1日付けで、次のとおり行政組織機構改革を行った。

⑥健康福祉部

- ・健康課に新型コロナウイルス対策係を新設し、同課を予防係、保健係、新型コロナウイルス対策係の3係とした。

(イ) 沼田市業務改革推進支援業務

委 託 先 有限責任監査法人トーマツ

委託期間 令和3年4月19日から令和4年3月31日まで

業務内容

効率的で効果的な市政運営を推進するため、定員適正化計画を策定し、限られた人材や財源を最大限に有効活用できるよう適正な定員管理を図るとともに、業務改革・業務改善に対する支援により、行政組織及び行政事務の適正化に向けた取組を推進した。

(5) 市民構想会議

各団体の代表者や公募市民など幅広い層から本市の将来のまちづくりに対する意見を伺い、市政に反映させるため、沼田市市民構想会議を設置。令和3年度は7回の会議を開催し、「「沼田市におけるDX推進」に係る意見・提言について」をまとめ市長に提出したほか、沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証を実施した。

また、「ぬまた起業塾」と共催で「DX始動人養成セミナー ～シン・ヌマタへの始動～」を開催、200名以上が出席した。

(6) 地域振興等支援事業の推進

地域の持つ個性及び特性を活かした魅力ある地域づくりを推進するため、住民自らが主体となって実施する多那ふるさと祭り(多那学校区盆踊り実行委員会)及び菌原ふるさと祭り(園原区)に対し、地域振興事業補助金の交付を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、事業中止となった。

(7) 電源立地地域対策交付金

発電用施設の周辺地域における住民の福祉向上、公共用施設の整備等を促進し、発電用施設の設置及び運転の円滑化を図ることを目的として交付される電源立地地域対策交付金を活用し、前年度からの繰越事業1事業を完了し、新たに2事業に着手した。着手した事業のうち市道金井線道路補修工事については、当初の事業期間が令和3年7月30日から令和4年2月10日までであったが、事業計画の変更等により工程に遅延が生じたため、事業期間を延長し、令和4年度も継続して事業を実施することとした。

なお、完了した事業については次のとおり。

事業名	概要	事業費	交付金額	事業期間
図書館施設整備事業	書庫整備に関わる備品購入費	33,972,708 円	30,267,000 円	令和2年8月3日～令和3年10月27日 (繰越事業)
保育園運営事業	職員人件費 (25名) 4か月分	32,286,800 円	23,968,000 円	令和3年7月1日～令和3年11月8日

(8) 職員提案制度

職員からの市民サービス及び事務効率の向上等に係る提案が6件あり、そのうち採用が3件、趣旨採用が2件であった。

(9) 水と緑の大地ふるさとぬまた寄附金

沼田市を思い、応援する個人又は法人等からの寄附金を寄附者の意向に応え、ふるさとぬまたのまちづくりに活用するため、水と緑の大地ふるさとぬまた基金に積み立てた。

寄附金額 7,511件 101,878,900円

(10) ふるさと応援基金

沼田市を思い、応援する法人からの寄附金を寄附者の意向に応え、「沼田市まち・ひと・しごと創生推進計画」に関連するまちづくりに活用するため、事業に充当したほか、ふるさと応援基金に積み立てた。

寄付金額 3件 11,750,000円

(11) 情報通信技術(IT)活用の推進

ア グループウェアシステムの活用

職員に個別のユーザーID及びメールアドレスを付与し、グループウェアの電子メール、掲示板及び施設予約機能を活用することで、市有施設間の連絡調整及び情報共有の円滑化を図った。

各施設に配置したグループウェアシステム端末により財務会計システムを使用することで、各施設事務室内で予算編成、予算執行業務等が行える環境を整備し、事務の効率化を図った。

イ 拠点間ネットワークの保守管理

本庁舎、支所その他の市有施設等を結ぶ光ファイバーを主としたネットワークの保守管理を行い、システムの安定稼働を図った。

ウ 総合行政ネットワーク（L G W A N）の保守管理

電子入札、電子申告（年金からの住民税特別徴収）等の基盤として利用されているシステムの保守管理を行い、安定稼働を図った。

エ 地域ブロードバンドサービス継続のための光ファイバーケーブル施設譲渡

地域情報通信基盤整備事業により、池田地区の一部、白沢町及び利根町に整備した光ファイバーケーブルが10年の耐用年数を経過し、今後は維持管理、施設更新に莫大な経費が見込まれることとなった。新規、既存ユーザーへの当該地域のブロードバンドサービスの継続のために、令和4年3月31日をもって、維持管理可能な通信事業者に無償譲渡することとなった。

オ マイナンバー制度への対応

マイナンバー制度における情報連携の運用に係るシステム改修を行うことで、住基、税情報、社会保障システム及び団体内統合宛名システムと中間サーバーとの円滑な情報連携に努めた。

カ 統合型G I S（地理情報システム）の運用管理

庁内において利用管理されている多種多様な地理情報を共有化し、全庁での利用による業務の効率化、高度化及び高速化を図ることを目的に、構築した統合型G I S（地理情報システム）の運用管理を行い、安定稼働を図った。

キ 公衆無線L A N環境の整備

日常的には施設利用者が市の観光情報等にアクセスできる通信手段として、災害発生時には情報伝達手段の確保を目的として、テラス沼田1階から6階までの市民ロビー等に整備した公衆無線L A N環境の保守・運用を行い、安定した通信サービスの提供に努めた。

ク D X（デジタルトランスフォーメーション）施策の推進

デジタル庁設置による自治体D Xの流れを受けて、職員、市議会議員対象の研修会を開催し、D Xへの意識改革を全庁的に進めた。また、D Xの土台作成のために、人材育成プラン、情報リテラシー研修及びA I 体験学習を開催することで、今後のD Xの中心となるデジタル人材の育成を行った。

(12) 国際交流事業

外国人を対象に、生活に必要な日本語の学習支援を行うため、株式会社グリフエデュケーションに委託の上、日本語教室を開催した。

日 時 毎週水曜日午後 7 時から 8 時 3 0 分まで
(4 月 7 日開講、延べ 2 2 回開催)

※コロナ感染拡大防止のため 1 3 回中止

場 所 株式会社グリフエデュケーション

講 師 登録者 8 名

受講生 登録受講生 3 4 名 (平均参加者 1 2 名)

(13) ホストタウン交流事業

ドイツ連邦共和国を相手国としたホストタウンの取組を推進するため、東京 2 0 2 0 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に合わせて、パブリックビューイングや交流事業を実施した。

- ア 東京 2 0 2 0 オリンピック聖火リレートーチ巡回展示 (7 月 7 日～1 3 日)
- イ 東京 2 0 2 0 パブリックビューイング (7 月 2 6 日・2 8 日・3 1 日・8 月 1 日)
- ウ ドイツウィーク～夕涼みマーケット in テラス沼田～ (7 月 3 1 日・8 月 1 日)
- エ ドイツフェンシングチームへ応援メッセージ動画送付
- オ 高校生がドイツ事例から考えるスポーツを通じた共生社会・地域活性化への提言

(14) 地域公共交通

- ア 地域公共交通会議の開催

地域の事情に応じた乗合バスの運行について協議を行うため、道路運送法の規定により住民代表、運送事業者、関係機関等により構成される地域公共交通会議を開催した。

日 時・場 所	議 題	備 考
5 月 2 4 日 (月) 書面協議	沼須線に係る地域内フィーダー系統確保維持計画について	
1 月 1 7 日 (月) 午後 1 時 3 0 分 防災会議室 4 0 3	地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について	委員数 1 4 名 うち出席者 1 1 名
2 月 1 0 日 (木) 午前 1 0 時 防災会議室 4 0 3	ぬまくる (沼田市委託路線バス) の区域運行について	委員数 1 4 名 うち出席者 1 2 名
3 月 9 日 (水) 書面協議	令和 4 年度地域内フィーダー系統確保維持計画の変更について	

イ 乗合バスの運行

(ア) 委託路線の運行等

地域住民の移動手段を確保するため、バス事業者に委託して既存10路線の路線バスを運行した。また、川場村循環線及び昭和村循環線の運行費の一部負担を行うとともに、高速バスアップル号の運行費の一部補助を行った。

ぬまくるの利用者実績

(単位：人)

年 度 路線名	令和元年度	令和2年度	令和3年度
佐 山 線	5, 572	4, 347	5, 299
岩 本 線	3, 152	2, 377	2, 158
中山本宿線	11, 147	8, 591	8, 549
迦葉山線	8, 536	7, 854	8, 606
南 郷 線	2, 986	2, 008	1, 892
川 田 線	839	776	1, 009
字楚井原線	2, 429	1, 808	1, 819
奈良秋塚線	1, 624	1, 684	1, 604
沼 須 線	8, 072	5, 785	5, 103
根利尾瀬高校線	988	1, 087	992
デマンドバスA	—	—	158
デマンドバスB	—	—	4
デマンドバスC	—	—	4
計	45, 345	36, 317	37, 197

(イ) 利用促進に向けた取り組み

項 目	内 容
路線バス時刻表	路線バス時刻表を作製し、沼田駅、利根沼田地域の高校その他公共施設に配布した。
アップル号利用促進	運行事業者と連携し、沿線住民にチラシを配布した。

ウ 路線バス対策

令和4年3月25日から市内を3つのエリアに分けてデマンドバスの実証実験運行を開始した。3月にはぬまくる乗り方ガイドマップを全戸配布した。

エ 新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナウイルス感染症拡大を防止して公共交通利用者及び運転手の安全安心を確保した運行を図るため、沼田市委託路線バス運行事業者に対し、当該車両に対して実施する抗菌・抗ウイルス加工整備事業等実施に係る費用を支援した。

(15) 定住自立圏構想

定住自立圏構想推進要綱(平成20年12月26日総行応第39号)に基づき、相互に役割を分担し、人口定住に必要な都市機能及び生活機能を確保、充実させるとともに、地域活性化に努め、住民が安心して暮らし続けることができる定住自立圏を形成するため、「利根沼田地域 定住自立圏共生ビジョン」に基づき、取組を進めた。

(16) 市町村合併振興事業

合併振興基金を財源とした各種事業を実施し、市町村合併に伴う住民の一体感の醸成及び地域ごとの個性ある振興を図った。

(17) 統計調査事務

統計調査員の協力により、次の調査を実施した。

ア 国からの委託統計調査

名称	実施時期	調査員数	調査客対数
経済センサス活動調査	6月1日	34名	2,856事業所

イ 県からの委託統計調査

名称	実施時期	調査員数	調査客対数
移動人口調査	毎月	—	—

ウ 沼田市統計書の発行

人口・経済・文化等、基本的な資料を中心に収録・編集し、令和3年度版「沼田市統計書」を発行した。

(18) ヌマタ・アート・アンバサダー

アートとのコラボレーションにより本市行政の発信力を高めるとともに、文化・芸術の風薫るまちづくりへの一助とするため、ヌマタ・アート・アンバサダーを設置した。

版画家 池田実穂氏に、令和3年10月1日委嘱。テラス沼田にて「アペルタ展」を開催し、166人が参加した。

5 財政課

(1) 公債の状況

令和4年3月31日現在における借入状況は次のとおりである。
ただし、令和3年度借入額については令和4年5月31日現在とした。

(単位：千円)

区分名称	令和2年度末 現在高	令和3年度 借入額	左記の 内訳	令和3年度 元金償還額	令和3年度 利子償還額	令和3年度 元利償還計	令和3年度末 現在高
1 普通債	18,056,655	1,295,700	公用車整備事業債	928,351	78,592	1,006,943	18,424,004
(1) 総務債	4,770,602	2,300	自然エネルギー利用推進事業債	75,776	19,623	95,399	4,697,126
(2) 民生債	333,640		利根保健福祉センター管理事業債	3,110	1,847	4,957	330,530
(3) 衛生債	101,833	26,800	農業基盤整備事業債	5,301	95	5,396	123,332
(4) 農林水産業債	467,130	34,700	農業振興促進事業債	80,869	3,526	84,395	420,961
(5) 商工債	689,557	10,900	土地改良区事業債	45,676	2,285	47,961	654,781
(6) 土木債	3,058,837	644,200	林道整備事業債	240,764	12,858	253,622	3,462,273
(7) 消防債	369,566	46,300	地域間交流事業債	90,246	628	90,874	325,620
(8) 教育債	8,265,490	530,500	観光施設維持管理事業債	386,609	37,730	424,339	8,409,381
2 その他	10,172,587	818,562	消雪施設維持管理事業債	936,791	27,705	964,496	10,054,358
(1) 減税補填債	69,784		道路整備事業債	23,191	180	23,371	46,593
(2) 減収補填債	93,412		道路補修事業債	1,540	116	1,656	91,872
(3) 臨時財政対策債	10,009,391	818,562	住宅整備事業債	912,060	27,409	939,469	9,915,893
(4) 公債費負担対策借換債			街路整備事業債				
合計	28,229,242	2,114,262	土地区画整理事業債	1,865,142	106,297	1,971,439	28,478,362

(2) 公有財産

公有財産のうち、土地及び建物の異動については次のとおりであり、地方財政法第8条の規定に基づき、常に良好の状態において管理するとともに、それぞれ所有目的に応じ、効率的な運用に努めた。

分類	区分 名称	土 地 (地 積)			建 物						合 計 (延面積)																				
		前年度末 現在 高	増	減	木造 (延面積)			非木造 (延面積)			前年度末 現在 高	増	減	決算年度末 現在 高	増	減	前年度末 現在 高	増	減	決算年度末 現在 高	増	減	決算年度末 現在 高								
					前年度末 現在 高	増	減	前年度末 現在 高	増	減														前年度末 現在 高	増	減					
行政財産	本 庁 舎	22,983.28		412.62	22,570.66	206.88		206.88			27,579.03	840.50	3,335.03	25,084.50	840.50	3,541.91	25,084.50			27,785.91	840.50	3,541.91	25,084.50			27,785.91	840.50	3,541.91	25,084.50		
	警 察 行 政 の 機 関 の 施 設	2,453.10			2,453.10	57.96	19.44			1,063.35	1,063.35			1,063.35			2,651.86	57.96	19.44	2,651.86	57.96	19.44	2,651.86			2,651.86	57.96	19.44	2,651.86		
	其 他 の 施 設	1,850.21			1,850.21					1,934.63	1,934.63			1,934.63			8,054.07			8,054.07			8,054.07			8,054.07			8,054.07		
	学 校	364,906.22		8,853.39	356,052.83	6,627.00				102,984.81	102,984.81			3,794.00	99,190.81	3,794.00	109,611.81			109,611.81			105,817.81			105,817.81			105,817.81		
	公 営 住 宅	44,816.04	261.60		45,077.64	4,451.55	313.58			15,531.30	15,531.30				15,531.30		19,982.85	313.58		19,982.85			19,669.27			19,669.27			19,669.27		
	公 園	368,379.46			368,379.46	1,485.03				1,241.66	1,241.66				1,241.66		2,726.69			2,726.69			2,726.69			2,726.69			2,726.69		
	其 他 の 施 設	635,410.57	3,067.93	5,898.82	632,579.68	17,839.81	597.26			76,368.11	76,368.11			5,891.88	71,587.06		94,207.92	1,110.83	6,489.14	94,207.92	1,110.83	6,489.14	88,829.61			88,829.61			88,829.61		
	小 計	1,440,798.88	3,329.53	15,164.83	1,428,963.58	38,318.22	1,137.16			226,702.89	226,702.89			13,020.91	215,633.31		265,021.11	2,009.29	14,158.07	265,021.11	2,009.29	14,158.07	252,872.33			252,872.33			252,872.33		
	山 林	7,181,753.00			7,181,753.00																										
	原 野	1,076,201.01			1,076,201.01																										
普通財産	溜 池	11,300.91			11,300.91																										
	宅地及び建物	95,850.96	11,249.26		107,100.22	5,249.77	206.88	311.20		11,891.22	11,891.22	7,129.03			19,020.25		17,140.99	7,335.91	311.20	17,140.99	7,335.91	311.20	24,165.70							24,165.70	
	雑 種 地	6,346.90			6,346.90																										
	その他の土地	21,117.19		652.00	20,465.19																										
	小 計	8,392,569.97	11,249.26	652.00	8,403,167.23	5,249.77	206.88	311.20		11,891.22	11,891.22	7,129.03			19,020.25		17,140.99	7,335.91	311.20	17,140.99	7,335.91	311.20	24,165.70							24,165.70	
合 計		9,833,368.85	14,578.79	15,816.83	9,832,130.81	43,567.99	264.84	1,448.36		238,594.11	238,594.11	9,080.36	13,020.91	234,653.56		282,162.10	9,345.20	14,469.27	282,162.10	9,345.20	14,469.27	277,038.03							277,038.03		

◎土地・建物の増減内容

○ 土地 行政財産 増：沼田市武道館用地取得等 減：中央公民館、利根町出張所、簡易水道施設用地(企業会計移行)等 普通財産 増：中央公民館、利根町出張所等 減：沈砂池敷地(企業会計移行)
○ 建物 行政財産 増：消防団詰所新築、沼田市武道館新築 減：中央公民館、旧利南中学校体育館解体、南明、十三割団地等解体等 普通財産 増：利根支所、利根出張所等 減：根利、南郷住宅解体

(3) 庁舎の維持、管理

市民にとって安全で、かつ、効率的な行政運営を確保するため、庁舎及び施設設備の保守管理・修繕等を行い、適切な庁舎環境及び業務環境の維持・管理に努めた。

テラス沼田の維持・管理及び修繕等の状況

(単位：千円)

項 目	支出額
テラス沼田総合管理業務	139,496
光熱水費（電気、ガス、上下水道、その他）	38,364
テラス沼田維持修繕業務	8,182
テラス沼田保守管理業務	5,978
下之町駐車場管理業務	9,317
下之町駐車場維持修繕業務	8,595
トレーニングプラザ管理業務	28,688
合 計	238,621

(4) 市有地（市有林）の維持、管理

除草及び竹の伐採等を行い、市有地の維持・管理に努めた。

○ 除間伐、刈り払い、除草等の実施

沼田市高橋場町地内ほか 1,373千円

(5) テラス沼田総合管理

総合管理業務委託

委 託 名	請負額(令和3年度分)	請 負 者
庁舎等複合施設 総合管理業務委託	139,496,401円	日本管財(株)

(6) テラス沼田環境整備改善

テラス沼田環境改善業務

(単位：円)

業 務 名	請 負 額	請 負 者
テラス沼田テレビ電波障害対策 施設保守定期点検業務委託	352,000	(有)利根無線商事

(7) 下之町駐車場の管理

下之町駐車場の適切な管理に努め、中心市街地の道路交通の円滑化と利便性の向上を図った。駐車区画429台のうち309台分はタイムズ24(株)へ管理業務を委託し、普通駐車(時間単位での駐車)として利用するとともに、駐車区画120台分を同社へ賃貸し、定期駐車(有料月極貸駐車)として利用に供した。

・下之町駐車場管理業務委託料	9,317,000円
・下之町駐車場使用料収入	5,161,430円
・下之町駐車場貸付料収入	3,710,743円

(8) 沼田市ファシリティマネジメント施策に関する民間提案制度

市有施設の運営や維持管理において、民間の知恵やアイデア等を最大限活用するため、随意契約を保証した沼田市ファシリティマネジメント施策に関する民間提案制度を実施した。

テーマ設定型（サラダパークぬまた活用事業）採用提案

事業名	提案事業者
（仮称）沼田B Vグランピングパークプロジェクト事業	株式会社B & V

※提案採用後辞退

テーマフリー型採用提案

事業名	提案事業者
旧根利小学校活用事業 （サーチ&レスキュー訓練施設）	NPO法人災害救助犬ネットワーク
スマートロックを活用した遠隔鍵管理事業	株式会社構造計画研究所 日本管財株式会社
マイクロ水力発電の導入とその売電収益を再投資することによる高効率空調機の導入事業	ダイキン工業株式会社

(9) インターネット公有財産売却

公有財産の有効活用及び自主財源確保の一環として、インターネットによる公有財産の売却を実施した。

件数	5件	売却額	3,494,151円
----	----	-----	------------

(10) 包括施設管理業務

公共施設 131 施設 630 業務について、業務の集約化、適正化を図ることを目的に包括管理業務委託を実施した。

業 務 名	請 負 額	請 負 者
包括施設管理業務委託	123,666,988円	日本管財(株)

(11) ファシリティマネジメント職員研修会

市で保有する施設を財産ととらえ、戦略的な施設経営を行うファシリティマネジメントの理解を深めるため職員研修会を実施した。

日 時 令和3年7月16日 参加者 72名（うち市議11名）
講 演 負債の資産化、まちのポテンシャルの活用
講 師 合同会社まちみらい 代表社員 寺沢 弘樹氏
講 演 負債から資産へ コロナ時代の攻める公共施設マネジメント
講 師 津山市財政部財産活用課FM推進係 参事兼係長 川口 義洋氏

日 時 令和4年3月28日 参加者 47名（うち市議1名）
講 演 公共空間と負債の資産化・まちの再編・まちの新陳代謝
講 師 合同会社まちみらい 代表社員 寺沢 弘樹氏
講 演 賢く持って 賢く使う
講 師 島田市行政経営部資産活用課 課長 鈴木 明宏氏

6 契 約 検 査 課

(1) 建設工事等入札執行件数

ア 一般競争入札

(単 位 : 件)

回	開札年月日	合 計	工 事	コンサル	役 務	備 考
1	R3. 5. 12	7			7	
2	R3. 5. 25	2	2			
3	R3. 5. 31	1	1			
4	R3. 6. 10	11	8		3	
5	R3. 7. 12	8	5		3	
6	R3. 7. 27	9	9			
7	R3. 9. 2	7	7			
8	R3. 10. 14	15	15			
9	R3. 11. 8	8	5		3	
10	R3. 12. 6	5	5			
11	R4. 1. 31	4	4			
12	R4. 2. 28	2	2			
計		79	63		16	

イ 指名競争入札

(単 位 : 件)

回	開札年月日	合 計	工 事	コンサル	役 務	備 考
1	R3. 5. 25	2		2		
2	R3. 5. 31					
3	R3. 6. 10	5		5		
4	R3. 7. 12	2		2		
5	R3. 7. 27	2		2		
6	R3. 9. 2	1		1		
7	R3. 10. 14	1		1		
8	R3. 11. 8	1		1		
9	R3. 12. 6					
計		14		14		

(2) 工事等検査の実績 [契約検査課実施分]

(単 位 : 件)

月 別	工 事	委 託	計	備 考
5				
6	2	1	3	
7	1		1	
8	3		3	
9	4		4	
10	5		5	
11	6	1	7	
12	11	1	12	
1	8	2	10	
2	7		7	
3	21	8	29	
計	68	13	81	

(3) 物品購入の実績

ア 物品購入金額節減の実績 [契約検査課見積購入分]

(単 位 : 円 ・ %)

月 別	購 入 価 格 (A)	標 準 価 格 (B)	成果と認められ る金額 (C=B-A)	節減率 (C/B)
4	6,617,631	8,628,514	2,010,883	23.3
5	4,028,871	5,614,453	1,585,582	28.2
6	2,604,720	3,523,958	919,238	26.1
7	2,338,510	2,915,140	576,630	19.8
8	491,800	572,000	80,200	14.0
9	1,760,225	2,492,178	731,953	29.4
10	974,225	1,156,900	182,675	15.8
11	4,445,743	5,818,196	1,372,453	23.6
12	2,018,980	2,562,100	543,120	21.2
1	288,470	332,475	44,005	13.2
2	2,236,780	2,615,790	379,010	14.5
3	1,122,025	1,269,680	147,655	11.6
計	28,927,980	37,501,384	8,573,404	22.9
令 和 2 年 度	26,805,161	34,472,877	7,667,716	22.2
令 和 元 年 度	31,063,105	52,901,764	21,838,659	41.3

※ 標準価格が不明な物品については、集計対象外。

イ 単価契約物品の購入実績 [燃料(ガス以外)は金額に消費税を含まない]

(単 位 : 品 ・ 円)

分 類	品目数	購入金額	摘 要
1 事 務 用 品	166	15,132,235	
2 電 気 用 品	10	532,240	
3 雑 品	27	1,923,654	
4 写 真 用 品	6	44,160	
5 原 材 料	21	2,095,084	
6 プール用消毒用品	15	1,851,497	給食センター用含む
7 燃 料	163	29,840,019	内150品目はプロパンガス(立米毎の契約)
計	408	51,418,889	
令 和 2 年 度	407	52,413,943	
令 和 元 年 度	407	73,388,967	

ウ 累計市内・市外業者別購入実績

(単 位 : 件 ・ 円 ・ %)

区 分	令 和 元 年 度		令 和 2 年 度		令 和 3 年 度	
	件 数	購 入 金 額	件 数	購 入 金 額	件 数	購 入 金 額
市 内 業 者	9,685	449,861,993	8,583	368,148,546	9,124	344,049,240
市 外 業 者	2,122	128,397,113	2,180	311,573,874	2,394	121,773,038
計	11,807	578,259,106	10,763	679,722,420	11,518	465,822,278
市外業者の 占める割合	17.97	22.20	20.25	45.84	20.78	26.14

7 白 沢 支 所

(1) 地域振興事業

次の事業について、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

ア 白沢ふるさとまつり事業

イ 白沢町盆踊り大会事業

(2) 文書関係

ア 浄書の状況

年 度	電 子 コ ピ ー 使 用 量	カ ラ ー コ ピ ー 使 用 量
2	6 9, 7 5 3 枚	7, 0 8 3 枚
3	5 9, 7 2 7 枚	8, 5 7 8 枚
前年度比	8 5. 6 3 %	1 2 1. 1 1 %

イ 再生紙使用、両面印刷等の徹底

沼田市環境方針に基づき、両面印刷の徹底、印刷機の利用、庁内文書は使用済用紙の裏面利用、事務連絡は電子メール及び電子掲示板の活用を行った。令和3年度における全用紙購入量に対する再生紙購入率は、100パーセントであった。

(3) 庁舎の維持管理

包括管理業務への移行を進めるとともに、庁舎の効率的な維持管理を行った。

項 目	金 額 (千円)
光熱水費 (電気・ガス・上下水道・灯油)	3, 4 2 4
機械警備及び施設管理業務	2 5 3
電話設備借上料	7 2
その他保守管理	4 9 6

(4) 市有施設の維持管理

包括管理業務への移行を進めるとともに、市有施設の効率的な維持管理を行った。

(5) 白沢健康福祉センター管理運営事業

市民の健康づくりの推進と福祉の向上を図るため、沼田市社会福祉協議会を指定管理者として管理及び運営を行った。

利用状況

年度	利用人数(人)	使 用 料 (円)	稼働日数	日平均(人)	対前年比(%)
2	3 0, 1 1 7	3, 1 4 8, 3 1 0	2 5 5	1 1 8. 1 1	6 7. 2 4
3	2 8, 0 6 3	2, 9 0 7, 3 0 0	2 4 3	1 1 5. 4 8	9 7. 7 8

(6) 白沢高齢者多目的室内運動場管理運営事業

白沢高齢者多目的室内運動場は、スポーツを通して健康の増進等を図るために設置しており、令和3年度は延べ1, 4 0 6人の市民が利用した。

(7) 三沢交流広場管理運営事業

ア 管理運営状況

三沢交流広場の管理運営を沼田市シルバー人材センターへ委託した。

委 託 期 間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
施 設	・管理敷地 38,000 m ² ・管理棟兼公衆トイレ 66.06 m ² ・せせらぎ水路 L=106 m ・ターゲットバードゴルフ場 ・グラウンドゴルフ場 ・ゲートボール場 ・ウォーキングコース ・ミニ公園
管理運営委託料	3,892,245 円
需用費・原材料費	1,025,739 円

イ 利用状況

年度	利用人数(人)	対前年比(%)
2	8,325	76.41
3	8,356	100.37

(8) アメリカシロヒトリ防除事業

地域の主体的な防除事業を支援するため、防除に伴う薬剤の購入費等を補助した。

年度	団体数	補助金(円)
2	3	58,432
3	1	12,966

(9) 農道等維持管理

農道等の維持修繕及び除雪を行い、施設の適正な管理を行った。

業 務 名	請 負 額(円)
農道、道路構造物等修繕	923,010
除雪業務(13路線)	761,530

(10) 林道等維持管理

林道等の維持修繕を行い、施設の適正な管理を行った。

業 務 名	請 負 額(円)
林道、道路構造物等修繕	495,000
草刈等業務	198,000

(11) 望郷ラインビューポイント維持管理

望郷ラインビューポイントの適正な管理を行った。

業 務 名	請 負 額 (円)
トイレ清掃業務 (汲取料含む)	1 7 3 , 8 2 1

(12) 市道等維持管理

市道等の維持修繕及び除雪を行い、施設の適正な管理を行った。

業 務 名	請 負 額 (円)
道路、道路構造物等修繕	4 , 1 5 3 , 2 7 0
除雪業務 (2 0 4 路線)	3 1 , 9 6 4 , 5 8 8
草刈業務	4 9 5 , 0 0 0

8 利 根 支 所

(1) 文書関係

浄書の状況

年 度	電子コピー使用量	カラーコピー使用量
2	106,693 枚	23,245 枚
3	75,049 枚	24,781 枚
前年度比	70.34 %	106.61 %

(2) 集会所等の維持、管理

集会所等の維持、管理及び補修等の状況

行政区の運営の基盤施設である集会所等の維持、管理に努めた。

項 目	金 額（千円）
集会施設等修繕（4カ所）	2 1 9
合 計	2 1 9

(3) 庁舎の維持、管理

ア 庁舎の維持、管理及び補修等の状況

庁舎における、維持、管理及び行政事務の効率的運営が図られるよう施設の整備点検を行った。

項 目	金 額（千円）
光熱水費（電気、ガス、水道、灯油等）	4, 0 1 0
警備業務	1 3 5
庁舎修繕（4カ所）	1 1 7
合 計	4, 2 6 2

イ 庁舎整備

利根若者定住センターへ支所機能を移転するため、改修工事を行った。また、新庁舎建設にあたり、今後の方針を決定するための判断材料として、新築及び減築、それぞれ概算費用等の比較資料を作成し検討を行った。

項 目	金 額（千円）
利根若者定住センター改修工事設計業務委託	1, 0 8 9
利根若者定住センター改修工事	2 0, 0 2 0
利根若者定住センター照明器具改修工事	4 7 3
利根支所庁舎建設比較検討業務委託	1, 1 0 0
合 計	2 2, 6 8 2

(4) 都市との交流事業

利根町少年軟式野球チームによる親善相互交流を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とした。

(5) 集落支援員事業

人口の減少や高齢化等の進行が著しい過疎地域において集落支援員を設置し、定期的な集落巡回や各戸訪問で生活状態等を把握し、生活環境の改善と地域住民の安心・安全な生活を確保するための集落活性化対策を図った。

年 度	巡 回 地 区	支援員数 (人)	従事日数 (日／年)	報 酬
3	根利・小松・柿平・日向南郷・ 日影南郷・青木・砂川	2	50.5	409,050 円

(6) 利根保健福祉センター管理事業

保健センター及びデイサービスセンターを併設した利根保健福祉センターを運営することにより、地域福祉の向上と住民の健康増進が図られた。

〔指定管理者：沼田市社会福祉協議会〕

ア 事業費

利根保健福祉センター管理事業費 8,098,000 円

イ 利用実績（延人数）

年 度	機能訓練室 (人)	健康学習室 (人)	栄養指導室 (人)	相談室 (人)	合 計 (人)
2	617	567	27	12	1,223
3	908	97	55	138	1,198

ウ 高齢者デイサービスセンター（くりはら）の利用状況

年 度	開館日数 (日)	実利用者 (人)	延べ利用者 (人)	1 日平均延べ 利用者 (人)
2	293	434	3,962	13.5
3	288	426	4,189	14.5

(7) 農道等維持管理事業

農道及び農業用水路等機能維持のため、施設修繕等行った。

地 区 名	概 要	金 額	備 考
追 貝	用排水路修繕	198,000 円	
多 那	農業用水取水口土砂撤去	99,000 円	
多 那	農業用水取水口土砂撤去	71,500 円	
平 川	農業用水路土砂撤去	99,000 円	
老 神	農業用水路土砂撤去	187,000 円	

(8) 林 業

さくらリフレッシュ事業

天狗巣病に罹病したさくらの病巣を切除し、他のさくらへの感染を防いだ。

事 業 地 域	利根町輪組地内(多那保育園周辺)
事 業 内 容	天狗巣病巣(枝等)の切除・整理
事 業 費	297,000 円

(9) 建設事業

委託業務等

ア 施設管理関係

業 務 名	請 負 額(円)	請 負 者
千鳥河川公園維持管理業務委託	770,000	井上土建(株)
老神地区融雪施設保守管理業務委託	2,200,000	吉本工業(株)

イ 除雪(排雪)関係

業 務 名	請 負 額(円)	請 負 者
道路除雪(排雪)作業委託料	118,788,066	市内業者 25者

《 市 民 部 》

1 市 民 課

(1) 戸籍・住民基本台帳事務の状況

ア 戸籍事務の状況

(ア) 本籍数及び本籍人口

(各年度3月末日現在)

区 分	元年度	2 年 度	3 年 度
本 籍 数 (件)	2 3 , 9 0 2	2 3 , 6 7 8	2 3 , 4 4 3
本 籍 人 口 (人)	5 6 , 4 4 0	5 5 , 7 2 0	5 4 , 9 2 2

(イ) 届出事件数

(件)

事 件 の 種 類		総 数	届		出	他市町村 から送付
			計	本 籍 人 届 出	非本籍人届出	
1	出 生	3 3 8	2 1 3	1 5 3	6 0	1 2 5
2	国 籍 留 保	1	1	1	0	0
3	認 知	2	1	1	0	1
4	養 子 縁 組	3 2	2 6	2 6	0	6
5	養 子 離 縁	7	5	5	0	2
6	法73条の2・69条の2	0	0	0	0	0
7	婚 姻	4 6 9	1 2 9	1 1 6	1 3	3 4 0
8	離 婚	1 1 2	6 3	6 3	0	4 9
9	法77条の2・75条の2	4 5	2 9	2 8	1	1 6
1 0	親 権 ・ 後 見 ・ 後 見 監 督	2	2	2	0	0
1 1	死 亡	8 5 2	6 9 9	5 9 8	1 0 1	1 5 3
1 2	失 踪	0	0	0	0	0
1 3	復 氏	2	1	1	0	1
1 4	姻 族 関 係 終 了	1	0	0	0	1
1 5	相 続 人 廃 除	0	0	0	0	0
1 6	入 籍	9 2	6 4	5 9	5	2 8
1 7	分 籍	5	1	1	0	4
1 8	国 籍 取 得	1	0	0	0	1
1 9	帰 化	0	0	0	0	0
2 0	国 籍 喪 失	1	1	1	0	0
2 1	国 籍 選 択	1	1	1	0	0
2 2	外 国 国 籍 喪 失	0	0	0	0	0
2 3	氏 ①法107条1項	2	1	1	0	1
	の ②法107条2項	1	0	0	0	1
	変 ③法107条3項	0	0	0	0	0
	更 ④法107条4項	0	0	0	0	0
	⑤ 小 計	3	1	1	0	2
2 4	名 の 変 更	2	2	2	0	0
2 5	転 籍	1 9 3	9 2	9 2	0	1 0 1
2 6	就 籍	0	0	0	0	0
2 7	訂 ①市町村長職権	3 8	3 8	3 8	0	0
	正 ②法24条2項	0	0	0	0	0
	・ ③法113条等	1	1	1	0	0
	更 ④法 1 1 6 条	1	1	1	0	0
	正 ⑤続柄記載更正	1	1	1	0	0
	⑥ 小 計	4 1	4 1	4 1	0	0
2 8	追 完	0	0	0	0	0
2 9	そ の 他	4	0	0	0	4
3 0	不 受 理 申 出	1 1	1 0	1 0	0	1
3 1	合 計	2 , 2 1 7	1 , 3 8 2	1 , 2 0 2	1 8 0	8 3 5

(ウ) 処理件数 (件)

区 分	件 数
新 戸 籍 編 製	2 4 2
戸 籍 全 部 消 除	4 7 7
違 反 通 知	0
戸 籍 の 再 製 補 完	0
そ の 他	0
合 計	7 1 9

(エ) 戸籍の証明等交付状況

種 類	件 数・金 額		金 額
	有 料	無 料	
戸 籍 の 証 明	5, 4 4 5 件	3, 1 4 4 件	2, 4 5 0, 2 5 0 円
除 籍 の 証 明	6, 6 2 1	3, 5 3 6	4, 9 6 5, 7 5 0
戸籍の記載事項証明	5	1 6	1, 7 5 0
除籍の記載事項証明	0	0	0
受 理 証 明 等	7 4	2 1	2 6, 9 5 0
届出に基づく証明	1 0	2	3, 5 0 0
コンビニ戸籍の証明	2 9 2	0	1 1 6, 8 0 0
合 計	1 2, 4 4 7	6, 7 1 9	7, 5 6 5, 0 0 0
(内 PayPay払い)	(3 1 6)		(1 6 8, 3 0 0)
(内 tengoo払い)	(5 9 8)		(3 3 0, 5 5 0)
1 日 平 均	5 0. 8	2 7. 4	3 0, 8 7 8

※ PayPay払いは令和2年10月開始、tengoo払いは令和3年3月開始

(オ) 身分事項関係処理件数 (件)

破産・後見関係	身上・身元関係	照会・刑罰関係	既決犯罪関係	計
1 4	1 7 8	4 1 1	1 6 6	7 6 9

イ 人口動態調査票作成件数 (件)

事件区分	年度	元	2	3
出 生		2 6 2	2 1 6	2 1 7
死 亡		7 1 7	6 6 7	6 9 8
婚 姻		1 7 8	1 4 9	1 3 2
離 婚		9 0	6 0	6 3
死 産		7	4	6
計		1, 2 5 4	1, 0 9 6	1, 1 1 6

ウ 住民基本台帳事務の状況

(7) 住民基本台帳人口及び世帯数 (外国人を含む) (各年度3月末現在)

年度	人 口			世 帯 数 (世帯)	1 世帯当たり 人 口 (人)
	男 (人)	女 (人)	計 (人)		
元	2 2, 9 1 1	2 4, 1 6 7	4 7, 0 7 8	2 0, 5 3 0	2. 2 9
2	2 2, 6 4 7	2 3, 8 3 1	4 6, 4 7 8	2 0, 7 0 2	2. 2 5
3	2 2, 2 5 9	2 3, 4 6 2	4 5, 7 2 1	2 0, 5 8 4	2. 2 2

(イ) 住民基本台帳管内別人口

(各年度3月末現在) (人)

年度	区分	沼田	利南	池田	薄根	川田	白沢町	利根町	計
元		19,196	8,898	2,421	6,233	2,987	3,611	3,732	47,078
2		18,916	8,888	2,372	6,157	2,931	3,561	3,653	46,478
3		18,686	8,715	2,296	6,077	2,879	3,536	3,532	45,721

(ウ) 住民基本台帳関係事務件数

住 民 票 関 係 (人)			戸 籍 附 票 処 理 関 係 (件)		
転 入 者 数 (うち外国人数)	1,109 (181)	記 載	戸 籍 届 書 に よ る	839	
転 出 者 数 (うち外国人数)	1,353 (178)		住 基 届 書 に よ る	1,742	
出 生 者 数	206		附票記載事項通知による	2,092	
死 亡 者 数	671		本籍転属通知による	126	
転 居 者 数 (うち外国人数)	1,111 (65)		改 製 再 製	0	
世 帯 変 更 者 数	747		そ の 他	0	
住民票職権記載	2,250		小 計	4,799	
違 反 通 知	0	消 除	戸 籍 届 書 に よ る	1,637	
外国入国者数	11		そ の 他	0	
外国人出国者数	39		小 計	1,637	
合 計	7,497		合 計	6,436	
1 日 平 均	30.9		1 日 平 均	26.5	

(エ) 住民票写し・諸証明等交付状況

種 類	区 分		金 額
	有 料	無 料	
住 民 票 の 写 し 等	19,050件	47,157件	5,715,000円
印鑑登録証交付	1,330	0	399,000
印鑑登録証明書	10,862	87	3,258,600
自動車臨時運行許可	524	0	393,000
諸 証 明	652	21	195,600
町区域設定による変更証明書	0	0	0
転 出 証 明	0	1,075	0
埋 火 葬 許 可 証	0	705	0
改 葬 許 可 証	0	16	0
マイナンバーカード再発行	42	61	13,600
コンビニ住民票の写し	1,350	0	337,500
コンビニ戸籍の附票	30	0	7,500
コンビニ印鑑登録証明書	1,047	0	261,750
合 計	34,887	49,122	10,581,550
(内 PayPay払い)	(1,422)		(430,650)
(内 tengoo払い)	(2,393)		(721,500)
1 日 平 均	142.4	200.5	43,190

※ PayPay払いは令和2年10月開始、tengoo払いは令和3年3月開始

※ マイナンバーカード再発行の金額は、市の手数料分(17件分の金額)を掲載

(R2.5.25～通知カード廃止、R3.9.1～マイナンバーカード再発行手数料はJ-LISの収入に変更)

エ 市民課連絡所戸籍証明書等交付状況

(件)

種 類 \ 連絡所別	利 南	池 田	薄 根	川 田	計
戸 籍 の 証 明 書	4 0	2 8	7 1	3 4	1 7 3
住 民 票 の 写 し	1 4 2	1 7 3	4 6 1	2 0 3	9 7 9
印 鑑 登 録 証 明 書	1 7 2	1 7 8	3 9 5	1 6 0	9 0 5
計	3 5 4	3 7 9	9 2 7	3 9 7	2, 0 5 7

オ 埋火葬等許可事務の状況

(ア) 死体

(件)

種 別 \ 区 分	埋 葬			火 葬			改 葬	合 計
	男	女	計	男	女	計		
市 民	—	—	—	3 4 2	3 0 6	6 4 8	1 0	6 5 8
市 民 外	—	—	—	3 2	1 9	5 1	6	5 7
計	—	—	—	3 7 4	3 2 5	6 9 9	1 6	7 1 5

(イ) 死胎

(件)

種 別 \ 区 分	埋 葬				火 葬				合 計
	男	女	不詳	計	男	女	不詳	計	
市 民	—	—	—	—	4	—	2	6	6
市 民 外	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	—	—	—	—	4	—	2	6	6

カ マイナンバーカード交付状況 (件)

年度	交付件数	再交付件数	合計
元	1, 1 4 4	3 2	1, 1 7 6
2	3, 8 8 2	1 5 1	4, 0 3 3
3	6, 0 3 3	1 0 3	6, 1 3 6

※マイナンバーカードの再交付は有効期限切れ・紛失・記載欄の満欄などによる。

キ 住民基本台帳ネットワークシステムの管理運営

住民基本台帳ネットワークシステムの適正な管理運営を行い、全国規模で共通の本人確認を行うことにより、行政サービスの効率化と住民票の広域交付等、市民の利便性の推進が図られた。

ク 戸籍・住民票及び諸証明等交付件数の推移

(件)

種類	令和元年度		令和２年度		令和３年度	
	有料件数	無料件数	有料件数	無料件数	有料件数	無料件数
戸籍の証明	7,210	3,967	5,905	4,077	5,445	3,144
除籍・原戸籍の証明	6,193	5,662	6,438	5,272	6,621	3,536
戸籍に係る諸証明	92	44	70	35	89	39
住民票の写し	20,204	1,626	18,117	2,098	17,320	1,608
住民票記載事項証明	329	67	308	57	304	59
住民票閲覧	318	42,879	311	42,118	448	42,968
戸籍の附票の写し	958	2,855	869	3,487	978	2,510
印鑑登録証明書	12,847	30	12,109	501	10,862	87
印鑑登録	1,489	0	1,410	0	1,330	0
印鑑廃止	0	569	0	526	0	487
その他の諸証明	614	21	599	33	652	21
自動車臨時運行許可	647	0	505	0	524	0
転出証明	0	1,497	0	1,114	0	1,075
埋火葬許可証	0	723	0	690	0	705
改葬許可証	0	28	0	16	0	16
税に関する証明書	—	—	1,256	158	1,462	109
小計	50,901	59,968	47,897	60,182	46,035	56,364
合計	110,869		108,079		102,399	
１日平均	462		441		418	

※ 有料件数は、コンビニ交付件数を含まない件数である。

※ 無料件数は、公用申請による証明を含む件数である。

※ 戸籍に係る諸証明とは、戸籍届出による受理証明、戸籍記載事項証明、年齢証明等である。

※ その他の諸証明とは、身分証明、町名設定証明等である。

ケ 戸籍・住民票の写し等のコンビニ交付件数の推移

(件)

種類	令和元年度	令和２年度	令和３年度
戸籍証明書	88	154	292
住民票の写し	333	722	1,350
戸籍の附票の写し	10	22	30
印鑑登録証明書	276	571	1,047
合計	707	1,469	2,719

※ コンビニ交付サービスは、平成２９年１２月２２日より開始。

コ 総合窓口の設置

令和2年4月1日より、国保年金課と連携し総合窓口を設置した。

戸籍届出や住所異動に伴う福祉医療や児童手当の申請を、市民課総合窓口で受付するほか、窓口が混雑する4月と3月に休日窓口を設置し、市民の利便性の向上が図られた。

また、税証明書の一部を市民課総合窓口で発行し、市民サービスの拡大が図られた。

税等証明書の交付状況

種 類	件数・金額	有料件数	無料件数	金 額
所得証明（一般用）		481件	0件	144,300円
所得証明（児童手当用）		58	0	17,400
課 税 証 明		704	9	211,200
納 税 証 明		99	2	29,700
完 納 証 明		120	3	36,000
所 在 証 明		0	0	0
軽自動車納税証明		0	95	0
合 計		1,462	109	438,600
	（内PayPay払い）	（80）		（24,000）
	（内tengoo払い）	（177）		（53,100）

※ PayPay払いは令和2年10月開始、tengoo払いは令和3年3月開始

サ キャッシュレス決済の導入

新しい生活様式の普及と接触機会の軽減のため、公金収納のキャッシュレス決済を導入し、市民サービスの向上と利便性の向上が図られた。

キャッシュレス決済の取扱い状況

種 類	令和2年度			令和3年度		
	件 数		金 額	件 数		金 額
	PayPay	tengoo		PayPay	tengoo	
戸 籍 手 数 料	241件	32件	149,750円	316件	598件	498,850円
住民基本台帳手数料	642	65	212,100	835	1,231	619,800
事 務 手 数 料	498	49	165,900	587	1,162	532,350
税等証明書交付手数料	55	3	17,400	80	177	77,100
計	1,436	149	545,150	1,818	3,168	1,728,100

※ PayPay払いは令和2年10月開始、tengoo払いは令和3年3月開始

シ 旅券申請及び交付件数（平成24年10月1日より事務取扱い）

（件）

年度	有効期間 10年申請	有効期間5年申請		計	交付件数	増補	記載事 項変更	紛失 届出	住基ネット 利用
		12歳以上	12歳未満						
元	441	420	43	904	923	0	17	5	2
2	68	32	5	105	153	0	5	2	0
3	36	11	3	50	48	0	4	1	0

ス 新型コロナウイルス感染拡大に対する支援

新型コロナウイルス感染症関連助成金、給付金の手続きに使用する公的証明書の手数料を免除し、市民の生活支援を行った。（令和２年４月２２日から実施）

手数料を免除した証明書の交付件数

種 類	令和２年度	令和３年度
住 民 票	４６９件	２２７件
印鑑登録証明書	４９６	７１
所得証明	３	０
課税証明	９	９
納税証明	４	２
完納証明	３７	３
合 計	１，０１８	３１２

(2) 特記事項

ア 「おくやみハンドブック」の作成

死亡届出に伴う様々な手続きについて一冊にまとめ、市役所関係の手続きのみでなく市役所以外の手続きについても情報提供を行い、ご遺族の負担軽減を図りご遺族に対する支援を行った。

株式会社鎌倉新書との官民協働事業として作成することにより、市の財源負担なく作成した。

協定締結日 令和３年 ７月１日

発行・配布 令和３年１０月１日

発行部数 １，０００部

イ セミセルフレジの導入

現金の授受に伴う新型コロナウイルス感染症の感染リスクを防止するため、自動釣銭釣札機と連動したセミセルフレジを導入し、市民及び職員の感染リスクの軽減が図られた。導入の詳細は次のとおり。

導 入 日 令和４年２月１日

導入場所 市民課窓口・白沢支所生活係・利根支所生活係

導入台数 ３台

2 課 税 課

(1) 市民税の賦課

ア 個人市民税

(ア) 個人市民税課税額

区分		納税義務者数 (人)	市 民 税 (千円)			県 民 税 (千円)			合 計 (千円)
			所得割	均等割	計	所得割	均等割	計	
令和2年度	特別徴収	14,997	1,584,102	52,178	1,636,280	1,055,804	32,798	1,088,602	2,724,882
	普通徴収	7,134	427,789	21,252	449,041	285,142	13,358	298,500	747,541
	年金特徴	1,914	74,330	9,107	83,437	49,468	5,724	55,192	138,629
	計	24,045	2,086,221	82,537	2,168,758	1,390,414	51,880	1,442,294	3,611,052
令和3年度	特別徴収	14,985	1,513,293	52,028	1,565,321	1,008,605	32,703	1,041,308	2,606,629
	普通徴収	6,841	447,670	20,237	467,907	298,371	12,720	311,091	778,998
	年金特徴	1,960	76,042	9,310	85,352	50,596	5,852	56,448	141,800
	計	23,786	2,037,005	81,575	2,118,580	1,357,572	51,275	1,408,847	3,527,427

資料：個人の県民税課税額報告

(イ) 個人市民税課税状況

種別 \ 年度 区分		令和元年度			令和2年度			令和3年度		
		課税状況	前年 対比%	構成比	課税状況	前年 対比%	構成比	課税状況	前年 対比%	構成比
給与所得者	納税義務者数(人)	18,548	100.3	77.9	18,432	99.4	77.8	18,209	98.8	77.7
	所得額(千円)	48,483,862	101.1	84.6	48,723,412	100.5	84.9	48,846,418	100.3	84.0
	税額(千円)	1,778,664	101.1	83.7	1,789,920	100.6	83.7	1,704,855	95.2	81.9
営業等所得者	納税義務者数(人)	1,145	98.1	4.8	1,153	100.7	4.9	1,118	97.0	4.8
	所得額(千円)	2,933,077	96.5	5.1	2,923,492	99.7	5.1	3,033,854	103.8	5.2
	税額(千円)	112,831	94.5	5.3	114,166	101.2	5.3	115,597	101.3	5.6
農業所得者	納税義務者数(人)	361	110.4	1.5	293	81.2	1.2	309	105.5	1.3
	所得額(千円)	1,123,438	134.3	2.0	838,709	74.7	1.5	1,060,684	126.5	1.8
	税額(千円)	44,055	151.3	2.1	30,250	68.7	1.4	41,516	137.2	2.0
その他の所得者	納税義務者数(人)	3,774	100.4	15.8	3,805	100.8	16.1	3,798	99.8	16.2
	所得額(千円)	4,788,237	98.9	8.3	4,887,687	102.1	8.5	5,244,084	107.3	9.0
	税額(千円)	189,476	101.0	8.9	205,821	108.6	9.6	218,837	106.3	10.5
計	納税義務者数(人)	23,828	100.3	100.0	23,683	99.4	100.0	23,434	98.9	100.0
	所得額(千円)	57,328,614	101.2	100.0	57,373,300	100.1	100.0	58,185,040	101.4	100.0
	税額(千円)	2,125,026	101.4	100.0	2,140,157	100.7	100.0	2,080,805	97.2	100.0

資料：市民税課税状況等の調べ

イ 法人市民税

法人市民税課税状況（各年度3月31日現在）

年度 \ 区分	法人数（社）	調定額（円）	前年対比（％）	伸長率（％）
令和元年度	1,262	385,347,000	93.9	100.0
令和2年度	1,252	354,134,100	91.9	91.9
令和3年度	1,274	407,289,000	115.0	105.7

(2) 軽自動車税の賦課（各年度3月31日現在）

ア 軽自動車税（種別割）課税状況（台数）

区分 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
原動機付自転車	50cc以下	1,874 台	1,750 台
	ミニカー	80	78
	50cc～90cc	250	244
	90cc～125cc	350	367
小型特殊自動車	農 耕 用	1,781	1,785
	そ の 他	362	375
軽自動車	二 輪	764	764
	ボートトレーラー	47	46
	三 輪	2	2
	四輪貨物営業用	54	61
	四輪貨物自家用	7,206	7,111
	四輪乗用自家用	13,572	13,617
二輪の小型自動車		862	878
計		27,204	27,078
前年対比		99.1 %	99.5 %

イ 軽自動車税（種別割）課税状況（調定）

年度 \ 区分	調定額（円）	前年対比（％）	伸長率（％）
令和元年度	182,819,300	101.7	100.0
令和2年度	187,759,900	102.7	102.7
令和3年度	191,551,500	102.0	104.8

ウ 軽自動車税（環境性能割）調定状況

年度 \ 区分	台数（台）	調定額（円）
令和2年度	463	8,285,800
令和3年度	512	9,326,300

(3) 市たばこ税の賦課（各年度3月31日現在）

年度 \ 区分	売上本数（本）	前年対比（％）	調定額（円）	前年対比（％）	伸長率（％）
令和元年度	79,037,401	92.0	447,397,980	100.7	100.0
令和2年度	72,200,493	91.3	404,225,249	90.4	90.4
令和3年度	70,840,676	98.1	426,091,871	105.4	95.2

(4) 入湯税の賦課（各年度3月31日現在）

年度 \ 区分	入湯客数（人）	調定額（円）	前年対比（％）	伸長率（％）
令和元年度	467,524	34,085,650	101.3	100.0
令和2年度	293,472	20,847,300	61.2	61.2
令和3年度	318,071	22,689,000	108.8	66.6

(5) 固定資産税の賦課

ア 土地

(ア) 納税義務者数

区 分	総 数	法定免税点未満のもの	法定免税点以上のもの
計	21,015人	5,019人	15,996人

資料：令和3年度概要調書報告書

(イ) 令和3年単位当たりの平均価格

区 分	平均価格(1㎡当たり)	最 高 価 格 (1㎡当たり)	提 示 平 均 価 格
田	80円	116円	(1000㎡当たり) 79,614円
畑	33	71	(1000㎡当たり) 33,499
宅 地	12,792	44,420	(1㎡当たり) 13,011
鉱 泉 地	2,066	18,304	
池 沼	27	28	
山 林	22	35	(1000㎡当たり) 22,011
原 野	7	20	
雑 種 地	4,189	33,578	

(ウ) 地目別（課税対象）集計

区分 地目	令和3年1月1日現在		
	筆数（筆）	地積（㎡）	課税標準額（千円）
田	11,165	8,832,192	703,189
介在田	70	23,753	139,920
畑	36,836	33,139,549	1,109,950
介在畑	415	152,756	814,130
宅 地	55,159	10,777,118	50,500,040
鉱 泉 地	8	813	1,680
池 沼	79	765,371	20,661
山 林	28,501	45,189,533	994,287
原 野	6,313	10,740,807	77,055
雑 種 地	10,377	4,671,807	13,905,211
計	148,923	114,293,699	68,266,123

イ 家屋

(ア) 納税義務者数

区 分	総 数	法定免税点未満のもの	法定免税点以上のもの
計	19,818人	2,049人	17,769人

資料：令和3年度概要調書報告書

(イ) 令和3年単位当たりの平均価格

区 分	平均価格(1㎡当たり)
木 造 家 屋	15,280円
非 木 造 家 屋	26,249

(ウ) 令和3年新增築家屋平均価格

区 分	棟 数	平均価格(1㎡当たり)
木 造 家 屋	185棟	60,619円
非 木 造 家 屋	52	63,200

(エ) 令和3年減少分家屋に関する調べ

区 分	棟 数	平均価格(1㎡当たり)
木 造 家 屋	391棟	6,506円
非 木 造 家 屋	117	14,157

(オ) 家屋種類別(課税対象)集計

区分 種別		令和3年1月1日現在		
		棟数(棟)	床面積(㎡)	課税標準額(千円)
木 造 家 屋	専用住宅	22,268	2,159,688	37,393,062
	共同住宅・寄宿舍	480	96,178	2,246,477
	併用住宅	1,364	157,724	2,128,101
	旅館・料亭・ホテル	81	14,897	239,125
	事務所・銀行・店舗	800	64,878	1,121,378
	劇場・病院	16	2,029	60,711
	工場・倉庫	416	68,496	402,940
	土蔵	1,208	66,066	97,721
	付属家	7,216	319,356	1,377,159
非 木 造 家 屋		9,457	1,515,059	39,769,359
計		43,306	4,464,371	84,836,033

平成27年に区分が変更になり、農家住宅は専用住宅に含め、公衆浴場は工場・倉庫に含めることとなった。

ウ 償却資産

(ア) 償却資産納税義務者数

区 分	総 数	法定免税点未満のもの	法定免税点以上のもの
計	1,554人	782人	772人

資料：令和3年度概要調書報告書

(イ) 償却資産種類別（課税対象）集計

区分 種別	令和３年１月１日現在		令和３年中の異動		令和３年１２月末日現在	
	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)
構 築 物	4,742,199	4,633,337	11,320	100,327	4,753,519	4,733,664
機械及び装置	18,817,402	18,254,995	△472,959	△224,587	18,344,443	18,030,408
船 舶	29	29	△20	△20	9	9
車両及び運搬具	155,411	154,652	61,166	61,925	216,577	216,577
工具及び備品	2,726,983	2,669,932	612,112	659,908	3,339,095	3,329,840
総務大臣配分等	35,190,804	35,087,176	△1,091,209	△1,058,276	34,099,595	34,028,900
計	61,632,828	60,800,121	△879,590	△460,723	60,753,238	60,339,398

エ 固定資産税の減免

(ア) 低開発地域工業開発地区の課税免除（沼田市企業誘致推進条例第３条該当）

区分 年度	事 業 所 数	土地課税標準額 (千円)	家屋課税標準額 (千円)	償却資産課税標準額 (千円)	課税標準額計 (千円)	免 除 額 (千円)	減収補填額 (千円)
元	14	0	123,735	1,802,813	1,926,548	26,972	0
2	9	0	164,343	1,440,072	1,604,415	22,462	0
3	9	0	0	1,867,871	1,867,871	26,150	0

低開発地域工業開発促進法の減収補填適用期限（継続分）は、平成２０年度まで。

(イ) 農村地域工業等導入地区の課税免除（沼田市企業誘致推進条例第４条該当）

区分 年度	事 業 所 数	土地課税標準額 (千円)	家屋課税標準額 (千円)	償却資産課税標準額 (千円)	課税標準額計 (千円)	免 除 額 (千円)	減収補填額 (千円)
元	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0

農村地域工業等導入促進法の減収補填適用期限（継続分）は、平成２４年度まで。

農村地域工業等導入促進法の一部を改正する法律の施行に伴う群馬県横塚・生品地区農村地域工業導入実施計画の廃止。新規課税免除の適用は、平成２９年度まで。

(ウ) 過疎地域自立促進特別法区域の課税免除（沼田市過疎対策のための固定資産税の課税の特例に関する条例該当）

区分 年度	事 業 所 数	土地課税標準額 (千円)	家屋課税標準額 (千円)	償却資産課税標準額 (千円)	課税標準額計 (千円)	免 除 額 (千円)	減収補填額 (千円)
元	1	0	0	21,762	21,762	305	229
2	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0

(6) 都市計画税の賦課（資料：令和３年度概要調書報告書）

ア 納税義務者数

区 分	総 数	法定免税点未満のもの	法定免税点以上のもの
土 地	8,048人	527人	7,521人
家 屋	8,484	492	7,992
実 数	10,904	752	10,152

イ 土地（課税対象）

区 分	面 積（千㎡）	筆 数（筆）	課税標準額（千円）
宅 地	3,657	14,560	40,294,343
農 地	1,150	2,601	79,188
そ の 他	708	1,912	6,458,962
計	5,515	19,073	46,832,493

ウ 家屋（課税対象）

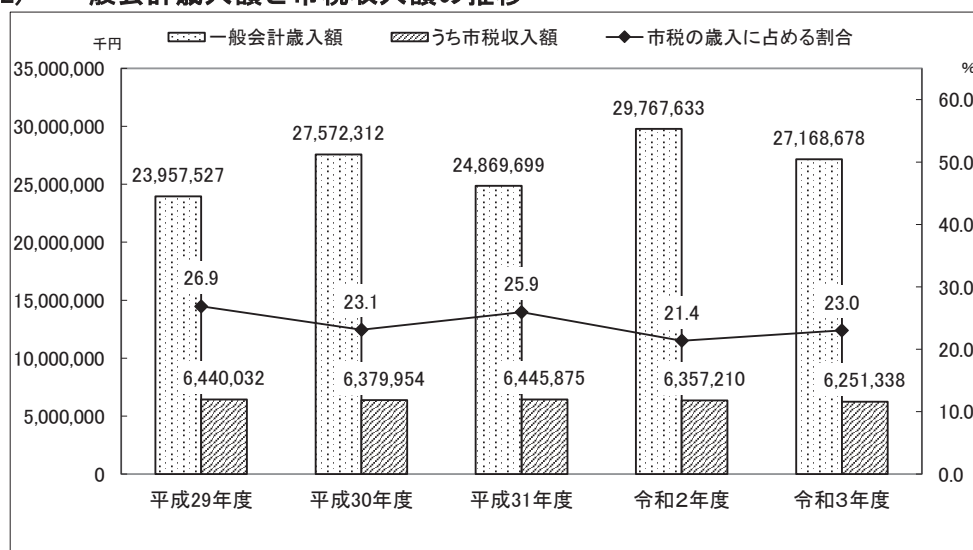
区 分	面 積（千㎡）	棟 数（棟）	課税標準額（千円）
木 造	1,099	13,294	19,964,431
非 木 造	641	2,992	17,983,823
計	1,740	16,286	37,948,254

3 収 納 課

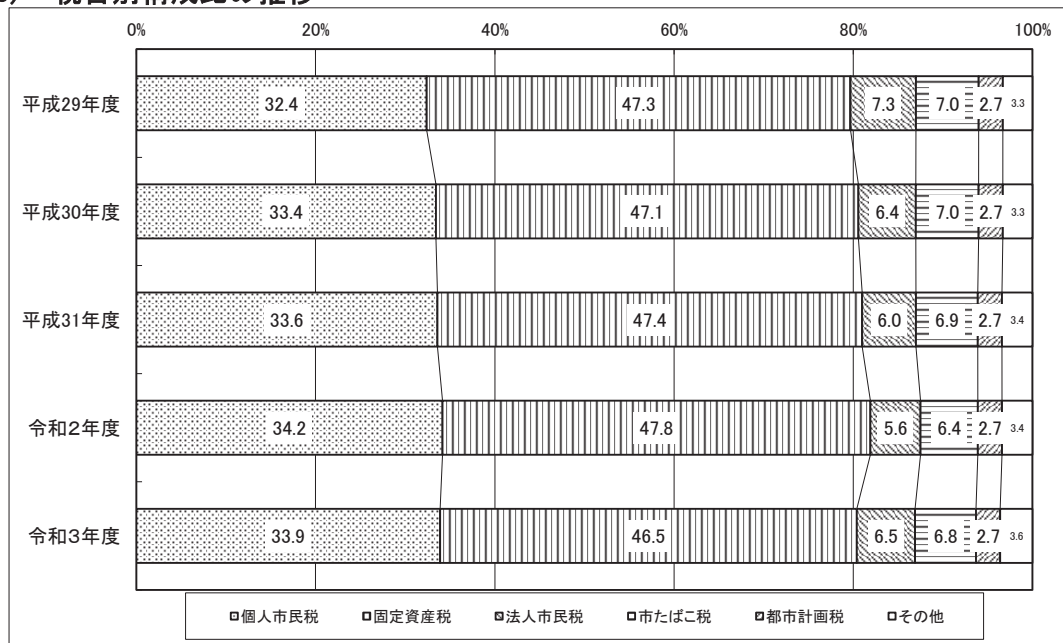
(1) 市税の収納状況

区 分	令和2年度			令和3年度			対前年度比較		
	調定額 千円	収入済額 千円	徴収率 %	調定額 千円	収入済額 千円	徴収率 %	調定額 増減率 %	収入済額 増減率 %	徴収率 増減 %
1. 市民税	2,555,249	2,525,757	98.8	2,553,040	2,525,584	98.9	-0.1	0.0	0.1
(1) 個人	2,199,725	2,171,934	98.7	2,144,610	2,118,451	98.8	-2.5	-2.5	0.1
イ 現年課税分	2,168,759	2,158,656	99.5	2,118,579	2,109,515	99.6	-2.3	-2.3	0.1
ロ 滞納繰越分	30,966	13,278	42.9	26,031	8,936	34.3	-15.9	-32.7	-8.6
(2) 法人	355,524	353,823	99.5	408,430	407,133	99.7	14.9	15.1	0.2
イ 現年課税分	354,134	353,195	99.7	407,289	406,627	99.8	15.0	15.1	0.1
ロ 滞納繰越分	1,390	628	45.2	1,141	506	44.3	-17.9	-19.4	-0.9
2. 固定資産税	3,107,163	3,036,378	97.7	2,961,199	2,907,139	98.2	-4.7	-4.3	0.5
(1) 純固定資産税	3,048,269	2,977,484	97.7	2,903,926	2,849,866	98.1	-4.7	-4.3	0.4
イ 現年課税分	3,005,177	2,965,644	98.7	2,838,038	2,815,020	99.2	-5.6	-5.1	0.5
ロ 滞納繰越分	43,092	11,840	27.5	65,888	34,846	52.9	52.9	194.3	25.4
(2) 交付金	58,894	58,894	100.0	57,273	57,273	100.0	-2.8	-2.8	0.0
3. 軽自動車税	200,861	196,618	97.9	204,675	200,774	98.1	1.9	2.1	0.2
(1) 種別割	192,575	188,332	97.8	195,349	191,448	98.0	1.4	1.7	0.2
イ 現年課税分	187,760	186,628	99.4	191,552	190,299	99.3	2.0	2.0	-0.1
ロ 滞納繰越分	4,815	1,704	35.4	3,797	1,149	30.3	-21.1	-32.6	-5.1
(2) 環境性能割	8,286	8,286	100.0	9,326	9,326	100.0	12.6	12.6	0.0
4. 市たばこ税	404,225	404,225	100.0	426,092	426,092	100.0	5.4	5.4	0.0
5. 入湯税	20,847	20,847	100.0	22,689	22,689	100.0	8.8	8.8	0.0
イ 現年課税分	20,847	20,847	100.0	22,689	22,689	100.0	8.8	8.8	0.0
ロ 滞納繰越分	0	0	0.0	0	0	0.0	-	-	-
6. 都市計画税	177,420	173,385	97.7	172,011	169,060	98.3	-3.0	-2.5	0.6
イ 現年課税分	174,988	172,694	98.7	168,262	166,993	99.2	-3.8	-3.3	0.5
ロ 滞納繰越分	2,432	691	28.4	3,749	2,067	55.1	54.2	199.1	26.7
合 計	6,465,765	6,357,210	98.3	6,339,706	6,251,338	98.6	-1.9	-1.7	0.3
イ 現年課税分	6,383,070	6,329,069	99.2	6,239,100	6,203,834	99.4	-2.3	-2.0	0.2
ロ 滞納繰越分	82,695	28,141	34.0	100,606	47,504	47.2	21.7	68.8	13.2

(2) 一般会計歳入額と市税収入額の推移



(3) 税目別構成比の推移



(4) 証明等取扱件数

種別	区分	令和2年度			令和3年度			対前年度比	
		件数	月平均	構成比%	件数	月平均	構成比%	件数	率%
納税証明		378	32	2.8	405	34	3.3	27	7.1
完納証明		590	49	4.4	651	54	5.3	61	10.3
所得証明		1,669	139	12.4	1,554	130	12.5	-115	-6.9
固定資産評価証明		1,147	96	8.5	966	81	7.8	-181	-15.8
固定資産評価通知書		1,634	136	12.2	1,595	133	12.9	-39	-2.4
所在証明（法人）		42	4	0.3	47	4	0.4	5	11.9
住宅用家屋証明		130	11	1.0	127	11	1.0	-3	-2.3
課税額証明		1,553	129	11.6	1,461	122	11.8	-92	-5.9
その他の証明		394	33	2.9	435	36	3.5	41	10.4
公用証明		322	27	2.4	402	34	3.2	80	24.8
無料証明		4,765	397	35.5	3,943	329	31.8	-822	-17.3
台帳・地籍図閲覧		87	7	0.6	84	7	0.7	-3	-3.4
公図複写		81	7	0.6	55	5	0.4	-26	-32.1
原動機付自転車等標識交付		357	30	2.7	375	31	3.0	18	5.0
原動機付自転車等標識返納		274	23	2.0	300	25	2.4	26	9.5
計		13,423	1,119	100.0	12,400	1,033	100.0	-1,023	-7.6
証明手数料		1,951,300			1,862,500			-88,800	

(5) 徴収対策事業

ア 課税課、収納課、国保年金課及び介護高齢課による合同訪問徴収

4課の職員が、2人1組20班編成で、滞納者宅への電話催告及び訪問徴収を行い納付催告を実施した。

・実施期間	令和3年10月18日（月）から10月29日（金）		
・実施内容	訪問件数	214件	（延べ件数）
	電話催告	563件	
	納付約束	265件	
	不在件数	499件	
・徴収実績	徴収件数	15件	
	徴収金額	829,100円	

イ 国保年金課、介護高齢課及び収納課による徴収対策

国民健康保険税（以下、国保税という。）を中心とした徴収対策として、催告書の発送時期と合わせて集中的に納付相談や電話催告を実施した。

(ア) 特別納付相談

・実施期間	令和3年8月22日（日）の休日納付相談日から8月27日（金）		
・対象者	246世帯（短期・資格証世帯）		
・実施結果	来庁者	7人（うち国保税4人）	（休日相談日）
	納付額	209,200円（うち国保税33,500円）	（休日相談日）

(イ) 夜間電話催告

現年度の未納者を対象に収入未済額の削減と新たな滞納者を増やさないため、勤務時間外に電話催告を一斉に実施した。一般税については収納課、国保税及び後期高齢者医療保険料については国保年金課、介護保険料については介護高齢課で電話催告した。

・実施期間	令和4年3月7日（月）から3月11日（金）		
・催告実績	一般税催告件数	214件	
	国保税催告件数	260件	
	後期高齢者医療保険料催告件数	7件	
	介護保険料催告件数	16件	

ウ 県派遣職員との合同徴収対策

前橋行政県税事務所県税課個人県民税徴収対策係職員5名の派遣を受け入れ、沼田市事務吏員の辞令及び徴税吏員証を交付し、収納課収納整理係と合同で徴収対策を実施した。また、日常的に滞納処分、倒産対応及び差押等の事務について、相談や指導を受けた。

・会議の開催

回数 7回

内容 毎月の収入状況及び業務進捗状況の確認、懸案事案の検討等

・合同滞納整理 新型コロナウイルス感染症防止対策のため中止した。

エ 催告書の発送

発送日	通知の種類	対象者	市内	市外	計
4月 9日	催告書（重要）	現年	237	15	252
	差押予告（通知）	現年	260	59	319
8月13日	催告書（重要）	現年	952	137	1,089
	差押予告（通知）	滞繰	276	92	368
11月12日	催告書（重要）	現年	771	138	909
2月10日	催告書（重要）	現年	584	108	692
	差押予告（通知）	滞繰	156	67	223
合 計（件）			3,236	616	3,852

オ 分納誓約

滞納者の資力や財産を十分に調査し、また納付相談により生活状況等の聞き取りや納付意思を確認し、適正な金額と期間で分納誓約をしている。また、分納誓約の履行確認に努めている。

- ・令和3年度中分納誓約者数 93件
- ・令和3年度末分納誓約者数 532件

カ 徴収嘱託員（会計年度任用職員）の活動状況

訪問状況（人）				徴収実績（円）				電話 催告
面談	留守	その他	計	市税	国保税	その他	計	
188	7	0	195	1,541,200	618,232	520,351	2,679,783	285

キ 差押状況

財産種類	不動産	債権	無体財産権	動産	計
差押件数	19	435	0	0	454件
差押税額	15,045,392	96,740,052	0	0	111,785,444円

ク 休日納付相談窓口

回数	来庁者	納付者	納付金額	電話催告	訪問		
					人数	徴収件数	徴収金額
12回	68人	49人	1,241,620円	552人	173人	12件	279,100円

ケ 公売の実施

(ア) 不動産単独公売の実施

差し押さえた不動産を沼田市単独で公売した。

- ・ 入札日 令和3年4月9日（金）午後2時から午後2時10分まで
- ・ 区分 不動産（入札）
- ・ 公売場所 沼田市役所 防災会議室405
- ・ 公売物件数 1件
- ・ 売却物件数 1件
- ・ 売却額 1,008,000円

(イ) 不動産合同公売の実施

差し押さえた不動産を県下合同で公売した。

- ・ 入札期間 令和3年11月 8日（月）午前9時から
令和3年11月19日（金）午後5時まで
- ・ 区分 不動産（入札）
- ・ 公売場所 各市町村
- ・ 公売物件数 70件（沼田市1件）
- ・ 売却物件数 24件（沼田市0件）
- ・ 売却額 130,527,288円（沼田市0円）

4 市民協働課

(1) コミュニティの推進

ア コミュニティ助成事業助成金

コミュニティの健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報事業を行うため、(一財)自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業助成金を財源として、コミュニティ活動を行う団体に対し助成金を交付するもの。

団 体 名	事 業 費	助 成 金
恩 田 町 区	2,715,900 円	2,500,000 円
利 根 町 輪 組 区	2,446,796 円	2,400,000 円

イ 魅力あるコミュニティ助成事業助成金

(公財)群馬県市町村振興協会が実施する魅力あるコミュニティ助成事業助成金を財源として、コミュニティ活動を行う団体に対し助成金を交付するもの。

団 体 名	事 業 費	助 成 金
佐 山 町 南 部 区	2,540,895 円	1,270,000 円
下 久 屋 町 区	2,150,000 円	2,000,000 円
白 沢 町 生 枝 区	1,072,500 円	825,000 円

ウ 沼田市コミュニティ施設整備費補助金

沼田市コミュニティ施設整備費補助金交付要綱に基づき、コミュニティ活動の拠点となる施設の整備を行う行政区等に対し、住民の連帯感、共同意識の醸成及び発展に資するため、その費用の一部を補助するもの。

団 体 名	事 業 費	補 助 金
佐 山 町 南 部 区	2,540,895 円	635,000 円
上 沼 須 町 区	605,000 円	151,000 円
下川田町平井地区	610,445 円	152,000 円
奈 良 町 区	1,500,000 円	375,000 円
石 墨 町 東 部 区	251,900 円	62,000 円

エ 行政区掲示板設置

住民自治意識の向上とコミュニティの振興を図るため、各行政区への掲示板設置を本年度は2箇所について行った。

- ・実施箇所 石墨町東部区、栄町区

(2) 認可地縁団体

沼田市原町区及び沼田市町田町東部区が認可地縁団体登録を行った。

(登録件数 令和4年3月31日現在、計42団体)

(3) 消費者保護

ア 消費者の利益の擁護及び増進

沼田市消費生活センターは、平日（年末年始を除く）の午前9時から12時、午後1時から4時まで開所し、消費生活全般に関する苦情や相談、問い合わせなどに対し、消費生活相談員3名が消費者保護の観点から助言やあっせんなどを行った。

相談件数（令和3年4月～令和4年3月）

項 目		件 数（件）
相 談 内 容	苦 情	341
	問 い 合 わ せ	31
	計	372
販売購入形態	店 舗 購 入	20
	訪 問 販 売	32
	通 信 販 売	106
	マルチ・マルチまがい取引	0
	電 話 勧 誘 販 売	30
	ネガティブ・オプション	0
	訪 問 購 入	6
	そ の 他 無 店 舗 販 売	1
	その他（不明・無関係）	177
	計	372

イ 消費生活の啓発及び教育

(ア) 沼田市消費生活出前講座の実施

悪質商法による被害を未然に防止することなどを目的に相談員による出前講座を実施した。（計1回）

(イ) 資料配布・広報

- ・「消費生活センターニュース」を年4回発行し回覧（5月、6月、8月、令和4年3月）
- ・「消費生活の窓」を年2回広報に掲載（9月、12月）
- ・小学生や中学生に対し、消費生活に関するリーフレットを配布（12月）
- ・高校生に対し、消費者被害防止に関するリーフレットを配布（12月）
- ・他機関が作成したチラシ等を回覧（7月、10月、12月、令和4年1月）
- ・新成人に対し、他機関が作成したパンフレットデータを配布（令和4年1月）

ウ 電話を発端とする悪質商法等の被害防止策の実施

悪質商法や特殊詐欺の被害から市民を守るため、一定の対策機能を持った電話機等を購入した高齢者世帯に対し補助を行った。

特殊詐欺等防止機能付き電話機等購入費補助金交付状況

年 度	交付件数（件）	交付金額（円）	備 考
元年度	33	165,000	
2年度	26	130,000	
3年度	87	434,400	要綱改正日：R3. 4. 1 対象者を拡大

(4) 消費者団体

消費者団体である沼田市くらしの会の自主的、主体的な活動展開が図られるよう助言、指導及び補助を実施した。会員の高齢化及び減少により令和4年3月31日解散。

(5) 計量関係

商品量目立入検査を実施した。（12月1店舗）

(6) 消費生活用製品安全法及び家庭用品品質表示法

商品の表示の適正化のため立入検査を実施した。（令和4年3月2店舗）

(7) 食品等放射性物質検査

消費者庁より貸与されたNaIシンチレーションスペクトロメーターを使用して、市民が購入又は栽培・採取した一般食品の放射能簡易測定を実施し、その結果をHPで公表した。簡易測定の結果、基準値の半分を超える値が検出された場合には、より精密な測定値を得るため、検査機関に委託してゲルマニウム半導体検出器でのガンマ線スペクトロメトリによる確定検査を行った。

測定結果

- ・測定した検体 11件（購入品0件、栽培・採取品11件）
- ・そのうち確定検査を行った検体 1件（購入品0件、栽培・採取品1件）

(8) 市民協働推進事業

多様化・複雑化する市民ニーズに対応するためには、市民協働による行政運営が求められることから、その推進を図った。

ア 地域自治の推進

地域づくり支援アドバイザーによる講演会や研修会、地域づくりモデル地区（利南、池田、薄根、川田地区）における地域住民を集めた話し合いなどを通して、多様な人々の参加、新たな人材の発掘などを図り、人口減少や高齢化でも安心して暮らせる地域コミュニティの仕組みづくりを推進した。

(7) 講演会

内 容	月 日	場 所	参加者
市民向け講演会 「実践に学ぶ これからの地域づくりへのヒント」	4月18日(日)	白沢支所 3階多目的ホール	39名
	4月23日(金)	W a l t z ホール (議場)	62名
	4月24日(土)	W a l t z ホール (議場)	38名

(イ) 研修会

内 容	月 日	場 所	出席者
市議会議員向け研修会 「自治・協働による持続可能な地域づくり」	8月27日(金)	W a l t z ホール (議場)	16名
ファシリテーター向け研修会 「グループワークの進め方」	9月22日(水)	防災会議室403	13名

(ウ) 地域づくりモデル地区による話し合いの場

地区	区分	月 日	場 所	参加者
利南地区	ミニ座談会	7月 2日(金)	利南地区コミュニティセンター会議室	11名
		8月 6日(金)	利南地区コミュニティセンター会議室	9名
	大座談会	10月22日(金)	W a l t z ホール (議場)	42名
		11月12日(金)	防災会議室401・402・403	28名
池田地区	ミニ座談会	6月25日(金)	池田地区コミュニティセンター会議室	7名
		7月30日(金)	池田地区コミュニティセンター会議室	9名
		10月 1日(金)	池田地区コミュニティセンター会議室	13名
		12月22日(水)	池田地区コミュニティセンター会議室	10名
薄根地区	ミニ座談会	6月23日(水)	薄根地区コミュニティセンター会議室	8名
		7月29日(木)	薄根地区コミュニティセンター会議室	10名
		8月25日(水)	薄根地区コミュニティセンター会議室	10名
		10月15日(金)	薄根地区コミュニティセンター会議室	11名
	大座談会	12月17日(金)	薄根中学校柔剣道場	97名
川田地区	ミニ座談会	7月14日(水)	川田地区コミュニティセンター会議室	7名
		10月 9日(土)	川田地区コミュニティセンター会議室	12名
	大座談会	11月21日(日)	川田地区コミュニティセンター会議室	27名

イ 庁内推進委員会・研究会

市民協働に関する各課の連絡調整、地域づくりの推進、その他市民協働推進に関する
ことについて検討するとともに、職員間の共通認識を図るための研修を実施した。

会 議 名	月 日	場 所 ・ 内 容
第 1 回庁内推進委員会 第 1 回研究会 (職員研修)	4月19日(月)	テラス沼田 5 階 W a l t z ホール 演題：「市民協働による自治体経営を進めるた めに～その意味と行政の役割」 講師：高崎経済大学 櫻井常矢教授

ウ 市民協働のまちづくり出前講座

市民が主催する学習会などへ市職員が出向き、市が行っている仕事の内容や専門知識を「出前」した。

年 度	メニュー数 (項目)	注文数(件)	受講者数(名)
令和元年度	69	68	3,667
令和2年度	70	25	701
令和3年度	70	19	524

エ 市民協働によるまちづくり事業補助金

(ア) 補助事業

令和3年度まちづくり事業補助金を4事業に交付

団 体 名	事 業 名	事業額(円)	交付額(円)
沼田の水を考える会	沼田の湧き水を活かしたまちづくり	337,982	150,000
手づくりの輪	ミニピアノコンサートinツツジマルシェ	182,092	91,000
利根沼田夢大学	ジモトで夢を持ち挑戦する心を育む人材 育成事業	189,598	63,000
沼田氏発信プロジェクト実 行委員会	真田に負けるな！沼田氏発信プロジェク ト事業	342,257	150,000

(イ) 補助事業報告

令和3年度まちづくり事業補助金を受けて実施した4事業について、チラシによる周知を図った。

2月15日(火) 全戸回覧

(ウ) 事業審査会

まちづくり事業補助金に応募の事業について、審査、採択をした。

日 時・場 所	審 査	備 考
6月14日(月) 9:53～10:46 テラス沼田 4 階 防災会議室403	審査対象 令和 3 年度実施事業 (追加) 審査件数 1件 採択件数 1件	委員数 7 名 うち出席者 6 名
3月25日(金) 9:25～11:08 テラス沼田 6 階 会議室601	審査対象 令和 4 年度実施事業 審査件数 6件 採択件数 6件	委員数 7 名 うち出席者 6 名

オ 市民活動センター事業

(ア) 情報紙「ホットニュースぬまたん家」の発行

市民活動団体の情報を発信・提供するために季刊紙として発行し、全戸に回覧した。
(第45号を4月、第46号を7月、第47号を10月、第48号を1月に発行)

(イ) 市民活動実践講座

(※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

(ウ) 市民活動発表「みんなの発表会」

市民活動を周知する場として、「みんなの発表会」を開催した。なお、今回は作品の展示のみとした。

a 日 時 令和 3 年 1 1 月 1 9 日 (金) 13:00 ～ 19:00

1 1 月 2 0 日 (土) 9:00 ～ 16:00

b 場 所 テラス沼田 (6 階) コミュニティテラス会議室601・602

c 来 場 者 1 0 0 名

d 出展団体 沼田切り絵愛好会、フラワーフレンドリー

(エ) ちょこっと体験教室

テーマ	講 師	日 時	場 所	参加
第 7 弾 「フェンシングを 1 0 0 倍楽しもう」	沼田フェンシング協会 理事 森 隆 氏	7月17日(土) 10:00～11:30	テラス沼田(1階) 多目的スペース	40名
第 8 弾 「書に親しみ 書を楽しもう!!」	沼田書道協会 事務局長 小池 龍実 氏	12月4日(土) 13:30～15:10	テラス沼田(4階) 防災会議室 401・402	19名

(オ) みんなのパネル展

市民活動団体が作成したパネルを展示し、活動の周知を図った。

期 間	場 所	展示団体数
2月1日(火)～ 2月28日(月)	テラス沼田6階 コミュニティテラスロビー	33団体

(カ) 市民活動に係る相談

団体活動の活性化を図るため、活動、補助金、パソコン操作、イベント周知のためのチラシ作成、印刷等に関して、140件の相談を受けた。

カ 市民活動センター運営委員会

市民活動センターの円滑な運営を図るため、センター利用団体の代表者、市民活動に関し見識を有する者、市職員などによる運営委員会を開催。センターの運営（年間事業実績・計画、運営方法など）について協議した。

会 議 名	月 日	場 所 等
第6期第2回会議	7月 6日 (火)	テラス沼田(4階)防災会議室403
第6期第3回会議	12月14日 (火)	テラス沼田(6階)コミュニティテラス会議室601

キ 県内活動センターとのネットワーク

情報交換会を通じて、スタッフの意識と技術の向上を図った。

市民活動支援センタースタッフ情報交換会

6月4日(金) オンライン会議 29名参加

ク 市内関係機関とのネットワーク

沼田市ボランティアセンター（社会福祉協議会）、ごったく広場（NPO法人利根沼田地域ボランティアセンター）との情報交換会を通して、現状と課題を探り、相互に協力できる体制づくりを目指した。

8月23日(月) コミュニティテラス内

ケ 市民活動拠点コミュニティテラス

多様な市民活動の場として、会議室（601・602・603）、音楽スタジオの貸出しを行うとともに、ミーティングスペースとロビーは、少人数の打合せ等に自由に活用できる施設とした。

年 度	利用団体数	利用人数
令和2年度	516団体	2,957人
令和3年度	847団体	5,763人

※会議室・音楽スタジオの利用状況（延べ）

(9) 利南地区コミュニティセンター

ア 利南笑顔倶楽部（旧女性学級）

男女問わず広く公募し、笑顔で楽しく参加できる各種講座の受講を通じ、部員相互の交流を図り、明るく住み良い地域づくりにつなげる機会を提供した。

No	開催月	内 容	回数	受講者数	講師等
1	6	食べる竹林整備実践編 ～タケノコ採り～	1回	14人	大竹 昭男 先生 角田 高信 先生
2	7	苔テラリウム作り	1回	17人	櫻井 富治 先生
3	10	皆が自分らしく生きられる社会へ ～群馬ニューハーフ界の第一人者が語る～	1回	20人	舞 ひとみ 先生
4	10	嵩山登山	1回	13人	角田 高信 先生
5	11	市民文化大学「しっかり食べて健康長生き」	1回	27人	給食センター栄養教諭
6	11	真田氏が残した遺跡(利南編)	1回	18人	埋蔵文化財調査センター所長
7	12	パーソナルカラー&骨格タイプの活かし方	1回	20人	湯沢嘉代子 先生
8	3	体内時計を整えて良質な睡眠習慣	1回	28人	新矢 昭吾 先生

イ 地域いきいきチャレンジ事業

地域課題の解決に向けた取り組みや心豊かなコミュニティの形成を図る機会を提供した。

No	開催月	講座名等	回数	受講者数	講師等
1	6～7	おっ魚キッチン教室	2回	8人	石垣 恵美 先生
2	6～11	脳とカラダの元気ワーク	8回	10人	阿部喜久代 先生
3	7～11	民謡歌・津軽三味線教室	8回	8人	鈴木みつ江 先生
4	8	群馬県立自然史ミニ移動博物館in 利南ワークショップ	3回	29人	県立自然史博物館職員
5	10	親子プログラミング講座 ～Scratch編～	1回	4組8人	石橋 佳歩 先生 林 美濤 先生
6	10	パーソナルカラー&骨格診断教室	2回	16人	湯沢嘉代子 先生
7	10～11	あなたの魅力を輝かせるファッション	2回	11人	湯沢嘉代子 先生
8	10～11	明解！整理収納術！	3回	8人	栃原久仁子 先生
9	10～12	フラワーアート教室	3回	8人	小野里文子 先生
10	10～11	寄せ植え&リース作り講座	2回	12人	星野 学 先生
11	11～3	洋菓子教室	3回	10人	石垣 恵美 先生
12	12	親子DEケーキ作り教室	2回	8組20人	石垣 恵美 先生

ウ 笑おう！はしゃごう！サマータイム！（三密避けて室内レクレーションで遊ぼう）

コロナ禍で活動機会の少ない高校生ボランティアと地区内小学生の交流を通じ、ボランティア活動のサポートとコロナ禍における夏休みの思い出づくりの機会を提供した。

期 日 令和3年8月1日（日）

時 間 午前9時～12時

場 所 升形小学校体育館

参 加 者 升形小学校1年生から6年生までの児童 26人

沼田市青少年育成連絡協議会ジュニアリーダー部員 13人

エ ぐんま昆虫の森出張昆虫展 in 利南・昆虫食展

ぐんま昆虫の森出張昆虫展を身近な施設において開催することにより、子どもから大人まで多くの方が昆虫とふれあう機会と昆虫食展として昆虫食の試食体験等により、来場者に持続可能な開発目標（SDGs）について考える機会を提供した。

期 日 令和3年12月12日（日）

時 間 午前10時～午後3時

場 所 利南地区コミュニティセンター

来場者数 157人

オ 昆虫食講演会（美味しく食べてエコになる～なぜ昆虫食はトレンドなのか～）

昆虫食講演会を開催し、現在世界的に注目されつつある栄養豊富でしかも地球に優しい未来食である昆虫食について知る機会を提供した。

期 日 令和3年12月12日（日）

時 間 午後3時～4時30分

場 所 テラス沼田防災会議室401・402・403

講 師 内山 昭一 先生

来場者数 40人

カ 利南地区コミュニティセンター利用状況

年度	主催事業		市事業		地域団体		一般団体		合計	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
令和元年度	61	989	38	1,204	52	1,010	323	2,537	474	5,740
令和2年度	44	935	17	238	44	573	224	1,702	329	3,448
令和3年度	48	816	18	637	39	511	247	1,653	352	3,617

(10) 池田地区コミュニティセンター

ア 女性学級

女性が暮らしの中から課題を見つけ、家庭、地域での役割を認識する機会を提供した。

No	開催月	内 容	回数	受講者数	講師等
1	7	ハーバリウム教室	1回	11人	中嶋 幸代 先生
2	8	研修視察「ラベンダー畑を歩こう」	1回	8人	たんばらラベンダーパーク
3	10	ラベンダーのスワッグづくり	1回	8人	星野 学 先生
4	11	パーソナルカラー×骨格診断講座	1回	5人	湯沢嘉代子 先生
5	12	糸かけアート体験講座	1回	3人	田端 昌美 先生
6	3	アロマヨガ教室	1回	7人	木下佐江子 先生

イ 高齢者教室

現代社会と郷土を理解し、生き甲斐の発見につながる機会を提供した。

No	開催月	内 容	回数	受講者数	講師等
1	6	沼田市電子地域通貨tengoo講座	1回	18人	産業振興課職員
2	10	秋季ゲートボール大会	1回	10人	ニュースポーツ広場
3	10	玉原散策	1回	12人	利根沼田自然を愛する会
4	11	太極拳教室～ゆっくり体を動かそう～	1回	8人	林 好枝 先生
5	12	消費生活講座	1回	14人	消費生活センター職員

ウ 地域いきいきチャレンジ事業

地域課題の解決に向けた取り組みや心豊かなコミュニティの形成を図る機会を提供した。

No	開催月	講座名等	回数	受講者数	講師等
1	通年	陶芸教室	8回	9人	戸部 紀義 先生
2	通年	生け花教室	6回	10人	中澤 好江 先生
3	通年	俳句教室	4回	15人	貝瀬 久代 先生
4	7	親子陶芸	1回	10人	戸部 紀義 先生
5	7	読書感想文の書き方	1回	11人	堀口 純 先生
6	7	夏休みポスターの描き方	1回	19人	小林恵美子 先生
7	8	こども俳句	1回	7人	貝瀬 久代 先生
8	8	こども書道	1回	4人	五十木晃健 先生
9	10	押し絵教室	2回	12人	木村美奈子 先生
10	11	わくわくプログラミング講座	1回	7人	石橋 佳歩 先生 林 美濤 先生
11	11	クリスマススワッグ講座	1回	14人	星野 学 先生
12	12	お正月しめ縄リース講座	1回	8人	徳島佐知子 先生
13	12	みんなで楽しくお菓子教室	1回	9人	田村 恵子 先生

No	開催月	講座名等	回数	受講者数	講師等
14	12	池田の歴史講座	1回	26人	高山 正 先生
15	12～3	ヨガ講座	2回	9人	尾崎奈巳恵 先生
16	1	苔テラリウム講座	1回	10人	櫻井 富治 先生
17	3	糸かけアート講座	1回	9人	田端 昌美 先生
18	3	春まで楽しめる寄せ植え講座	1回	13人	星野 学 先生
19	3	女性のためのお灸講座	1回	7人	阿部のどか 先生

エ 読み聞かせの会

地域で活動するボランティアが本を通じて、子どもとの交流を図り、豊かな人間性を育む機会を提供した。

No	開催月	講座名等	回数	受講者数	講師等
1	通年	読み聞かせ	7回	15人	読み聞かせの会
2	7	木工工作	1回	20人	齋藤 久春 先生
3	10	関あっしお兄さんと遊ぼう	1回	10人	関 あっし 先生

オ 池田地区コミュニティセンター利用状況

年度	主催事業		市事業		地域団体		一般団体		合計	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
令和元年度	62	860	33	1,379	96	1,241	42	507	233	3,987
令和2年度	54	588	16	230	37	367	41	362	148	1,547
令和3年度	49	518	20	437	21	258	30	399	120	1,612

(11) 薄根地区コミュニティセンター

ア 地域いきいきチャレンジ事業

地域課題の解決に向けた取り組みや心豊かなコミュニティの形成を図る機会を提供した。

No	開催月	講座名等	回数	受講者数	講師等
1	7	天然ハーブとアロマの虫よけミストづくり教室	1回	8名	池田 富枝 先生
2	10～11	トールペイント教室	4回	10名	生方 弘美 先生
3	10～11	絵手紙教室	4回	11名	霜垣ユミ子 先生
4	11	秋冬の寄せ植え教室	1回	14名	星野 学 先生
5	11	クリスマスリースづくり教室	1回	10名	星野 学 先生
6	12	ラッキーカラーでつくるハーバリウム教室	1回	8名	中嶋 幸代 先生
7	12～3	オシャレな編み物教室	4回	14名	林 トク子 先生
8	12	正月用生け花教室	1回	12名	千明 康子 先生
9	3	くるみ絵教室（干支・寅）	3回	3名	森 寿子 先生

※女性学級及び高齢者講座は、令和３年度よりいきいきチャレンジ事業に移行。

イ 薄根地区コミュニティセンター利用状況

年度	主催事業		市事業		地域団体		一般団体		合計	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
令和元年度	50	376	42	2,962	256	2,779	178	1,850	526	7,967
令和２年度	30	123	26	447	143	1,261	170	1,634	369	3,465
令和３年度	21	201	46	1,230	106	978	203	1,826	376	4,235

(12) 川田地区コミュニティセンター

ア 高齢者教室・女性学級

学習の場を通じて地域社会との交流を深めながら、知識、教養を身につけ、生き甲斐の発見や家庭生活の向上を図り、明るく住みよい地域づくりにつながる機会を提供した。

No	開催月	内 容	回数	受講者数	講 師
1	10	市民文化大学	1回	14人	高山 正 先生

イ 地域いきいきチャレンジ事業

地域課題の解決に向けた取り組みや心豊かなコミュニティの形成を図る機会を提供した。

No	開催月	講座名等	回数	受講者数	講師等
1	4	L I N E 講座	2回	4人	林 千秋 先生
2	4～1	パッチーク教室	4回	10人	藤井たみ江 先生
3	4～2	民謡・レクダンス教室	6回	9人	深津 太一 先生
4	4～2	陶芸教室	7回	17人	伊与久充章 先生
5	7	ビニールコードクラフト講座	1回	10人	藤澤 香子 先生
6	8	ビーズアクセサリ講座	2回	6人	藤澤 香子 先生
7	11～3	トールペインティング教室	7回	12人	生方 弘美 先生
8	12	小学生交流きり絵教室	1回	12人	きり絵サークル 会員
9	3	花あそび教室	1回	7名	平井さち子 先生
10	3	介護予防講座脳若トレーニング	1回	9人	林 千秋 先生

ウ 川田地区コミュニティセンター利用状況

年度	主催事業		市事業		地域団体		一般団体		合計	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
令和元年度	58	697	31	2,232	93	1,501	74	681	256	5,111
令和２年度	37	386	22	349	42	319	42	254	143	1,308
令和３年度	32	300	22	1,083	32	234	30	293	116	1,910

(13) 白沢地区コミュニティセンター

ア 高齢者講座（白沢町燦々会）

高齢者が心身ともに明るく、健やかで生きがいのある生活を築くための知識を習得する。

No	開催月	内 容	回数	受講者数	講 師
1	6	グラウンドゴルフ大会	1回	44名	
2	7	講演「白沢町の歴史と信仰文化」	1回	35名	金井 竹徳 先生
3	10	講演「思いやりと笑顔」	1回	33名	深代 恵子 先生
4	11	サックス出張ライブ	1回	38名	山崎 隆之 先生
5	12	講演「軽スポーツの実践」	1回	38名	うすねニュースポーツクラブ

イ 地域いきいきチャレンジ事業

地域課題の解決に向けた取り組みや心豊かなコミュニティの形成を図る機会を提供した。

No	開催月	講座名等	回数	受講者数	講師等
1	10～1	お菓子作り教室	4回	8人	高橋 智春 先生
2	10～12	そば打ち教室	4回	8人	椎原 一三 先生
3	11～12	ヨガ体験教室	5回	8人	尾崎奈巳恵 先生
4	11～12	切り絵教室	4回	9人	佐山 秀子 先生

ウ 団体支援の主な事業

○花いっぱい運動事業

地域の連帯により、活力ある地域社会の形成と環境美化を図ることを目的に、花いっぱい運動を実施した。

・植栽した花の種類と株数

種 類：サルビア、マリーゴールド、ルピナス、アジサイ

株 数：13,545株

○白沢町文化祭

新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止

○白沢町芸能祭

新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止

エ 白沢地区コミュニティセンター利用状況

年度	主催事業		市事業		地域団体		一般団体		合計	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
令和元年度	12	289	3	44	115	1,636	13	307	143	2,276
令和2年度	8	148	96	947	50	370	2	40	156	1,505
令和3年度	16	256	6	88	57	379	15	207	94	930

オ 白沢地区コミュニティセンター図書室利用状況

年度	一般		学生		児童		合計	
	人員	点数	人員	点数	人員	点数	人員	点数
令和元年度	272	698	0	0	130	668	402	1366
令和2年度	209	490	8	10	52	262	269	762
令和3年度	277	637	2	7	68	339	347	983

(14) 利根地区コミュニティセンター

ア 地域いきいきチャレンジ事業

地域課題の解決に向けた取り組みや心豊かなコミュニティの形成を図る機会を提供した。

No	開催月	講座名等	回数	受講者数	講師等
1	7～12	寄せ植え教室	4回	11名	星野 学 先生
2	7～8	フラワーアレンジメント教室	3回	8名	石山 誠一 先生
3	10	タイルクラフト教室	1回	6名	小倉 香 先生
4	11	お灸教室	1回	10名	阿部のどか 先生
5	11～12	手芸教室	3回	6名	高橋 智春 先生
6	11～1	つまみ細工教室	3回	6名	木村 正子 先生
7	12	リース教室	1回	5名	石山 誠一 先生
8	1	健康体操（ヨガ）教室	2回	4名	尾崎奈巳恵 先生
9	2	子どもタイルクラフト教室	1回	16名	小倉 香 先生

イ 団体支援の主な事業

○花いっぱい運動事業

令和3年6月18日（金）サルビア、マリーゴールドの苗を配布

○利根町文化祭

新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止

○利根町芸能祭

新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止

ウ 利根地区コミュニティセンター図書室利用状況

年度	一般		学生		児童		合計	
	人員	点数	人員	点数	人員	点数	人員	点数
令和元年度	36	57	0	0	19	34	55	91
令和2年度	84	166	0	0	19	107	103	273
令和3年度	93	254	0	0	8	12	101	266

(15) 男女共同参画推進事業

ア 第4次男女共同参画計画の推進

令和7年度までの目標を定め計画策定した「沼田市第4次男女共同参画計画」に基づき具体的施策を推進した。

(ア) 男女共同参画セミナーの開催

男女共同参画推進のための啓発と、学習機会を提供するため講座を開催した。セミナーの開催に当たっては、群馬県人権啓発活動地方委託事業として、北毛地域人権啓発活動ネットワーク協議会との共催により実施。北毛地域人権啓発活動ネットワーク協議会委員、計画策定委員、セミナー参加希望者からなる「セミナー企画実行委員会」を開催し、講演会・講座の実施及び情報紙ハピネスの発行についての検討を行った。

テーマ：ダイバーシティ（多様性）

① 連続講座

講師：佐藤 真人 氏（NPO法人ぐんま若者応援ネット「アリスの広場」代表）

間々田 久渚 氏（セクシュアルマイノリティ支援団体「ハレルワ」代表）

コーディネーター：城西大学 教授 山口 理恵子 氏

内容：性別などにかかわらず、誰もが個人として尊重され、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の形成をめざし、広く市民の意識啓発を図るとともに、男女共同参画の視点に立って、率先して活動する者の人材育成を目的に、ダイバーシティ（多様性）をテーマにした講座及び教職員向け研修会を行った。

テーマ・内容	月 日	場 所	参加者
誰もが住みやすい沼田へ ～ダイバーシティとは～ 1部：元当事者だからできるピアサポート ～多様な生き方ができる社会を～ 2部：LGBTQから考える多様性と居場所づくり	6月17日(木)	W a l t z ホール (議場)	一般市民等 47名
教職員向け研修会 「学校に行きづらい」と感じてしまう児童生徒に学校としてどう向き合うか」	12月9日(木)	テラス沼田1階 多目的スペース	教職員 38名

② 男女共同参画講演会（中止）

日程：令和4年1月24日（月）

演題：「互いの違いを受け入れあえる社会を目指して」

講師：間々田久渚氏（セクシュアルマイノリティ支援団体「ハレルワ」代表）

③ セミナー企画実行委員会

回	月 日	場 所
1	10月7日(木)	W a l t z ホール（議場）

(イ) 男女共同参画推進委員会

男女共同参画社会の形成に向けて、総合的に施策の推進を図るため推進委員会を開催し、第3次計画の進行及びその他男女共同参画社会の形成の推進に関する事について検討した。

回	月 日	場 所
1	書面開催	—
2	7月1日(木)	防災会議室402・403
3	7月28日(水)	防災会議室402・403
4	11月8日(月)	W a l t z ホール(議場)

(ウ) 男女共同参画庁内推進会議・ワーキンググループ(WG)会議

男女共同参画社会の形成に関する施策について、総合的かつ効果的に推進するため、庁内推進会議・ワーキンググループ会議を開催した。

会 議 名	月 日	場 所
第1回庁内推進会議・ワーキンググループ会議	4月26日(月)	防災会議室401・402
第2回庁内推進会議・ワーキンググループ会議	11月8日(月)	W a l t z ホール(議場)

(エ) 職員研修

男女共同参画の基本的な知識と理解を深めるため、職員研修を実施した。

研 修	月 日	場 所	受講者
新規採用者前期研修	4月8日(木)	防災会議室402・403	新規採用職員 17名
男女共同参画職員研修	4月26日(月)	W a l t z ホール(議場)	部課長 46名
女性職員向けリーダーシップ研修	7月27日(火)	W a l t z ホール(議場)	副主幹 女性職員 28名
	7月28日(水)	防災会議室402・403	課長、課長補佐 及び係長 女性職員 20名

(オ) 情報紙による啓発

沼田市の取組や現状などを情報発信して啓発するために、セミナー参加者による編集により、男女共同参画情報紙「ハピネス」を年1回発行し、全戸に配布した(第14号を2月に発行)。

(16) 行政相談

ア 行政相談所の開設

沼田市社会福祉協議会が毎週月曜日午後1時から3時に開催する「ふれあい総合相談」において、行政相談委員が交代で相談に応じた。

イ 特設行政相談所の開設

特設行政相談所を開設し、行政相談委員が市民からの相談に応じた。

日 時	場 所
5月17日（月）13:00～14:00	テラス沼田 防災会議室405
10月18日（月）13:00～15:00	テラス沼田 防災会議室403

ウ 行政相談委員（令和4年3月31日現在）

後藤純子(坊新田町)、戸丸和夫(白沢町)、萩原八重美(柳町)、小林高義(利根町)

(17) 人権相談

ア 人権相談所の開設

沼田市社会福祉協議会が毎週月曜日午後1時から3時に開催する「ふれあい総合相談」において、人権擁護委員が交代で相談に応じた。

イ 特設人権相談所の開設

特設人権相談所を開設し、人権擁護委員が市民からの相談に応じた。

日 時	場 所
6月 7日（月）13:00～15:00	テラス沼田 防災会議室401
12月 6日（月）13:00～15:00	テラス沼田 防災会議室406

ウ 人権擁護委員（令和4年3月31日現在）

中嶋歩積(鍛冶町)、藤井 巧(上原町)、佐藤豊子(白沢町)、北原君子(材木町)、吉野敏弘(上久屋町)、茂木恵理子(西原新町)、真庭拓郎(薄根町)、霜下恵子(榛名町)、塚越隆二(新町)、小林壽子(鍛冶町)、星野尚司(利根町)

エ DV相談

市民相談係職員が市民からの相談に応じた。

年度	件 数（件）	備 考
2年度	17	※特別定額給金申請のための相談件数6件を含む。
3年度	102	来所相談32件、電話相談70件 ※相談者は18人

(18) 人権啓発事業

市民の人権に関する意識、実態を把握・分析し、「沼田市人権教育・啓発に関する基本計画」を策定するうえでの基礎資料として活用するために市民意識調査を実施した。

調査対象者 市内在住の18歳以上の男女 2,000人

抽出方法 住民基本台帳から等間隔無作為抽出

調査期間 令和3年12月27日～令和4年1月20日

回収結果 回収数1,000人、有効回収数998人、有効回収率49.9%

5 環 境 課

(1) 公害対策

ア 特定施設設置届出状況

(単位：施設)

区 分	騒 音	振 動	騒音・振動	合 計
	騒音規制法	振動規制法	群馬県の生活環境を保全する条例	
届出施設数	0	0	0	0

イ 特定建設作業実施届出状況

(単位：件)

区 分	騒 音	振 動		合 計
	騒音規制法	振動規制法	群馬県の生活環境を保全する条例	
届出件数	5	4	2	11

ウ 環境騒音測定調査 (水道会館前)

市内の環境基準達成状況を確認するため、水道会館前において騒音測定調査を実施した。

区 分		騒音レベル (d B)		
時間帯	測 定 時 間	等価騒音レベル	等価騒音レベル平均	環境基準
昼 間	6 時～ 7 時	61.1	61	70
	7 時～ 8 時	62.2		
	8 時～ 9 時	61.9		
	9 時～ 10 時	61.1		
	10 時～ 11 時	61.1		
	11 時～ 12 時	61.7		
	12 時～ 13 時	60.6		
	13 時～ 14 時	60.3		
	14 時～ 15 時	61.1		
	15 時～ 16 時	60.4		
	16 時～ 17 時	60.1		
	17 時～ 18 時	59.7		
	18 時～ 19 時	59.5		
	19 時～ 20 時	61.9		
	20 時～ 21 時	56.8		
	21 時～ 22 時	55.9		
夜 間	22 時～ 23 時	53.6	53	65
	23 時～ 0 時	51.9		
	0 時～ 1 時	52.8		
	1 時～ 2 時	51.9		
	2 時～ 3 時	49.3		
	3 時～ 4 時	53.2		
	4 時～ 5 時	53.3		
	5 時～ 6 時	56.1		

※ 実施日時 令和3年11月10日(水)午前10時～11月11日(木)午前10時

エ 自動車交通騒音測定調査

(高平地区第6分団第1部詰所、利南地区コミュニティセンター)

自動車による交通騒音の状況を把握するため、騒音測定調査を実施した。

(ア) 国道120号線 (高平地区第6分団第1部詰所)

区 分	騒音レベル (d B)	環境基準
	等価騒音レベル平均 (3日間平均値)	
昼 間 (6時～22時)	62	70
夜 間 (22時～6時)	54	65

※ 実施日 令和3年10月25日(月)、26日(火)、27日(水)

(イ) 主要地方道沼田大間々線 (利南地区コミュニティセンター)

区 分	騒音レベル (d B)	環境基準
	等価騒音レベル平均 (3日間平均値)	
昼 間 (6時～22時)	57	70
夜 間 (22時～6時)	56	65

※ 実施日 令和3年10月18日(月)、19日(火)、20日(水)

オ 自動車騒音常時監視

市内の主要幹線道路を対象として、自動車騒音状況の常時監視を実施し、面的評価を行った。

面的評価結果

No	路線名	評価結果 (戸)					評価結果 (%)				
		戸数 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×	割合 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×
1	沼田赤城線	64	64	0	0	0	100	100	0	0	0
2	沼田停車場薄 根線	54	54	0	0	0	100	100	0	0	0
3	富士山横塚線	89	89	0	0	0	100	100	0	0	0
4	沼田停車場線	201	201	0	0	0	100	100	0	0	0
5	市道 (上原環 状線)	593	593	0	0	0	100	100	0	0	0

※測定日時 令和3年12月9日(木)午前10時～10日(金)午前10時

カ 公害等に関する苦情の処理状況

(単位：件)

区分 年度	大 気	騒 音	振 動	悪 臭	水質汚濁	その他	合計
元	4	4	0	5	1	2 2	3 6
2	1 2	4	0	1	2	3 8	5 7
3	1 4	3	0	2	0	1 8	3 7

キ 河川水質検査

市内河川の9箇所において全窒素・全燐・溶存酸素量(DO)・大腸菌群数の4項目について、水質検査を実施した。

(ア) 全窒素

(単位：mg/l)

年 月 日 場 所	元		2		3	
	8/26	12/12	8/17	12/8	8/23	12/13
滝坂川・十王公園前	1.7	3.5	1.8	2.6	1.9	1.5
滝坂川・天桂寺前	1.6	2.3	1.6	2.4	1.7	1.5
滝坂川・天狗滝	1.6	2.5	1.7	2.5	2.0	1.8
滝坂川・永和橋	4.4	5.9	5.7	6.0	2.8	5.2
川場滝田堰用水・三願尻	4.2	7.2	3.1	4.7	7.1	5.2
温湯川・沼田西中前	1.2	1.4	1.3	1.4	1.4	1.3
新滝坂川・横塚橋	2.8	4.0	2.2	2.9	3.6	2.4
滝棚川・白沢塩野井	2.2	2.4	1.5	2.9	2.2	2.1
万古田沢・利根大原神社	1.3	0.73	0.71	0.76	0.76	0.87

(イ) 全燐

(単位：mg/l)

年 月 日 場 所	元		2		3	
	8/26	12/12	8/17	12/8	8/23	12/13
滝坂川・十王公園前	0.100	0.500	0.100	0.220	0.12	0.052
滝坂川・天桂寺前	0.084	0.140	0.064	0.150	0.099	0.053
滝坂川・天狗滝	0.069	0.130	0.066	0.100	0.081	0.061
滝坂川・永和橋	0.045	0.033	0.035	0.050	0.035	0.030
川場滝田堰用水・三願尻	0.120	0.120	0.110	0.210	0.110	0.093
温湯川・沼田西中前	0.018	0.011	0.014	0.015	0.019	0.012
新滝坂川・横塚橋	0.130	0.450	0.240	0.350	0.220	0.190
滝棚川・白沢塩野井	0.054	0.260	0.092	0.380	0.055	0.100
万古田沢・利根大原神社	0.046	0.014	0.021	0.026	0.013	0.015

(ウ) 溶存酸素量 (DO)

(単位: mg/l)

年 月 日 場 所	元	2	3
	8/26	8/17	8/23
滝坂川・十王公園前	7.9	7.3	8.3
滝坂川・天桂寺前	8.4	9.0	9.0
滝坂川・天狗滝	7.7	7.7	8.2
滝坂川・永和橋	11.0	7.5	10.0
川場滝田堰用水・三願尻	7.7	7.5	8.1
温湯川・沼田西中前	8.4	8.1	8.5
新滝坂川・横塚橋	7.8	7.5	7.8
滝棚川・白沢塩野井	8.0	7.4	8.0
万古田沢・利根大原神社	7.7	7.7	8.8

(エ) 大腸菌群数

(単位: MPN/100ml)

年 月 日 場 所	元	2	3
	8/26	8/17	8/23
滝坂川・十王公園前	49,000	79,000	33,000
滝坂川・天桂寺前	33,000	23,000	79,000
滝坂川・天狗滝	33,000	17,000	130,000
滝坂川・永和橋	13,000	7,900	24,900
川場滝田堰用水・三願尻	49,000	79,000	240,000
温湯川・沼田西中前	4,900	13,000	24,000
新滝坂川・横塚橋	130,000	130,000	130,000
滝棚川・白沢塩野井	79,000	49,000	49,000
万古田沢・利根大原神社	79,000	23,000	17,000

ク 定期水質検査

毎月1回、市内河川10箇所において水質検査を実施した。

(ア) 生物化学的酸素要求量 (BOD) 推移

※数値は年平均値

(単位: mg/l)

年 度 場 所	S 6 0	H 6	R 元	R 2	R 3
滝坂川・十王公園前	30.7	20.1	8.9	10.0	9.4
滝坂川・天桂寺前	25.6	11.8	6.0	7.4	6.7
滝坂川・天狗滝	27.7	15.3	5.5	8.0	7.0
滝坂川・永和橋	116.9	19.4	3.8	3.8	3.7
川場滝田堰用水・三願尻	107.4	48.3	13.0	18.9	15.3
温湯川・沼田西中前	4.2	1.5	0.6	0.9	1.0
滝棚川・白沢塩野井	—	—	1.3	2.9	2.4
白沢用水・白沢根岸	—	—	0.9	1.7	1.2
万古田沢・利根大原神社	—	—	5.4	8.2	6.1
高沢川・利根日向南郷	—	—	1.0	1.6	1.5

(イ) 浮遊物質量 (SS) 推移

※数値は年平均値

(単位: mg/l)

年 度 場 所	S 6 0	H 6	R 元	R 2	R 3
滝坂川・十王公園前	23.7	6.0	3.5	2.5	3.9
滝坂川・天桂寺前	25.2	6.9	3.1	2.4	2.6
滝坂川・天狗滝	43.5	8.5	2.7	3.5	3.0
滝坂川・永和橋	106.5	5.5	1.8	1.8	2.4
川場滝田堰用水・三願尻	86.8	14.5	2.1	10.9	2.8
温湯川・沼田西中前	4.5	2.6	1.5	1.5	1.3
滝棚川・白沢塩野井	—	—	10.0	15.9	6.9
白沢用水・白沢根岸	—	—	2.5	3.1	2.3
万古田沢・利根大原神社	—	—	2.3	3.0	4.9
高沢川・利根日向南郷	—	—	1.7	2.5	3.6

(ウ) 水素イオン濃度 (pH) 推移

※数値は年平均値

年 度 場 所	S 6 0	H 6	R 元	R 2	R 3
滝坂川・十王公園前	7.7	7.0	7.5	7.6	7.4
滝坂川・天桂寺前	7.8	7.0	7.4	7.8	7.6
滝坂川・天狗滝	8.0	7.3	7.9	8.0	7.6
滝坂川・永和橋	7.7	7.5	8.0	8.0	7.4
川場滝田堰用水・三願尻	7.7	7.2	7.4	7.6	7.7
温湯川・沼田西中前	7.4	7.0	7.4	7.5	7.9
滝棚川・白沢塩野井	—	—	7.7	7.8	7.8
白沢用水・白沢根岸	—	—	7.7	8.0	7.9
万古田沢・利根大原神社	—	—	7.5	7.7	7.7
高沢川・利根日向南郷	—	—	7.4	7.5	7.8

※ 河川の環境基準

沼田市では、利根川に設定A基準、片品川に平成22年度からAA基準

A類型水質基準値

AA類型水質基準値

BOD : 2 (mg/l) 以下

BOD : 1 (mg/l) 以下

SS : 25 (mg/l) 以下

SS : 25 (mg/l) 以下

pH : 6.5~8.5

pH : 6.5~8.5

ケ 環境啓発事業

(ア) むまた環境ネット

本市の環境の保全と再生のため、市内で環境問題に取り組む市民活動団体の連携、相互支援組織として平成21年4月に設立し、令和4年3月末現在14団体が加盟している。各団体の主体的な取り組みにより、市民を対象とした環境啓発活動が実施された。

(イ) 地球温暖化防止ポスター・標語・作文コンクール表彰式及び作品展示

市民の地球温暖化防止対策の啓発を図ることを目的として、小中学校の児童・生徒及び一般（高校生以上）を対象にポスター・標語・作文コンクールを開催し、入選作

品表彰式及び作品展示を行った。

部門：小学校低学年の部、小学校高学年の部、中学校の部、一般の部

応募数：ポスター 225 作品 標語 378 作品 作文 51 作品

入賞作品：ポスター 9 作品 標語 12 作品 作文 6 作品

展示期間：12月2日（木）～12月12日（日）

場所：テラス沼田4階市民ロビー

コ 環境対策事業

(ア) 沼田市環境審議会

① 設置 平成15年8月1日

② 任務 市長の諮問に応じ、環境保全対策等に関することを調査、審議する。

③ 組織 委員10人以内で組織し、市民、事業者を代表する者、その他必要と認める者のうちから市長が委嘱する。

④ 任期 2年間

(イ) 再生可能エネルギー普及促進事業

一般家庭における地球温暖化対策の一環として、市内の住宅に再生可能エネルギーを利用するシステム（太陽光発電設備や蓄電池、太陽熱利用設備等）を設置する者に補助金を交付した。

年度	区分	交付件数（人数）	交付金額
元		90件（63人）	4,066,000円
2		99件（62人）	5,329,000円
3		69件（47人）	3,338,000円

(ウ) 次世代自動車充電設備管理事業

次世代自動車（EV・PHV）の普及を推進するために設置した急速充電器等の維持管理を行い、利用者の利便性向上に努めた。

利用件数

(件)

年度	場所	本庁	望郷の湯	しゃくなげの湯	合計
元		1,330	469	499	2,298
2		1,295	361	368	2,024
3		841	346	291	1,478

(エ) 自然エネルギー利用推進事業

指定緊急避難所に指定されている沼田東中学校に太陽光発電設備及び蓄電池を設置し、温室効果ガスの排出削減による環境負荷の低減を図るとともに、災害時における電源確保及び施設維持管理費の削減を図った。

・沼田東中学校太陽光発電設備等設置工事

請 負 額：20,900,000円

請 負 者：(株)たけのうち電器

工事概要：太陽光発電設備 21.096kW、蓄電池設備 16.8kWh

(ウ) 放射性物質汚染対策事業

原子力発電所の事故による放射性物質の除染作業に伴う除去土壌の保管場所及び、公共施設における空間放射線量を定期的に測定し、測定結果の情報提供を行ったほか、除染実施計画の対象区域内における空間放射線量を測定し、除染効果の確認等を行った。

- ① 公共施設における定期測定 旧庁舎等 7箇所（毎月実施）
- ② 計画区域内における測定 140箇所（28区域×5地点程度）

(2) 沼田市電気事業特別会計

ア 太陽光発電施設管理事業

地球温暖化対策の一環として、再生可能エネルギーを活用した環境負荷の低減と市有地の有効利用を目的に整備した太陽光発電所の維持管理及び売電を行った。

売電実績（平成29年5月31日売電開始）

項目 年度	佐山発電所 最大出力291.5kW		多那発電所 最大出力138.2kW		合 計 最大出力429.7kW	
	電力量 (kWh)	売電金額 (円)	電力量 (kWh)	売電金額 (円)	電力量 (kWh)	売電金額 (円)
元	331,696	12,975,177	173,619	6,791,881	505,315	19,767,058
2	330,446	13,085,656	174,944	6,927,778	505,390	20,013,434
3	302,627	11,983,075	166,478	6,592,523	469,105	18,575,598

イ 小水力発電施設整備事業

利根町平川地内平川における小水力発電施設整備に係る用地測量等を実施した。

- ・（仮称）平川小水力発電所用地測量業務委託

請 負 額：1,650,000円

請負業者：（株）高崎測量

- ・（仮称）平川小水力発電所土地評価業務委託

請 負 額：198,330円

請負業者：三満不動産鑑定事務所

ウ 小水力発電施設整備事業（令和2年度～令和5年度 継続事業）

利根町平川地内平川より取水する追貝平土地改良区の農業用水施設を利用した水路式の小水力発電所を建設するため、令和2年12月1日から令和5年9月29日までを工期とする4ヵ年の継続事業として、設計・施工一括発注方式による工事を開始した。

- ・（仮称）平川小水力発電所建設工事

請 負 額：833,800,000円

請負業者：村山・オーケン・協栄特定建設工事共同企業体

工事概要：水車・発電機、制御盤、水圧管路、放水路、建屋、系統連系設備、遠方監視制御及びデータ記録装置等について実施設計を行い、これに基づく工事を行う。

(3) 利根沼田広域斎場

ぬまた聖苑は、平成元年４月１日から旧水上町と旧新治村を除く沼田市ほか１町５村の利根沼田広域斎場として業務が開始され、平成１７年の市町村合併により沼田市ほか１町３村の構成となっている。

なお、運営は利根沼田広域市町村圏振興整備組合により行われている。

ア 火葬状況（沼田市分）

（単位：人）

月 年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
元	45	46	59	43	49	57	63	49	66	75	61	58	671
2	54	39	33	45	48	63	61	51	56	64	48	60	622
3	52	65	46	51	46	50	48	60	59	68	48	59	652

イ 利根沼田広域市町村圏振興整備組合火葬場・斎場負担金

（単位：千円）

区分 年度	経常経費	公債費	建設費	施設 改修費	ふるさと基金 運用金償還費	合 計
元	32,353	—	—	—	—	32,353
2	31,025	—	—	—	—	31,025
3	32,954	—	—	—	—	32,954

(4) 市有墓地管理

市有墓地に埋葬された身寄りのない２２６霊位の無縁仏（令和３年３月末現在）について、沼田市社会福祉協議会への業務委託により、供養を実施した。

日 時 令和３年８月１４日（土）午後６時～

協 力 沼田市中心仏教会

(5) 墓地、納骨堂及び火葬場の経営許可等

墓地、埋葬等に関する法律に規定される墓地、納骨堂及び火葬場の経営許可等を行った。

許可等件数

（単位：件）

区分 内容	経営許可	変更許可	廃止許可	みなし許可	変更届出	合 計
墓 地	0	2	1	0	0	3
納骨堂	0	0	0	0	0	0
火葬場	0	0	0	0	0	0

(6) 水道関係事務

水道法に規定される専用水道及び簡易専用水道並びに沼田市小水道条例に規定される小水道等の各種許可及び届出受理を行った。

（単位：件）

区 分 種 別	各種許可	届出受理	合 計
専用水道	0	0	0
簡易専用水道	0	0	0
小水道事業	0	0	0
専用自家水道等	1	0	1

(7) ごみ処理業務

ア 収集業務

本庁管内のごみステーションでの収集業務は、平成１８年度まで一部残っていた直営収集を廃止し、平成１９年度からは全て民間委託で行っている。白沢町は、平成１７年度から全て民間委託で行っており、利根町は、引き続き利根東部衛生施設組合で行っている。

収集方法は、ステーション方式としている。また、家庭ごみ収集カレンダーを全戸配布し、排出日及び分別排出の周知を行い、収集業務が円滑に実施できるよう努めた。

収集回数は、可燃ごみ週２回、資源隔週１回、不燃ごみ４週に１回を基本とし、適正な収集業務に努めた。

なお、平成２１年度から、年末の可燃ごみの収集について、１２月３０日まで通常のローテーションで実施することとした。また、平成２３年度から、ゴールデンウィークと１月３日の可燃・不燃の収集について通常のローテーションで実施することとした。

○ ごみステーション数

区 分	行政区	箇所数
沼田地区	18	509
利南地区	9	126
池田地区	12	41
薄根地区	16	73
川田地区	17	58
小 計	72	807
白 沢 町	7	102
利 根 町	13	159
合 計	92	1,068

(ア) 直営（戸別訪問収集）

本庁管内において、平成１４年度よりごみステーションへの排出が困難な世帯に対して、沼田市戸別訪問収集事業実施要綱により、週１回（木曜日・金曜日）実施してきたが、平成２８年度より白沢町・利根町も含め実施することとした。

○ 収集実績

区 分 年 度	対象世帯数	可燃ごみ (kg)	不燃ごみ (kg)	合 計 (kg)
元	116	20,360	2,520	22,880
2	121	17,810	2,030	19,840
3	132	15,510	2,130	17,640

※資源は不燃ごみに含む。

(イ) 委託

本庁管内の可燃・不燃ごみ及び資源ごみのごみステーションにおける収集業務については、直営により行ってきたが、平成9年度より段階的に民間委託化を行い、平成19年度には、すべての収集業務が民間委託化された。

(ウ) 死亡動物の回収

本庁管内において、平成24年度から土日祝日を民間委託化し、平成26年度からは本庁管内・白沢町を全て民間委託化。また、平成27年度から利根町についても民間委託化を実施した。

○ 回収実績

(単位：件)

区分 年度	本庁管内		白沢町		利根町		全 体		合計
	委託	直営	委託	直営	委託	直営	委託	直営	
元	248	0	16	0	6	8	270	8	278
2	267	0	16	0	4	5	287	5	292
3	199	1	12	0	18	3	229	4	233

※処理実施数とする（未処理分を除く）。

(エ) 共同処理

利根町については、利根東部衛生施設組合においてごみステーションでの収集業務を行った。

(ウ) 収集運搬業許可業務

排出者が自らの責任で処理を行うべきこととされている事業系ごみ等については、民間事業者収集運搬業務を許可することで、円滑な処理に努めた。

○ 一般廃棄物処理業許可業者（収集運搬業）

許可年度	事業者名	所在地	更新年度
S61	(有)山鬚衛生社	沼田市東倉内町518	R 3
S63	(有)沼田衛生社	沼田市上原町1801-14	〃
H 4	ウブカタ資源(株)	沼田市屋形原町2113	〃
〃	(株)沼田環境サービス	沼田市堀廻町374-4	〃
〃	高橋商店 高橋竜也	沼田市石墨町1991-1	〃
〃	星野仕切店 星野昌幸	沼田市白沢町上古語父375-14	〃
H 7	東朋産業(株)	前橋市総社町桜ヶ丘1225-2	R 2
〃	生方商会 戸山史臣	沼田市町田町291-21	R 3
H 9	サトウ資源 佐藤豊機	沼田市白沢町上古語父785-4	〃
H14	沼田資源(株)	沼田市岩本町550-1	R 2
H16	(株)フジモク	沼田市大釜町327	〃
〃	(有)ハヤシポートエンジニアリング	沼田市石墨町2045-9	〃
〃	堤電気(有)	沼田市下発知町647	〃
〃	生方工業(株)	沼田市岩本町269	〃
〃	角石林業(株)	沼田市利根町青木594	〃
〃	井上商店 井上学	沼田市利根町追貝1121	〃
〃	(株)ホシノ商事	高崎市足門町475-1	〃
H17	(有)金谷商事	沼田市恩田町甲373	R 3
〃	ニシキ堂 中沢一	沼田市西倉内町667-15	〃
H18	(公社)沼田市シルバー人材センター	沼田市東倉内町282-8	R 2
H20	(有)エコプラント横坂	利根郡川場村大字中野383-3	〃
H21	利根衛生設備(株)	利根郡片品村大字鎌田4271	R 3
H24	やまびこ運送(有)	沼田市石墨町2110-4	R 2
H29	アズレック(有)	沼田市屋形原町2113	R 3
〃	(有)青木	渋川市赤城町見立280-2	〃
〃	石坂克巳	渋川市中郷2471-3	〃
〃	丸政商事(株)	渋川市渋川1200	〃
〃	(株)カネナカ	渋川市中郷2296-5	〃
〃	(有)東峰産業	渋川市北橋町真壁544-5	〃

イ ごみ収集量の状況

(ア) 本庁管内及び白沢町

○ 直営・委託の収集量

(単位：t)

区分 年度	直営収集				委託収集				合計
	可燃物	資源物	不燃物	計	可燃物	資源物	不燃物	計	
元	59	1	16	76	9,065	1,800	430	11,295	11,371
2	39	1	14	54	9,064	1,905	516	11,485	11,539
3	16	1	11	28	8,809	1,783	408	11,000	11,028

※直営収集は、戸別収集量、一斉清掃収集量、不法投棄収集量等の合計

○ 直接搬入量

(単位：t)

区分 年度	許可業者				個人・事業所等			合計
	可燃物	資源物	不燃物	計	可燃物	不燃物	計	
元	2,282		78	2,360	3,246	306	3,552	5,912
2	1,809		77	1,886	2,929	336	3,265	5,151
3	1,709		60	1,769	2,766	237	3,003	4,772

※個人・事業所等の可燃物＝個人・事業所等の総搬入量－（戸別収集量＋一斉清掃収集量＋不法投棄収集量）＋中間処理残渣引取量

※個人・事業所等の不燃に戸別収集量、一斉清掃収集量、不法投棄収集量は含まない

(イ) 利根町

○ ステーション等の収集量

(単位：t)

区分 年度	直営収集				委託収集				合 計
	可燃物	資源物	不燃物	計	可燃物	資源物	不燃物	計	
元					936	58	36	1,030	1,030
2					909	55	43	1,007	1,007
3					877	54	36	967	967

○ 直接搬入量

(単位：t)

区分 年度	許可業者				個人・事業所等			合 計
	可燃物	資源物	不燃物	計	可燃物	不燃物	計	
元					530	32	562	562
2					551	35	586	586
3					610	34	644	644

ウ 焼却業務

(ア) 本庁管内及び白沢町

可燃ごみは、沼田市外二箇村清掃施設組合清掃工場において焼却処理した。

(イ) 利根町

利根町については、利根東部衛生施設組合において焼却処理した。

(ウ) ごみ処理等に係る両組合への負担金

○ 沼田市外二箇村清掃施設組合ごみ処理分負担金

区分 年度	管理運営事業分（千円）					建設事業費分 （千円）	合計 （千円）	搬入量 （t）
	人口割	搬入割	均等割	灰処理割	合計			
元	56,853	60,019	7,671	42,311	166,854	—	166,854	14,652
2	54,152	57,005	7,317	41,130	159,604	—	159,604	13,845
3	67,512	71,115	8,769	41,451	188,847	—	188,847	13,300

※表中「円／t」欄は、建設事業費分を含まない

○ 利根東部衛生施設組合ごみ処理分負担金

区分 年度	管理運営事業分 (千円)	建設事業費分 (千円)	合 計 (千円)	搬入量 (t)
元	102,500	0	102,500	1,592
2	102,100	0	102,100	1,593
3	92,100	0	92,100	1,610

※収集運搬費及びリサイクル施設経費も含む

※利根東部衛生施設組合については、負担率が沼田市50%、片品村50%のため人口割、搬入割、均等割の算出は行わない

エ ごみ必要経費の推移

(ア) 本庁管内及び白沢町

(単位：円)

経費・量 年度	塵芥処理 事業経費	ごみ減量化対策 事業経費	最終処分 事業経費	合 計
元	86,753,540	114,197,516	58,055,236	259,006,292
2	87,170,428	121,195,729	59,561,073	267,927,230
3	86,503,987	121,546,886	60,759,660	268,810,533

※一部事務組合の負担金については除く

(イ) 利根町

利根町については、利根東部衛生施設組合において実施。

(8) 再資源化業務

ア 本庁管内及び白沢町

- ・有価物再資源化施設において、缶はスチール缶とアルミ缶に選別した後プレスし、有価物として売却した。
- ・ペットボトルは、異物やキャップを除去し、圧縮してベール品としたものを（公財）日本容器包装リサイクル協会に委託して再資源化を行った。（平成17年度から平成20年度までは独自処理）
- ・指定金属は、有価物として売却した。平成27年度から小型家電の拠点回収並びにピックアップを行い有価物として売却した。
- ・びん（無色・茶色・その他の色）、指定プラスチック製容器は、（公財）日本容器包装リサイクル協会に委託して再資源化を行った。
- ・ダンボール、新聞紙、雑紙、紙パック、繊維類は、有価物として直接売却した。
- ・乾電池は、民間業者へ委託して再資源化を行った。（昭和59年12月から分別収集を行い平成16年度から分類を資源とした。）
- ・蛍光灯は、平成25年度から民間業者へ委託して再資源化を行った。平成30年度から、蛍光灯等に含まれる水銀の再資源化を行った。

○ 有価物再資源化施設

建物面積 軽量形鋼カラー鉄板平屋建 50.23㎡

設備内容 吊り下げ磁選機、鉄・アルミ兼用プレス機、手選別コンベアー等

イ 利根町

利根町については、利根東部衛生施設組合において再資源化を行った。

ウ 再資源化量

○ リサイクル業務

(単位：t)

年度 区 分	元	2	3	内 訳	
				本庁管内・白沢町	利根町
ダンボール	249.7	285.7	289.3	257.0	32.3
新 聞 紙	308.5	312.1	310.0	290.3	19.7
雑 紙	368.8	360.0	333.0	321.7	11.3
紙 パ ッ ク	6.2	6.6	5.7	5.3	0.4
織 維 類	8.4	13.6	13.0	13.0	
スチール缶	56.4	57.0	52.0	38.5	13.5
アルミ缶	70.5	75.8	76.8	66.0	10.8
指 定 金 属	302.0	378.5	310.2	265.2	45.0
無 色 び ん	152.6	141.2	150.5	138.3	12.2
茶 色 び ん	132.8	134.4	141.7	126.9	14.8
その他色のびん	114.6	102.2	105.8	94.6	11.2
ペットボトル	148.1	144.4	152.3	149.6	2.7
指定プラスチック	261.1	281.7	290.5	290.5	
乾 電 池	14.0	13.7	26.0	24.5	1.5
蛍 光 管 等	4.0	4.4	4.1	3.6	0.5
合 計	2,197.7	2,311.3	2,260.9	2,085.0	175.9

※利根町の数値がないものは本庁に含む

○ リユース業務

(単位：本)

年度 区 分	元	2	3	内 訳	
				本庁管内・白沢町	利根町
一 升 び ん	23,764	21,401	17,321	16,475	846
ビ ー ル び ん	6,120	5,056	3,822	2,802	1,020
レジェンドびん	190	50	78		78
合 計	30,074	26,507	21,221	19,277	1,944

○ 不燃ごみ再資源化

- ・平成24年11月から、収集された不燃ごみを分別後、民間業者へ処理委託し、熔融処理を行いガス燃料化や路盤材などへの再資源化を図った。
- ・利根町については、利根東部衛生施設組合で再資源化を図った。

エ 処分業許可業務

排出者が自らの責任で処理を行うべきこととされている事業系ごみ等について、民間事業者に処分業務を許可することで、適正な処理に努めた。

○ 一般廃棄物処理業許可業者（処分業）

許可年度	社 名	所在地	更新年度
H16	(株)フジモク	沼田市大釜町327	R 2
〃	(株)沼田環境サービス	沼田市堀廻町374-4	〃
〃	角石林業(株)	沼田市利根町青木594	〃
〃	(株)ホシノ商事	高崎市足門町475-1	〃
H17	沼田資源(株)	沼田市岩本町550-1	R 3
H20	(有)金谷商事	沼田市恩田町甲373	R 2
H24	(株)リ・フォレスト	沼田市恩田町83-15	〃

(9) 最終処分業務

ア 本庁管内及び白沢町

不燃ごみを、手作業により金属などの資源物や不燃物に細分別後、硬質プラスチックやガラスなどの不燃物を、民間委託により熔融処理を行い再資源化を図った。また、熔融できない不燃物を民間委託による埋立処理を行うことにより、最終処分場（上川田）の延命化に努めた。

○ 一般廃棄物最終処分場（上川田処分場）

所 在 地	沼田市上川田町字日影地内
総 面 積	46,000㎡
埋 立 面 積	12,000㎡
埋 立 容 量	89,900m ³ （重量換算115,000t）
埋 立 期 間	当初計画は平成2年4月1日から平成17年3月31日までだったが、現在は令和8年3月31日まで延長。
軽 微 変 更	群馬県へ軽微変更届を提出し埋立期限の変更を行った。 第1回変更 平成18年10月31日まで 第2回変更 平成20年10月31日まで 第3回変更 平成25年 3月31日まで 第4回変更 平成28年 3月31日まで 第5回変更 令和 3年 3月31日まで 第6回変更 令和 8年 3月31日まで
埋 立 方 式	サンドイッチ方式＋セル方式
浸 出 水 処 理	日量25m ³ （回転円盤法＋凝集沈殿法）
工 期	昭和63年10月 国庫補助事業として着工 平成 2年 3月 竣工
総 事 業 費	515,213千円
埋 立 開 始	平成 2年 8月
埋 立 休 止	平成27年10月

※焼却灰 平成17年9月から、民間業者へ埋立処理委託

（平成18年4月から沼田市外二箇村清掃施設組合において、民間業者へ処理委託）

※不燃物（硬質プラ、ガラス等） 平成24年11月から民間業者へ熔融処理委託

※不燃物（植木鉢、ガレキ類等） 平成27年10月から民間業者へ埋立処理委託

イ 利根町

利根町については、利根東部衛生施設組合において埋立処分を行った。

○ 埋立処分量

(単位：t)

区分 年度	不燃残渣	焼却残渣	埋立覆土	合計
元	27	162	144	333
2	32	153	87	272
3	26	158	121	305

ウ ごみ減量化対策事業

(ア) 指定ごみ袋制度

○ 指定ごみ袋の販売実績

(単位：袋 1袋30枚入り)

区分 年度	元	2	3
可燃(大)	67,990	61,270	64,850
可燃(中)	20,000	17,840	20,400
可燃(小)	4,540	4,440	4,680
不燃	6,400	6,040	6,440
指定プラ	12,840	12,180	11,850
指定金属	2,150	1,730	2,290
計	113,920	103,500	110,510

(イ) 生ごみの堆肥化

家庭内で発生する生ごみの減量化と堆肥化を促進するため、沼田市環境保健協議会を通して、生ごみ処理機購入者に助成するとともに、EMサポート、EMボカシの普及に対し支援を行った。

(ウ) 有価物集団回収

有価物集団回収を実施した登録団体に対し、その実績に応じて奨励金を交付し、ごみの減量化と再資源化を推進した。

○ 有価物集団回収奨励事業の実績

(単位：t)

区分 年度		実 施 団体数	紙 類	金 属 類	生 び ん	そ の 他	合 計	奨 励 金 額
元		49	490	15	7	5	517	3,098千円
2		47	388	11	4	4	407	2,438千円
3	本庁管内	41	306	8	2	4	320	1,918千円
	白沢町	6	29	1	1	0	31	185千円
	利根町	1	4	0	0	0	4	24千円
	合 計	48	339	9	3	4	355	2,127千円

エ 環境美化活動

市内の道路・河川等の一斉清掃(市民参加により年2回)、ごみ不法投棄防止啓発及び投

棄簡所の清掃等を実施して生活環境の改善に努めた。

(7) 市内一斉清掃（道路愛護運動）

○ 実績

年度	区分	参加者	ごみ収集量 (利根町は除く)
	元		
元	春	12,323 人	25,365 kg
	秋	12,039 人	30,625 kg
2	春	—	—
	秋	10,699 人	42,145 kg
3	春	—	—
	秋	—	—

※令和2年度春、令和3年度春・秋については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止

(イ) ごみ不法投棄防止の啓発及び投棄簡所の清掃

- ・不法投棄防止の啓発
- ・投棄簡所の清掃：11箇所 収集量：295kg
- ・不法投棄調査箇所数：11箇所

(ウ) 住民への啓発

広報誌への記事掲載を行い、生活環境の美化の啓発に努めた。

(10) し尿処理業務

ア 収集業務

(7) 本庁管内及び白沢町

本庁管内及び白沢町を収集運搬業許可業者（2者）により、し尿及び浄化槽汚泥を収集した。

○ し尿及び浄化槽汚泥収集状況

(単位：t) 1t=1kl

年度	し尿		浄化槽汚泥		合 計	
	本庁	白沢町	本庁	白沢町	本庁	白沢町
元	1,687	94	8,616	319	10,303	413
2	1,559	87	8,235	366	9,794	453
3	1,466	84	8,532	385	9,998	469

(イ) 利根町

収集運搬許可業者（1者）により、し尿及び浄化槽汚泥を収集した。

○ し尿及び浄化槽汚泥収集状況

(単位：t) 1t=1kl

年度	し尿	浄化槽汚泥	合 計
元	277	991	1,268
2	235	981	1,216
3	164	1,205	1,369

イ 処理業務

(ア) 本庁管内及び白沢町

し尿及び浄化槽汚泥とも沼田市外二箇村清掃施設組合衛生センターに搬入し共同処理した。

○ 沼田市外二箇村清掃施設組合し尿処理分負担金

区分 年度	管理運営事業分（千円）					建設事業費分 （千円）	合計 （千円）	搬入量 （t）	円／t （円）
	人口割	搬入割	均等割	灰処理割	合計				
元	31,512	32,931	4,086	463	68,992	—	68,992	10,710	6,442
2	30,752	31,990	3,991	462	67,195	—	67,195	10,247	6,558
3	25,318	26,457	3,290	433	55,498	—	55,498	10,467	5,302

※表中「円／t」欄は、建設事業費分を含まない。

(イ) 利根町

利根町については、利根東部衛生施設組合において収集運搬を行った。利根東部衛生施設組合のし尿処理処理施設の老朽化にともない、平成22年度から沼田市外二箇村清掃施設組合へ処理委託した。

○ 沼田市外二箇村清掃施設組合し尿等処理手数料（利根町分）

区分 年度	処理手数料 （円）	処 理 量 （t）	円／t （円）
元	13,445,040	1,268.40	10,600
2	11,554,280	1,216.24	9,500
3	13,006,735	1,369.13	9,500

ウ 許可業務

一般廃棄物処理業許可業者（し尿収集運搬業）及び浄化槽清掃業許可業者

（本庁管内）

許可年度	社名	所在地	更新年度
S30	(有)山鬚衛生社	沼田市東倉内町518	R 2
S43	(有)沼田衛生社	沼田市上原町1801-14	〃

（白沢町）

許可年度	社名	所在地	更新年度
S54	都所 一郎	沼田市横塚町1267	R 2
〃	(有)昭和衛生社	利根郡昭和村大字森下403	〃

（利根町）

許可年度	社名	所在地	更新年度
S54	(有)あづま環境	沼田市利根町追貝443-16	R 2

《健康福祉部》

1 社会福祉課

(1) 民生委員児童委員に関する事項

ア 民生委員児童委員の定数

(令和元年12月1日現在定数)

	沼田東部	沼田西部	利南地区	池田地区	薄根地区	川田地区
民生委員児童委員	25人	21人	17人	11人	13人	11人
(主任児童委員)	(2人)	(2人)	(2人)	(2人)	(2人)	(2人)
	白沢地区	利根地区	計	(主任児童委員は内数)		
民生委員児童委員	13人	21人	132人			
(主任児童委員)	(2人)	(2人)	(16人)			

イ 民生委員児童委員の活動状況

	内 容 別 相 談 ・ 支 援 件 数							
区 分	在宅福祉	介護保険	健康・ 保健医療	子育て・ 母子保健	子どもの 地域生活	子どもの教育 ・ 学校生活	生活費	
件 数	64	25	101	34	35	44	40	
1人当たり 件 数	0.5	0.2	0.8	0.3	0.3	0.3	0.3	
区 分	年金・保険	仕 事	家族関係	住 居	生活環境	日常的な 支 援	その他	計
件 数	1	2	43	15	42	400	693	1,539
1人当たり 件 数	0.0	0.0	0.3	0.1	0.3	3.0	5.3	11.7

	分 野 別 相 談 ・ 支 援 件 数				
区 分	高齢者に関すること	障害者に関すること	子どもに関すること	その他	計
件 数	1,001	81	141	316	1,539
1人当たり件 数	7.6	0.6	1.1	2.4	11.7

	そ の 他 の 活 動 件 数					
区 分	調 査 ・ 実態把握	行事・事業・会議への参加協力	地域福祉活動・自主活動	民児協運営・研修	証明事務	要保護児童の発見の通告・仲介
件 数	647	2,742	2,074	2,169	258	16
1人当たり件 数	4.9	20.8	15.7	16.4	2.0	0.1

	訪 問 回 数		連 絡 調 整 回 数		活動日数
区 分	訪 問 ・ 連絡活動	その他	委員相互	その他の関係機関	
件 数	7,265	3,470	3,214	2,906	12,355
1人当たり件 数	55.0	26.3	24.3	22.0	93.6

ウ 沼田市民生委員推薦会

民生委員児童委員（主任児童委員を含む。）の欠員推薦の会議を開催した。

第6回 4月5日 欠員推薦 1名

エ ふれあい総合相談（心配ごと相談・結婚相談）

市民福祉の向上のため、ふれあい総合相談所を開設した。

・相談員 27名（民生委員児童委員、行政相談委員、人権擁護委員、学識経験者等）

・開設日 毎週月曜日（年間30日）午後1時から3時まで。

・相談件数 26件

相 談 事 項 区 分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
	生	年	職	住	家	結	離	健	医	人	財	事	児	教	障	母	老	苦	精	そ	合
	計	金	業	宅	族	婚	婚	康	療	権	産	故	童	育	害	子	人	情	神	の	計
取扱件数	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	7	1	4	18

(2) 無料法律相談

市民福祉の向上のため、無料法律相談所を開設した。

・相談員 群馬県弁護士会所属の弁護士

・開設日 毎月第3水曜日 午後1時30分から4時まで。

・相談件数 78件

(3) 恩給法・援護法事務取扱

戦没者等の妻並びに戦傷病者等の妻に対する特別給付金及び戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給に係る書類進達事務を行った。

(4) 行旅者保護

行旅死亡及び行旅病人等行旅者に関する事務を行った。

(5) 生活困窮者に関する事項

ア 生活保護

(ア) 保護申請に対する措置状況の推移（福祉行政報告例）

年度	区分	申請件数	開 始	却 下	そ の 他	廃 止	年度末現在の保護世帯数
元		38	23	14	1	32	271
2		40	26	10	4	44	253
3		29	26	3	4	26	249

(イ) 保護実施状況の推移

年度 \ 区分	平均世帯数	平均人員数	扶 助 費 総 額	一世帯当たり扶助額	1 人 当 たり 扶 助 額
元	276	321	643,408,953	2,331,192	2,004,389
2	258	298	572,327,932	2,218,325	1,920,564
3	253	293	555,304,116	2,194,878	1,895,236

(ウ) 保護の実施状況（種別）

（令和3年度）

種別 \ 区分	延世帯数	延 人 員	扶 助 費 総 額	一世帯当たり扶助額	1 人 当 たり 扶 助 額
生 活 扶 助	2,770	3,243	126,523,076	45,676	39,014
住 宅 扶 助	2,527	2,914	63,952,531	25,308	21,947
教 育 扶 助	73	98	1,049,390	14,375	10,708
介 護 扶 助	1,091	1,142	16,016,840	14,681	14,025
医 療 扶 助	2,902	3,341	317,406,417	109,375	95,003
出 産 扶 助	0	0	0	0	0
生 業 扶 助	13	13	145,667	11,205	11,205
葬 祭 扶 助	6	6	926,560	154,427	154,427
施設事務費	81	81	13,431,573	165,822	165,822
就労自立給付金	3	3	79,479	26,493	26,493
進学準備給付金	1	1	300,000	300,000	300,000
生活支援給付費	12	23	754,514	62,876	32,805
住宅支援給付費	12	23	242,260	20,188	10,533
医療支援給付費	12	23	14,410,333	1,200,861	626,536
介護支援給付費	12	15	65,476	5,456	4,365
計	9,515	10,926	555,304,116	—	—

(エ) 保護率の推移

（各年度3月末現在）

年度 \ 区分	世 帯 数	人 口	被 保 護		保護率‰	分 数 比	
			世 帯	人 員		世 帯	人 員
元	20,530	47,078	271	314	6.7	$\frac{1}{76}$	$\frac{1}{150}$
2	20,702	46,478	253	293	6.3	$\frac{1}{82}$	$\frac{1}{159}$
3	20,584	45,721	251	286	6.3	$\frac{1}{82}$	$\frac{1}{160}$

イ 被保護者就労支援事業の推移

年度 \ 区分	プログラム参加者	就 労 者 数		就 労 者 の う ち	
		継続就労者	新規就労者	自立した者	離職した者
元	12	2	3	1	4
2	11	6	8	4	1
3	13	2	7	2	1

ウ 生活困窮者自立支援法関係

(ア) 自立相談支援事業の推移

年度 \ 区分	相談件数	支援対象者数	常用就職者数
元	113	5	2
2	300	95	18
3	223	72	9

(イ) 住居確保給付金事業の推移

年度 \ 区分	相談件数	受給者数	常用就職者数	給付額
元	2	2	1	111,400
2	72	28	6	3,826,500
3	40	13	4	2,919,657

(ウ) 子どもの学習支援事業の推移

区分 年度	訪問型支援者数 (中学生)	集合型支援者数			
		小学生	中学生	高校生	
元	1	32	16	16	—
2	2	26	9	14	3
3	4	33	10	19	4

(6) 障害福祉に関する事項

ア 身体障害者福祉

(ア) 身体障害者手帳所持者の推移

年度 \ 区分	視覚障害	聴覚障害	言語障害	肢体不自由	内部障害	計
元	1 2 6	3 4 4	1 7	9 7 9	7 0 7	2, 1 7 3
2	1 3 3	3 4 8	1 6	9 7 0	7 3 8	2, 2 0 5
3	1 2 0	3 3 1	1 8	9 4 1	7 1 5	2, 1 2 5

(イ) 身体障害者補装具給付状況

年度 \ 区分	盲人安全杖	義 眼	補聴器	義 手	義 足	装 具	車いす	歩 行 補助杖	その他	計
元	5	0	2 6	0	3	8	3	3	4	5 2
2	1	0	3 4	0	5	1 5	3	0	4	6 2
3	1	0	3 8	0	0	1 5	1 2	2	2	7 0

(ウ) 身体障害児補装具給付状況

区分 年度	座位保持 装 置	義 眼	補聴器	義 手	義 足	装 具	車いす	歩 行 補助杖	その他	計
元	1	0	1	0	0	0	2	0	1	5
2	1	0	5	0	0	0	2	0	0	8
3	0	0	7	0	0	2	2	0	0	11

(エ) 身体障害者日常生活用具給付状況

区分 年度	介護・訓練 支援用具	自立生活 支援用具	在宅療養等 支援用具	情報・意思疎 通支援用具	排泄管理 支援用具	住 宅 改 修	計
元	1	4	3	8	1,148	1	1,165
2	0	2	3	8	1,181	1	1,194
3	2	3	5	15	1,223	0	1,248

(オ) 身体障害児日常生活用具給付状況

区分 年度	介護・訓練 支援用具	自立生活 支援用具	在宅療養等 支援用具	情報・意思疎 通支援用具	排泄管理 支援用具	住 宅 改 修	計
元	0	0	0	0	29	0	29
2	0	1	0	0	37	0	38
3	0	0	0	0	33	0	33

イ 知的障害者福祉

知的障害者名簿登録状況の推移

区分 年度	登 録 数	18 歳 以 上						18 歳 未 満					
		男			女			男			女		
		重度	中度	軽度	重度	中度	軽度	重度	中度	軽度	重度	中度	軽度
元	446	78	65	61	54	72	37	10	12	27	11	4	13
2	460	77	68	67	54	72	37	11	12	32	11	6	13
3	460	77	67	68	55	71	41	10	13	32	10	7	9

ウ 特定疾患等患者見舞金支給状況

46人 1,104,000円 (1人 24,000円)

内 訳 特 定 疾 患 患 者 27人 648,000円

小児慢性特定疾患患者 1人 24,000円

人口肛門受術者 18人 432,000円

人工膀胱受術者 0人 0円

エ 福祉作業所（地域活動支援センター）の運営

（社会福祉協議会が指定管理者として管理運営）

雇用されることが困難な心身障害者に対し、通所の方法により指導訓練を行い、地域社会が一体となってその福祉の増進を図る。

(ア) 沼田市第一福祉作業所（地域活動支援センター）

通 所 定 員 20名

延通所者数 2, 180名

開 所 日 数 242日

指 導 員 4名

(イ) 沼田市第二福祉作業所（地域活動支援センター）

通 所 定 員 15名

延通所者数 2, 257名

開 所 日 数 242日

指 導 員 4名

(ウ) 沼田市白沢福祉作業所（地域活動支援センター）

通 所 定 員 10名

延通所者数 1, 463名

開 所 日 数 242日

指 導 員 4名

オ あおぞら作業所の運営（地域活動支援センター）

（特定非営利活動法人あおぞら会委託）

雇用されることが困難な心身障害者に対し、通所の方法により指導訓練を行い、地域社会が一体となってその福祉の増進を図る。

通 所 定 員 20名

延通所者数 1, 785名

開 所 日 数 243日

指 導 員 4名

カ 障害児通所支援事業

（社会福祉協議会が指定管理者として管理運営）

在宅の心身障害児に対し、通所の方法による療育訓練を行い、その育成を助長する。

定 員 10名

延通園児数 1, 164名

開 所 日 数 238日

指 導 員 4名

キ 経過の福祉手当支給状況

区分 年度	受 給 者 数					
	外部障害	内部障害	知的障害	知的障害以外の 精神障害	重複障害	計
元	0	1	0	1	0	2
2	0	1	0	1	0	2
3	0	1	0	1	0	2

ク 特別障害者手当支給状況

区分 年度	受 給 者 数							計
	視 覚 聴覚障害	上 肢	下 肢	体 幹	内部障害	知的障害	重複障害 そ の 他	
		(日常生活動作が該当)						
元	0	1	5	3	1	4	1 2	2 6
2	0	1	6	5	1	3	1 3	2 6
3	0	2	6	7	0	7	5	2 7

ケ 障害児福祉手当支給状況

区分 年度	受 給 者 数								計
	視覚障害	聴覚障害	上肢障害	下肢障害	体幹障害	内部障害	知的障害	重複障害 そ の 他	
元	1	3	2	0	0	4	6	1	1 7
2	1	3	2	0	1	5	5	1	1 8
3	1	3	1	0	3	2	1 1	0	2 1

コ 福祉タクシー利用状況

区分 年度	登 録 者 数 (人)			利 用 枚 数 (枚)		
	身・知・精 障害	6 5 歳以上	計	身・知・精 障害	6 5 歳以上	計
元	9 6	1 3 5	2 3 1	1, 1 5 4	1, 6 3 7	2, 7 9 1
2	9 1	1 3 3	2 2 4	7 9 8	1, 3 3 4	2, 1 3 2
3	8 4	1 3 8	2 2 2	8 5 3	1, 3 4 3	2, 1 9 6

サ 精神保健福祉

精神障害者保健福祉手帳所持者の推移

区分 年度	1 級	2 級	3 級	計
元	1 5 8	1 7 6	6 2	3 9 6
2	1 4 9	1 8 4	8 0	4 1 3
3	1 3 9	1 8 0	1 1 6	4 3 5

(7) 指導監査に関する事項

種 別	実施件数（うち文書指摘数）
社会福祉法人指導監査	4（3）
介護保険サービス事業者等実地指導	1（1）
教育・保育関係施設実地指導	0
事業所内保育事業監査	1（1）

2 子ども課

(1) 沼田市子ども・子育て会議

- ア 設 置 平成25年11月1日
- イ 任 務 子ども・子育て支援に関する施策の総合的、計画的な推進に関し必要な事項及び施策の実施状況について調査審議する。
- ウ 組 織 委員20人以内
- エ 任 期 2年

(2) 子育て支援に関する事項

ア 児童手当

2月末現在(単位：人)

年度	受給者数	支給対象児童数
元	2,914	4,878
2	2,764	4,603
3	2,632	4,405

イ ひとり親家庭支援

(ア) 児童扶養手当

2月末現在(単位：人)

区分 年度	受 給 者						支給停止者			受給権者 合計
	全部支給	一部支給	計	受給者内訳(児童との関係)			本人所得 による	扶養義務者 所得による	計	
				母	父	養育者				
元	2 1 5	2 0 3	4 1 8	3 9 3	2 2	3	4 3	2 2	6 5	4 8 3
2	2 1 0	1 9 2	4 0 2	3 7 7	2 3	2	4 5	2 7	7 2	4 7 4
3	2 0 4	1 7 9	3 8 3	3 5 8	2 2	3	4 2	2 7	6 9	4 5 2

(イ) 自立支援教育訓練給付金 (単位：人)

区分 年度	事前 相談	受講 開始	受講修了 (給付金支給)	継続 受講
元	0	1	3	0
2	0	0	0	0
3	3	1	0	0

(ウ) 高等職業訓練促進費 (単位：人)

区分 年度	訓練費 支給	修業機関別		
		看護師	准看護師	その他
元	6	0	5	1
2	6	1	2	3
3	10	3	5	2

ウ 特別児童扶養手当

3月末現在(単位：人)

年度	受給者数
元	64
2	72
3	77

エ 学童クラブ

年度	クラブ数(か所)	児童数(人)
元	15	568
2	15	475
3	15	483

オ 家庭児童相談

(ア) 子ども家庭総合支援拠点

令和2年4月1日に設置。子ども家庭支援員2名、家庭児童相談員2名、つぼみサポート事業支援員1名を配置し、子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に総合的支援を行った。

3月末現在

相談の種類		相談の件数・回数 件 数	(内 訳)		相談回数	備 考
			新規	継続		
児 童 相 談	児童虐待相談	7 1	2 7	4 4	1, 2 7 0	
	再掲					
	身体的虐待	(25)	9	16	(339)	
	性的虐待	(0)	0	0	(0)	
	心理的虐待	(29)	11	18	(547)	
	保護の怠慢・拒否	(17)	7	10	(384)	
	養護相談	0	0	0	0	
	保健相談	2	0	2	1 0 4	
	知的障害相談	0	0	0	0	
	発達障害相談	8	7	1	3 4	
	ぐ犯行為相談	0	0	0	0	
	不登校相談	1 3	3	1 0	1 3 2	
	育児・しつけ相談	2 9	1 1	1 8	5 6 7	
	その他の相談	6 0	1 8	4 2	4 9 8	
小 計		1 8 3	6 6	1 1 7	2 6 0 5	
成 人 相 談	自立支援	1 2	0	1 2	1 0 9	高等職業訓練等
	離婚等家庭問題	0	0	0	0	
	DV相談	0	0	0	0	
	その他	3 5	1	3 4	2 2 5	
小 計		4 7	1	4 6	3 3 4	
合 計		2 3 0	6 7	1 6 3	2, 9 3 9	

カ チャイルドシート購入費の補助

年度	件数(件)	補助金額 (円)
2	7 2	348, 000
3	6 2	300, 000

(3) 教育・保育給付認定に関する事項

3月1日現在(単位：人)

区分 年度	1号認定	2号認定		3号認定	
		短時間	標準時間	短時間	標準時間
元	202	108	797	38	251
2	160	141	762	45	246
3	155	99	548	63	328

※満年齢による認定者数

(4) 保育に関する事項

ア 保育関係施設の年齢別利用児童数（クラス年齢による人数）

(ア) 本市児童利用分

3月末現在(単位：人)

区分 年度	3歳児未満			3歳児			4歳児			5歳児			計
	私立	公立	計	私立	公立	計	私立	公立	計	私立	公立	計	
元	323	115	438	137	69	206	154	87	241	151	89	240	1,125
2	334	99	433	145	68	213	149	72	221	160	88	248	1,115
3	291	97	388	150	50	200	152	68	220	152	72	224	1,032

(イ) 他市町村からの広域利用受託分

3月末現在(単位：人)

区分 年度	3歳児未満			3歳児			4歳児			5歳児			計
	私立	公立	計	私立	公立	計	私立	公立	計	私立	公立	計	
元	14	2	16	3	0	3	3	0	3	3	0	3	25
2	18	0	18	3	0	3	5	0	5	6	0	6	32
3	9	0	9	3	0	3	2	0	2	6	0	6	20

(ウ) 他市町村内への広域利用委託分

3月末現在(単位：人)

区分 年度	3歳児未満			3歳児			4歳児			5歳児			計
	私立	公立	計	私立	公立	計	私立	公立	計	私立	公立	計	
元	5	0	3	2	1	3	2	1	3	1	0	1	12
2	5	1	6	3	1	4	2	1	3	4	1	5	18
3	3	0	3	2	0	2	3	1	4	2	1	3	12

イ 利用者負担（保育料）※副食費含む

(単位：円)

区分 年度	調定額	収納額	未済額
元	52,976,760	52,849,640	127,120
2	45,785,680	45,541,380	244,300
3	45,044,270	45,035,870	8,400

ウ 保育関係施設の子育て支援施策

(ア) 病児保育事業（病児対応型）の実施

年度 \ 区分	実施施設	利用件数
3	病児保育室くるみ	1 9 3 件

(イ) 病児保育事業（体調不良児対応型）の実施

年度 \ 区分	実施施設	利用件数
3	沼田めぐみこども園	1 2 件

(ウ) 一時預かり保育（在園児を対象）の実施

年度 \ 区分	実施施設	利用件数
3	沼田幼稚園	3 3 2 件
	恵泉幼稚園	1 9 0 件
	ちぐさこども園	6 6 2 件
	合計	1, 1 8 4 件

(エ) 一時預かり保育（在園児以外を対象）の実施

年度 \ 区分	実施施設	利用件数
3	ぬまた南保育園	1 件
	川田保育園	1 0 件
	沼田めぐみこども園	4 9 件
	合計	6 0 件

(オ) 延長保育事業の実施

年度 \ 区分	実施施設	利用件数
3	ぬまた南保育園	1 0 件
	横塚保育園	7 5 0 件
	熊の子保育園	4 6 7 件
	桜ヶ丘保育園	1 2 0 件
	沼田幼稚園	1, 6 2 1 件
	ちぐさこども園	5 8 件
	沼田めぐみこども園	5 2 8 件
	合計	3, 5 5 4 件

3 国 保 年 金 課

(1) 国民健康保険事務の状況

ア 被保険者

(ア) 平均被保険者、世帯数

区分 年度	平均世帯数 (世帯)	平 均 被 保 険 者 数 (人)	介護平均被保 険 者 数 (人)	世帯構成 (人)
元	7,612	12,691	4,367	1.7
2	7,487	12,286	4,163	1.6
3	7,351	11,887	3,913	1.6

(イ) 被保険者事由別異動状況

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

世帯数(世帯)			被保険者数(人)								被保険者現在数(人)
増	減	計	増				減				
			転入	社保離脱	その他	計	転出	社保加入	その他	計	
1,133	1,336	△ 203	296	1,159	88	1,543	254	1,118	759	2,131	11,552

(ウ) 年度別被保険者加入状況

(各年度末現在)

区分 年度		全市		国保加入数			加入率		国 保 世帯構 成人員 (人)
		世帯数 (世帯)	人口 (人)	世帯数	被保険者数(人)		世帯 (%)	被保険者 (%)	
					一般被 保険者 [介護分]	退職者等 [介護分]			
元	20,530	47,078	7,491	12,390 [4,162]	2 [1]	12,392 [4,163]	36.5	26.3	1.7
2	20,702	46,478	7,439	12,140 [3,995]	0 [0]	12,140 [3,995]	35.9	26.1	1.6
3	20,584	45,721	7,205	11,552 [3,740]	0 [0]	11,552 [3,740]	35.0	25.3	1.6

※[介護分]とは介護保険第2号被保険者で人数は内数

(エ) 年齢階層別被保険者数

(令和4年3月31日現在)

区分 年齢階層	男 (人)	女 (人)	計 (人)
0～4	93	78	171
5～9	122	98	220
10～14	120	159	279
15～19	160	192	352
20～24	160	148	308
25～29	130	109	239
30～34	218	152	370
35～39	295	209	504
40～44	312	231	543
45～49	321	269	590
50～54	392	321	713
55～59	364	372	736
60～64	559	689	1,248
65～69	1,101	1,179	2,280
70～74	1,468	1,531	2,999
計	5,815	5,737	11,552

(オ) 被保険者一人当たり収支比較

(一般・退職・介護それぞれ平均人数で除したもの 単位:円)

年度					元	2	3			
区分										
被保険者一人当たり諸費	収入	保険税	一般被保険者	医療給付費分	66,515	65,338	70,626			
				後期支援分	23,045	22,664	24,480			
				介護納付金分	28,638	27,602	29,993			
				計	99,400	97,355	104,979			
			退職被保険者	医療給付費分	108,067	—	—			
				後期支援分	35,935	—	—			
				介護納付金分	36,806	—	—			
				計	177,127	—	—			
			小 計				99,461	97,369	101,686	
		国 庫支出金	災害臨時特例補助金				0	764	522	
			社会保障・税番号制度システム整備費補助金				106	0	0	
			小 計				106	764	522	
		県支出金	普通交付金				315,143	302,000	339,276	
			特別交付金	保険者努力支援交付金				1,613	1,687	1,783
				特別調整交付金				2,991	3,381	1,798
				県繰入金(2号分)				5,817	6,471	4,927
				特定健診等負担金				1,337	1,131	1,483
				計				11,758	12,670	9,992
			小 計				326,901	314,670	349,268	
		繰入金	一般会計	保険基盤安定繰入金				24,650	24,640	28,220
				職員給与等繰入金他				8,087	6,253	5,385
			国保基金繰入金				0	5,920	0	
		繰越金				0	0	0		
		その他の収入				3,033	2,941	2,741		
		収入合計					462,238	452,558	491,127	
	支出	総務費				2,958	1,944	2,131		
		保 険給付	一般被保険者分				316,305	302,793	341,347	
			退職被保険者分				255,918	415,856	0	
			審査支払手数料				742	731	780	
			小 計				317,248	303,558	342,127	
		国 保事業費納付金	医療給付費分				90,104	93,676	82,478	
			後期高齢者支援金分				29,321	30,906	30,622	
			介護納付金分				34,570	37,787	35,613	
			小 計				317,248	137,385	124,823	
		保健事業費				5,610	4,407	5,601		
		その他の支出				1,226	1,863	12,155		
		前年度繰上充用金				0	0	0		
		支出合計					458,361	449,158	486,838	
	保険税調定額(現年分)	一般被保険者	医療給付費分				65,977	64,465	70,429	
			後期支援分				22,942	22,407	24,436	
			介護納付金分				28,552	27,175	29,923	
			計				98,729	96,080	104,714	
		退職被保険者	医療給付費分				58,211	—	—	
			後期支援分				20,406	—	—	
			介護納付金分				21,106	—	—	
			計				97,613	—	—	

※令和元年度末で退職者医療制度経過措置終了

(カ) 国民健康保険基金年度別積立金及び基金利子・決算剰余金・残高の推移

(単位:円)

区分 年度	前年度 基金残高	年度内の異動			決算剰余金		年度末 基金残高
		基金積立金	うち基金 積立金利子	取崩額	決算剰余金	うち基金積立金	
元	312,159,987	26,190	26,190	0	49,210,613	49,210,613	361,396,790
2	361,396,790	22,975	22,975	72,734,000	41,772,815	41,772,815	330,458,580
3	330,458,580	88,174,000	4,011	0	50,985,484	50,985,484	469,618,064

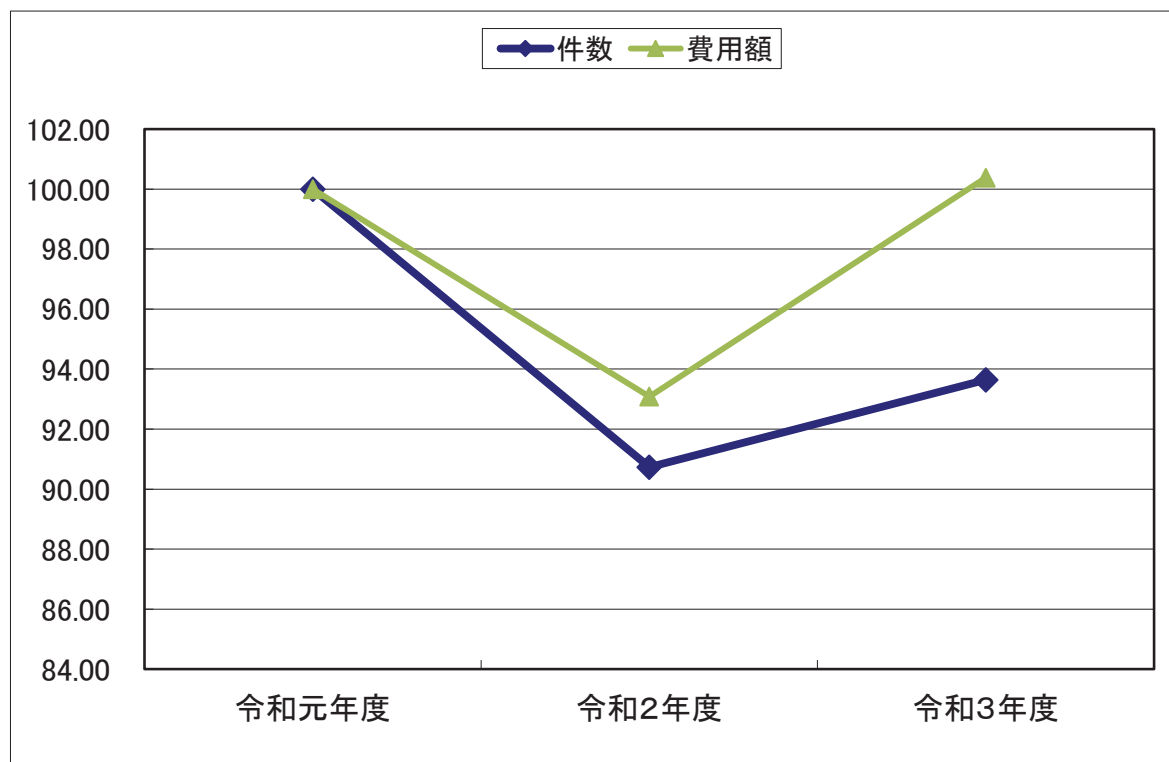
イ 保険給付

(ア) 年度別療養給付状況(療養給付費)

区分 年度	件数(件)	日数(日)	費用額(円)	保険者負担額 (円)	一部負担金 (円)	他法負担分(円)		一件当たり 費用額 (円)
						他法優先	国保優先	
元	171,008 (191)	256,600 (246)	4,668,791,317 (3,224,265)	3,399,858,163 (2,252,954)	1,102,680,944 (952,533)	0 (0)	166,252,210 (18,778)	27,302 (16,881)
2	155,158 (1)	231,125 (1)	4,345,827,136 (475,000)	3,166,762,372 (331,979)	1,015,168,026 (143,021)	0 (0)	163,896,738 (0)	28,009 (475,000)
3	160,137 (0)	234,471 (0)	4,686,556,976 (-1,019,540)	3,434,077,655 (-713,678)	1,080,706,135 (-218,876)	0 (0)	171,773,186 (-86,986)	29,266 —

※ ()内は退職分

(イ) 療養給付費の推移(令和元年度を100とした指数で表示)



(ウ) 年度別療養給付状況(療養費)

区分 年度	件数(件)	費用額(円)	保険者負担額 (円)	一部負担金 (円)	他法負担分(円)		一件当たり 費用額(円)
					他法優先	国保優先	
元	3,910 (1)	33,218,128 (8,540)	24,122,422 (5,978)	7,821,253 (2,562)	— —	1,274,453 (0)	8,496 (8,540)
2	3,464 (—)	32,203,860 (—)	23,769,373 (—)	6,950,541 (—)	— —	1,483,946 (—)	9,297 (—)
3	3,352 (—)	30,634,214 (—)	22,242,918 (—)	7,010,406 (—)	— —	1,380,890 (—)	9,139 (—)

※ ()内は退職分

(エ) 年度別療養給付状況(高額療養費)

区分 年度	件数(件)	支給額(円)
元	8,400 (4)	550,684,781 (211,581)
2	8,162 (1)	506,457,435 (83,877)
3	8,366 (—)	554,621,200 (—)

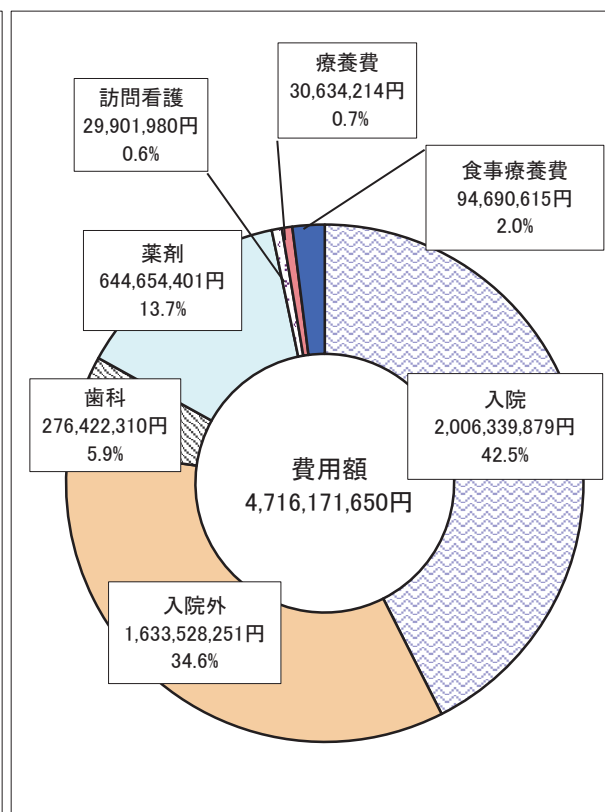
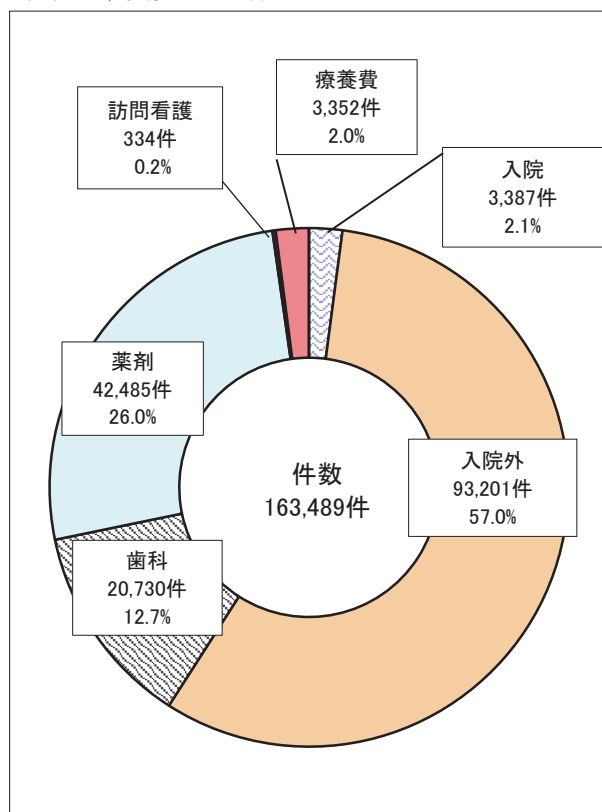
※ ()内は退職分

高額介護合算療養費を含む

(オ) 年度別診療日数対比

区分 年度	一世帯当たり 診療日数(日)	被保険者一人当 たり診療日数(日)
元	34	20
2	31	19
3	32	19

(カ) 令和3年度受診内容



(キ) 受診率、一件当たり・一人当たり費用額の推移

区分 年度	受 診 率		一件当たり費用額		一人当たり費用額	
	受診率	増減率 (%)	費用額 (円)	増減率 (%)	費用額 (円)	増減率 (%)
元	1,347.47 (1,910.0)	0.97 (14.47)	27,302 (16,881)	1.98 (28.67)	367,882 (322,427)	2.98 (47.29)
2	1,262.88 (－)	△ 6.28 (－)	28,009 (－)	2.59 (－)	353,722 (－)	△ 3.85 (－)
3	1,347.16 (－)	6.67 (－)	29,260 (－)	4.46 (－)	394,173 (－)	11.44 (－)

※()内は退職者数

※受診率: 受診件数(医科入院、医科入院外、歯科)÷年間平均被保険者数×100

(ク) 沼田市内医療機関

区分 \ 機関	病院	診療所	歯科	薬局	柔整
医療機関数(機関)	4	34	26	24	15
病床数(床)	615	49			
医療機関当たり世帯数(世帯)	5,146	605	792	858	1,372
医療機関当たり人口(人)	11,430	1,345	1,759	1,905	3,048

※令和4年3月末現在 人口 45,721 人 世帯数 20,584 世帯

※医療機関数は、関東信越厚生局群馬事務所の保険医療機関・保険薬局の指定一覧による

※歯科は医科併設1ヵ所を含む

(ケ) 保健事業

・医療費通知の実施

通知回数6回 通知実施月 4月・6月・8月・10月・12月・2月

(コ) 人間ドック検診費助成

健康の保持増進を図るため、人間ドック検診を受ける者に対し、助成を行った。

対象者	受診者数(人)	助成単価	助成額(円)	指定医療機関
35～74歳	1,251	検診費の2/3、上限25,000円	20,663,653	17ヵ所

(サ) 特定健康診査・特定保健指導

生活習慣病予防を目的として、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査及び特定保健指導を実施した。

特定健康診査	対象者	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)
	40～74歳 (年度年齢)	9,318	3,833	41.14
特定保健指導	対象者	対象者数(人)	利用者数(人)	利用率(%)
	動機付け支援	363	37	10.19
	積極的支援	132	10	7.58

・特定健診対象者数は、令和3年5月の受診券発送者数

・特定健診受診者数は、年間を通して受診した人数

・特定保健指導利用者数は、初回面談終了者の人数

(シ) 出産育児一時金の支給状況

平成 6年10月 1日から	1件	300,000 円	
平成 9年 4月 1日から	1件	330,000 円	
平成18年10月 1日から	1件	350,000 円	
平成21年 1月 1日から	1件	350,000 円	(産科医療保障制度による加算 1件 30,000円)
平成21年10月 1日から	1件	390,000 円	(産科医療保障制度による加算 1件 30,000円)
平成27年 1月 1日から	1件	404,000 円	(産科医療保障制度による加算 1件 16,000円)
令和 4年 1月 1日から	1件	408,000 円	(産科医療保障制度による加算 1件 12,000円)

※平成21年1月1日から産科医療保障制度が開始され、本制度加入機関で出産した場合に加算

区分 年度	件数(件)	金額(円)
元	34	14,216,000
2	26	11,259,760
3	32	13,559,100

(ス) 葬祭費の推移・支給状況

昭和57年 3月 1日から	1件	25,000 円
平成 4年 4月 1日から	1件	30,000 円
平成 5年 4月 1日から	1件	50,000 円
平成 9年 4月 1日から	1件	70,000 円
平成20年 4月 1日から	1件	50,000 円

区分 年度	件数(件)	金額(円)
元	79	3,950,000
2	85	4,250,000
3	74	3,700,000

ウ 国民健康保険税

(7) 年度別保険税・課税割合

(単位: %)

区分 年度		所得割	応能割計	均等割	平等割	応益割計	合計
元	医 療 分	51	51	32	17	49	100
	後期支援分	51	51	33	16	49	100
	介 護 分	50	50	33	17	50	100
2	医 療 分	51	51	32	17	49	100
	後期支援分	51	51	33	16	49	100
	介 護 分	49	49	34	17	51	100
3	医 療 分	50	50	34	16	50	100
	後期支援分	49	49	35	16	51	100
	介 護 分	50	50	34	16	50	100

※平成30年度末で資産割廃止

(イ) 年度別保険税現年分収納状況調

区分 年度			調定額(円)	収納額(円)	収納率(%)
元	医療分	一 般	836,649,191	805,454,284	96.27
		退 職	582,109	582,109	100.00
		計	837,231,300	806,036,393	96.27
	後 期 支援分	一 般	290,926,440	280,024,927	96.25
		退 職	204,060	204,060	100.00
		計	291,130,500	280,228,987	96.26
	介護分	一 般	124,402,142	118,483,977	95.24
		退 職	189,958	189,958	100.00
		計	124,592,100	118,673,935	95.25
	計		1,252,953,900	1,204,939,315	96.17
2	医 療 分		792,014,800	768,254,914	97.00
	後 期 支 援 分		275,291,500	266,949,247	96.97
	介 護 分		113,129,700	108,391,583	95.81
	計		1,180,436,000	1,143,595,744	96.88
3	医 療 分		837,184,600	813,947,899	97.22
	後 期 支 援 分		290,466,800	282,285,610	97.18
	介 護 分		117,087,500	112,503,719	96.09
	計		1,244,738,900	1,208,737,228	97.11

※令和元年度末で退職者医療制度経過措置終了

(ウ) 年度別保険税収納状況調(滞納繰越分)

区分 年度	調定額(円)	収納額(円)	収納率(%)
元	180,787,562	57,319,321	31.71
2	146,731,404	52,684,774	35.91
3	116,064,554	39,287,835	33.85

(エ) 保険税一世帯当たり年額調定及び最低年額の推移

区分 年度	世帯数(世帯)	一世帯当たり(円)	最低年額(円)
元	7,612	164,602	18,600
2	7,487	167,351	18,600
3	7,351	170,447	20,200

(オ) 保険税減額対象者数年度別推移(退職を除く)

			一般	軽減該当数								軽減額
				$\frac{7}{10}$		$\frac{5}{10}$		$\frac{2}{10}$		計		
世帯数	年度	区分	世帯	世帯	%	世帯	%	世帯	%	世帯	%	千円
	元	医療分	7,779	2,350	30.2	1,135	14.6	847	10.9	4,332	55.7	136,701
		後期支援分	7,779	2,350	30.2	1,135	14.6	847	10.9	4,332	55.7	47,892
		介護分	3,649	936	25.7	472	12.9	390	10.7	1,798	49.3	18,354
	2	医療分	7,579	2,246	29.6	1,147	15.1	870	11.5	4,263	56.2	132,473
		後期支援分	7,579	2,246	29.6	1,147	15.1	870	11.5	4,263	56.2	46,404
		介護分	3,489	890	25.5	465	13.3	389	11.1	1,744	50.0	17,563
	3	医療分	7,509	2,364	31.5	1,152	15.3	829	11.0	4,345	57.9	149,077
		後期支援分	7,509	2,364	31.5	1,152	15.3	829	11.0	4,345	57.9	52,022
介護分		3,377	945	28.0	441	13.1	358	10.6	1,744	51.6	19,241	
被保険者数	年度	区分	人	人	%	人	%	人	%	人	%	
	元	医療分	13,069	3,170	24.3	2,106	16.1	1,647	12.6	6,923	53.0	
		後期支援分	13,069	3,170	24.3	2,106	16.1	1,647	12.6	6,923	53.0	
		介護分	4,525	1,033	22.8	586	13.0	507	11.2	2,126	47.0	
	2	医療分	12,519	3,020	24.1	2,076	16.6	1,639	13.1	6,735	53.8	
		後期支援分	12,519	3,020	24.1	2,076	16.6	1,639	13.1	6,735	53.8	
		介護分	4,280	978	22.9	563	13.2	498	11.6	2,039	47.6	
	3	医療分	12,239	3,133	25.6	2,017	16.5	1,549	12.7	6,699	54.7	
		後期支援分	12,239	3,133	25.6	2,017	16.5	1,549	12.7	6,699	54.7	
介護分		4,084	1,028	25.2	540	13.2	452	11.1	2,020	49.5		

(カ) 保険税賦課限度額及び軽減額の推移

区分 年度	限度額(円)	限度額を超える 世帯数(世帯)	7割軽減 基準額(円)	5割軽減一人 当たり基準額(円)	2割軽減一人 当たり基準額(円)
元	960,000	69	330,000	280,000	510,000
2	990,000	45	330,000	285,000	520,000
3	990,000	65	430,000	285,000	520,000

エ 国民健康保険運営協議会

- (ア) 設 置 昭和29年4月13日
- (イ) 任 務 国保事業の運営に関する重要事項について、市長の諮問に応じて審議するほか必要あるときは建議する。
- (ウ) 組 織 委員14人をもって組織し、次に掲げるもののうちから市長が委嘱する。
- | | |
|----------------|----|
| 被保険者代表 | 4人 |
| 国保保険医又は国保保険薬剤師 | 4人 |
| 公益代表 | 4人 |
| 被用者保険等代表 | 2人 |

(エ) 委員の3年

(オ) 協議会開催状況

開催年月日	協 議 事 項
令和3年6月15日 ※	(1) 令和2年度沼田市国民健康保険特別会計決算について (2) 令和3年度沼田市国民健康保険特別会計予算について (3) 令和3年度沼田市国民健康保険制度の改正概要について
令和4年3月28日	(1) 令和3年度沼田市国民健康保険事業執行状況について (2) 令和3年度特定健診・特定保健指導実施状況について (3) 令和4年度沼田市国民健康保険特別会計予算について (4) 国民健康保険制度の改正概要について

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催

(2) 福祉医療の状況

ア 子ども医療費助成事業

- ～ 平成6年7月 1歳未満の乳児及び入院医療を受ける3歳未満の乳幼児に対し、医療費を助成した。
- ・ 平成6年8月 幼児(1歳児)外来診療含める
 - ・ 平成7年8月 幼児(2歳児)外来診療含める
 - ・ 平成9年8月 幼児(3歳児)外来診療含める
 - ・ 平成10年8月 幼児(4歳児)外来診療含める
 - ・ 平成11年4月 5歳未満の乳幼児の全診療に拡大
 - ・ 平成12年4月 6歳未満の乳幼児の全診療に拡大
 - ・ 平成13年4月 未就学児の全診療に拡大
 - ・ 平成17年3月 小学校卒業までの全診療に拡大
 - ・ 平成20年4月 中学校卒業まで入院を拡大
 - ・ 平成21年10月 中学校卒業までの全診療に拡大

区分 年度	対象人員(人)	件数(件)	助成額(円)	一人当たりの 助成額(円)
元	4,884	76,402	162,656,320	33,304
2	4,688	58,024	125,967,345	26,870
3	4,434	62,863	139,760,632	31,520

イ 重度心身障害者(児)医療費助成事業

重度心身障害者(児)に対し医療費を助成した。

- ・ 平成31年 入院時食事療養費の助成について所得制限を設ける。
(市単独事業分も含む)

区分 年度	対象人員(人)	件数(件)	助成額(円)	一人当たりの 助成額(円)
元	680	15,588	124,445,693	183,008
2	664	14,398	109,968,884	165,616
3	680	15,278	112,041,409	164,767

ウ 高齢重度障害者医療費助成事業

高齢者の医療の確保に関する法律の規定により医療を受ける65歳以上の重度心身障害者に対し医療費を助成した。

- ・ 平成31年 入院時食事療養費の助成について所得制限を設ける。

(市単独事業分も含む)

区分 年度	対象人員(人)	件数(件)	助成額(円)	一人当たりの 助成額(円)
元	672	16,074	81,673,896	121,539
2	645	14,564	67,564,961	104,752
3	643	14,792	64,846,995	100,851

エ 母子家庭等医療費助成事業

配偶者のない女子で、18歳未満の児童を扶養している母と子及び18歳未満の父母のいない児童に対し医療費を助成した。

(市単独事業分も含む)

区分 年度	対象人員(人)	件数(件)	助成額(円)	一人当たりの 助成額(円)
元	1,127	14,905	41,650,196	36,957
2	1,073	13,006	35,944,073	33,499
3	1,069	13,563	37,808,979	35,369

オ 父子家庭等医療費助成事業

18歳未満の児童を扶養している配偶者のない父とその子に対し医療費を助成した。

(市単独事業分も含む)

区分 年度	対象人員(人)	件数(件)	助成額(円)	一人当たりの 助成額(円)
元	89	978	2,542,547	28,568
2	82	946	2,970,180	36,222
3	92	909	2,749,182	29,882

(3) 後期高齢者医療保険の状況

ア 平均被保険者数 (人)

区分 年度	男	女	計
元	3,310	5,231	8,541
2	3,294	5,203	8,497
3	3,267	5,190	8,457

イ 療養給付状況(療養給付費＋療養費)

区分 年度	件数(件)	日数(日)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)	他法負担分(円)	一件当たり 費用額(円)
元	192,135	383,566	8,440,048,196	7,448,216,197	610,339,456	98,092,762	43,928
2	183,254	357,255	8,122,626,049	7,173,890,486	583,671,005	81,675,757	44,324
3	186,648	357,058	8,298,061,357	7,323,594,534	583,240,051	84,495,631	44,458

ウ 療養給付状況(高額療養費)

区分 年度	件数(件)	費用額(円)
元	7,443	283,399,781
2	7,032	283,388,801
3	7,314	306,731,141

エ 葬祭費(1件 50,000円)

区分 年度	件数(件)	費用額(円)
元	496	24,800,000
2	505	25,250,000
3	553	27,650,000

※イ～エの療養費(沼田市分)については、群馬県後期高齢者医療広域連合で支出負担

オ 保険料率

区分 \ 年度	元	2	3
均等割額 (円)	43,600	43,600	43,600
所得割額 (%)	8.60	8.60	8.60
※基礎控除後の総所得金額に乘ずる率			

カ 保険料

年度	区分	調定額 (円)	収納額 (円)	収納率 (%)	備 考
元	特別徴収	312,735,600	313,385,400	100.00	還付未済額 649,800 円
	普通徴収	144,638,800	142,993,888	98.85	還付未済額 25,100 円
	現年計	457,374,400	456,379,288	99.63	還付未済額 674,900 円
	滞納繰越	4,019,900	2,238,017	55.67	還付未済額 0 円
	合計	461,394,300	458,617,305	99.25	還付未済額 674,900 円
2	特別徴収	324,744,700	325,238,900	100.00	還付未済額 494,200 円
	普通徴収	147,016,900	145,865,400	99.17	還付未済額 72,500 円
	現年計	471,761,600	471,104,300	99.74	還付未済額 566,700 円
	滞納繰越	3,158,995	1,517,150	48.03	還付未済額 0 円
	合計	474,920,595	472,621,450	99.40	還付未済額 566,700 円
3	特別徴収	324,882,700	325,348,700	100.00	還付未済額 466,000 円
	普通徴収	140,730,800	139,342,187	98.99	還付未済額 35,100 円
	現年計	465,613,500	464,690,887	99.69	還付未済額 501,100 円
	滞納繰越	2,633,762	1,189,342	45.16	還付未済額 0 円
	合計	468,247,262	465,880,229	99.39	還付未済額 501,100 円

キ 保健事業

後期高齢者健康診査

心臓病や脳卒中、糖尿病等を早期発見し、適切な医療につなげるために実施した。

対象者	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	個別実施医療機関
後期高齢者 医療被保険者	7,810	2,816	36.06	35カ所

※対象者数は令和3年5月の受診券発送者数

人間ドック検診費助成

健康の保持増進を図るため、人間ドック検診を受ける者に対し、助成を行った。

対象者	受診者数 (人)	助成単価	助成額 (円)	指定医療機関
後期高齢者 医療被保険者	391	定額 20,000 円	4,734,500	17カ所

※助成額は人間ドックに含まれる後期高齢者健康診査基本項目への助成額を除く

高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業

高齢者に対する保健事業を介護保険の地域支援事業と一体的に実施し、高齢者の心身の多様な課題に対し、きめ細やかな支援を行った。

(ア) ハイリスクアプローチ (健康状態不明者対策)

対象人数	61人
状態を把握した人数	41人
保健指導件数	36件(延)
必要なサービスにつながった人数	10人(実)

(イ) ポピュレーションアプローチ (健康教育・健康相談)

対象団体数	8団体	
教育健康	実施回数	12回
	受講人数	126人(延)
健康相談	実施回数	12回
	相談人数	38人(延)

(4) 国民年金事務の状況

ア 市における国民年金事務

市における国民年金事務は、法定受託事務と協力・連携事務からなっています。

法定受託事務は、第1号被保険者期間のみを有する被保険者の基礎年金等の裁定請求、保険料の免除申請、学生納付特例に係る申請、届出の受理等の受付及び事実の審査となっています。しかしながら、市民の年金に対するニーズを最大限カバーするため、法定事務とはなっていませんが、市が対応できるものについては対応している事務が協力・連携事務です。

これらの事務については、その取扱件数等に応じて、国の委託金が交付されています。

イ 被保険者の状況

(人)

区分 年度	第1号被保険者			任意加入者			第3号被保険者			合計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
元	2,947	2,586	5,533	9	28	37	34	2,266	2,300	7,870
2	2,935	2,502	5,437	10	25	35	37	2,161	2,198	7,670
3	2,816	2,423	5,239	12	21	33	41	2,032	2,073	7,345

ウ 年金の受給状況

区分 年度	拠出年金		無拠出年金		合 計	
	受給者数(人)	受給額(円)	受給者数(人)	受給額(円)	受給者数(人)	受給額(円)
元	15,985	10,930,286,787	446	395,592,150	16,431	11,325,878,937
2	16,003	11,061,000,568	456	403,213,150	16,459	11,464,213,718
3	16,137	11,131,885,251	458	404,421,600	16,595	11,536,306,851

エ 年金事務取扱件数

国民年金窓口の取扱事務概要	件数(件)	摘 要
老齢基礎年金等の裁定請求受付事務	29	基礎、障害、未支給、死亡等
障害状態確認届等受付事務	5	障害状態確認
資格取得届等受付事務	830	資格、氏名変更、住所変更
口座振替申出受理・前納申出受付件数	2	前納申出、口座振替申出
相談業務等	2,574	来訪、電話相談、相談照会
年金事務所への情報提供件数	1,284	所得情報、納付義務者情報
広報事務	12	「広報ぬまた」への掲載

オ 事務費の状況

(ア) 事務費交付金

区分 年度	事務費交付金 (円)		
	人件費・物件費 ・協力連携経費	特別障害給付金 事務費	合 計
元	9,934,072	13,075	9,947,147
2	11,918,037	10,488	11,928,525
3	10,149,509	13,110	10,162,619

(イ) 年金事業状況 (その1)

(単位：円、%)

区分 年度	人件費・物件費・協力連携経費			特別障害給付金経費		
	歳入 (A)	歳出 (B)	交付率 (A)/(B)	歳入 (C)	歳出 (D)	交付率 (C)/(D)
元	9,934,072	31,369,089	31.67	13,075	938,532	1.39
2	11,918,037	29,238,973	40.76	10,488	204,040	5.14
3	10,149,509	24,551,295	41.34	13,110	193,028	6.79

(ウ) 年金事業状況 (その2)

(単位：円、%)

区分 年度	歳入 (A)	歳出 (B)	交付率 (A)/(B)
元	9,947,147	32,307,621	30.79
2	11,928,525	29,443,013	40.51
3	10,162,619	24,744,323	41.07

4 介護高齢課

(1) 高齢福祉に関する事項

ア 老人福祉法による措置状況の推移

区分	養護老人ホーム						特別養護老人ホーム	合計
	愛宕老人ホーム	養護老人ホーム松風園	吾妻養護老人ホーム	養護老人ホーム春日園	養護盲老人ホーム明光園	計		
元年度	4	1	2	1	2	10	—	10
2年度	7	—	1	1	2	11	—	11
3年度	9	—	1	1	2	13	—	13

イ 在宅福祉サービスの利用状況の推移

(7) 生活管理指導派遣・短期宿泊事業

区分	養護老人ホーム	
	利用者	延べ利用日数
元年度	8	617
2年度	4	232
3年度	5	122

(1) その他の在宅福祉サービス

区分	紙おむつ給付事業		「食」の自立支援事業	
	利用者	利用件数	利用者	延べ配食数
元年度	69	493	99	5,843
2年度	88	608	111	5,589
3年度	75	571	98	5,061

区分	布団乾燥		布団丸洗い		理美容サービス		老人マッサージサービス	
	人数	回数	人数	回数	利用者数	延べ利用枚数	利用者数	延べ利用枚数
元年度	4	40	4	8	4	6	134	422
2年度	6	39	4	7	5	10	144	464
3年度	4	28	4	7	4	11	118	387

区分	日常生活用具給付等サービス		
	給付数	貸与数	レンタル数
	電磁調理器等	老人用電話	緊急通報装置数（うち沼田地区数）
元年度	0	0	186（135）
2年度	0	0	206（154）
3年度	0	0	182（138）

区分	元年度	2年度	3年度
福祉サービス利用支援（相談時間）	206	166.5	185

(ウ) 在宅介護支援センター（市単独委託業務）

在宅介護支援センター延べ相談件数

（単位：相談件数）

区分	元年度	2年度	3年度
ききょう	1,897	1,790	1,131
ゆうゆう・うちだ	496	346	338
花の苑	738	1,321	1,644
社会福祉協議会	1,340	1,579	969
合計	4,471	5,036	4,082

ウ 生きがいと健康づくり対策関係

高齢者が明るく、楽しく生活できるように老人クラブ等への加入促進及び敬老会等の開催により、福祉の振興と向上を図った。

(ア) 沼田市民敬老号

研修旅行を通じて高齢者の相互の親睦を深め、社会の見聞を広めて今後の人生が豊かで充実したものとするために実施した。

区分	元年度	2年度	3年度
方面	佐渡・月岡	中止	中止
参加人数	77人		

(イ) 老人クラブ連合会

60歳以上の高齢者が自主的に組織し、健康の増進や地域との交流を図った。

区分	元年度	2年度	3年度
クラブ数	44クラブ	41クラブ	41クラブ
会員数	1,752人	1,689人	1,580人

(ウ) ゲートボール協会

ゲートボール愛好家が自主的に組織し、スポーツを通じて健康の増進と地域との交流を図った。

区分	元年度	2年度	3年度
クラブ数	19クラブ	19クラブ	19クラブ
会員数	102人	102人	108人

(エ) 敬老事業（対象者数）

75歳以上の高齢者を対象として、平成29年度は記念品を配布した。平成30年度からは、敬老事業を行う行政区等に対し、補助金を交付した。

区分	元年度（人）	2年度（人）	3年度（人）
沼田地区	3, 985	3, 963	4, 071
利南地区	1, 165	1, 145	1, 161
池田地区	527	497	497
薄根地区	982	970	988
川田地区	597	606	628
白沢地区	566	585	597
利根地区	872	831	835
合計	8, 694	8, 597	8, 777

(オ) ふれあい福祉センターの利用状況

区分	開館日 （日）	市内 （人）	市外 （人）	減免者 （人）	合計 （人）	1日当たり 利用者	利用料 （円）
元年度	289	42,199	2,131	4,861	49,191	170人	4,695,200
2年度	257	21,827	668	2,224	24,719	96人	2,312,900
3年度	245	21,604	983	2,319	24,906	102人	2,342,850

(カ) 屋内ゲートボール場の利用状況

区分	元年度（人）	2年度（人）	3年度（人）
利用者数	2, 999	2, 404	2, 527

(キ) 高齢者デイサービスセンターの利用状況

区分	開館日 （日）	延べ利用者 （人）	1日当たり 利用者
元年度	310	7, 234	23人
2年度	310	4, 635	14人
3年度	157	1, 213	7人

(ク) シルバー人材センター事業実績

区分	受注件数 （件）	延べ人員 （人）	受注金額 （円）	うち公共事業		うち民間等	
				件数(件)	延べ人員(人)	件数(件)	延べ人員(人)
元年度	1,308	43,267	190,502,949	118	7,144	1,190	38,123
2年度	1,241	44,923	191,711,847	97	7,669	1,144	37,254
3年度	1,285	44,991	188,092,652	108	7,966	1,177	37,025

(ケ) 敬老祝金

(単位：人)

区分	77歳	88歳	99歳	100歳	100歳以上	101歳以上
元年度	588	364	21	—	42	—
2年度	591	357	33	—	42	—
3年度	—	339	35	22	—	27

※令和3年度から満88歳（米寿）、満99歳（白寿）、満100歳（紀寿）、満101歳以上（長寿）の方に、それぞれ1万円、3万円、8万円、1万円を敬老祝金として支給した。

(コ) 温泉施設利用高齢者助成事業（1回につき200円を助成）

区分	元年度	2年度	3年度
利用枚数（枚）	2,088	739	726

(サ) ひとり暮らし高齢者交流会事業

区分	元年度	2年度	3年度
参加人数（人）	234	14 (利根町分)	12 (利根町分)

(シ) ひとり暮らし高齢者保養事業

区分	元年度	2年度	3年度
参加人数（人）	109	中止	中止

エ その他

(ア) 高齢者慶祝事業

多年における社会貢献に敬意を表し、市内の数え99歳（白寿の祝）及び100歳（百寿の祝）に到達する方並びに101歳以上（長寿の祝）の方に祝品を贈り長寿を祝った。

区分	元年度	2年度	3年度
白寿の祝	50人	47人	57人
百寿の祝	31人	34人	38人
長寿の祝	49人	53人	57人

(イ) ゲートボール場整備補助事業

健康づくりに役立っているゲートボールのコート整備費の一部を助成することにより福祉の向上と利用者の健康維持を図った。

区分	元年度	2年度	3年度
助成団体／面	2団体／2面	0団体／0面	0団体／0面
助成金（円）	60,000	0	0

(ウ) 敬老バスカード助成事業

65歳以上の高齢者の方に路線バスカード購入費の一部を助成することにより、移動手段の確保と、廃止路線代替バス等の路線利用の促進を図った。

区分	元年度	2年度	3年度
販売枚数（枚）	3,215	1,905	1,870

(2) 介護保険に関する事項

ア 第1号被保険者数及び世帯数（令和4年3月31日現在）

(ア) 被保険者数 15,980人

(イ) 世帯数 11,233世帯

イ 保険料率（令和元～3年度）

（単位：円）

段階	内容	元年度	2年度	3年度
第1段階	生活保護受給者、老齢福祉年金受給者または本人の課税年金収入額と合計所得金額の合算額が80万円以下で世帯全員が市民税非課税の場合	27,800	22,200	22,400
第2段階	世帯全員が市民税非課税で本人の課税年金収入額と合計所得金額の合算額が120万円以下の場合	42,700	33,400	33,700
第3段階	世帯全員が市民税非課税で上記に該当しない場合	53,800	52,000	52,400
第4段階	本人が市民税非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合算額が80万円以下の場合（世帯員に市民税課税者がいる）	66,800	66,800	67,400
第5段階	本人が市民税非課税の場合（世帯員に市民税課税者がいる）	74,300	74,300	74,900
第6段階	本人が市民税課税で合計所得金額が120万円未満の場合	89,100	89,100	89,800
第7段階	本人が市民税課税で合計所得金額が200万円未満の場合	96,500	96,500	97,300
第8段階	本人が市民税課税で合計所得金額が300万円未満の場合	111,400	111,400	112,300
第9段階	本人が市民税課税で合計所得金額が400万円未満の場合	126,300	126,300	127,300
第10段階	本人が市民税課税で合計所得金額が400万円以上の場合	141,100	141,100	142,300

ウ 保険料（現年度）

（単位：円）

年	区分	調定額	収納額	収納	備考
元	特別徴収	1,041,552,700	1,042,315,700	100.00%	還付未済額 763,000
	普通徴収	77,087,000	68,744,238	89.12%	還付未済額 40,500
	滞納繰越	21,866,600	4,993,900	22.83%	還付未済額 700
	総額	1,140,506,300	1,116,053,838	97.79%	還付未済額 804,200
2	特別徴収	1,023,962,900	1,025,794,600	100.00%	還付未済額 1,831,700
	普通徴収	78,235,000	73,288,000	93.53%	還付未済額 112,300
	滞納繰越	17,873,162	9,424,164	52.65%	還付未済額 14,800
	総額	1,120,071,062	1,108,506,764	98.79%	還付未済額 1,958,800
3	特別徴収	1,035,002,200	1,038,330,000	100.00%	還付未済額 3,327,800
	普通徴収	81,676,580	76,981,110	94.25%	還付未済額 146,400
	滞納繰越	11,338,398	4,536,915	40.00%	還付未済額 0
	総額	1,128,017,178	1,119,848,025	98.98%	還付未済額 3,474,200

エ 利用料等減免

(ア) 負担限度額軽減

食費自己負担額	軽減対象者
第1段階（300円）	22人
第2段階（390円）	245人
第3段階（650円）	324人
計	591人

(イ) 低所得者利用者対策等

- ・社会福祉法人等による生活困難者に対する利用者負担軽減対象者 5人

(ウ) 居宅サービス利用者負担助成

- ・居宅サービスを利用する生活困難者に対する利用料助成対象者 2人

オ 地域密着型サービス事業所の新規指定状況

市町村整備計画に基づく拠点の整備、または計画外の新規指定を行った。

年度	元		2		3	
	計画	計画外	計画	計画外	計画	計画外
地域密着型介護老人福祉施設					0	0
認知症対応型共同生活介護					0	0
小規模多機能型居宅介護					0	0
認知症対応型通所介護		1			0	0
定期巡回・随時対応型訪問介護 看護					0	0
地域密着型通所介護				1	0	0
看護小規模多機能型居宅介護					0	0

カ 要介護認定（年度内申請者数）

（単位：人）

年度	申請者数	訪問 調査	うち 委託 件数	認定 結果	内訳							
					要介護					要支援		非該 当
					1	2	3	4	5	1	2	
元	2,869	2,794	348	2,819	585	409	346	344	313	376	435	11
2	2,058	1,659	28	2,038	486	322	276	294	192	235	228	5
3	2,835	2,101	66	2,606	563	400	407	387	331	243	272	3

キ 要介護（要支援）認定者数（累計認定者数）

（単位：人）

年度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
元	382	442	675	515	434	391	378	3,217
2	400	451	684	525	449	447	354	3,310
3	340	418	691	485	503	436	368	3,241

ク 保険給付

（単位：円）

種類	件数	支給額
訪問サービス	10,767	359,667,835
通所サービス	13,795	1,013,143,495
短期入所サービス	1,774	188,239,801
福祉用具・住宅改修サービス	12,464	142,537,306
特定施設入居者生活介護	1,814	307,499,895
介護予防支援・居宅介護支援	20,150	250,822,929
地域密着型（介護予防）サービス	6,169	1,156,324,039
施設介護サービス	6,454	1,736,118,732
介護老人福祉施設	3,926	1,018,347,101
介護老人保健施設	2,495	706,059,073
介護療養型医療施設	12	3,848,634
介護医療院	21	7,863,924
特定入所者介護（介護予防）サービス費	10,648	180,109,226
合計	84,035	5,334,463,258

高額介護（介護予防）サービス費	10,699	132,031,167
高額医療合算（介護予防）サービス費	558	16,394,431

ケ 付属機関

沼田市介護保険運営協議会

(ア) 設 置 平成12年6月1日

(イ) 目 的 「生き生き長寿のまちづくり計画」の進行管理及び見直し、サービス事業所の指定等について市民意見の反映に努める。

(ウ) 組 織 公益代表4人、サービス事業者代表4人、被保険者代表8人の合計16

人の委員をもって組織する。

(エ) 開催回数 3回(7月・12月・3月/令和3年度)

(3) 介護予防に関する事項

ア 訪問型サービスA(認定ヘルパーサービス事業)

週1回、掃除や洗濯、買い物などの生活援助を行った。

(単位:人)

名称	内容	実人員	延べ人員
生活全般サポート	掃除、洗濯、買い物等	58	247
買い物専科	買い物、見守り支援等	46	199

イ 通所型サービスA(緩和基準運動教室)

生活機能を維持するための運動やレクリエーションを行った。

(単位:人)

名称	実人員	延べ人員
いきがい・ぬくもり	289	1,058
いきがい・しらさわ	159	565
いきがい・とね	132	447
あすらくいきいきサークル	173	576
花の苑・一笑教室	96	231
ききょう健やかクラブ	170	473
菜の花クラブ	0	0

ウ 現行相当型サービス

従来の介護予防給付サービスと同等のサービスを提供した。

種類	件数	支給額
訪問型サービス事業費	2,233	45,842,786
通所型サービス事業費	2,067	54,160,666

エ 包括的支援事業

(ア) 介護予防ケアマネジメント事業

介護保険法に基づき、要支援者及び事業対象者が介護予防サービスや介護予防・日常生活支援総合事業サービス、介護予防に資する保健福祉サービスなどを適切に利用できるよう介護予防サービス計画を作成するとともに、その計画にもとづくサービス提供が確保されるよう連絡調整等を行うことにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続することができるよう努めた。

介護予防支援計画の作成状況		件数
予防プラン作成数		5, 346件
種別	新規	128件
	継続	5, 218件
直営・委託の別	直営	978件
	委託	4, 368件

介護予防ケアマネジメント計画の作成状況		件数
原則的ケアマネジメント数		2, 053件
種別	新規	40件
	継続	2, 013件
直営・委託の別	直営	631件
	委託	1, 422件

(イ) 総合相談支援事業

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、地域における関係者とのネットワークを構築するとともに高齢者の心身の状況や生活の実態に必要な支援等を幅広く把握し、相談を受け、地域における適切な保健・医療・福祉サービス、機関、または制度の利用につなげる等の支援を行った。

区分		相談件数（件）
相談方法	電話	114
	来所	37
	訪問	8

(ウ) 権利擁護事業

地域の住民、民生委員児童委員、介護支援専門員などの支援だけでは十分に問題が解決できない、適切なサービス等につながる方法が見つからない等の困難な状況にある高齢者が、地域において尊厳のある生活を維持し、また安心して生活を行うことができるよう、専門的・継続的な視点から、高齢者の権利擁護のため必要な支援を行った。

(エ) 包括的・継続的マネジメント支援事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、介護支援専門員、主治医、地域の関係機関等の連携、在宅と施設の連携など、地域において、多職種相互の協働等により連携し、個々の高齢者の状況や変化に応じて、包括的かつ継続的に支援していくことが重要であり、地域における連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。

①ケアマネ相談

随時実施。地域包括支援センター窓口にて実施。

区分		相談件数（件）
ケアマネ支援	ケアマネ個別相談件数	1

②ケアマネジャーサポート連絡会議

○定例会（講座・情報交換・ケース検討等）

○開催回数 1回 出席者21名

(オ) 介護慰労金事業

65歳以上で要介護3以上の身体上、または精神上的の障害のため日常生活に著しい支障のある方を、1年以上在宅で継続して介護した者に支給した。

区分	介護慰労金	
	対象者（人）	支給単価（円）
元年度	55	100,000
2年度	3	50,000
	62	100,000
	1	120,000
3年度	4	50,000
	76	100,000
	0	120,000

(カ) 認知症にやさしい地域づくりネットワーク事業

認知症高齢者の支援ネットワークを構築して、地域住民に対して認知症高齢者に関する正しい知識のための広報・啓発活動を行い、ネットワークにより近隣住民による見守り活動及び徘徊高齢者の搜索活動などを行った。これらの認知症高齢者及びその家族に対する支援、事件・事故を未然に防ぐ活動を社会福祉協議会に事業委託して実施した。

また、認知症サポーター養成講座等開催時にネットワーク事業の説明をし、地域の見守り等の協力やメール登録について依頼した。

※沼田市認知症にやさしい地域づくりネットワーク「命の宝さがし」（模擬搜索訓練）は、利根町多那地区で実施した。

(キ) 認知症地域支援推進事業

①認知症サポーター養成事業

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりのため、認知症を理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する人（認知症サポーター）を養成した。また、認知症の理解や支援体制を周知するためにミニ講座を開催し、サポーター養成事業の普及啓発を行った。

区分	認知症サポーター養成講座	
対象者	回数	受講者数
一般	4回	72人
小中学生	5回	149人
高校生	1回	23人
計	10回	244人

(ク) 認知症初期集中支援推進事業

群馬県認知症疾患医療センター内田病院に委託し、認知症初期集中支援チームを設置し、認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族を訪問、家族支援などの初期の支援を包括的・集中的に行い、自立生活のサポートを行った。

年度	依頼件数	訪問延べ件数	電話相談件数
元年度	4件	18件	203件
2年度	6件	25件	173件
3年度	4件	32件	182件

(ケ) 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域における医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供するための連携体制を構築するため、沼田利根医師会と業務委託契約を締結した。

○委託金額 6, 254千円

○委託事業内容 ①地域の医療・介護の資源の把握

②在宅医療・介護連携の課題抽出と対応策を検討する会議の開催

③切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進

④医療・介護関係者の情報共有の支援

⑤在宅医療・介護連携に関する相談支援

⑥医療・介護関係者の研修

⑦地域住民への普及啓発

⑧在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携

(コ) 生活支援体制整備事業

「お互いさま」のまちづくりとして、高齢者ができる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らせるようにするために、住民主体の協議体と生活支援コーディネーター（ＳＣ）が中学校区単位で勉強会等を開催し、地域課題に取り組んでいる。ＳＣには市全体の第１層ＳＣ（地域包括支援センター）と中学校区ごとに配置された第２層ＳＣ（各在宅介護支援センター）がある。

令和２年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、自粛した。

中学校区	協議体名	勉強会開催回数		
		元年度	2年度	3年度
沼田中学校区	未定	0回	0回	0回
沼田南中学校区①	升形協力隊	5回	0回	3回
沼田南中学校区②	まちなかきずなの会	5回	0回	2回
沼田西中学校区	未定	0回	0回	0回
沼田東中学校区	お助け隊・となみイーストスマイル	5回	0回	3回
池田中学校区	いけだ思いやりネット	2回	0回	0回
薄根中学校区	楽楽倶楽部	0回	0回	0回
白沢中学校区	互近助会	4回	0回	4回
利根中学校区	とねふきわれお助け隊	5回	1回	4回
多那中学校区	未定	3回	0回	0回

「お互いさま」のまちづくり全体研修会

先進的協議体の活動内容を代表者に報告してもらい、モチベーションの維持と他協議体の参考になるよう「発表会」と合同勉強会としての「記念講演会」の2部構成で行ってきたが、令和3年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

生活支援コーディネーターブロック別情報交換会の実施

新型コロナウイルス感染予防のために全県的に活動が停滞してしまったため、群馬県と群馬県社会福祉協議会の発案で、県内をブロック別に分けた情報交換会を実施した。

また、「沼田市」を含む「片品村」、「川場村」、「昭和村」、「みなかみ町」からなる北毛ブロックでは、県地域包括ケア推進室、県社協地域支援課及びさわやか福祉財団アドバイザーも参加し、会場持ち回りで2回開催した。その後、感染拡大により中止となった。

第1層、第2層生活支援コーディネーター会議の実施

令和3年度は、互いの情報共有を目的とし、また、新型コロナウイルスの感染状況を見ながら5回の会議を開催した。なお、この会議には、上記の協議体に地区担当を配置している沼田市社会福祉協議会の職員も参加した。

(サ) 地域ケア会議推進事業

高齢者が支援や介護が必要になっても、尊厳を持って住み慣れた地域において、自立した日常生活を継続するために必要な支援体制に関する協議を行うものである。

個別会議の自立支援型地域ケア個別会議を3回開催の計画だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため2回（10月、11月）の開催となった。

5 健康課

(1) 疾病予防対策事業

ア 定期予防接種（A類疾病）※長期療養者・原発避難者特例法対象者含む

（ア）DPT－IPV四種混合予防接種（百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ）

第1期…生後3月から90月の間に初回を3回、追加を1回接種

平成24年11月から定期予防接種となる。

（百日せきに罹患した者にはD T二種混合として実施）

（イ）D T二種混合（ジフテリア・破傷風）

第2期…小学6年生に1回接種

（対象者：令和3年10月1日時点人口）

区 分	四種混合				二種混合			
	第1期				第1期			第 2 期
	初回接種			追加 接種	初回接種		追加 接種	
	第1回	第2回	第3回		第1回	第2回		
接種者数(人)	185	181	180	231	0	0	0	308
対象者数(人)								351
接種率 (%)								87.7

（ウ）急性灰白髄炎（ポリオ）

・不活化ワクチン：生後3月から90月の間に初回3回、追加を1回接種

平成24年9月から不活化ワクチンを導入

区 分	第1期			
	初回接種			追加
	第1回	第2回	第3回	
接種者数(人)	0	0	0	1

（エ）日本脳炎

第1期…生後36月から90月の間に初回を2回、追加を1回接種

第2期…小学4年生に1回接種

※第1期未完了者への特例措置(平成17年5月30日から国の勧告に基づき接種を差し控えていた者)により、一部対象者に積極的勧奨を再開し、順次勧奨した。

区 分	第1期			第2期
	初回接種		追加 接種	
	第1回	第2回		
接種者数（人）	186	179	135	86

（オ）MR（麻しん・風しん）混合

第1期…生後12月から24月の間に1回（対象者：令和3年10月1日時点人口）

第2期…5歳以上7歳未満の間に1回（対象者：令和3年4月1日時点人口）

区 分	第1期	第2期
接種者数(人)	167	279
対象者数(人)	221	319
接種率(%)	75.6	87.5

(カ) B C G

1歳未満に1回接種。(対象者:令和3年10月1日時点人口)

対象者数(人)	接種者数(人)	接種率(%)
167	178	106.6

(キ) ヒブ・小児肺炎球菌・HPV(子宮頸がん予防)

平成25年度から定期予防接種になる。

ヒブ・小児肺炎球菌の対象者は、生後2月から60月に至るまでの間にある者。

HPVの対象者は、小学6年生から高校1年生までの間にある者。

※HPVは、平成25年6月14日より積極的な接種勧奨の差し控えとなった。

(令和4年度以降は、積極的勧奨が再開された。)

区 分	ヒブ				小児肺炎球菌				HPV		
	1回目	2回目	3回目	4回目	1回目	2回目	3回目	4回目	1回目	2回目	3回目
接種者数(人)	191	186	187	201	194	186	182	202	28	29	19

(ク) 水痘(みずぼうそう)

平成26年10月から定期予防接種になる。対象は、生後12月から36月未満の者。

区 分	1回目	2回目
接種者数(人)	189	205

(ケ) B型肝炎

平成28年10月から定期予防接種になる。対象者は、生後12月未満の者。

(対象者:令和3年10月1日時点人口)

区 分	1回目	2回目	3回目	計
接種者数(人)	191	186	165	542
対象者数(人)	207	207	207	621
接種率(%)	92.3	89.9	79.7	87.3

(コ) ロタウイルス感染症

令和2年10月から定期予防接種になる。対象者は、下表対象者に該当する者。

区 分	経口弱毒生ヒトロタウイルスワクチンを使用する場合: 出生6週0日後から24週0日 後までの間にある者		5価経口弱毒生ロタウイルスワクチン を使用する場合:出生6週0日後から2 4週0日後までの間ある者		
回 数	1回目	2回目	1回目	2回目	3回目
接種者数(人)	145	143	44	40	38

イ 定期予防接種（B類疾病）

（ア）インフルエンザ

65歳以上及び60歳以上65歳未満の心・腎・肺機能不全者で希望する者に1回接種

（対象者：令和3年10月1日時点人口）

区 分	60歳以上65歳未満	65歳以上	計
接種者数（人）	14	9,569	9,583
対象者数（人）	14	16,139	16,153
接種率（％）		59.3	59.3

（イ）高齢者用肺炎球菌

平成26年10月から定期予防接種となり、対象は65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳、及び60歳以上65歳未満の心・腎・肺機能不全の希望者に実施。

（対象者数：令和3年度予診票個別発送者数）

区 分	60歳以上65歳未満	65歳以上	計
接種者数（人）	0	532	532
対象者数（人）	0	2,282	2,282
接種率（％）		23.3	23.3

※過去に、自費または公費助成制度による予防接種を受けた者は対象外。

ウ 風しんの追加的対策（抗体検査及び風しん第5期定期予防接種）

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性を対象とした、令和元年度から令和3年度までの事業（令和4年度から令和6年度まで実施期間延長）。

（抗体検査対象者：クーポン券発行数）

（予防接種対象者：抗体検査結果陰性者数）

区 分	令和元年度からの合計		（再掲）令和3年度実施分	
	抗体検査	予防接種	抗体検査	予防接種
実施者数（人）	1,632	368	456	107
対象者数（人）	5,209	417		
実施率（％）	31.3	88.2		

エ 予防接種費用助成

（ア）高齢者用肺炎球菌

65歳以上の定期接種対象外の者を対象に、接種費用の一部助成を実施。

区 分	60歳以上65歳未満	65歳以上	計
接種者数（人）	0	19	19
申請者数（人）	0	26	26
接種率（％）		73.1	73.1

(イ) 成人風しん

妊婦への感染予防及び先天性風しん症候群の発生を予防するため、妊娠を予定または希望している女性及び夫(パートナー)、妊娠をしている女性の夫(パートナー)を対象に、接種費用の一部助成を実施。

申請者数 (人)	接種者数 (人)		接種率 (%)
	麻しん風しん混合	風しん単独ワクチン	
68	36	11	69.1

(ウ) インフルエンザ (重症化予防)

インフルエンザによる肺炎の併発や重症化を予防するため、16歳(高校1年生)以上60歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器・ヒト免疫不全ウイルスによる障害により身体障害者手帳1級保有者を対象に、接種費用の一部助成を実施。

申請者数 (人)	接種者数 (人)	接種率 (%)
39	38	97.4

(エ) インフルエンザ (コロナ対策)

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、必要な医療を確保するため、定期及び行政措置予防接種の対象とならない生後6月以上15歳(中学3年生)以下または妊婦を対象に、接種費用の一部助成を実施。(対象者：令和3年10月1日時点人口)

区 分	生後6月以上15歳 (中学3年生) 以下	妊 婦	計
接種者数 (人)	1,730	34	1,764
対象者数 (人)	5,147	34	5,181
接種率 (%)	33.6		34.0

オ 結核健康診断

一般住民検診

平成17年度から法改正により65歳以上が対象となる。平成29年度より40歳～64歳の胸部レントゲン検診は肺がん検診で実施。

(ア) 直接撮影実施状況 ※65歳以上の肺がん検診受診者を含む

対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	受 診 結 果 (人)			要精検率 (%)
			異常なし	有所見	精 検 者 数	
16,096	2,183	13.6	2,104	59	20 (心疾患の疑いを除く) 19	0.9

(イ) 精密検査実施状況 ※心疾患の疑いを除く

対象者数 (人)	受診者数 (人)	精 検 結 果 内 訳 (人)				結核発見率 (受診者に対する率) (%)
		異常なし	有所見	肺がん	結核	
19	18	4	13	1	0	0.0

カ 狂犬病予防事業
実施状況

登録頭数 (頭)	注射頭数 (頭)	未注射頭数 (頭)	接種率 (%)
2,468	1,788	680	72.4

キ 猫の不妊及び去勢手術費補助金交付事業
交付数

不妊 (匹)	去勢 (匹)	合計 (匹)
60	33	93

ク 献 血 事 業
市民献血実施状況

申込者数 (人)	採血者数 (人)	採 血 者 内 訳	
		200ml	400ml
260	242	9	233

(2) 健康増進事業

ア 沼田市健康診査
受診状況

対象者数 (人)	受 診 者 数 (人)			受診率 (%)
	集 団	個 別	計	
236	0	23	23	9.7

※沼田市健診は、40歳以上で特定健康診査、後期高齢者健康診査に該当しない人を対象に実施する健康診査。

イ 腎機能検査

平成27年度から、腎機能のクレアチニン検査、尿酸検査を次の各種健診時に実施。

(特定健康診査、後期高齢者健康診査、沼田市健康診査及び社会保険加入者の特定健康診査)

受診状況

区 分	受診者数 (人)				
	特定	後期高齢	沼田市	社保特定	計
クレアチニン値	1,587	1,368	23	312	3,290
尿酸値	2,935	2,438	23	330	5,726

ウ らん検診

らん検診対象者は、平成27年度までは群馬県から提供のあった推計方式の人口を使用していた。平成28年度以降は、4月1日現在の人口を対象者数とした。

らんについては、転移性がんは含まない。

(ア) 胃がん検診

胃バリウム検診 (40歳以上)

実施状況

対象者数 (人)	受 診 者 数 (人)			受診率 (%)
	集 団	個 別	計	
31,723	123	235	358	1.1

検診結果

受診者数 (人)	受 診 者 内 訳 (人)			要精検受診 (人)	精 検 結 果 内 訳 (人)		
	異常なし	有所見	要精検		異常なし	有所見	がん
358	299	35	24	21	0	21	0

胃内視鏡検診 (50歳以上偶数年齢)

実施状況

対象者数 (人)	受 診 者 数 (人)			受診率 (%)
	集 団	個 別	計	
13,053	—	365	365	2.8

検診結果

受診者数 (人)	受 診 者 内 訳 (人)			要精検受診 (人)	精 検 結 果 内 訳			
	異常なし	有所見	要精検		異常なし	有所見	がん	がん疑い
365	19	318	28	28	0	25	2	1

(イ) 子宮頸がん検診 (20歳以上で偶数年齢の女性、前年度未受診の奇数年齢含む)

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業 (クーポン券対象者21歳) 含む

実施状況

対象者数 (人)	令和2年度 受診者数 (人)	令和3年度受診者数 (人)			2年連続 受診者数 (人)	2年合計 受診者数 (人)	受診率 (%)
		集 団	個 別	計			
20,662	1,142	161	1,098	1,259	9	2,401	11.6

※受診率 (令和2年度受診者数+令和3年度受診者数-2年連続受診者数) ÷ 対象者数

検診結果

受診者数 (人)	受 診 者 内 訳 (人)			要精検受診 (人)	精 検 結 果 内 訳 (人)			
	異常なし	有所見	要精検		異常なし	有所見	がん	がん疑い
1,259	942	308	9	8	2	3	0	3

(ウ) 乳がん検診（40歳以上で偶数年齢の女性、前年度未受診の奇数年齢含む）

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（クーポン券対象者41歳）含む
実施状況

対象者数 (人)	令和2年度 受診者数 (人)	令和3年度受診者数（人）			2年連続 受診者数 (人)	2年合計 受診者数 (人)	受診率 (%)
		集 団	個 別	計			
16,867	928	168	847	1,015	34	1,943	11.3

※受診率（令和2年度受診者数＋令和3年度受診者数－2年連続受診者数）÷対象者数

検診結果

受診者数 (人)	受 診 者 内 訳 (人)			要精検受診 (人)	精 検 結 果 内 訳 (人)			
	異常なし	有所見	要精検		異常なし	有所見	がん	がん疑い
1,015	976	7	32	28	7	12	6	3

38歳乳がん検診（市独自事業）

平成30年度から、38歳の人を対象とした無料乳がん検診（無料クーポン券）を実施。
実施状況

対象者数(人)	受 診 者 数 (人)			受診率 (%)
	集 団	個 別	計	
214	7	48	55	25.7

検診結果

受診者数 (人)	受 診 者 内 訳 (人)			要精検受診 (人)	精 検 結 果 内 訳 (人)			
	異常なし	有所見	要精検		異常なし	有所見	がん	がん疑い
55	50	1	4	3	0	3	0	0

(エ) 大腸がん検診（40歳以上）

実施状況

対象者数（人）	受 診 者 数 (人)			受診率 (%)
	集 団	個 別	計	
31,723	368	1,929	2,297	7.2

検診結果

受診者数 (人)	受診者内訳（人）		要精検受診 (人)	精 検 結 果 内 訳 (人)			
	異常なし	要精検		異常なし	有所見	がん	がん疑い
2,297	2,026	271	196	46	140	8	2

(オ) 前立腺がん検診（50歳以上の男性）

実施状況

対象者数（人）	受診者数（人）			受診率（%）
	集団	個別	計	
11,960	196	1,145	1,341	11.2

検診結果

受診者数 （人）	受診者内訳（人）			要精検受診 （人）	精検結果内訳（人）			
	異常なし	有所見	要精検		異常なし	有所見	がん	がん疑い
1,341	1,232	0	109	62	12	16	8	26

(カ) 肺がん検診（40歳以上）

平成29年度より集団検診で実施。

検診内容は、問診、胸部レントゲン検査、喀痰検査を行う。

喀痰検査は、50歳以上の受診者で喫煙指数600以上の方を対象とする。

実施状況

対象者数 （人）	受診者数 （人）	受診率 （%）	喀痰検査			
			対象者 （人）	希望者 （人）	実施者数 （人）	実施率 （%）
31,723	2,055	6.5	293	41	38	13.0

検診結果

胸部レントゲン検査（人）				喀痰検査（人）				
受診者数	異常なし	有所見	要精検	実施者数	異常なし	有所見	判定不能	要精検
2,055	1,973	65	17	38	38	0	0	0

精密検査結果

要精検 （人）	受診者 （人）	精検結果内訳（人）			
		異常なし	有所見	がん	がん疑い
17	16	5	10	1	0

エ 肝炎ウイルス検診

C型肝炎等緊急総合対策の一環で平成14年度から実施

○節目検診

当該年度において、40歳以上で5歳刻みの者のうち平成14年度から令和2年度までに市の検診の受診機会を逃し受診を希望する者。

○節目外検診

当該年度において、41歳以上の節目年齢以外の者のうち平成14年度から令和2年度までに市の検診の受診機会を逃し受診を希望する者。

C型肝炎ウィルス検診

区 分	受診者 (人)	「現在、C型肝炎ウィルスに 感染している可能性が高い」 と判定された者 (人)	感染者率 (%)
節 目 検 診	89	0	0
節目外検診	291	1	0.3
計	380	1	0.3

B型肝炎ウィルス検診

区 分	受診者 (人)	H B s 抗 原 検 査 に お い て 「陽性」と判定された者 (人)	感染者率 (%)
節 目 検 診	89	1	1.1
節目外検診	292	4	1.4
計	381	5	1.3

オ 歯周疾患検診

平成24年度から、当該年度において満40歳、50歳、60歳、70歳に達する者を対象に実施。

実施状況

対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)
2,493	69	2.8

検査結果

受診者数(人)	異常なし(人)	要指導(人)	要精検(人)
69	9	34	26

精検結果

受診者数(人)	異常なし(人)	歯周病(人)	歯周病以外(人)
21	4	15	2

カ 健康教育

実施状況（平成24年度から、全年齢の実施数を記載）

区 分	一 般	歯 周 疾 患	* ロ コ モ	慢性閉塞性肺疾患	病 態 別	薬	計
回 数 (回)	26	0	0	0	2	0	28
実人員(人)	80	0	0	0	8	0	88
延人員(人)	213	0	0	0	11	0	224

*ロコモティブシンドローム（運動器症候群）

職種別状況

区 分	医師	歯科医師	歯科衛生士	保健師	(准)看護師	管理栄養士	栄養士	その他	計
従事者延 人員(人)	0	0	0	14	0	1	0	19	34

キ 健康相談

実施状況（平成24年度から、全年齢の実施数を記載）

区 分	高血圧	脂質異常症	糖尿病	歯周疾患	骨粗鬆症	女性の健康	病態別	総 合	計
回数(回)	0	0	0	0	0	0	1	170	171
実人員(人)	0	0	0	0	0	0	1	1,210	1,211
延人員(人)	0	0	0	0	0	0	1	4,508	4,509

職種別状況

区 分	医師	歯科医師	歯科衛生士	保健師	管理栄養士	栄養士	(准)看護師	その他	計
従事者延 人員(人)	0	0	0	81	5	2	19	19	126

ク 訪問指導

実施状況（平成24年度から、全年齢の実施数を記載）

区 分	40～64歳						40～64 歳以外	計
	要指導者等	閉じこもり予防	介護家族者	寝たきり者	認知症者	その他		
実人員(人)	0	0	0	0	0	1	0	1
延人員(人)	0	0	0	0	0	1	0	1

※40～64歳以外には、39歳以下含む。

職種別状況

区 分	保健師	栄養士	非常勤栄養士	非常勤歯科衛生士
訪問日数(日)	1	0	0	0
訪問実件数(件)	1	0	0	0
訪問延件数(件)	1	0	0	0

(3) 母子保健事業

ア 子育て世代包括支援センター事業

業 務 内 容	件 数 (件)	備 考
妊婦窓口相談	232	初妊婦104 経産婦128
来所相談	88	
電話相談	220	一般124 ハイリスク96
ベビーマッサージ	0	コロナ禍にて中止
家庭訪問	8(延 15)	母子訪問に含む
支援プラン作成	30	
ぽかぽか出張相談	22	

イ マタニティセミナー

回 数 (回)	対 象 者 (人)	参 加 実 人 員 (人)			参 加 延 人 員 (人)		
		妊 婦	夫	その他	妊 婦	夫	その他
3	103	8	6	0	23	6	0

ウ 妊婦委託健康診査（年度支払い件数）

	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回
委託(件)	225	212	215	213	217
償還払(件)	0	0	1	2	0

	第 6 回	第 7 回	第 8 回	第 9 回	第 1 0 回
委託(件)	211	203	217	198	197
償還払(件)	3	7	0	5	6

	第 1 1 回	第 1 2 回	第 1 3 回	第 1 4 回	合計(第1回～第14回)
委託(件)	168	196	134	91	2,697
償還払(件)	3	8	5	5	45

エ 妊婦歯科健康診査（委託） ＊平成27年度から実施

対象者(人)	受診者(人)	受診率(%)
231	111	48.1

オ 新生児聴覚検査 ＊平成30年度より実施

委託(件)	195
償還払(件)	4
計 (件)	199

カ 産婦健康診査 ＊令和2年度より実施

委託(件)	105
償還払(件)	2
計 (件)	107

キ 乳幼児健康診査

対 象 児	回数(回)	対象者(人)	受診者(人)	受診率(%)
4 か 月 児	10	190	181	95.3
1 0 か 月 児	10	194	171	88.1
1 歳 6 か 月 児	12	248	228	91.9
3 歳 児	13	264	256	97.0
2 歳 児 歯 科	13	285	260	91.2
計	58	1,181	1,096	92.8

※平成23年度から、2歳児歯科健診実施。

ク 子育て支援

事業名	回数 (回)	実人員 (人)	延人員 (人)	主な相談・支援内容(件)				
				健康	育児	栄養	歯科	その他
エンゼルクラブ	4	34	44	6	11	1	0	0
わんぱくクラブ	3	17	24	1	4	1	0	0
ふれあい教室	11	13	41	0	41	0	0	0
こども発達相談	10	11	11	0	11	0	0	0
5歳児巡回相談	19	90	99	0	99	0	0	0
5歳児個別相談	16	28	31	0	31	0	0	0
計	63	193	250	7	197	2	0	0

ケ 母子訪問指導

区分		妊婦		産婦		新生児		未熟児		乳児		幼児		その他	
		実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
訪問実施数(人)		8	15	208	240	123	126	4	18	82	94	17	20	4	4
従事者 (人)	保健師	8	15	176	208	107	110	4	18	66	78	17	20	4	4
	助産師	0	0	32	32	16	16	0	0	16	16	0	0	0	0

H25年度から未熟児の対象を養育医療受給者、もしくは出生体重2,000g以下の低体重児

コ 不妊治療費助成事業

令和3年度助成交付決定数：35件 金額：2,809,000円

サ 不育症治療費助成事業

令和3年度助成交付決定数：1件 金額：35,000円

シ 養育医療給付事業

令和3年度給付交付決定数：4件 金額：1,099,308円

(4) スマートウェルネスぬまた推進事業

ア 活動量計申込状況

延申込者数(人)			令和3年度(人)			令和2年度(人)		
合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性
1,857	628	1,229	241	76	165	198	64	134

イ 読込実施状況

読込会場数・回数：9会場・37回

実人員(人)	延人員(人)
1,043	4,327

ウ 啓発・推進活動

区 分	回数(回)	参加人数(人)
講演会・研修会	0	0

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(5) 栄養指導状況

区 分	回数(回)	指導人数(人)	事 業 内 容
母子保健	69	975	乳幼児健康診査・母子相談等の離乳食指導：10事業
成人保健	16	73	健康教室の調理実習・健康相談等：7事業
そ の 他	21	150	保育園栄養管理指導等：4事業
合 計	106	1,198	21事業

(6) 地区組織活動育成支援事業

ア 保健推進員関係

区 分	回数 (回)	保健推進員数 (人)	市民参加者 (人)
会議関係	25	321	—
研修関係・講習会	4	498	90
地区健康教室・ウォーキング教室・健康相談等	18	47	129
保健事業協力	0	0	0
声掛け運動	—	—	699
合 計	47	866	918

機関誌発行：年3回 合計 4,670部

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保健事業協力は依頼しませんでした。

イ 食生活改善推進員関係

区 分	回数(回)	食生活改善推進員(人)	市民参加者(人)
講習会・研修会	2	33	—
地域活動	11	25	90
保健事業への協力	1	8	—
合 計	14	66	90

(7) 介護予防に関する事項

ア 介護予防把握事業

(何らかの支援を要する者を把握し、介護予防活動へつなげる)

区 分		把握 件数 (件)	勧奨先・紹介先・連絡先（重複有）（件）											
			一般介護予防事業					一般介護予防事業以外						
			等教 室 ・ 相 談	専 門 職 訪 問	ル自 等主 サ ー ク	訪 問	健 康 課 内	介 護 高 齢 課	他 課	医 療 機 関	健 診	援在 セ宅 ン介 タ護 ー支	民 生 委 員 等	そ の 他
防一 事般 業介 護 予	健康教育・健康相談等	4	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	訪問	23	5	3	0	11	1	1	0	0	0	1	0	1
	健診結果	349	10	6	2	5	6	8	1	8	0	1	0	0
	その他(地域住民、 医療機関)	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0
本人、家族等からの相談		27	3	7	3	2	0	11	0	5	0	0	0	4
高齢者の保健事業と介護 予防の一体的実施事業		47	0	5	0	2	0	4	2	16	37	1	1	1
合 計		452	18	21	9	20	7	25	3	30	37	4	1	6

イ 介護予防普及啓発事業

(ア) 教育

区 分	実 施 状 況	再 掲 （ 重 複 有 ）								
		転 倒 予 防	栄 養 改 善	口 腔 機 能	認 知 症 予 防	感 染 症 予 防	熱 中 症 予 防	ツヒ ク 予 ト 防 シ ョ	予閉 防じ こ も り	そ の 他
回数(回)	427	83	20	69	72	34	10	268	64	1
実人員(人)	988	364	138	271	238	313	46	470	219	3
延人員(人)	1,481	857	177	624	720	359	46	479	673	8

(イ) 相談

区 分	再 掲 (重 複 有)									
	実 施 状 況	転 倒 予 防	栄 養 改 善	口 腔 機 能	認 知 症 予 防	感 染 症 予 防	熱 中 症 予 防	ッヒ ク 予ト 防シ ョ	予閉 防じ こ も り	そ の 他
回数(回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実人員(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延人員(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

ウ 地域介護予防活動支援事業(住民主体の介護予防活動の育成・支援)

(ア) 教育

区 分	再 掲 (重 複 有)									
	実 施 状 況	転 倒 予 防	栄 養 改 善	口 腔 機 能	認 知 症 予 防	感 染 症 予 防	熱 中 症 予 防	ッヒ ク 予ト 防シ ョ	予閉 防じ こ も り	そ の 他
回数(回)	119	104	7	88	71	23	1	23	107	6
実人員(人)	442	400	56	345	198	170	8	186	439	54
延人員(人)	1, 257	1, 130	56	1, 000	845	194	8	207	1, 158	54

(イ) 相談

区 分	再 掲 (重 複 有)									
	実 施 状 況	転 倒 予 防	栄 養 改 善	口 腔 機 能	認 知 症 予 防	感 染 症 予 防	熱 中 症 予 防	ッヒ ク 予ト 防シ ョ	予閉 防じ こ も り	そ の 他
回数(回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実人員(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延人員(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(ウ) 地区福老体操登録団体数

52団体

(エ) いきいき筋トレ大会

参加者数(人)	長期継続表彰団体数		個人表彰人数 (90歳以上)	講演会：演題・講師 備考
－	3年継続	6団体	39人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため大会を中止。 団体の表彰は訪問で行い、個人は賞状を郵送した。
	5年継続	3団体		
	10年継続	2団体		

(オ) 教室終了後継続支援団体

名称	団体数	登録者数
げんき合同グループ	9 団体	199人

(カ) 地域リーダー養成事業

・介護予防サポーター養成講座

初級修了者数	中級修了者数	上級終了者数	年度末登録者数
中止	中止	中止	103人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

・福老体操すすめ隊広域支援認定研修・福老体操指導者養成講座

福老体操すすめ隊広域支援認定研修		福老体操指導者養成講座	
地域リーダー向け (20～15日コース)		専門職向け (夜間1日コース)	
コース数	修了者数	コース数	修了者数
1回	6人	中止	－

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

エ 地域リハビリテーション活動支援事業

(介護予防を機能強化するためのリハビリ専門職等による助言)

(ア) 教育

区 分	理学療法士 作業療法士	管理栄養士 栄養士	歯科衛生士	薬剤師	その他 健康運動指導 士等	計
回数(回)	19	8	2	0	0	29
実人員(人)	136	88	22	0	0	246
延人員(人)	136	88	22	0	0	246

(イ) 相談

区 分	理学療法士 作業療法士	管理栄養士 栄養士	歯科衛生士	薬剤師	その他 健康運動指導 士等	計
回数(回)	18	7	1	0	0	26
実人員(人)	87	26	3	0	0	116
延人員(人)	87	26	3	0	0	116

(ウ) 訪問

区 分	理学療法士 作業療法士	管理栄養士 栄養士	歯科衛生士	計
実人員(人)	8	0	0	8
延人員(人)	8	0	0	8

(8) がん患者ウィッグ等購入費助成金交付事業

がん患者ウィッグ等購入費助成金交付件数：6 件 金額：180,000 円

(9) 保健福祉センター利用状況

区 分	多目的ホール	会議室301	会議室302	会議室303	会議室304
利用者数(人)	11,178	449	0	2,295	1,515

区 分	会議室305	会議室201	調理実習室	機能訓練実習室	合 計
利用者数(人)	121	502	440	2,499	18,999

(10) 新型コロナウイルス感染症対策事業

ア 新型コロナウイルス感染症対策本部（本部員）会議

新型コロナウイルス感染症の拡大やまん延防止に向けて、情報共有を図るとともに、庁内一体となって対策に努めるため、新型コロナウイルス感染症対策本部（本部員）会議を開催した。

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
実施回数（回）	11	16	4

イ 新型コロナウイルス感染症における濃厚接触者買い物代行支援事業

濃厚接触者に対して買い物を代行することで、生活維持を支援するとともに、外出自粛を促し感染拡大防止を図る事を目的とし、令和3年9月より開始した。

利用件数 5 件

ウ 新型コロナワクチン接種

新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的として、令和３年度より新型コロナワクチン接種を集団と個別の体制により実施した。

区 分	初回接種						追加接種		
	第1回目			第2回目			第3回目		
	全体	集団	個別	全体	集団	個別	全体	集団	個別
接種者数（人）	39,526	12,107	27,419	39,262	12,053	27,209	25,277	2,440	22,837
対象者数（人）	46,673			39,526			39,262		
接種率（％）	84.7			99.3			64.4		

- ・ VRS(ワクチン接種記録システム) データ（令和4年5月11日時点の、令和4年3月31日までの情報）
- ・ 第1回目対象者数は令和２年度の住民基本台帳に基づく人口データを使用

エ コールセンター相談業務

新型コロナワクチン接種を円滑に実施するためコールセンターを設置し、接種等に関する相談に対応した。

	内訳（件）			
相談件数	ワクチン関係	予約関係	申請発行関係	その他
7,658	245	4,152	1,773	1,488

オ 新型コロナワクチン接種に係る各種証明発行

区 分	接種証明(国外用)	接種証明再発行	住所地外
発行数（件）	184	237	63

《 経 済 部 》

1 産 業 振 興 課

(1) 企業誘致

新たな産業集積による地域経済の活性化と雇用の拡大を図るため、優遇措置を活用し、企業誘致に努めた。

ア 企業訪問件数

年度	訪問件数	市 内	県 内	県 外
3	14件(100%)	10件(71.4%)	4件(28.6%)	0件(0.0%)

イ 主な業種別訪問件数

年度	卸・小売り業	サービス業	官公庁・団体	製造業	運輸業
3	4件(28.6%)	4件(28.6%)	4件(28.6%)	1件(7.1%)	1件(7.1%)

ウ 企業誘致推進助成金

企業誘致推進条例の要件に適合した立地企業に対して、助成金を交付し、企業を誘致するため、優遇措置を講じた。

助成金種類	件数	助成金額
施設設置助成金	2	3, 5 0 1, 0 0 0 円

(2) 商業振興

沼田商工会議所、沼田中小企業相談所及び沼田市東部商工会の活動に対し補助を行い、商工業の振興及び中小企業者の健全経営を支援するとともに、商店街等が行うイベント、街路灯の電気料に対して助成し、商店街の活性化を支援した。

ア 商業団体の育成と事業補助等

(ア) 委託事業等の概要

事 業	期 日	場 所	概 要
沼 田 ま つ り	8月3日(火)～5日(木)	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
産業展示即売会	10月	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	

(イ) 補助事業の概要

事業	団体等の名称	概要
沼田商工会議所補助	沼田商工会議所	商工業振興の促進
沼田中小企業相談所補助	沼田中小企業相談所	中小企業経営指導の促進
沼田市東部商工会補助	沼田市東部商工会	商工業振興の促進
沼田大商業祭補助	沼田商店街連合会	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
沼田地区地場産業振興協会補助	沼田地区地場産業振興協会	地場産業の育成
沼田ゑびす講補助	沼田商工会議所	沼田ゑびす講の実施
沼田だるま市補助	〃	沼田だるま市の実施
商店街街路灯電気料補助	東倉内町街路灯組合ほか17組合	街路灯電気料補助による商業振興
商店街活性化対策事業費補助	沼田商店街連合会	※新型コロナウイルス感染症の影響により柳波まつり中止
	中の会商店街振興組合 下之町商店街振興組合	イベント等の開催による商店街活性化の推進（イルミネーション事業）

イ 群馬県ふるさと伝統工芸品・伝統工芸士

(ア) 伝統工芸品の指定

指定工芸品	沼田桑細工、沼田指物、沼田桐下駄、沼田うきもく 迦葉山天狗面、根利のスズしょうぎ
指定年月日	平成5年2月1日
指定工芸品	沼田碁器、沼田の組紐
指定年月日	平成6年2月15日
指定工芸品	利根沼田の座敷箒
指定年月日	平成9年12月24日
指定工芸品	利根沼田樹皮工芸
指定年月日	平成30年11月1日

(イ) 伝統工芸士の認定

氏名	認定年度	氏名	認定年度
金井常夫（沼田の組紐）	H11	杉田照明（沼田うきもく）	H12
丸山勝美（沼田桐下駄）	H11	吉澤良一（沼田指物）	H20
丸山道男（沼田碁器）	H11	小林良雄（根利のスズしょうぎ）	H20
丸山栄一（沼田碁器）	H12	金子幸江（利根沼田樹皮工芸）	H30
一倉忠（沼田桑細工）	H12		

ウ 地域おこし協力隊設置事業

人口減少及び高齢化の進行が著しい本市において、地域外の人材を誘致し、地域への定住を促進するため、地域おこし協力隊を設置した。

具体的には、本市の地場産業である伝統工芸品（木工品）の製造技術の習得及び伝承を通じた地域の魅力発信などを行った。

活動内容	隊員数	活動期間
伝統工芸品の製造技術の習得及び販売促進に関する事業	1 名	H30. 9. 1～ R3. 8. 31

(3) 商工金融

景気低迷による売上高の減少等に対応し、小口資金、設備近代化資金及び経営振興資金の借換制度の継続を実施し、中小企業の資金繰りの円滑化を推進した。

ア 融資制度の利用状況

(ア) 小口資金（限度額：1,250万円）

年度	申 込			1 件当たりの 平均額(千円)	保証料補助金	
	件数	金額（千円）	前年比(%)		件数	金額（円）
元	78	434,671	118.5	5,573	198	4,402,027
2	9	37,240	8.6	4,138	104	1,532,387
3	35	219,486	589.4	6,271	82	982,588

(イ) 設備近代化資金（限度額：1,500万円）

年度	申 込		利 子 補 給 金		保証料補助金	
	件数	金額（千円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）
元	5	13,180	12	236,327	9	191,303
2	1	4,600	11	196,277	9	120,488
3	5	19,700	11	163,333	9	144,319

(ウ) 経営振興資金（限度額：中小企業者1,500万円・中小企業団体2,000万円）

年度	申 込		利 子 補 給 金		保証料補助金	
	件数	金額（千円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）
元	10	53,500	4	112,302	7	126,178
2	68	529,700	64	4,460,900	67	3,532,271
3	—	—	54	6,316,859	48	1,512,938

イ 代位弁済の状況

(ア) 小口資金

年度	代 位 弁 済		市 補 填 金 (円)	補填金回収金 (円)
	件 数	金 額 (円)		
元	7	46,891,000	8,460,672	1,818,415
2	8	31,654,978	5,459,592	2,049,907
3	1	625,000	100,000	2,526,928

(イ) 設備近代化資金

年度	代 位 弁 済		市 補 填 金 (円)	補填金回収金 (円)
	件 数	金 額 (円)		
元	—	—	—	197,505
2	1	1,100,000	88,000	972
3	—	—	—	1,000

(ウ) 経営振興資金

年度	代 位 弁 済		市 補 填 金 (円)	補填金回収金 (円)
	件 数	金 額 (円)		
元	—	—	—	5,167
2	1	4,370,000	349,600	14,389
3	1	385,000	30,800	11,642

(4) 物産・地場産

本市物産・地場産品の向上発展と販路拡大など、地域地場産業の振興を図るため、県及び県観光物産国際協会と協調し、各種物産展を開催・参加し、沼田市物産振興会及び沼田地区地場産業振興協会の活動を支援した。

ア 沼田市物産振興会

区 分	期 日	場 所	出店業者
第91回春の安行花植木まつり 「上州ぬまたの物産展」	4月10日～ 4月11日	※新型コロナウイルス感染症 の影響により中止	
旧久米邸洋館キックオフイベ ント「上州ぬまたの物産展」	4月17日	テラス沼田1階防災広 場	4
たんばらラベンダーパーク 売店委託販売	7月4日～ 8月30日	たんばらラベンダー パーク売店	0
たんばらラベンダーパーク テント出展	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止		
みぶハイウェーパーク 「上州ぬまたの物産展」	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止		
沼田ゑびす講出展	11月13日～ 11月14日	菜の花館本町通り前	5

イ 沼田地区地場産業振興協会

区 分	期 日	場 所	出店業者
群馬県ふるさと伝統工芸品展	10月30日～ 10月31日	群馬県立観音山 ファミリーパーク	0
ぬまた市産業展示即売会	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止		
研修視察	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止		

(5) 工業振興

地場産業の振興と育成、技術の向上を図るため、関係団体に対する運営費・事業費の支援を行うとともに、市内中小企業等が自社製品等の販路を開拓するための支援を行った。

また、地域・産業活性化交流会のほか、幅広く市民の参加を募って発明くふう展を開催した。

ア 地場産業の育成

補助事業の概要

事 業	団体等の名称	概 要
沼田木工技術振興会補助	沼田木工技術振興会	活発な活動及び運営の充実
沼田製材業協同組合補助	沼田製材業協同組合	〃
建 具 組 合 補 助	利根沼田建具組合	〃
児 童 木 工 工 作 大 会 補 助	沼 田 木 材 組 合	木材に対する意識の高揚 ※新型コロナウイルス感染症の影響により木工 工作大会・広場の中止
ニュー木工工作広場補助	利根沼田建築相互組合	
ぐんまDX技術革新補助	(株)永井本家	技術改善と開発意欲の増進
中小企業自社製品等販路開拓支援補助	雪国アグリ(株)ほか3件	展示会等への出展支援

イ 発明くふう展の開催

期 日	概 要	出品数	場 所	備 考
9月17日(金) ～26日(日)	発明くふう意欲の向上を図ることを目的として開催	66点	テラス 沼田 4階	優秀校 沼田西中学校 奨励賞 沼田南中学校 (県創意くふう展に上位7 点を出品し3点が入選)

(6) 労働

新規学卒就職者研修会及び就職面接会の開催、利根沼田地区高等職業訓練校補助や優良従業員・技能者の表彰などに取り組み、人材の育成と労働力の確保を図るとともに地域への定着化を促し、雇用の安定に努めた。

また、沼田地区労働教育委員会活動の充実と労働団体への支援を行い、労働環境の向上に努め、生活資金融資など制度融資の充実により生活環境の改善を図った。

ア 委託事業の概要

事業	期 日	場 所	備 考
第38回利根沼田勤労者ソフトボール大会	5月30日(日)	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
新規学卒就職者研修会	8月10日(火)	テラス沼田5階 Waltzホール	参加者41名
第53回利根沼田勤労者卓球大会	10月31日(日)	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
新規学卒就職者研修会	3月29日(火)	テラス沼田4階 防災会議室 401～403	午前の部31名 午後の部34名

イ 補助事業の概要

事業	団体等の名称	概 要
利根沼田地区高等職業訓練校補助	利根沼田職業訓練協会	運営の円滑化と技術者の養成
労働団体補助	連合群馬沼田地域協議会 利根沼田労働組合会議	労働者組織の健全育成
沼田地区労働教育委員会補助	沼田地区労働教育委員会	労働教育事業の充実
中小企業退職金共済制度加入促進補助	中小企業事業主	勤労者福祉の増進と雇用の安定

ウ 就業援助相談（内職相談等）

就業援助の相談及び就業に関する情報提供等を行い、就業サービスの向上並びに雇用の安定を図ることを目的に実施した。

実施日	場 所	相談件数	相 談 内 容
月曜日～金曜日 (祝日・年末年始を除く)	テラス沼田5階 産業振興課	55件	内職相談 55件 就業情報提供等 0件

エ わかもの企業ガイダンス

利根沼田地域の高等学校に通う2年生を中心に、就業意識の向上を図ることを目的として企業ガイダンスを実施した。

- (ア) 期 日 令和4年1月15日(土)
 (イ) 場 所 テラス沼田1階 多目的ホール
 (ウ) 参加企業 19社
 (エ) 参加者数 104名

オ “ママ・主婦等の働きたい”を応援する就職面接会

子育て中の女性及び主婦等を対象に仕事と家庭の両立支援及び雇用の拡大を図るため市内企業との就職面接会の実施を計画したが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。

- (ア) 期 日 令和4年2月1日(火)
 (イ) 場 所 テラス沼田4階 防災会議室

カ 優良従業員・優良技能者の表彰

優良従業員・技能者の永年の功績を称え、より一層の勤労意欲の高揚と技術の向上を図ることを目的に実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響により表彰式は中止となった。

(7) 優良従業員 (40年以上勤務)	1人	(30年以上勤務)	1人
(20年以上勤務)	6人	(10年以上勤務)	15人
(優良従業員特別賞)	1人		
(イ) 優良技能者 (20年以上経験)	4人		

キ 特定求職者雇用企業奨励金

国の特定就職困難者雇用開発助成金を活用して、身体障害者、知的障害者、精神障害者を雇用する中小企業者に対して、奨励金を交付することにより、障害者雇用の促進と安定を図った。

○ 利用件数 0事業所 雇用者0人

ク トライアル雇用支援奨励金

国の試行雇用奨励金を活用して、若年者等、中高年齢者、障害者を3カ月間試行的に雇用する中小企業者に対して、奨励金を交付することにより、求職者及び求人者の相互理解を促進し、求職者の早期就職の実現や雇用機会の創出を図った。

○ 利用件数 0人

ケ ママ・パパの子育てを応援する企業奨励金

男性の育児参加の促進と女性の活躍を推進し、安定した雇用を創出するため、育児休業等を取得した労働者を雇用する中小企業者に対し奨励金を交付した。

○ 利用件数 10事業所 雇用者11人

コ 勤労者生活資金融資制度の利用状況

年度	申 込		決 定		市預託金 (円)
	件数	金額（千円）	件数	金額（千円）	
元	—	—	—	—	7,000,000
2	1	600,000	1	600,000	7,000,000
3	1	400,000	1	400,000	7,000,000

サ 勤労青少年体育センター利用状況

区 分	利用者数(人)	種 目
個 別 利 用	785	パドルテニス、バドミントンほか
特 別 利 用	4,507	テニス、卓球ほか
合 計	5,292	

(7) 創業支援

起業による雇用の創出や定住等の促進による地域経済の活性化を図る目的で「ぬまた起業塾」を実施。本市での起業、第二創業、事業承継等を志す人を対象に平成27年度より事業を行う。（平成26年度に制度設計）

また、創業時に係る負担の軽減及び経営の安定化を目的として、市内で創業する者を対象に、融資に係る信用保証料補助及び利子補給事業を行う。

ア ぬまた起業塾入塾の状況

年度	入塾者	卒塾者
元	15人	15人
2	13人	10人
3	16人	15人

イ 創業者融資信用保証料補助金及び利子補給金

年度	融資額		利子補給金		保証料補助金	
	件数	金額（千円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）
元	2	4,300	2	18,532	1	15,158
2	3	24,000	2	202,479	0	0
3	8	52,000	6	463,076	3	648,500

(8) 海外販路開拓支援

地域に存在する特産品や商品、サービス等の特色を活用し、地元企業の海外進出をサポートするため、沼田市海外販路開拓支援事業推進協議会を設立し、海外への販路開拓支援を協議会へ委託により実施した。

事業主体	沼田市海外販路開拓支援事業推進協議会
事業内容	・協議会の開催 ・ビジネス英語トレーニング講座事業 ・コンサルティング事業 ・EC販売事業 ・SNS事業 ・シンガポール、中国事業 ・EXPAT EXPO TOKYO事業 ・クレア事業 ・共同・協業販路開拓支援補助事業（フェア・動画作成・ライブコマース）
事業費	14,787,909円

(9) 沼田市電子地域通貨 t e n g o o

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者を、電子地域通貨を利用したキャンペーンの実施を通じた市内消費喚起により支援すること、また、地域外へ流出する所得を抑制することで、市民や沼田市に所在する事業者への分配所得を増加し、地域経済循環率を高め、自立して持続的に発展できる地域経済の基盤をつくり上げることを目指して、沼田市内の加盟店でのみ利用可能な、スマートフォンアプリ等の電子媒体で管理可能な地域通貨を導入・運営したもの。令和2年12月18日から令和3年9月30日までの実証実験期間の内容を受け、令和3年10月1日より本格稼働に至った。

ア 実績

年 度	令和2年度	令和3年度
発行期間	令和2年12月18日 ～令和3年3月15日	令和3年4月1日 ～令和4年3月31日
利用期間	令和2年12月18日 ～令和3年3月31日	令和3年4月1日 ～令和4年3月31日
発行総額	234,919,561てんぐー	2,143,422,538てんぐー
発行件数	13,532件	158,650件
利用総額	201,001,011てんぐー	2,000,748,615てんぐー
利用件数	58,542件	622,674件
登録件数	3,571件	17,161件
うちアプリ	3,095件 (86.7%)	16,354件 (95.3%)
うちカード	476件 (13.3%)	807件 (4.7%)
加盟店登録数	355件	151件

イ キャンペーン

(ア) マイナポイント× t e n g o o

令和3年4月30日までにマイナンバーカードを所持していて、他の決済サービスなどと紐づけしていない者に、2万円のチャージで5,000てんぐーを付与

期間：令和3年6月16日～令和4年3月31日

実績：申請999名、発行総額24,975,000てんぐー

(イ) 山分けキャンペーン

「飲食」の加盟店で利用時、10,000,000てんぐーを山分けするキャンペーン

各ユーザーの利用回数÷全ユーザーの利用回数×500万円

各ユーザーの利用金額÷全ユーザーの利用金額×500万円

上記合計を還元（最大50%還元）

期間：令和3年7月16日～令和3年7月25日（8月2日にポイント付与）

実績：利用額16,080,311てんぐー、利用件数3,514件

(ウ) ステップアップキャンペーン

店舗利用数（同店舗は1店舗カウント）に応じて、還元率がアップするキャンペーン

還元額＝利用総額×（店舗利用数×0.5）％（付与上限10,000てんぐー）

期間1：令和3年8月16日～令和3年9月15日（9月22日にポイント付与）

実績1：利用額165,303,328てんぐー、利用件数62,463件

期間2：令和3年12月15日～令和4年1月16日（1月21日にポイント付与）

実績2：利用額212,578,300てんぐー、利用件数69,141件

(エ) プレミアムチャージキャンペーン

チャージ時に付与されるプレミアム率がアップするキャンペーン

10％プレミアムキャンペーン

期間1：令和3年4月1日～令和3年4月30日

実績1：発行額97,053,042てんぐー

期間2：令和3年6月1日～令和3年6月30日

実績2：発行額220,670,045てんぐー

期間3：令和3年10月15日～令和3年11月16日

実績3：発行額391,747,400てんぐー

25％プレミアムキャンペーン

期間1：令和3年5月1日～令和3年5月31日

実績1：発行額1,039,588,625てんぐー

(10) 新型コロナウイルス感染症 経済対策事業

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、事業者等の支援を行った。

事業名	実施期間	事業内容	実績
沼田市感染症対策事業継続支援金	10月1日～ 2月28日	国の「月次支援金」または「群馬県感染症対策事業継続支援金」の交付決定を受けている事業者に支援金を交付 法人等：30万円 個人事業主：15万円	法人等 交付103事業者 交付額30,900,000円 個人事業主 交付123事業者 交付額18,450,000円
ぬまたマルシェオンライン〈第4弾〉	12月1日～ 12月7日	本市特産品の紹介サイト「ぬまたマルシェ」による販売促進 4,000円相当の商品を2,000円で販売。割引額2,000円及び送料を市が負担	参加37事業者 販売数2,664個

2 農 林 課

(1) 農業振興

ア 利子補給

農業制度資金の借り入れに対し、次のとおり利子補給を行った。

資 金 名	借 入 年 次	件 数	利子補給金	補給対象額
農業近代化資金	平成19年～ 令和3年	136件	1,067,789円	443,658,000円

(※件数及び補給対象額は1月1日現在)

イ 環境保全型農業推進事業

環境に優しい農業が注目されている今日、農業用廃ビニール、廃ポリマルチ、農薬の空き缶などの不法投棄、焼却が大きな問題となっている。

そこで、農家負担の軽減を図り、適切な廃棄物処理による安全な農産物産地のイメージ保持や、環境に配慮した農業の推進のため、処理費用に対する助成を行った。

事業主体	園芸用廃プラスチック適正処理推進協議会(沼田・白沢・利根)		
事業内容	廃ビニール、廃ポリマルチの処理		
事業費	31,345,775円		
内 訳	市 費	4,957,680円	
	その他	26,388,095円	

ウ 令和3年度沼田市農業まつり

新型コロナウイルス感染防止対策のため中止

エ 令和3年度白沢地区農業まつり

新型コロナウイルス感染防止対策のため中止

オ 令和3年度利根地区農業まつり

新型コロナウイルス感染防止対策のため中止

カ 農村女性グループの育成

農村女性活動の活性化と農村生活の向上を図るため、沼田市生活研究グループの活動を支援した。

名 称	沼田市生活研究グループ
設 置	昭和54年4月1日
目 的	農村女性により組織し、農業改良・生活に必要な知識技術を習得し、よりよい家庭づくりと地域生活の向上を図る。
会 員 数	18名
活動内容	会議の開催（総会・役員会）、講習会の開催 ※以下の事業は、新型コロナウイルス感染防止のため中止 研修会、沼田市農業まつり・沼田市花火大会・食と農を育み伝えます活動（小学生等対象料理教室）
補助金額	122,000円

キ 東部農業改良協議会活動事業

沼田市（利根町）と片品村における農業普及指導事業の円滑なる推進を期するための諸活動を支援した。

設立年月日	昭和42年4月1日
活動内容	・尾瀬係駐在所の維持管理対策 ・農業改良計画に関する対策 ・関係機関との地域連携強化等
負担金額	900,000円

ク 地域農政の推進

農業を中心とした地域の活性化による住みよい郷土をめざし、地域の自主的な創意工夫により各種の施策を総合的かつ計画的に推進するため、沼田・利南・池田・薄根・川田・白沢・利根東・赤城根の各地域農政推進委員会活動を支援した。

事業概要	構造改善、生産、農村整備等総合的施策の推進、鳥獣害対策水田農業対策の推進
補助金額	2,456,000円

ケ 市民農園管理運営事業

市民が農地を利用し、農作物の栽培を通じて自然に親しみ、農業に対する理解を深めるとともに、利用者同士がふれあい、交流を深めることを目的として、市民ふれあい農園の維持管理を行った。

管 理 施 設	・敷地面積	5, 110 m ²
	・区画数	80区画(1区画30 m ²)
	・休憩施設	1棟 (38.9 m ²)
	・農機具収納施設	2棟 (11.6 m ²)
	・トイレ	1棟 (3.6 m ²)
	・駐車場	35台
	・給水施設	3箇所
	・バリアフリー区画	2区画 (18.3 m ²)

コ 農産物ブランド化・6次産業化推進事業

農業者の所得向上と雇用の創出による地域経済の活性化を図るため、農産物ブランド化及び6次産業化推進のための事業を委託により実施した。

事業主体	沼田市農産物ブランド化及び6次産業化推進協議会	
事業内容	ブランド認証事業、販売促進・販路開拓支援、6次産業化支援	
事業費	2,985,215円	
内 訳	市委託料	2,985,195円
	その他	20円

(2) 水田農業・米穀流通

ア 米の需給調整・経営所得安定対策関連

経営所得安定対策については、販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に、その差額を交付することにより、農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することを目的に実施。令和3年産の米穀の需給調整は、経営所得安定対策を実施することにより、できるだけ多くの農業者が生産数量目安に即した米生産を行うよう促し、その実効性を図った。

(ア) 水稻生産実施計画書による地域全体の米の需給調整集計結果

営農計画書の積み上げによる地域全体の集計結果は、対象農家数が2,254人、米の生産目安数量1,930t、面積換算値約357haに対し、約51haの過剰作付けとなった。

田本地面積 ha	米の生産 数量目標 t	面積換算値 ha	水稻作付 面積 ha	超 過 面 積 ha	作 付 超過率 %
715	1,930	357	408	51	114

(イ) 経営所得安定対策実施結果

件 名	申請件数	交付件数	交付金額
水田活用の直接支払交付金	40件	40件	2,498,120円
畑作物の直接支払交付金	6件	5件	3,518,990円
合 計	46件	45件	6,017,110円

イ 経営所得安定対策等指導推進事業

経営所得安定対策に係る周知・加入促進、米の需給調整に係る農業者別生産目安目標の配分、需給調整実施者の確認に係る取組を推進した。

(ア) 沼田市推進費

事業主体	沼田市		
事業費	171,626円		
内 訳	県 費	88,000円	
	市 費	83,626円	

(イ) 沼田市農業再生協議会推進費

事業主体	沼田市農業再生協議会		
事業費	657,000円		
内 訳	国 費	657,000円	
	市 費	0円	

(3) 有害鳥獣対策事業

ア 有害鳥獣捕獲事業

鳥獣による農産物への被害を防止するため沼田市鳥獣被害対策実施隊による捕獲等を実施した。

(ア) 沼田市鳥獣被害対策実施隊

設 置	平成25年4月1日		
隊 員 数	116名		
捕 獲 頭 数	1,289頭		
報 酬 額	15,111,000円		

(イ) 有害鳥獣捕獲頭数

(単位：頭)

鳥獣名 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ツキノワグマ	0	1	3	3	4	0	0	0	0	0	0	0	11
ニホンザル	3	0	6	12	6	2	0	1	9	1	3	3	46
ハクビシン	26	30	11	13	3	4	2	0	0	0	0	14	103
イノシシ	9	10	6	6	6	6	9	2	0	0	0	10	64
ニホンジカ	118	135	150	118	81	99	133	44	0	0	0	105	983
タヌキ	14	5	0	3	2	2	12	2	0	0	0	9	49
カラス	0	3	4	3	0	0	0	0	0	0	0	14	24
アライグマ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
カモシカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他鳥類	0	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
合 計	171	190	182	158	102	113	156	49	9	1	3	155	1,289

※沼田市有害鳥獣対策実施隊による有害許可に基づく捕獲。

イ 獣害防止柵補助事業

鳥獣による農作物への被害の防止を目的とした対策に係る資材購入費の1/2を補助し、農業の振興を図った。

平成20年度から個人申請も可能とした。

〔補助限度額：団体 10万円、個人 5万円〕

件 数	補 助 額
団 体 0件	0円
個 人 37件	1,691,000円

ウ 野猿動向調査

池田・薄根地区、利根地区にて野猿による農作物被害が多発し、農業振興上大きな問題となっているため、群やその行動範囲などについて動向調査を行い情報提供を行なった。

事業主体	沼田市	
事業量	調査1,017.5時間 (調査員2名)	
事業費	1,017,500円	
内 訳	県 費	508,700円
	市 費	508,800円

エ 猟友会活動事業

健全な狩猟秩序の維持及び野生鳥獣の保護を図るとともに、有害鳥獣捕獲のための法令及び技術研修のために猟友会に対し補助を行った。

事業主体	沼田猟友会、利根南猟友会、池田猟友会、薄根猟友会、川田猟友会 白沢猟友会、利根赤城根猟友会、利根東猟友会
事業内容	狩猟秩序の維持、パトロールの実施 野生鳥獣等の保護の実施 有害鳥獣捕獲のための技術講習の実施
実施区域	沼田市全域
補助金	1,350,000円

オ 鳥獣被害対策業務

野生獣の出没が農作物被害のみならず生活環境被害や人的被害防止に至るまで多岐にわたり、その対応は重要性を高めていることから、専門家による現地対応と予防・対策指導を委託により実施。

事業内容	市内全域における鳥獣害対策（現地確認、予防・対策指導、定期観察ほか）及び利根町におけるニホンザル生息状況調査、大型オリ稼働指導及びカモシカ生息状況調査
事業実績	業務日数 249日 ・ 通報対応件数 114件
事業費	16,160,000円

カ 捕獲鳥獣運搬処理業務

捕獲従事者の高齢化対策として、捕獲後処理された野生鳥獣について、回収による焼却処理を委託により実施。

事業内容	捕獲後処理された野生獣の回収と焼却処理
実施区域	池田地区、利根町地区
事業費	786,958円

キ 猟期中捕獲奨励事業

猟期中の捕獲を促すため、猟期中のニホンジカ、イノシシの捕獲に対して、捕獲奨励金の支給を行った。

対象鳥獣	1頭あたり	捕獲頭数	支給金額
ニホンジカ	8,000円	772頭	6,176,000円
イノシシ	8,000円	76頭	608,000円
計		848頭	6,784,000円

ク わな免許資格取得推進事業

鳥獣による農作物被害が増大する中、農業従事者自らもわな猟の資格を取得し、捕獲を行わなければ農業の将来が危惧されることから、資格を取得する農業従事者及び捕獲隊員に対して1件3,000円のわな猟資格取得推進補助金を交付した。

件 数	補 助 額	合 計
4人	3,000円	12,000円

(4) 経営基盤強化事業

ア 認定農業者の育成・確保

農業経営基盤強化促進法に基づき、効率的かつ安定的な農業経営を目指す農業者が作成する農業経営改善計画（5年後の経営目標）を基本構想に照らし認定する。新規認定者の掘り起こし、認定期限を迎えた者の再認定により、担い手の育成・確保を図った。

イ 認定農業者協議会の活動支援

認定農業者相互の交流・連携を図り、認定農業者協議会が行う地域農業の活性化のための諸活動を支援した。

設 置	平成22年4月12日（合併）
目 的	・ 農業生産技術の向上と経営管理能力の高揚対策 ・ 地域住民との交流強化と農業後継者の育成対策 ・ 市及び農業関係団体との連携強化 ・ 農業振興に関する意見、要望の発信 ・ 農業の振興に効果のある講演会、研修会、講習会及び交流会の開催
会 員 数	240名（令和3年度末）認定者25名（新規認定16名、再認定9名）
活動内容	・ 意見交換会の開催 ・ 講演会、説明会等の開催 ・ 会員相互の親睦会の開催 ・ 群馬県認定農業者連絡協議会との連携 ・ 定期総会、理事会等の開催

ウ 沼田市農地利用集積促進奨励金（農地中間管理事業）

農用地の効率的な利用の促進、遊休農地化の未然防止を目的として、農地中間管理事業を利用して農用地の集積に協力した借受者に対して協力金を交付した。

奨 励 金 額	52,500円（県補助金26,250円）
交付対象者	1名
対象農用地	8筆 87.5a

エ 新規就農支援

新規就農・経営継承総合支援事業(農業次世代人材投資事業)

経営の不安定な就農初期段階の就農者に対し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、給付金を給付する。

対 象 者	認定新規就農者 3名	
事 業 内 容	経営開始型給付金	
事 業 費	4, 3 7 5, 0 0 0円	
内 訳	県補助金	4, 3 7 5, 0 0 0円 (10/10)

オ はばたけ「ぐんまの担い手」支援事業

認定農業者等の意欲ある担い手の育成、新規就農者等の新たな担い手の確保、経営の多角化や法人化を進める経営体への支援を行い、将来を担う力強い経営体を育成する。

事 業 主 体	認定農業者 2名	
事 業 内 容	・パイプハウス(育苗ハウス) 1棟 207.36㎡ ・さつまいも(移植機・つる切り機・掘取機・乾燥機・洗い機・園芸用石油ストーブ・蒸し器)各1台(式)、乾燥機用トレイ2セット	
事 業 費	5, 4 8 3, 2 5 1円	
内 訳	県 費	1, 6 0 7, 0 0 0円
	市 費	5 3 5, 0 0 0円
	そ の 他	3, 3 4 1, 2 5 1円

(5) 園芸特産振興事業

ア 野菜価格安定事業

野菜の供給と価格の安定のため計画的な生産・出荷を推進するとともに、県内の野菜産地から市場に出荷した野菜の販売価格が著しく低落した場合に、あらかじめ国・県・市町村・全農群馬県本部・農協および生産者が積み立てておいた資金を生産者に交付することにより、生産農家の経営安定と産地の育成を図る。

《青果物生産出荷安定事業(県単)・特定野菜等供給産地育成価格差補給事業(国庫)》

対 象 品 目		えだまめ (県単事業)	夏はくさい (特定指定)	ふき (特定)	合計
補 給 資 金 造成額総額		13, 335, 840円	2, 896, 600円	1, 504, 260円	17, 736, 700円
内 訳	既 造 成 額	13, 335, 840円	1, 448, 300円	1, 002, 840円	15, 786, 980円
	必要造成額	0円	1, 448, 300円	501, 420円	1, 949, 720円

負担割合	国	県	市	全農	農協	生産者
県単事業	—	55%	17.5%	5%	5%	17.5%
特定事業	1/3	1/3	0.22/3	0.09/3	0.09/3	0.6/3
特定(指定)事業	50%	25%	2%	1.5%	1.5%	20%

イ 世界で戦えるこんにゃく総合対策事業

こんにゃく経営の規模拡大による低コスト化や、高付加価値化を図るための支援を実施した。

事業主体	認定農業者 2名	
事業内容	・ブームスプレーヤ 1台 ・選別機 1台	
事業費	6,990,500円	
内 訳	県 費	1,876,000円
	市 費	563,000円
	そ の 他	4,551,500円

ウ 野菜王国・ぐんま総合対策事業

重点8品目、地域推進品目及び加工・業務用野菜を対象に担い手が規模拡大を図るための施設・機械整備の支援を行い、産地の生産基盤の強化を図った。

事業主体	認定農業者 2名	
事業内容	・収穫機 1台 ・包装機 1台	
事業費	7,378,800円	
内 訳	県 費	2,006,000円
	市 費	668,000円
	そ の 他	4,704,800円

エ 農業災害対策事業

令和3年4月上旬から下旬の降霜により農作物被害を受けた農業者を支援することで、農業生産力の維持及び農業経営の安定を図った。

事業主体	沼田市	
助成対象数	24戸	
事業内容	病虫害防除のための農薬購入費助成	
事業費	505,037円	
内 訳	県 費	336,690円
	市 費	168,347円

オ 蚕糸業継承対策支援事業

将来的に繭生産を支える養蚕農家や製糸業者等で組織した養蚕製糸推進協議会が取り組む繭生産量の確保や養蚕参入者の育成、高品質繭の生産等の活動に対して支援し、本市の養蚕・製糸業の持続的発展を推進する。

事業主体	利根沼田養蚕製糸推進協議会	
事業内容	さんさ ・蚕座環境改善剤使用による箱当たり収繭量の向上 しゅうげんりょう ・「ぐんま200」の飼育量（農家）の拡大 じょうぞくかんきよう ・上簇環境の改善 繭生産量：266.1kg	
事業費	239,490円	
内 訳	県 費	186,270円
	市 費	53,220円

(6) 畜産振興事業

ア 畜産振興対策事業

群馬県推奨牛の種付け、優良肉用繁殖雌牛の導入、家畜伝染病予防対策等を推進し、畜産経営の安定・向上を図った。

(ア) 群馬県推奨牛確保対策事業

事業主体	沼田市和牛部会 沼田市酪農組合	
事業量	群馬県推奨牛精液 214本	
事業費	1,471,316円	
内 訳	市 費	609,000円
	その他	862,316円

(イ) 優良肉用繁殖雌牛導入事業

事業主体	沼田市和牛部会 沼田市酪農組合	
事業量	優良ホルスタイン種 8頭	
事業費	6, 146, 050円	
内 訳	市 費	660, 000円
	そ の 他	5, 486, 050円

※ 沼田市和牛部会による優良黒毛和種の導入については、新型コロナウイルス流行や飼料情勢の不安定により家畜市場へ購買に行けず中止

(ウ) 家畜伝染病予防対策事業

事業主体	利根沼田家畜自衛防疫協議会	
事業量	予防注射ワクチン投与（牛アカバネ、牛5種混合）	
事業費	458, 220円	
内 訳	市 費	229, 110円
	そ の 他	229, 110円

(エ) 畜産振興対策事業

事業主体	沼田市酪農組合	
事業量	沼田市酪農組合共進会補助	
事業費	0円	
内 訳	市 費	0円
	そ の 他	0円

※ 新型コロナウイルス感染防止対策のため、沼田市乳牛共進会が開催中止となり、補助金等交付中止申請あり。

イ 畜産経営環境改善事業

畜産施設における害虫及び悪臭公害の発生防止による、近隣の環境保全と畜産経営環境の安定を図った。

(7) 畜産経営環境改善事業

事業主体	利根沼田農業協同組合養豚部会・沼田市和牛部会・沼田市酪農組合	
事業量	畜舎消毒、消臭剤・殺虫剤斡旋	
事業費	1, 816, 025円	
内 訳	市 費	643, 000円
	そ の 他	1, 173, 025円

(イ) 純粋種豚確保対策事業

事業主体	利根沼田農業協同組合養豚部会	
事業量	導入豚数 8頭	
事業費	1, 580, 700円	
内 訳	市 費	355, 000円
	そ の 他	1, 225, 700円

(7) 地籍調査事業

国土調査法に基づく地籍調査成果をシステムにより保守管理し、情報提供を行った。

業 務 名	請負額(円)	業 務 概 要	請 負 業 者
地籍管理システム保守 業務委託	330,000	地籍管理システムの保守・点検	国土情報開発(株)

(8) 団体営土地改良事業

土地基盤の整備により労働の省力化と生産性の向上を図るべく、団体営土地改良事業を次のとおり実施した。

ア (公共)小規模農村整備事業

地区名 (事業場所)	事業費(円)	基本負担内訳(円)	事業概要
下久屋 (下久屋町)	全体額 14,234,000 (補助対象事業費 14,200,000)	県(45%) 6,390,000 市 7,844,000	・用水路整備工事 L=113.5m 12,441,000円 (株)沼田樹園 ・調査設計業務 1,793,000円 群馬県土地改良事業団体連合会
午房ヶ原 (利根町)	全体額 2,299,000 (補助対象事業費 2,280,000)	県(45%) 1,026,000 市 1,273,000	・農作業道整備工事 L=138.6m 2,299,000円 (株)安達組
岡谷 (岡谷町)	全体額 2,519,000 (補助対象事業費 2,500,000)	県(45%) 1,125,000 市 1,394,000	・農作業道整備工事 L=106.1m 2,519,000円 牧野建設(株)
中発知 (中発知町)	全体額 14,256,000 (補助対象事業費 14,240,000)	県(45%) 6,408,000 市 7,848,000	・野生動物侵入防止柵設置工 事 L=617.0m 14,256,000円 (株)オーケンコーポレーション
輪組 (利根町)	全体額 2,024,000 (補助対象事業費 2,020,000)	県(50%) 1,010,000 市 1,014,000	・農業用排水路路線計画構想 設計業務 2,024,000円 藤和航測(株)

イ 小規模農道かんがい排水路整備事業 工 事

工 事 名	工事場所	請負額(円)	工 事 概 要	請負業者
二本松地区 農道補修工 事	利根町二本 松地内	1,752,300	道路補修工 L=124.9m	(株)沼田樹園
中発知地区 野生動物侵 入防止柵設置工事	中発知町地 内	1,848,000	野生動物侵入防止 柵設置工事 L=165.3m	(株)オーケンコー ポレーション
横子地区 排水路補修工 事	下川田町地 内	1,287,000	水路工 L=12.0m	牧野建設(株)
中発知地区 水路安全施 設工事	中発知町地 内	132,000	水路工 L=3.0m	牧野建設(株)

委 託

委 託 名	委託場所	請負額(円)	委 託 概 要	請負業者
上川田地区 水路落石撤去業務委託	上川田町地内	143,000	落石処理	成和工業㈱
町田町西地区 樹木伐採業務委託	町田町地内	385,000	支障木伐採	㈱戸部組
井土上地内 農業用水路 (鍛冶沢) 土砂撤去業務委託	井土上町地内	1,267,200	水路浚渫	㈱沼田樹園
戸神地区 水路法面整形業務委託	戸神町地内	150,700	水路法面補修	鈴木建設
石墨地区 水路法面整形業務委託	石墨町地内	195,800	水路法面補修	西山建設㈱
上発知南部地区 支障木除伐業務委託	上発知町地内	167,200	支障木伐採	(有)戸丸工務店

(9) 土地改良区事業

受益者の負担軽減を図るため、各土地改良区への維持管理費等の補助を行い、受益者の営農意欲の向上を図った。

改良区名	補助金及び負担金名称	補助金及び負担金
赤城西麓	経常費補助金 維持管理費補助金 農業基盤整備資金利子補給費補助金 県営調査費負担金 土地改良区運営費維持管理費負担金	1,397,000円 2,225,000円 72,275円 388,000円 1,370,000円
赤城北ろく	土地改良区管理運営補助金 県営調査費負担金 県営事業負担金	441,560円 76,000円 1,549,000円
追貝平	土地改良区管理運営費補助金 県営調査費負担金	2,660,000円 92,400円
沼田平	県営事業負担金 県営調査費負担金	11,149,000円 0円

(10) 山村振興促進事業

サラダパークぬまた管理運営委託業務

NPO法人郷土利根沼田を守る会を指定管理者として指定し、サラダパークぬまたの管理及び運営を行った。

指 定 期 間	令和３年４月１日～令和４年３月３１日
施 設	・管理敷地 １９，８５５㎡ ・緑地等管理中央センター(木造平屋建１棟４０９．４４㎡) ・森林の館（木造２階建１棟４９５．０３㎡） ・農村広場 四阿 ９㎡ トイレ １９㎡ ドッグラン、芝ソリ乗り場 複合遊具等(プレイブースター・ピングポング) ・ガラスハウス（鉄骨造２棟 ４５３．６㎡）
業 務 委 託 料	７，６８５，７４１円

(11) 日本型直接支払事業

ア 中山間地域等直接支払事業

農業生産活動を通じ中山間地域における耕作放棄地の発生を防止し、農地の持つ多面的機能を確保する観点から、協定に基づき活動を行う集落等に対し、交付金の支払いを行った。

《中山間地域等直接支払交付金》

交 付 対 象 協 定	佐山南部集落協定ほか２０協定 (通常地区１２協定、特認地区９協定)	
事 業 費	３７，８９９，６７５円	
内 訳	国 費	１６，６６９，８３６円
	県 費	１０，６１４，９１３円
	市 費	１０，６１４，９２６円

イ 多面的機能発揮促進事業

協定を結んだ活動組織において、農地や農道、水路等農業用施設の保全管理、農村景観形成向上等の地域ぐるみでの共同活動に対し支援した。

《多面的機能支払交付金》

活 動 組 織	面積(ha)		活動支援交付金	
	田	畑	(円)	
滝合環境保全委員会 外３８組織	448.6	931.2	63,044,268	
			国(50%)	31,522,134
			県(25%)	15,761,067
			市(25%)	15,761,067

(12) 林業

ア 緑の少年団育成事業

緑の少年団活動を通じての自然とふれあうことにより、緑の大切さや働きを学び、森林への理解を深めてもらうことを目的に、次の補助を行った。

(ア) 緑豊かな地域づくり事業

事業主体	池田小学校緑の少年団外2団体	
事業費	592,700円	
内 訳	県費 (群馬県緑化推進委員会)	195,400円
	その他	397,300円

(イ) 緑の少年団育成事業

事業主体	沼田小学校緑の少年団外10団体	
事業費	596,898円	
内 訳	県費 (群馬県緑化推進委員会)	220,000円
	市費	154,000円
	その他	222,898円

イ 担い手支援事業

林業従事者の安定確保と林業後継者の確保・育成を図るため、退職金や厚生年金掛金に対する補助を行い、また、きのこ生産者が生産・出荷施設等の近代化を図るために必要な機械・施設等の整備を行う事業に対し補助を行った。

(ア) 森林整備担い手対策事業

事業主体	(有)利根緑化 外10事業体	
対象人数	59名	
事業内容	林業従事者の社会保障・福利厚生のため雇用主が負担すべき掛金（林業退職金共済・中小企業退職金共済・厚生年金）への補助	
補助対象経費	11,680,000円	
内 訳	県費	5,840,000円
	市費	1,168,000円
	その他	4,672,000円

(イ) 特用林産物生産活力アップ事業

事業主体	木内平八郎（認定農業者）	
事業内容	培養室新型冷却機導入工事	
事業費	1, 589, 830円	
内 訳	県 費	722, 000円
	市 費	145, 000円
	その他	722, 830円

ウ 森林整備事業

市内に存する森林を守り、森林の有する国土保全の維持、水源かん養等の公益的機能の高度発揮や森林資源の質的充実に向けた森林環境の整備と健全な森林造成を促進するため、必要な森林整備に対して次の補助を行った。

(ア) 美しい森林づくり基盤整備事業

事業主体	利根沼田森林組合	
事業地域	利根町青木 地内外	
実施面積	4. 03 ha	
事業費	1, 470, 950円	
内 訳	国 費	567, 000円
	その他	903, 950円

(イ) 緊急間伐促進対策事業

事業主体	利根沼田森林組合	
事業地域	白沢町上古語父地内外	
実施面積	10. 86 ha	
事業費	2, 501, 340円	
内 訳	市 費	1, 000, 000円
	その他	1, 501, 340円

(ウ) 林業作業道総合整備事業

事業主体	利根沼田森林組合	
事業地域	利根町平川 地内	
延長	201m	
事業費	4,527,000円	
内 訳	県 費	2,800,000円
	市 費	1,400,000円
	その他	327,000円

(エ) ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業

事業主体	発知新田農事組合 外16団体	
事業内容	里山・平地林の管理 17箇所	
事業量	25.96ha	
事業費	4,514,481円	
内 訳	県 費	3,447,000円
	市 費	1,014,000円
	その他	53,481円

(オ) ウッドスタート事業

「木育」の一環として、令和3年度に生まれた赤ちゃんへ、沼田市産材を使用し、市内木材加工業者が手作りした誕生祝い品「沼田のてんぐつみき」とオリジナル巾着袋をプレゼントした。

森林組合、木材加工業者及び保育教育関連組織等と更なる木育推進のための新事業を考察する「木育円卓会議」を開催した。

誕生祝い品贈呈数	212個
----------	------

委 託 名	請負額(円)	委 託 概 要	請負業者
沼田市ウッドスタート (誕生祝い品) 事業業務委託	1,367,300	企画監修、おもちゃ製作指導、玩具認定管理、木育円卓会議、木育インストラクター養成講座、各種資料	(特)芸術と遊び創造協会
沼田市誕生祝い品製作 業務委託	3,960,000	誕生祝い品(木製おもちゃ)製作 300個	沼田製材業協同組合

(カ) 森林経営管理制度

森林経営管理法に基づき、経営管理意向調査及び森林境界明確化、経営管理権集積計画の公告、縦覧を行った。

委 託 名	委託場所	請負額(円)	委 託 概 要	請負業者
沼田市 5 林班 森林 経営管理意向調査業 務委託	屋形原町 地内	715,000	意向調査業務 一式 (対象：38名、90筆、 25.0ha)	群馬県森林組 合連合会
沼田市 4 林班 森林 境界明確化業務委託	屋形原町 地内	7,315,000	境界明確化業務 一式 (対象：31名、126筆、 31.5ha)	群馬県森林組 合連合会
沼田市 4 4 林班 森 林境界明確化業務委 託	発知新田町 外地内	5,071,000	境界明確化業務 一式 (対象：33名、123筆、 17.1ha)	群馬県森林組 合連合会

経営管理権計画		場 所	対象森林	面 積	計画期間
集積	集R2-1～25	下発知町地内	43林班	17.51ha	始 2021. 3. 19 終 2036. 3. 18
	集R3-1	下発知町地内	43林班 (追加分)	5.41ha	始 2021. 11. 19 終 2036. 3. 18
配分	配R3-1	下発知町地内	43林班	15.20ha	始 2022. 4. 1 終 2036. 2. 20

エ 森林づくりボランティア推進事業

緑化意識の高揚を図るため、市民を中心としたボランティア組織により下草刈り等を例年実施していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から中止となった。

オ 森林整備活動ボランティア事業

活動団体、県及び市の3者で締結した「森林整備等の活動に関する協定書」に基づき、森林づくりボランティア活動を例年実施していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響から中止となった。

(ア) 活動団体：群馬県森林土木建設協会

(イ) 活動団体：生活協同組合コープぐんま

カ 市民の森管理事業

市民総参加による地域環境緑化を促進し、緑とのふれあいを通して情緒豊かな市民生活を助長するために整備した「市民の森」について、施設の維持管理を行った。

(13) 林道整備・維持管理事業

林道を安全に利用できるよう適正に維持管理を実施した。

ア 県補助事業（県単独林道改良事業：補助率50%、または60%）

工 事 名	工事場所	請負額(円)	工 事 概 要	請負業者
林道三峰線安全施設工事	宇楚井町地内	8,811,000	コンクリート吹付工 A=345.7m ²	西山建設(株)
林道赤倉栗生線安全施設工事	白沢町高平地内	5,038,000	落石防護網設置工 A=329.0m ²	(株)沼田樹園
林道老神穴原線安全施設工事	利根町穴原地内	5,159,000	落石防護網設置工 A=327.0m ²	(株)沼田樹園

委 託 名	委託場所	請負額(円)	委 託 概 要	請負業者
林道三峰線安全施設実施設計業務	宇楚井町地内	594,000	実施設計業務 L=0.12km	群馬県森林組合連合会
林道老神穴原線安全施設実施設計業務	利根町穴原地内	484,000	実施設計業務 L=0.06km	群馬県森林組合連合会

イ 市単独事業

委 託 名	委託場所	請負額(円)	委 託 概 要	請負業者
林道平原立沢線外9路線 林道維持管理業務委託	利根町平川外地内	1,628,000	草刈り、浚渫	利根沼田森林組合
林道上野線外8路線 林道維持管理業務委託	屋形原町外地内	3,443,000	草刈り、浚渫	利根沼田森林組合
林道赤倉栗生線浚渫業務委託	白沢町高平地内	495,000	浚渫	(有)染谷工業

(14) 水産

「ふるさとの魚」放流促進事業

市内小学生を対象とし、自然の大切さを体験させ、魚に親しむ場の拡大を図るとともに、自然環境の悪化等で資源の減少が懸念されている魚種の放流事業等を利根漁業協同組合へ委託した。

委 託 団 体	利根漁業協同組合		
委 託 内 容	ふれあい事業（稚魚放流：3園 79名） マス成魚 120kg		
	秋期放流 ニジマス・イワナ稚魚10,000匹		
委 託 費	661,800円		

※ 春期放流については、新型コロナウイルス感染防止の観点から中止

(15) 農地及び農業用施設災害復旧事業

集中豪雨等により被災した地区の農地、及び農業用施設の復旧を行った。

ア 農地災害復旧

地 区	修 繕		委 託		備 考
	件数	金 額(円)	件数	金 額(円)	
上川田町地区	1	1,100,000			
下川田町地区	2	15,400,000			
岩本町地区	1	976,800			

イ 農業用施設災害復旧

地 区	修 繕		委 託		備 考
	件数	金 額(円)	件数	金 額(円)	
下川田町地区	3	4,356,000	1	145,200	
今井町地区	1	645,700			
利根町多那地区	2	2,302,300			

3 観 光 交 流 課

(1) 観光推進事業

ア 観光

※中止または縮小実施は、新型コロナウイルス感染症拡大防止による。

(ア) 観光客入込

(人)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
玉原スキーパーク	205,905	99,841	158,577
たんばらラベンダーパーク	84,008	74,335	55,700
迦葉山・玉原高原	445,610	362,410	373,770
りんご狩り等	483,471	71,671	96,900
道の駅 白沢	274,220	180,489	194,856
ゴルフ場・初穂の湯	74,003	48,968	56,575
老神温泉	165,355	92,967	109,571
吹割の滝	774,000	409,900	359,000
ふれあいの駅 南郷温泉	191,893	140,568	138,121
沼田公園（沼田市観光案内所）	76,452	60,411	57,849
計	2,774,917	1,541,560	1,600,919

(イ) 補助事業の概要

事 業	団体等の名称	摘 要
沼田市観光協会補助	沼田市観光協会	観光宣伝事業の実施
観光宣伝事業 （沼田観光親善大使）補助	沼田商工会議所	事業中止
りんご組合補助	沼田市りんご組合	観光宣伝事業の実施
沼田公園桜まつり補助	沼田商工会議所	縮小して実施
沼田花火大会補助	沼田花火大会実行委員会	事業中止
白沢高原りんご・ぶどう祭り 補助	白沢高原りんご・ぶどう祭り 実行委員会	PR動画を作製
白沢地域特産物収穫感謝祭 補助	白沢地域特産物収穫感謝祭 実行委員会	事業中止

(ウ) 観光宣伝事業

①沼田市観光活性化推進協議会（平成27年度設立）

○協議会

第1回協議会

3月25日

②パブリシティ活動

新聞社、雑誌社、テレビ局等への広報活動の実施

- ③エージェントへの観光誘致活動（中止）
- ④パンフレット等の作成
○沼田市総合パンフレット英語版増刷 5,000部
- ⑤観光キャンペーン等の実施
○お城E X P O 2 0 2 1 パシフィコ横浜
※パンフレット送付のみ 1 2 月 1 7 日～1 9 日
○利根沼田地域観光キャンペーン
・利根沼田観光キャンペーンinららん藤岡 7 月 3 1 日
○「S L おもてなし」イベント
・パンフレット配布及び抽選会、J R 水上駅、水上駅転車台広場
4 月 3 日 ※5 月 1 日及び7 月～9 月は中止
- ⑥インバウンド推進事業
○食を通じた地域のプロモーション・交流事業（（一財）自治体国際化協会連携）
1 1 月 8 日～1 0 日
- ⑦首都圏を中心とした宣伝誘客業務
○首都圏の消費者等へ沼田市を宣伝し、誘客活動を行った。
マスコミ（新聞・雑誌・テレビ・ラジオ等）への広報宣伝活動、観光企画の立案等
- ⑧日本旅行写真家協会との連携事業
○沼田フォトコンテスト作品展示及び表彰
・2 0 2 1 作品表彰（表彰状等の発送をもって表彰）
コンテスト応募作品数 2 3 6 点（6 4 人）
・2 0 2 1 作品展示（テラス沼田4階市民ロビー） 3 月 1 1 日～ 3 月 2 4 日
出展作品数 入賞作品 1 9 点
○写真教室
・「プロに学ぶ写真教室～秋の吹割の滝を撮影してみよう～」 1 1 月 1 日
参加人数 1 7 人
撮影場所 吹割の滝
- ⑨『えだまメンチ』推進活動
○学校給食提供（市内全小中学校） 1 1 月 2 6 日
- ⑩利根実業高等学校によるB級グルメ試作品研究
- ⑪日本ロマンチック街道イベント事業
○新聞紙面広告掲載
○日本ロマンチック街道 家たびスタンプラリー 1 月 1 4 日～3 月 1 0 日
- ⑫奥利根ゆけむり街道利用促進事業
○みのりの里スタンプラリーへの参画
○メディアを利用したP R
《参考：一般社団法人沼田市観光協会へ業務移管》
・たんばら高原星空観察会（R 2 ～）
・駅からハイキング、駅から観タクン、フィルムコミッション業務（R 3 ～）

(エ) 歴史資源活用推進事業

イベント開催

○上州沼田真田まつりの開催

10月30日

(オ) 玉原湿原保全事業

玉原湿原に関する提言（平成4年3月）を受け、その実現に向けて平成5年度より継続して実施した。

○植生変遷に関する調査

(カ) 新型コロナウイルス感染症対策事業

①周遊バス誘致事業

新型コロナウイルスの影響により減少した観光客の回復を図るため、貸切バスツアーを行う旅行会社に対し助成を行うことにより、本市への誘客促進を図った。

・業務委託先：沼田市観光協会

・実績：ツアーバス 444台（13,146人）、39社

②愛郷ぐんま×tengoo事業

群馬県が実施する「愛郷ぐんまプロジェクト」と連携し、電子地域通貨「tengoo」を付与することで、本市への誘客促進及び消費喚起を図った。

市内宿泊施設 28施設 利用者 13,183人

期間 4月1日～4月28日、11月1日～12月31日、1月4日～1月18日

③ウインターシーズン誘客事業

ウインターシーズンにおける本市への誘客促進を図るため、たんばらスキーパークのスキーパックを利用した宿泊者に、同スキーパーク内で使えるクーポン券を配布した。

期間 1月15日～3月31日 利用者 676人

④合宿団体等誘致事業

市内宿泊施設で宿泊をするスポーツ・文化合宿を行う小、中、高校等及び社会人団体等に対して助成を行い、交流人口の拡大と地域経済の活性化を図った。

期間 5月13日～1月31日 利用者 307人

イ 基金

令和3年度末現在高

(円)

区 分	残高
玉原環境整備基金	46,004,540
沼田城建設基金	81,962,031
観光施設建設基金	69,496,001
温泉事業基金	135,098,164
老神温泉施設建設基金	0

ウ 玉原施設及び利用状況等

(ア) 野外活動施設利用状況

利用中止：キャンプ場、テニスコート、ソフトボール、野外ステージ

(イ) 第三セクター会社概要

- ①社 名 玉原東急リゾート株式会社
②本 社 群馬県沼田市
③資 本 金 1億円
④出資比率 沼田市10% 東急不動産㈱90%
⑤役 員 代表取締役社長 中 村 賢（東急不動産㈱）
取締役 横 山 公 一（沼田市）
釜 江 良 尚（東急不動産㈱）
稲 葉 章 司（東急リゾーツ&ステイ㈱）
監 査 役 久 保 健 二（沼田市）
田 倉 一 成（東急不動産㈱）
⑥設 立 昭和62年5月29日
⑦事業内容 ・索道事業並びにスキー場の経営
・食堂、売店、宿泊施設、スポーツ施設、遊戯施設の経営ほか

(ウ) たんばらラベンダーパーク概要

- ①開業期間 （2021シーズン）
令和3年 7月10日オープン
令和3年 8月22日クローズ

②入込状況 （2021シーズン）

区 分	入 込 者 数
総 計	55,700人
最 大	5,741人(7/23)
最 小	57人(8/17)
一日平均	1,266人

(エ) たんばらスキーパーク概要

- ①開業期間 （2021～2022シーズン）
令和3年11月27日オープン
令和4年 5月 8日クローズ

②入込状況 (2021～2022シーズン)

区 分	入 込 者 数
総 計	165,950人
最 大	4,521人(1/9)
最 小	52人(4/14)
一日平均	1,018人

エ 道の駅管理運営事業

(ア) 道の駅「白沢」の清掃等管理業務を第三セクターである(株)白沢振興公社へ委託して実施した。

・施設概要

①登 録 日 平成9年4月11日

②敷地面積 29,547㎡

③施設内容 駐車場、トイレ・展望台・屋外ステージ、芝生広場、四阿、木橋、せせらぎ・散策路・池、木製遊具等

(イ) 白沢地域特産物展示即売施設管理運営事業

指定管理者として(株)白沢振興公社を指定して実施した。

・施設概要

①構 造 木造一部鉄筋コンクリート造り 平屋建て

②敷地面積 1,594.29㎡

③建築面積 563.64㎡

④延床面積 563.64㎡

⑤施設内容 地域特産物販売所、調理実習室、伝承学習室、展示ホール、事務所、情報展示コーナー、便所、休憩室、倉庫等

⑥利用者数 70,709人

(ウ) 白沢高原温泉望郷の湯管理運営事業

指定管理者として(株)白沢振興公社を指定して実施した。

・施設概要

①構 造 木造一部鉄筋コンクリート造 (一部2階)

②敷地面積 4,030.30㎡

③建築面積 1,831.89㎡

④延床面積 1,822.59㎡

⑤施設内容 ○和の湯(内風呂、露天風呂、水風呂、サウナ、脱衣所、洗い場、便所、デッキ等)

○洋の湯(内風呂、露天風呂2箇所、ジャグジーバス、水風呂、サウナ、脱衣所、洗い場、便所、デッキ等)

○飲泉所

- レストラン（木漏れ日の間、小上り席、個室）
- 休憩室（和室 3室、まつりの間）
- 機械室3室（給湯、給水設備等）
- 貯水槽、浄化槽2基
- その他（出会いの間、喫煙所、マッサージ室、便所、事務室、倉庫）

⑥利用者数 124, 148人

(エ) 第三セクター概要

- ①社 名 株式会社白沢振興公社
- ②資 本 金 25,000,000円
- ③出 資 比 率 白沢高原リゾート(株)60%沼田市39.2%
利根郡信用金庫0.8%
- ④役職員構成 (令和4年3月31日現在)
取締役 4名
監査役 2名
従業員 26名
- ⑤設 立 平成8年5月8日

(2) 利根観光事業

ア 補助事業の概要

事 業	団 体 等 の 名 称	摘 要
利根町観光協会補助	利根町観光協会	観光宣伝事業の実施
老神温泉大蛇まつり補助 【規模縮小：補助事業中止】	老神温泉観光協会	観光宣伝事業の実施
菌原湖堰堤まつり補助	菌原湖堰堤まつり 実行委員会	観光宣伝事業の実施
とねふるさと風のまつり補助 【中止】	とねふるさと風のまつり 実行委員会	観光宣伝事業の実施
老神温泉そば祭り補助 【中止】	そば祭り実行委員会	観光と農業の連携振興 等
老神温泉雪ほたる補助 【中止】	老神温泉観光協会	観光宣伝事業の実施
節分祭花火大会補助	老神温泉観光協会	観光宣伝事業の実施

イ 観光宣伝事業

利根町観光協会に観光宣伝を委託し、観光のPR・キャンペーン・各種メディアを利用し観光宣伝を実施した。

【観光パンフレット等増刷】

内 容	部 数
吹割の滝	50,000部
老神温泉（湯愛暦）	20,000部

【観光客の誘客を図るための主なイベント】

実 施 日	内 容
4月 16日	吹割の滝の安全祈願祭並びに滝開き【関係者のみで開催】
8月 日	とねふるさと風のまつり【中止】
9月 日	2021老神温泉そば祭り【中止】
10月 日	太田市スポーツレクリエーション祭【中止】
2月 日	鴻巣びっくりひな祭り利根町観光キャンペーン【中止】
3月 日	上州ぬまたの物産展（川口市：足湯・物産）【中止】

ウ 観光施設維持管理事業

(ア)吹割の滝安全対策のため警備員配置を実施した。

(イ)観光施設（吹割の滝2カ所、菌原湖2カ所、老神地区2カ所、望郷ライン1カ所）のトイレ等清掃を実施した。

(ウ)各看板用地等借地料（市内・外）の支払いを実施した。

エ 観光会館費

会館1年間使用の光熱費や施設・設備の修繕、設備維持管理のための保守点検等を実施した。

オ 南郷温泉しゃくなげの湯管理運営事業

南郷温泉しゃくなげの湯の管理運営業務について、第三セクターである（株）利根町振興公社を指定管理者として指定し、管理権限を委任して実施した。

利用者数 108,674人 対前年比 100.9%

参考：令和2年度累計 107,740人

カ 利根南部総合交流促進施設管理運営事業

利根南部総合交流促進施設の管理運営業務について、第三セクターである（株）利根町振興公社を指定管理者として指定し、管理権限を委任して実施した。

利用者数 29,447人 対前年比 89.7%

参考：令和2年度累計 32,828人

キ 曲屋管理運営事業

田園空間整備事業により整備した南郷の曲屋を指定管理委託により公開し、農村と都市の交流を通して地域の活性化を図った。

地区名 (事業場所)	事業費 (市単独事業)	事業概要
南郷 (南郷の曲屋)	8,602,435 円 【財源内訳】 起債 8,500,000円 市費 102,435円	指定管理料 8,556,000円 ・委託先 (株)利根町振興公社 ・委託内容 管理、運営 建物保険料 46,435円

(3) 都市間交流事業

本市の魅力や可能性を再発見、再認識し、都市部へ情報発信を行うとともに、交流事業の推進により、交流人口の増加、二地域居住や定住の促進を図り、地域経済の活性化を図るために次のとおり事業を行った。

ア 沼田市交流居住促進協議会

都市住民が抱く「ふるさと回帰志向」への対応として、地域資源及び人材を活用した体験ツアーの企画や、受け入れ体制の整備及び都市部への販路拡大、沼田市の認知度を向上させるためのPR活動を行った。また、本市への移住希望者に対するアドバイスや移住された後のフォローを行う「移住コンシェルジュ」を3名配置し、相談体制の充実を図った。

また、ホームページを開設し、グローバルに情報を発信。農業系のウェブサイトへ市内のリンゴ農家と移住者の紹介を特集記事として掲載し情報を発信した。

・全体会議の開催

第1回 令和3年 5月 6日(木) 発送

第2回 12月13日(月) 発送

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から2回とも書面会議とした。

イ 新宿の森・沼田

平成22年3月6日に新宿区との間で調印(令和2年2月20日にさらに5年間延長で調印)した「地球環境保全のための連携に関する協定」にもとづき、森林の保護、育成を通じた自然とのふれあいや環境学習の場として、高平公益社所有地の森林整備を新宿区が行うこととし、白沢町内の各種団体の協力を得て下草刈り及び交流会を実施してきた。

令和3年度も7月3日(土)に「新宿の森・沼田」において、新宿区民が来沼して実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止。

ウ 沼田市田舎体験ツアー

(ア) スローフード編

南郷の曲屋管理組合の協力のもと、南郷の曲屋で田舎料理教室を実施予定だったが新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止。

エ 都市部との交流事業の展開

新宿区や板橋区などの都市部や県内東毛地域などで開催されるイベントに参加し、本市の観光・物産等の情報発信を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止またはオンラインによる参加となった。

・事業名

令和3年 5月15日 鴻巣市・「このす花まつり」 (中止)
5月25日 新宿区・「区内小学校稲作授業支援」 (コシヒカリの苗発送)
6月 1日～6日 新宿区・「エコライフまつり」 (パネル出展)
10月下旬 太田市・「太田スポーツ・レクリエーション祭」 (中止)
11月21日 館林市・「産業祭」 (中止)
12月 3日 新宿区・「消費生活モニターOB会交流」 (蒟蒻芋発送)
11月 6日～ 7日 新宿区・「GTFグリーンチャレンジデー2021」 (オンライン)

令和4年 1月～2月 新宿区・「環境学習応援団 まちの先生見本市」 (中止)

※新宿区が作成するプログラムガイドブックに本市のお米づくり体験を掲載

オ 移住・定住、二地域居住の促進

県などが主催する移住相談会への参加、県主催によるみなかみ町との合同移住セミナーの開催、さらに移住促進通勤費や移住支援金の補助金、移住促進トライアルハウスを整備し、本市への移住・定住、二地域居住の促進を行った。

令和元年11月1日から地域おこし協力隊員1名を任命し、薄根地区の活性化や交流事業を行う「薄根地域ふるさと創生推進協議会」に派遣することにより会運営の円滑化を図った。

・地域おこし協力隊員氏名 高 津 修 (東京都大田区より移住)

さらに、令和4年1月1日から地域おこし協力隊員1名を任命し、市の重要文化財である南郷の曲屋を管理する「南郷の曲屋管理組合」に派遣することにより、運営の円滑化と(株)利根町振興公社が運営する「南郷温泉しゃくなげの湯」の活性化を図りつつ、利根町内の行事への協力により町の活性化に努めた。

・地域おこし協力隊員氏名 古 川 実 加 (東京都板橋区より移住)

平成22年4月1日より沼田市の空き家情報バンクに関する協定を結んでいる社団法人宅地建物取引業協会沼田支部による、移住者向けの空き家物件情報について、新たに「ぬまた暮らしの物件情報バンク」として令和3年8月1日に体制を整備し、令和3年9月8日から市のホームページで広く物件情報の発信を開始した。

(ア) 移住相談会

毎週火・木曜日と、毎月第1・第3日曜日に沼田市オンライン移住相談会を開催

令和3年 7月 3日～9日 オールぐんまオンライン移住相談ウィーク

10月30日～11月5日 オールぐんまオンライン移住相談ウィーク

令和4年 2月24日～26日 ぐんまオンライン移住相談デイズ“農業”

3月 4日 利根沼田オンライン移住セミナー

通年 ぐんま暮らし市町村連携オンライン移住相談デスク

(イ) 移住促進通勤費補助金

本市の移住・定住の人口の増加を図るとともに、将来にわたって活力ある地域社会を実現することを目的として、本市へ転入した者のうち、新幹線を利用して群馬県外に通勤する者に対し、通勤費の一部に補助を行った。

平成29年度利用者数…………… 2名（交付金額：227,300円）

平成30年度利用者数…………… 2名（交付金額：480,000円）

令和元年度利用者数…………… 2名（交付金額：480,000円）

令和2年度利用者数…………… 2名（交付金額：54,600円）

令和3年度利用者数…………… なし

(ウ) 移住促進トライアルハウス～ぬまた暮らしの家～

本市への移住・二地域居住希望者に対し、一定期間、本市での生活体験ができる機会を提供するため、「移住促進トライアルハウス～ぬまた暮らしの家～」を整備し、移住二地域居住の推進により人口の流入を促し、市の活性化を図ることを目的として、平成28年2月より運用を開始した。

平成27年度利用者数…… 2組 3名（平成28年2月運用開始）

平成28年度利用者数…… 18組 52名

平成29年度利用者数…… 25組 61名

平成30年度利用者数…… 33組 67名

令和元年度利用者数…… 36組 86名

令和2年度利用者数…… 12組 28名 ※新型コロナウイルス感染症の影響により
6ヶ月間利用停止

令和3年度利用者数…… 7組 25名 ※新型コロナウイルス感染症の影響により
約8ヶ月間利用停止

(エ) 移住支援金事業補助金

首都圏から本市への移住者に移住支援金を交付することにより、移住に係る一時的な経済負担の軽減を図り、もって首都圏から本市への移住の促進を図るとともに、地域の活性化に資する人材を確保することを目的として、一定の要件を満たす者に補助した。

令和3年度 テレワークによる移住者（単身） 2世帯

カ オンライン移住相談環境整備事業

新型コロナウイルス感染症対策として、オンラインによる移住相談が可能な環境を令和2年度に整備し、移住者とのヒアリングや市内の現状を動画配信するなど相談事業を実施している。

キ グリーン・ツーリズムの推進

少子高齢化が進むなか、田舎暮らしや自然とのふれあいに興味のある市外の人とのマッチングにより、農業における人手不足解消と農業と観光の両立による収入の増加を図るため、市内の棚田を活用する薄根地域ふるさと創生推進協議会が取り組む活動を推薦し、群馬県初の「つなぐ棚田遺産」として、令和4年3月25日に薄根地域の「石墨棚田」が認定された。

(4) 地域資源プロモーション事業

例年、首都圏において物産展を開催し、地元産品の魅力と沼田市の観光資源のPRを行っている。

埼玉県川口駅東口公共広場（キュポ・ラ広場）「上州ぬまたの物産展」

恒例となった本イベントを、例年の2日間から1日に規模縮小して令和4年3月26日（土）に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止した。

《都 市 建 設 部》

1 建 設 課

(1) 土木に関する一般事務

ア 道路占用許可申請

長 期	有料	2 0 件
	免除	8 2 件
短 期	有料	1 4 件
	免除	8 件
イ 公共物使用許可申請	有料	1 6 件
	免除	3 0 件
ウ 用途廃止申請		7 件
エ 官民境界確認申請		1 2 0 件
オ 自費工事承認申請		1 2 件
カ 陳情に関する調べ		
市道の整備について		5 2 件
河川整備について		7 件
県への陳情		2 件
その他		1 8 件

(2) 土木工事

ア 道路改良工事

(単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
市道大原老神線道路改良工事 (R2繰越)	39,677,000	吉本工業(株)
計	39,677,000	

イ 維持補修工事

(単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
市道安場・元宿線外道路補修工事	902,000	(株)UMEZAWA
市道上原8号線道路補修工事	3,377,000	目黒建設(株)
市道輪久原二本松線外1路線道路補修工事	5,280,000	金子建設(株)
市道石墨線道路補修工事	3,333,000	成和工業(株)
市道下原支3号線外1路線道路補修工事	4,235,000	(株)UMEZAWA
市道平原線道路補修工事	1,562,000	岡村工業(株)
市道側道上原岡谷線道路補修工事	1,969,000	(株)UMEZAWA
市道居平本線道路補修工事	1,364,000	(株)沼田樹園
市道堰添線道路補修工事	429,000	(株)オーケンコーポレーション
市道横子旭大竹線道路補修工事	1,463,000	(株)村山建設
市道手古又11号線道路補修工事	2,233,000	(株)安達組

工 事 名	請 負 額	請 負 者
市道下田線道路補修工事	3,795,000	(株)戸部組
市道馬場中通り線道路補修工事	1,485,000	(有)建徳
市道馬場中通り線道路補修工事(その2)	1,782,000	(有)建徳
市道荒井線道路補修工事	1,639,000	牧野建設(株)
計	34,848,000	

ウ 施設整備工事 (単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
防護柵設置工事	5,181,000	西山建設(株)
防護柵設置工事(その2)	550,000	(株)村山建設
計	5,731,000	

エ 橋梁補修工事 (単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
内楽橋橋梁補修工事 (R2繰越)	143,000,000	沼田土建(株)
計	143,000,000	

オ 災害復旧工事 (単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
市道旭五郎線外1路線道路災害復旧工事	6,292,000	井上総建(有)
市道馬坂上線道路災害復旧工事	5,071,000	(株)春原ハウジング
市道横子土地改良9号線外1路線道路災害復旧工事	1,705,000	(有)建徳
計	13,068,000	

(3) 測量設計委託等

ア 土木関係 (単位：円)

業 務 名	請 負 額	請 負 者
沼田平土地改良区用水草刈除草業務委託	299,200	鈴木建設
市道横子旭大竹線倒木伐採業務委託料	70,180	(株)緑志
市道上久屋南北1号線樹木伐採業務委託	161,700	(株)オーケンコーポレーション
市道草刈業務委託(白沢町管内)	1,650,000	(有)利根緑化
市道上原横塚線外路樹木伐採業務委託	407,000	(株)沼建
市道草刈業務委託	1,683,000	(株)沼建
市道望郷ライン草刈業務委託	1,650,000	鈴木建設
市道サイクリング道路1号線樹木伐採業務	627,000	(有)利根緑化

業 務 名	請 負 額	請 負 者
市道下古語父9号線外草刈業務委託	264,000	(有)吉澤建材興業
市道下発知奈良線外草刈業務委託	299,200	鈴木建設
市道望郷ライン草刈業務委託(その2)	605,000	鈴木建設
市道草刈業務委託(利根町管内)	847,000	利根沼田森林組合
市道将軍城堀白沢線樹木伐採業務委託	627,000	利根沼田森林組合
市道駅前通り線樹木剪定業務委託	76,560	(株)沼田樹園
市道十二反・岩坂線樹木伐採業務委託	330,000	(株)緑志
市道横子旭大竹線土砂撤去業務委託	385,000	(有)阿巧
市道多那237号線側溝浚渫業務委託	152,900	(有)山藤
市道中宿線側溝浚渫業務委託	268,400	小坂建設(株)
市道南中正門前通り線側溝浚渫業務委託	474,100	小坂建設(株)
市道上発知土地改良20号線土砂撤去業務委託	919,600	牧野建設(株)
市道金井線用地測量調査業務委託	594,000	三陽技術コンサルタンツ(株)
市道金井線土地評価業務委託	416,680	三満不動産鑑定事務所
市道上原横塚線用地測量業務委託	341,657	須田登記測量事務所
市道上原横塚線土地評価業務委託	198,330	三満不動産鑑定事務所
市道金井線用地測量調査業務委託	594,000	三陽技術コンサルタンツ(株)
市道平原線道路法面測量調査設計業務委託	4,972,000	(株)アイ・ディー・エー
トンネル点検業務委託	11,748,000	アジア航測(株)北関東支店
沼田市が管理する高速道路と交差する跨道橋の点検業務委託	21,576,175	東日本高速道路(株)
沼田市有害物質含有塗膜分析調査業務委託	1,320,000	(株)エコセンター沼田営業所
沼田市舗装長寿命化修繕計画策定業務委託	29,436,000	技研コンサル(株)
川場滝田堰用水樹木伐採業務委託	638,000	(有)利根緑化
川場滝田堰用水法面草刈業務委託	198,000	(有)利根緑化
川場滝田堰用水維持管理業務委託	264,000	(有)岡谷園芸
川場滝田堰用水堰ざらい委託	66,000	川場滝田堰用水組合
内楽橋設計積算・施工管理業務委託(R2繰越)	5,546,860	公益社団法人 群馬県建設技術センター
橋梁詳細設計業務委託(R2繰越)	9,383,000	三陽技術コンサルタンツ(株)
道路管理システム保守業務	165,000	国際航業(株)
道路管理システム境界確定情報等登録業務	9,724,000	国際航業(株)
三峰山トンネル防災設備保守点検業務委託	8,910,000	利根電気工事(株)沼田支店
池田トンネル防災設備保守点検業務委託	693,000	(有)矢島電気商会
三峰山トンネル自家用電気工作物の保安管理業務委託	163,020	一般財団法人 関東電気保安協会

業 務 名	請 負 額	請 負 者
道路清掃業務委託	1,870,000	日本ロード・メンテナンス(株)北関東支店
市道駅前通り線消雪施設保守管理委託	1,133,000	角屋工業(株)
市道駅前通り線消雪施設管理出動委託	262,570	角屋工業(株)
寺久保坂融雪施設保守管理委託	2,420,000	萬屋建設(株)
寺久保坂融雪施設漏水調査業務委託	198,000	(株)サンスイ
沼田駅前ロータリー融雪設備自家用電気工作物保安管理業務委託	208,159	一般財団法人 関東電気保安協会
計	124,836,291	

イ 除雪（排雪）関係

(単位：円)

業 務 名	請 負 額	請 負 者
道路除雪（排雪）作業委託	94,398,246	市内業者 25者
計	94,398,246	

(4) カーブミラー設置工事

新 設 9 基

(5) 他課よりの依頼工事等

土木関係

(単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
沼田市道路標示整備第1期工事	8,921,000	ダイケンテクノ(株)
道路後退舗装工事	5,027,000	目黒建設(有)
沼田市道路標示整備第2期工事	726,000	ダイケンテクノ(株)
道路後退道路工事(その2)	891,000	(株)オーケンコーポレーション
市道市営住宅十三割(1)団地線道路改良工事(R2繰越)	11,550,000	(株)沼建
計	27,115,000	

(6) 負担金等

土木関係

(単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
沼田市が管理する橋梁定期点検	13,463,000	公益財団法人 群馬県 建設技術センター
計	13,463,000	

2 建 築 住 宅 課

(1) 建築基準法関係

建築基準法の規定に基づき、次のとおり特定行政庁及び建築主事にかかる事務を行った。

ア 建築確認申請

(単位：円)

種類（区分）	手数料	件数	収入額	令和2年度実績	
				件数	収入額
建築物確認 (A≤30)	10,000	3	30,000	4	40,000
〃 (30<A≤100)	15,000	19	285,000	22	330,000
〃 (100<A≤200)	22,000	13	286,000	22	484,000
〃 (200<A≤500)	35,000	1	35,000	2	70,000
小計		36	636,000	50	924,000
建築物計画変更 (A≤30)	10,000	3	30,000	1	10,000
〃 (30<A≤100)	15,000	0	0	1	15,000
〃 (100<A≤200)	22,000	0	0	0	0
〃 (200<A≤500)	35,000	0	0	0	0
小計		3	30,000	2	25,000
工作物	13,000	0	0	1	13,000
計画通知（市は0円）	15,000	3	0	1	0
合計		42	666,000	54	962,000

イ 建築確認検査

(単位：円)

種類（区分）	手数料	件数	収入額	令和2年度実績	
				件数	収入額
建築完了検査 (A≤30)	15,000	4	60,000	4	60,000
〃 (30<A≤100)	19,000	18	342,000	22	418,000
〃 (100<A≤200)	24,000	4	96,000	2	48,000
〃 (200<A≤500)	39,000	2	78,000	1	39,000
〃 (30<A≤100)	18,000	0	0	0	0
〃 (100<A≤200)	23,000	12	276,000	17	391,000
〃 (200<A≤500)	38,000	0	0	1	38,000
小計		40	852,000	47	994,000
建築中間検査					
〃 (100<A≤200)	20,000	10	200,000	19	380,000
〃 (200<A≤500)	25,000	0	0	0	0
小計		10	200,000	19	380,000
工作物完了検査	13,000	0	0	1	13,000
完了通知	19,000	1	0	1	0
合計		51	1,052,000	68	1,387,000

ウ 道路位置指定

種類（区分）	手数料	件数	収入額	指定延長 （ m ）	令和 2 年度実績
道路築造承認	50,000	1	50,000	34.07m	築造承認 4 件
道路位置指定	—	0	—	—	位置指定 4 件
道路とりやめ	—	0	—	—	指定延長 151.98 m

エ 建築関係証明

（単位：円）

種類（区分）	手数料	件数	収入額	令和 2 年度実績	
				件数	収入額
建築確認証明書	300	19	5,700	33	9,900
道路位置指定証明書	300	7	2,100	7	2,100
合計		26	7,800	40	12,000

オ 指定道路管理システム保守管理

建築基準法の改正に伴い、指定道路図の策定等が義務づけられ、平成21年度から平成23年度にかけて道路指定管理システムを構築した。システムの保守管理を業者委託により行い、建築確認業務の円滑化に努めた。

（業務委託）

業務名	請負業者	金 額
指定道路管理システム保守管理業務委託	国際航業(株)群馬営業所	2,178,000円

カ 建築物の届出及び統計

建築基準法に基づき、建築物の建築若しくは除却又は火災等による建築物の滅失若しくは損壊について県知事へ報告を行った。

種類（区分）	件数	令和 2 年度件数
建築工事届及び建築物除却届	147件	132件
建築物災害報告	5件	5件

キ 違反建築防止一斉公開パトロール

違反建築物の防止を目的として、10月18日に違反建築物防止一斉公開パトロールを沼田土木事務所と実施した。パトロール件数は19件、発見違反建築物は0件であった。

その他、通報等による違反建築物の違反指導を行った。

ク 建築基準法関係道路相談は312件、その他建築計画に関する相談数件にも対応した。

(2) 住宅認定関係

長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく、長期優良住宅建築等計画の認定、及び都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく、低炭素建築物新築等計画の認定を行った。

長期優良住宅認定

(単位：円)

種類（区分）	手数料	件数	収入額	令和２年度実績	
				件数	収入額
計画認定	18,000	17	306,000	8	144,000
計画変更認定(第8条関係)	18,000	0	0	0	0
計画変更認定(第9条関係)	12,000	0	0	0	0
合計		17	306,000	8	144,000

低炭素住宅等認定

種類（区分）	件数	金 額	令和２年度実績	
			件数	金 額
計画認定	3	15,000	2	10,000

(3) 狭あい道路整備事業関係

建築基準法第４２条第２項の規定に基づく幅員４ｍ未満の道路（いわゆる２項道路）について、災害・緊急時の安全確保と日照・通風等の居住環境の向上を図るため、狭あい道路整備事業を行った。

(単位：円)

種類（区分）	件数	金 額	令和２年度実績		備 考
			件数	金 額	
事前協議	28	—	25	—	個人管理 12件 拡幅整備は建設課に一任
調査測量業務委託	12	3,170,908	8	2,097,194	
報償金交付	14	480,000	11	320,000	
拡幅整備工事	16	5,918,000	21	6,314,000	

(4) 耐震改修促進関係

第３期沼田市耐震改修促進計画（令和３年度～令和８年度）に基づき、木造住宅の耐震化を推進している。

ア 木造住宅耐震診断者派遣事業

「安心安全で機能的なまちづくり」の推進を図るため、木造住宅に対して、市が耐震診断者を無料で派遣した。

(単位：円)

種類（区分）	件数	派遣費用	診断結果	令和２年度実績		
				件数	派遣費用	診断結果
耐震診断者派遣	1	31,500	倒壊の可能性高い 1件	1	31,500	倒壊の可能性高い 1件

イ 木造住宅耐震改修補助事業

耐震診断の結果、倒壊の可能性が高い住宅の改修工事に対し補助金を交付した。

(単位：円)

	件数	補助金	令和２年度実績
耐震改修	2	2,000,000	2件

(5) 市営住宅関係

真に住宅に困窮する低額所得者等に公平かつ的確に市営住宅を供給し、市民の居住の安定確保を図るため、市営住宅の管理・運営を行った。

ア 入居・退居

種類（区分）	件数	令和2年度件数
入居申込	52件	39件
退居	24件	40件
入居	37件	28件

イ 利用料徴収

（単位：円）

種類（区分）	徴収額	未済額	徴収率	令和2年度実績		
				徴収額	未済額	徴収率
住宅使用料	57,830,310	700,200	98.8%	56,634,680	739,700	98.7%
滞納繰越分(※)	852,300	3,693,930	18.7%	1,566,520	3,806,530	29.1%
合計	58,682,610	4,394,130	93.0%	58,201,200	4,546,230	92.7%

※家賃滞納対策として督促（書面送付）、招致、催告、訪問徴収、電話を行った。

(6) 市営住宅建設等事業

ア 建築工事

（単位：円）

工 事 名	請 負 額	請 負 者
東下原団地建築改修工事（C棟）	217,800,000	沼田土建(株)
東下原団地機械設備改修工事（C棟）	86,900,000	沼田土建(株)
東下原団地電気設備改修工事（C棟）	28,930,000	利根電気工事(株)沼田支店
市営住宅解体工事（十二木団地19号、上原団地21、22号、十王堂団地1号、十三割団地(1)12、13、22号、十三割団地(2)15・16号、南明団地1号)	8,437,000	(株)フジモク

イ 業務委託等

（単位：円）

工 事 名	請 負 額	請 負 者
東下原団地改修工事（C棟）監理業務委託	5,335,000	(株)丸進建築設計事務所

(7) 他課からの依頼工事

ア 建築工事

(単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
(仮称)沼田市武道場新築工事(建築工事)	557,469,000	沼田土建㈱
(仮称)沼田市武道場新築工事(電気設備工事)	85,800,000	萬屋建設㈱
(仮称)沼田市武道場新築工事(機械設備工事)	91,861,000	㈱小川設備
中央公民館解体工事	175,450,000	㈱オーケンコーポレーション
消防団第4分団第2部機械器具置場等新築及び現有ホース乾燥塔解体工事	25,014,000	小坂建設㈱
沼田市立小学校屋内運動場改修工事	33,880,000	㈱オーケンコーポレーション
沼田南中学校外3校屋内運動場等改修工事	58,300,000	㈱オーケンコーポレーション
利根若者定住センター改修工事	20,020,000	萬屋建設㈱
望郷の湯屋根等改修工事	22,327,800	金子建設㈱
佐山最終処分場管理事務所外解体工事	3,080,000	㈱戸部組
川田保育園トイレ等改修工事	8,217,000	(有)鞍城建設

イ 測量設計委託等

(単位：円)

業 務 名	請 負 額	請 負 者
(仮称)沼田市武道場新築工事監理業務委託	14,938,000	㈱丸進建築設計事務所
川田保育園トイレ等改修工事設計業務委託	836,000	㈱小島設計
勤労青少年ホーム及び体育センター等解体工事実施設計業務委託	6,501,000	㈱小島設計
沼田市立小学校屋内運動場改修工事監理業務委託	1,430,000	㈱丸進建築設計事務所
沼田南中学校外3校屋内運動場等改修工事監理業務委託	1,892,000	㈱丸進建築設計事務所
利根支所庁舎建設比較検討業務委託	1,100,000	(協)群馬県建築設計センター

(8) 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）関係

ア 届出・通知受理

種類（区分）	届出	通知	令和2年度実績	
			届出	通知
建築物の解体工事（床面積の合計80㎡以上）	85	1	66	1
建築物の新築・増築工事（床面積の合計500㎡以上）	0	0	0	0
建築物の修繕・模様替等工事（請負代金1億円以上）	0	0	0	0
建築物以外の工作物の工事（請負代金5百万円以上）	0	0	0	0

イ 現場パトロール

例年、建設工事における分別解体等再資源化の促進について、実効性を確保するために、現場巡視を実施するとともに、沼田土木事務所及び沼田環境森林事務所、労働基準監督署と合同で一斉パトロールを実施しているが、令和3年度は、コロナウイルス感染防止のため、中止となった。平時の現場巡視は延べ49回/年であった。

(9) 住宅情報の提供・普及啓発

市民の住宅に関する知識の向上や良質な住宅の取得を促進するため、リフォーム業者の選定や増改築の内容など、住宅に関する情報提供を行うための相談窓口を開設している。

(10) 沼田市空き家対策

- ・ 空家等所有者へ管理啓発の手紙、パンフレット等送付
- ・ 空き家相談件数・・・・・・・・・・ 12件
- ・ 空き家解体補助金・・・・・・・・ 10,800,000円（37件）

3 都 市 計 画 課

(1) 都市計画関係

ア 地図販売

市民サービスの一環として行った地図等の販売状況は、次のとおりであった。

(単位：円、枚)

種 類 ・ 縮 尺	単価	枚数	種 類 ・ 縮 尺	単価	枚数
沼田市管内図 (1/25,000)	400	7	全図(本庁) (1/ 75,000)	100	0
沼田市管内図 (1/50,000)	300	7	現況図 (1/ 2,500)	250	10
都市計画図 (1/ 2,500)	400	14	全図(白沢町) (1/ 2,500)	500	6
都市計画図(新) (1/ 2,500)	900	0	全図(白沢町) (1/ 10,000)	300	1
都市計画図(白図) (1/10,000)	300	3	全図(白沢町) (1/ 25,000)	300	0
都市計画図(カラー) (1/10,000)	700	17	全図(利根町) (1/ 25,000)	500	0
都市計画図(カラー) (1/20,000)	300	20	全図(利根町) (1/ 50,000)	200	0
全図(本庁) (1/10,000)	300	13	全図(利根町) (1/100,000)	100	0
全図(本庁) (1/25,000)	200	0			
			合 計		98

(支所の販売は除く)

イ 都市計画事業の施行に伴う移転等資金の利子補給

都市計画事業の施行に伴って住宅移転等が生じた権利者が、生活基盤の再建のために金融機関から借入れを行った場合、その償還利子の一部を補給することにより、都市計画事業の円滑な推進に努めた。

＊ 補給件数：2件 金額：36,531円

ウ 沼田市都市計画審議会

(ア) 設 置 昭和46年10月1日

(イ) 任 務 市長の諮問に応じ、沼田市の都市計画に関して必要な事項を審議する。

(ウ) 組 織 委員15人以内で組織し、委員は学識経験者(1号委員)、市議会の議員(2号委員)、関係行政職員(3号委員)、特に適当と認めた者(4号委員)のうちから市長が委嘱する。

(エ) 任 期 2年間(現委員任期：令和5年9月30日まで)

(オ) 審議会の開催状況

なし

(2) 開発関係

ア 沼田市地域開発事業指導要綱に基づく開発事業計画に対する指導

(ア) ルートイン開発(株)：西倉内町字滝棚地内

(仮称)ホテルルートイン沼田新築工事 4,236.87㎡

- ＊ 下之町駐輪場 : 下之町 9 0 4 番地 1 3 4 1 m²
 - ・ 自転車 : 1 5 0 台分
- ＊ 沼田駅前駐輪場 : 清水町 3 1 5 3 番地 2 2 2 6 5 m²
 - ・ 自転車 : 9 0 台分
 - ・ 原動機付き自転車 : 3 2 台分

(4) 幹線対策

ア 国道 1 7 号沼田バイパス対策

国道 1 7 号沼田バイパス促進期成同盟会関係

沼田バイパスの早期完成を図るため、沼田市とみなかみ町で本期成同盟会を組織し、上部団体である道路整備促進期成同盟会全国協議会並びに同群馬県協議会及び国土交通省関東地方整備局高崎河川国道事務所と連携、調整を図ってきたが、平成 1 1 年に沼田バイパスの暫定 2 車線が開通したこと、平成 3 0 年に国道 1 7 号綾戸バイパス建設促進期成同盟会が発足したことなどを踏まえ、本期成同盟会については令和元年 1 0 月より活動を休止している。

イ 国道 1 7 号綾戸バイパス対策

国道 1 7 号綾戸バイパス建設促進期成同盟会関係

綾戸バイパスの早期完成を図るため、平成 3 0 年 1 1 月 5 日 国道 1 7 号綾戸バイパス建設促進期成同盟会を沼田市、渋川市、昭和村の関係 3 市村で設立し、道路防災や通行の安全を確保するための道路整備の推進を確認し、関係機関への要望活動を行った。

(5) 国土利用計画法関係

ア 土地売買等届出

土地の投機的取引及び地価の高騰を抑制し、適正かつ合理的な土地利用を図るため、国土利用計画法に基づき一定面積以上の土地取引について、市を經由して県知事に届け出ることとされており、その状況は次のとおりであった。

＊土地売買等届出件数 6 件

イ 地価調査基準地価格

知事が公表した令和 3 年 7 月 1 日時点の地価調査基準地価格は、次のとおりである。

所在地	用途	利用の 現 況	地 積	基 準 地 価 格	
				m ² 当たり	坪当たり
利根町迫貝字原開戸216-1	—	住宅	287m ²	11,600円	38,347円
上原町字横塚街道1711-6	住居	住宅	281m ²	37,200円	122,975円
薄根町字塚田3298-6	住居	住宅	232m ²	28,700円	94,876円
下久屋町字上原968-4外	無	住宅	263m ²	22,900円	75,702円
白沢町高平字前原165-4	—	住宅	493m ²	17,600円	58,182円
利根町老神字ヲロ地250-1外	—	住宅	692m ²	10,500円	34,711円

所在地	用途	利用の 現況	地積	基準地価格	
				㎡当たり	坪当たり
下久屋町字下原1044-1	無	店舗	1,184㎡	43,200円	142,810円
利根町大原字栗生732-1	—	林地	5,147㎡	64円	212円

(6) 指導関係

- ア 都市計画法第53条許可申請取扱件数 1件
イ 農地転用許可申請に係わる意見書取扱件数 0件

(7) 街路事業

- ア 都市計画道路3・3・1環状線（栄町工区）事業

(ア) 事業認可区間延長1337mのうち、主要地方道沼田大間々線交差点を中心とした区域を重点整備区間として、用地取得、物件移転その他補償、それに伴う支障物件等調査算定及び土地評価業務を実施し事業の進捗を図った。

＊事業施行期間：平成11年2月12日～令和7年3月31日

(イ) 用地取得等

区 分	契約件数	買収面積	金 額
(繰越)用地・物件移転その他補償	5	260.15㎡	50,682,006円
用地・物件移転その他補償	10	2,159.06㎡	111,447,970円
合 計	15	2,419.21㎡	162,129,976円

(ウ) 業務委託

業 務 委 託 名	受 託 者	金 額
3・3・1環状線（栄町工区）事業支障物件等調査算定業務委託	(株)高崎測量	2,497,000円
3・3・1環状線（栄町工区）土地評価業務委託	三満不動産鑑定事務所	208,340円
合 計		2,705,340円

(エ) 工事

工 事 名	請負業者	金 額
(繰越) 3・3・1環状線（栄町工区）事業道路植栽工事	(有)岡谷園芸	627,000円
3・3・1環状線（栄町工区）事業道路改良工事（その3）	(株)千吉良電気工事	7,095,000円
合 計		7,722,000円

(8) 公園事業

- ア 維持管理業務

(ア) 都市公園・緑地等を利用する人に憩いとやすらぎを提供できるよう日常的な施設の維持管理、花木の手入れを行った。

都市公園 16箇所 272,280㎡

緑地等 12箇所 25,491㎡

(イ) 一般市民による奉仕作業の人員は、次のとおりであった。

延べ 420人 (西倉内町みのり会、中町おげんき会、高橋場町福寿会)

(ウ) 樹木管理保全のため、高所作業車による剪定作業を次のとおり実施した。

剪定作業 33日間

(エ) 沼田公園内飼育動物数

種 類	数	種 類	数	種 類	数
くま	1	ハト	50	オカメインコ	1
うさぎ	6	カナリヤ	8	セキセイインコ	7
インドクジャク	5	ウコッケイ	7		
合 計					85

(オ) 業務委託

業 務 委 託 名	受 託 者	金 額
利根川河川広場管理委託	薄根町区長	90,000円
駅西公園管理委託	薄根町区長	90,000円
駅西公園りんご栽培管理委託	沼田市りんご組合	312,269円
駅西公園りんご栽培管理委託 (飲料加工)	利根沼田農業協同組合	44,542円
下町第一児童公園管理委託	下町第一児童公園管理委員会	90,000円
天王公園管理委託	中町区長	87,000円
荘田城址公園管理委託	井土上町 (下) 区長	107,000円
土塔原ふれあい広場管理委託	戸神町区長	90,000円
さぎいし公園管理委託	さぎいし公園運営委員会	90,000円
城堀川緑地 (第二管理区) 管理委託	桜町区長	90,000円
南原ふれあい公園管理委託	鍛冶町区長	90,000円
大手前ふれあい広場管理委託	西倉内町区長	120,000円
上原第一児童公園管理委託	上原町区長	70,000円
運動公園外1路線樹木管理業務委託	(株) 沼田樹園	3,619,000円
環状線外 10箇所樹木管理業務委託	小田原緑化開発 (株)	12,639,000円
城堀川緑地樹木管理業務委託	(株) 沼建	5,698,000円
荘田城址公園樹木管理業務委託	(有) 利根緑化	3,267,000円
南原ふれあい公園外4箇所樹木管理業務委託	鈴木建設	2,959,000円
利根川河川広場外7箇所樹木管理業務委託	(株) 沼田樹園	2,860,000円
沼田公園樹木剪定業務委託	(株) 沼田樹園	2,420,000円
沼田公園樹木剪定業務委託 (その2)	(株) 沼田樹園	487,300円
沼田公園樹木剪定業務委託 (その3)	(株) 沼田樹園	424,160円
沼田公園樹木剪定業務委託 (その4)	(株) 沼田樹園	268,400円
沼田公園樹木管理業務委託	(有) 岡谷園芸	118,800円
十王公園樹木剪定業務委託	(株) 沼建	1,287,000円
十王公園樹木剪定業務委託 (その2)	(株) 沼建	1,595,000円
沼田公園駐車場管理業務委託	(株) 大和	773,300円

業 務 委 託 名	受 託 者	金 額
下町第一児童公園樹木剪定業務委託	(株)沼田樹園	506,000円
側道善桂寺岡谷南線樹木管理業務委託	鈴木建設	1,870,000円
都市公園浄化槽保守点検清掃業務委託	(有)利根沼田浄化槽維持管理センター	440,000円
城堀川緑地（第二管理区）噴水・流れ設備等保守点検委託	(株)第一テクノ群馬支店	440,000円
公園内遊具点検業務委託	(有)東洋スポーツ	495,000円
清掃及び除草業務委託	(公社)沼田市シルバー人材センター	10,982,676円
都市公園清掃点検業務委託	(公社)沼田市シルバー人材センター	1,856,525円
清掃及び除草業務委託(収集運搬等)	(公社)群馬県長寿社会づくり財団沼田市事務所	934,644円
合 計		57,311,616円

(カ) 維持工事

工 事 名	請 負 業 者	金 額
沼田公園下公園トイレ維持補修工事	三川建設(株)	1,925,000円
城堀川緑地（第二管理区）四阿設置工事	(株)沼建	924,000円
城堀川緑地（第一管理区）遊歩道舗装補修工事	(株)沼建	979,000円
南原ふれあい公園花壇維持補修工事	鈴木建設	473,000円
十王公園築山撤去工事	(株)戸部組	203,500円
合 計		4,504,500円

イ 都市公園整備事業

(ア) 都市公園施設長寿命化計画に基づき老朽施設の更新を実施し、公園利用者の安全を確保した。併せて、公園照明灯のＬＥＤ化により、電気量及びＣＯ２排出量を削減し、環境への負荷を低減した。

(イ) 工事

工 事 名	請 負 業 者	金 額
都市公園遊具設置工事	(株)戸部組	21,494,000円
都市公園等照明灯設置工事	中島電気	1,292,500円
合 計		22,786,500円

(9) 都市緑化事業

ア 市民緑化推進事業

沼田市市民緑化推進事業補助金交付要綱に基づき、緑化活動団体等に対し補助金を交付し、緑豊かな生活環境づくりの推進を図った。

*交付件数：緑と花のあるまちづくり事業 15件 生け垣奨励事業 1件

*交付金額：1,024,000円

(10) 用地関係

ア 登記事務

(ア) 令和３年度中の所有権移転登記の処理状況は次のとおりであった。

処 理 区 分	所 有 権 移 転 登 記 数
都 市 施 設 係 処 理 の も の	８ ９ ６

(イ) 令和３年度中の所有権移転登記に係る前提登記数は次のとおりであった。

登記種別	分筆	地積 更正	名義 変更	地目 変更	所有権 保存	相続	抵当権 抹消	表題	合筆	測量図 訂正	地図 訂正	計
件 数	29	9	8	31	317	0	1	5	0	0	0	400

(ウ) 年度別登記状況の推移

過去５年間に処理した所有権移転登記数は次のとおりであった。

年 度	29年度	30年度	元年度	２年度	３年度
所 有 権 移 転 登 記 数	387	192	247	504	896

イ 事業用地管理

業務委託

業 務 委 託 名	受 託 者	金 額
事業用地等管理業務委託	(公社)沼田市シルバー人材センター	530,000円
合 計		530,000円

(11) 地価公示標準地価格

国土交通省土地鑑定委員会発表による令和４年１月１日時点の地価公示標準地価格は、次のとおりであった。

所 在 地	利用の現況	地 積	公 示 価 格	
			㎡ 当 り	坪 当 り
西倉内町字滝棚590-6	住 宅	218㎡	42,400円	140,165円
坊新田町字下原1250-40	〃	249㎡	40,000円	132,231円
町田町字並木731-6	〃	231㎡	17,400円	57,521円
下之町字滝棚1013-1外	店舗兼住宅	275㎡	60,800円	200,992円
東原新町字横塚街道1836-5	〃	175㎡	47,700円	157,686円

(12) 沼田市土地開発公社（昭和54年10月1日設立）

「公有地の拡大の推進に関する法律」に基づき、公有用地及び代行用地の取得、管理及び処分等を行うことを主たる目的として設立されたものであり、令和３年度においては、次のとおり用地等の処分を行った。

ア 土地処分等

事 業 名	契約件数	処 分 面 積
3・3・1環状線(栄町工区)事業用地	2	1,842.33 ㎡
3・3・1環状線(栄町工区)事業物件移転その他補償	2	—
市道変電所裏通り線事業用地	1	65.16 ㎡
合 計	5	1,907.49 ㎡

(13) 中心市街地街なか再生関連事業

ア 中心市街地(本町通り沿線区域)の整備に向け、まちづくり事業の推進活動を次のとおり行った。

(ア) 街なか再生実施本部会議 2回開催

(イ) 沼田市中心市街地活性化の会との連携

役員会議等に参加して情報の共有、協議、意見交換を行った。

① 役員会議 …… 6回開催(コロナ禍により回数減)

② 各街区 街区会議(5街区7街区合同会議1回、7街区会議1回)

(ウ) ほかに推進活動

① 商店街支援活動

② 国・県及び関係機関との連携支援

イ 事業補助関係

地域住民で組織するまちづくり団体の活動に対して補助を行うと共に、にぎわいを創出するための事業を実施した団体に対して次のとおり補助を行い、中心市街地の活性化を図った。

補助金(事業)名称	団体等の名称	事業の概要
中心市街地活性化対策事業	沼田市中心市街地活性化の会	まちづくりの推進
商店街にぎわい創出事業	中の会商店街 ほかに	元気市ほか1事業

ウ 業務委託関係

中心市街地 空き店舗活用事業(受託者:沼田商工会議所)

中心市街地に現存する空き店舗を活用することにより、にぎわいを取り戻し、また将来的な起業の支援を行うことにより、中心市街地の活性化を図った。

・活用店舗 2件(店舗営業2)

エ 施設管理関係

天狗プラザの維持・管理(補完工事含)に努めた。

工事名	請負金額	請負業者
路面標示設置工事	110,000円	(株)村山建設

また、財政課と連携し「天狗プラザ」をトライアルサウンディングの対象とし、民間活力導入に向けて、対話を通じて市場調査を行った。(実績:申請2件、4日間実施)

(14) 中心市街地土地区画整理事業

公共施設の整備改善並びに土地の有効及び高度利用の促進を図るため、土地区画整理事業を次のとおり実施した。

ア 総括

(単位：円)

地区名(事業場所)	事業費(負担内訳)		事業概要
沼田市中心市街地 (材木町の一部、 上之町、中町、 坊新田町の一部、 下之町の一部、 鍛冶町の一部)	全体事業費	528,621,297	○建物等調査業務
	補助対象事業費	452,590,000	○道路測量設計業務
	道路事業	277,270,000	○電線共同溝設計業務
	国費(50.0%)	138,635,000	○道路改良等工事
	県道負担金(20.0%)	55,575,000	○建物等移転補償
	起債(26.9%)	74,700,000	※特定財源
	市費(3.1%)	8,360,000	・社会資本整備総合交付金
	都市再生区画整理事業	175,320,000	(道路事業/都市再生区画整理事業)
	国費(50.0%)	87,660,000	・県道負担金(国道120号及び県道分)
	県道負担金(—%)	—	・公共事業等債
	起債(44.4%)	77,800,000	(充当率90%)
	市費(5.6%)	9,860,000	
	市単独事業費	76,031,297	

イ 業務委託関係

(単位：円)

委託名	委託金額	受託業者
(繰越)区画道路測量設計業務委託	7,073,000	(株)高崎測量
建物等調査業務委託	7,403,000	(株)オウギ工設
建物等調査業務委託(その2)	7,997,000	技研コンサル(株)
建物等調査業務委託(その3)	2,145,000	(株)高崎測量
換地割込案検討業務委託	237,600	(株)高崎測量
電線共同溝詳細設計業務委託	9,603,000	(株)アイ・ディー・エー
計	34,458,600	

ウ 工事関係

(単位：円)

工事名	請負金額	請負業者
(繰越)区画整理工事(その6)	880,000	萬屋建設(株)
(繰越)区画整理工事(その7)	484,000	(株)戸部組
(繰越)区画整理工事(その8)	275,000	(株)オーケンコーポレーション
(繰越)区画整理工事(その9)	440,000	(株)戸部組
(繰越)区画整理工事(その10)	1,595,000	(株)オーケンコーポレーション
区画整理工事(その1)	2,343,000	(株)オーケンコーポレーション
区画道路(6-7-2外)舗装工事	7,040,000	萬屋建設(株)
計	13,057,000	

4 上 下 水 道 課

(1) 水道事業

ア 業務実績状況

項 目		単位	令和元年度		令和 2 年度		令和 3 年度	
行政区域内人口 (A)		人	47, 078		46, 478		45, 721	
〃 世帯数		世帯	20, 530		20, 702		20, 584	
給水区域内人口 (B)		人	24, 390		24, 101		23, 726	
〃 世帯数		世帯	11, 693		11, 776		11, 716	
計画給水人口		人	40, 000		40, 000		40, 000	
現在給水人口 (C)		人	24, 375		24, 086		23, 711	
〃 世帯数		世帯	11, 687		11, 770		11, 710	
〃 栓 数		栓	13, 084		13, 135		13, 079	
普及率	C / A × 1 0 0	%	51. 77		51. 82		51. 86	
	C / B × 1 0 0	%	99. 94		99. 94		99. 94	
配 水 量 (D)		m ³	3, 284, 871		3, 185, 811		3, 268, 837	
一箇月平均配水量		m ³	273, 739		265, 484		272, 403	
給 水 量 (E)		m ³	2, 668, 704		2, 655, 504		2, 580, 269	
一箇月平均給水量		m ³	222, 392		221, 292		215, 022	
一日当たり の配水量	計画最大配水量	m ³	24, 000		24, 000		24, 000	
	最大配水量	m ³	6月 6日	10, 213	1月13日	10, 317	12月31日	10, 257
	平均配水量	m ³	8, 975		8, 728		8, 956	
	最小配水量	m ³	2月16日	7, 678	10月10日	7, 587	10月7日	8, 129
一人一日 当たりの 配水量	計画最大配水量	ℓ	600		600		600	
	最大配水量	ℓ	419		428		433	
	平均配水量	ℓ	368		362		378	
有 効 率 E / D × 100		%	81. 24		83. 35		78. 94	
有 収 水 量 (F)		m ³	2, 651, 971		2, 630, 487		2, 561, 704	
有収水量 内訳	一 般 用	m ³	2, 423, 977		2, 424, 166		2, 355, 618	
	営 業 用	m ³	227, 994		206, 321		206, 086	
有 収 率 F / D × 100		%	80. 73		82. 56		78. 37	
導水・送水・配水管延長		m	167, 013		166, 563		166, 866	
職 員 数		人	8		9		10	

イ 保存工事

工 事 名 \ 年 度		令和元年度	令和２年度	令和３年度
水 道 メ ー タ ー	取付金額(円)	2,147,460	3,688,300	7,860,050
	取 付 数(個)	878	1,305	2,005
	1 3 mm	709	1,265	1,761
	2 0 mm	83	23	154
	2 5 mm	38	4	43
	3 0 mm	19	2	17
	4 0 mm	19	8	22
	5 0 mm	10	2	7
	7 5 mm		1	1
	1 0 0 mm			

ウ 受託工事の状況

(単位：件)

工 事 名 \ 年 度	令和元年度	令和２年度	令和３年度
修 繕 工 事	24	16	7

エ 給水開閉等の状況

(単位：件)

区 分 \ 年 度	令和元年度	令和２年度	令和３年度
開 栓	1,482	1,581	1,696
閉 栓	1,596	1,660	1,691
名 義 変 更	416	368	515

オ 給水開閉等の月別状況

(単位：件)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
開 栓	210	148	113	142	104	123	119	114	131	97	127	268	1,696
閉 栓	183	134	106	123	113	136	117	166	147	118	127	221	1,691
名義変更	51	35	53	27	45	41	39	41	30	42	48	63	515

カ 企業債の状況

(単位：千円)

区 分	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末残高
水道事業	459,893	0	19,087	440,806
公債費負担対策	-	-	-	-
合 計	459,893	0	19,087	440,806

キ 工事請負

工 事 名	請負額(円)	請負業者
水道工事箇所路面復旧工事	5,753,000	(株)沼田樹園
沼田浄水場次亜塩貯槽室空調施設移設工事	550,000	クシダ工業(株)
沼田浄水場次亜塩貯槽室空調施設カーテン設置工事	825,000	クシダ工業(株)
市道迫墓土橋線配水管布設工事	22,198,000	(株)小川設備
市道東下原線配水管布設替工事	1,452,000	小坂建設(株)
合 計	30,778,000	

ク 業務委託

業 務 名	請負額(円)	請負業者
沼田市上水道事業管路管理システムデータ出力業務委託	407,000	(株)管総研
沼田市上水道事業基本計画策定業務委託	26,199,800	(株)N J S
緊急漏水調査業務委託	99,000	(株)サンスイ
緊急漏水調査業務委託 (その2)	99,000	(株)サンスイ
減圧弁保守点検業務委託	165,000	水機興業(株)
水道管路管理システムデータ更新業務委託	583,000	(株)管総研
配水管漏水調査業務委託	1,540,000	(株)サンスイ
合 計	29,092,800	

(2) 簡易水道事業

ア 簡易(小)水道の概況

番号	水 道 名	認可年月日	計画給水人口(人)	現在給水人口(人)	給水戸数(戸)	計画給水量(t/日)	備考
1	下久屋上簡易水道	昭34. 6. 30	300	486	162	45.0	公営
2	上久屋 "	平 8. 5. 16	540	563	212	293.2	"
3	佐山 "	昭55. 3. 1	200	70	41	47.5	"
4	発知 "	昭32.12. 16	2,700	1,942	886	1,658.0	"
5	奈良大倉 "	昭33.12. 9	110	36	16	17.0	"
6	硯田 "	昭35. 8. 5	4,900	4,081	1,262	1,401.4	"
7	三峯 "	昭41. 6. 16	3,600	2,258	1,027	1,260.0	"
8	町田町 "	昭38. 6. 28	760	1,393	558	181.5	"
9	上川田 "	昭37. 4. 30	630	504	209	278.0	"
10	川田 "	昭36. 1. 21	2,800	1,546	701	984.0	"
11	今井町 "	昭36.10.14	180	53	17	27.0	"
12	屋形原 "	昭38. 6. 28	750	345	112	113.0	"
13	岩本 "	昭37. 4. 30	700	280	71	112.5	"
14	上野 "	昭50. 6. 23	126	37	19	95.0	"
15	清水町 "	大15. 6. 21	1,700	1,013	405	755.0	組合営
16	坊坂 "	昭32. 3. 30	130	28	16	19.5	"
17	奈良清水 "	昭35. 3. 10	140	41	15	21.0	"
18	滝之沢 小水道	昭46. 2. 15	65	60	33	37.5	"
19	中佐山 "	昭46. 9. 2	50	15	7	41.0	"
20	旭 "	昭39.12.25	100	24	9	45.0	"
21	上野 "	昭36. 6. 3	100	19	9	15.0	"
22	白沢簡易水道	平18. 3. 20	4,300	3,536	1,452	3,140.0	公営
23	利根北部簡易水道	昭62. 6. 18	4,240	2,421	1,107	2,484.0	"
24	利根南部 "	平 8. 3. 13	910	737	298	418.0	"
25	平原 "	昭41. 6. 13	210	79	29	31.5	"
26	穴原 "	昭42. 7. 3	190	56	24	30.5	"
27	根利 "	昭60. 1. 7	480	100	61	164.0	"
28	日影南郷 "	昭52. 5. 30	230	67	35	64.0	"
29	日向南郷 "	昭38. 9. 25	180	28	18	27.0	"
合 計			31,321	21,818	8,811	13,806.1	

※普及率 99.19%

イ 工事請負

工 事 名	請負額(円)	請負業者
利根北部簡易水道平川地区路面復旧工事	14,630,000	岡村工業(株)
簡易水道流量計・水位計設置工事(利根地区)	8,316,000	反町工業(株)
簡易水道遠隔監視装置設置工事(利根地区)	8,525,000	藤田エンジニアリング(株)
簡易水道遠隔監視装置設置工事(上野地区)	1,870,000	藤田エンジニアリング(株)
白沢簡易水道送水管布設替工事	5,522,000	牧野建設(株)
利根南部簡易水道第2水源工事	1,386,000	藤田水道受託(株)
利根北部簡易水道平川地区配水管布設替工事	12,694,000	井上総建(有)
市道薬師4号線配水管布設替工事	550,000	(株)オーケンコーポレーション
合 計	53,493,000	

ウ 業務委託

業 務 名	請負額(円)	請負業者
利根北部簡易水道老神地区緊急漏水調査業務委託	242,000	(株)サンスイ
白沢簡易水道尾合地区緊急漏水調査業務委託	99,000	(株)サンスイ
利根北部簡易水道送水管内部洗浄業務委託	3,960,000	(株)サンスイ
白沢簡易水道緊急漏水調査業務委託	99,000	(株)サンスイ
利根北部簡易水道園原地区管路調査業務委託	290,400	(株)サンスイ
利根簡易水道管路管理システムデータ構築業務委託	2,893,000	(株)管総研
簡易水道減圧弁保守点検業務委託	330,000	水機興業(株)
簡易水道管路管理システムデータ更新業務委託	23,760	(株)管総研
上久屋簡易水道市道薬師4号線用地測量業務委託	438,821	(公社)群馬県公共職託登記土地家屋調査士協会
合 計	8,375,981	

エ 公債の状況

(単位：千円)

区 分	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末残高
簡易水道事業	764,962	31,300	56,259	740,003
過疎対策事業債	110,700	21,200	0	131,900
合 計	875,662	52,500	56,259	871,903

(3) 下水道事業

流域関連公共下水道 沼田処理区(沼田第1～5処理分区)

沼田市公共下水道事業は、「利根川上流流域下水道整備計画(奥利根処理区)」を上位計画とする「利根川上流流域下水道(奥利根処理区)関連沼田市公共下水道事業計画」として、本市中心市街地西部及びJR沼田駅周辺の250haについて昭和53年に当初の事業認可を受け、事業に着手した。その後、昭和55年には下川田地区の74haを特定環境保全公共下水道(沼田第5処理分区)として本事業計画区域に追加し、以降、数回の変更認可を経て、令和3年3月の事業計画変更により汚水計画面積831ha、雨水計画面積657haとして事業を推進してきた。

本市流域関連公共下水道の終末処理場である奥利根上流流域下水道(奥利根処理区)「奥利

根水質浄化センター」については、昭和56年4月に供用を開始し、本市外1町の流域関連公共下水道の汚水処理を行っている。

当該年度においては、下水道未普及地区の解消のため、污水管渠埋設工事を主体に事業を推進した。

特定環境保全公共下水道 白沢処理区

白沢町地内、沼田市特定環境保全公共下水道（白沢処理区）は、平成6年に当初事業認可を受けて事業に着手し、終末処理場である「白沢水質浄化センター」は平成12年4月に供用を開始した。その後社会情勢の変化等に伴い数回の変更認可を経て、令和3年3月の事業計画変更により、污水計画面積を191haとして事業を実施してきた。

当該年度においては、終末処理場の維持管理を主体に事業を実施した。

特定環境保全公共下水道 利根処理区

利根町地内、沼田市特定環境保全公共下水道（利根処理区）は、平成7年に当初事業認可を受け、県過疎代行制度と並行して事業に着手し、終末処理場である「利根水質浄化センター」は平成13年6月に供用を開始した。その後社会情勢の変化等に伴う数回の認可変更を経て、令和3年3月の事業計画変更により污水計画面積を130haとして事業を実施してきた。

当該年度においては、終末処理場の維持管理を主体に事業を実施した。

農業集落排水事業

沼田地区の農業集落排水事業については、平成10年4月に奈良地区、平成11年4月に秋塚地区、平成15年7月に上久屋地区の計3地区が供用を開始している。

白沢地区については、平成5年4月に平出地区、平成8年4月に尾合・岩室地区の計2地区が供用を開始している。

利根地区については、平成10年7月に輪組地区、平成11年4月に輪久原地区、平成13年6月に中倉地区、平成21年4月に多那・二本松地区の計4地区が供用を開始している。

当該年度においては、各地区における農業集落排水処理施設の維持管理を主体に事業を実施した。

合併処理浄化槽設置整備事業

合併処理浄化槽設置整備事業については、公共下水道事業計画区域及び農業集落排水事業等により整備されている区域以外の区域に合併処理浄化槽を設置する者に対し、合併処理浄化槽設置整備補助金の交付を行った。

ア 公共下水道事業費（流域関連 沼田第1～4処理分区）

（ア）建設事業費

①業務委託

委 託 名	請負額(円)	請負業者
公共下水道管渠実施設計業務委託	7,865,000	関東測量㈱
公共下水道ストックマネジメント計画策定業務委託（污水管渠）	29,623,000	㈱建設技術研究所群馬事務所
合 計	37,488,000	

②工事請負

工 事 名	請負額(円)	請負業者
公共下水道管渠埋設工事（沼田第1工区）	12,155,000	㈱春原ハウジング
公共下水道管渠埋設工事（沼田第2工区）	3,069,000	㈱UMEZAWA
公共下水道管渠埋設工事（沼田第3工区）	14,102,000	(有)吉澤建材興業
公共下水道管渠埋設工事（沼田第4工区）	3,344,000	成和工業㈱
公共下水道管渠埋設工事（沼田第5工区）	9,823,000	(有)吉澤建材興業
公共下水道管渠埋設工事（沼田第6工区）	2,497,000	㈱沼建
公共下水道管渠埋設工事（沼田第7工区）	3,586,000	沼田土建㈱
公共下水道マンホールポンプ設置工事	15,092,000	反町工業㈱
公共下水道舗装復旧工事（沼田第1工区）	4,312,000	㈱沼建
公共下水道舗装復旧工事（沼田第2工区）	4,554,000	成和工業㈱
公共枿設置工事（その1）	1,276,000	㈱オーケンコーポレーション
公共枿設置工事（その2）	1,298,000	㈱オーケンコーポレーション
公共枿設置及び取付管埋設工事（沼田その1）	440,000	㈱沼建
公共枿設置及び取付管埋設工事（沼田その2）	341,000	座木水道設備(有)
公共枿設置及び取付管埋設工事（沼田その3）	704,000	三川建設㈱
公共枿設置及び取付管埋設工事（沼田その4）	2,585,000	目黒建設(有)
公共枿設置及び取付管埋設工事（沼田その5）	181,500	(有)小菅水道
公共枿設置及び取付管埋設工事（沼田その6）	1,210,000	㈱沼建
公共枿設置及び取付管埋設工事（沼田その7）	172,700	(有)上毛設備工事
公共枿設置及び取付管埋設工事（沼田その8）	308,000	㈱沼建
公共枿設置及び取付管埋設工事（沼田その9）	1,364,000	㈱トーリン
公共枿設置及び取付管埋設工事（沼田その10）	319,000	(有)ミヤタ総合設備
合 計	82,733,200	

(イ)維持管理費

①修繕

修 繕 名	請負額(円)	請負業者
公共下水道マンホール副管修繕	143,000	㈱村山建設
公共下水道マンホール周辺修繕（その1）	58,300	(有)ウメジマ工業
公共下水道マンホール周辺修繕（その2）	176,000	目黒建設(有)
公共下水道マンホール周辺修繕（その3）	57,750	西山建設㈱
公共下水道マンホール周辺修繕（その4）	198,000	成和工業㈱
公共下水道公共枿修繕	106,113	日向設備
公共下水道公共枿修繕（その2）	98,467	日向設備
公共下水道公共枿修繕（その3）	99,000	座木水道設備(有)
公共下水道管路修繕	3,410,000	㈱オーケンコーポレーション
合 計	4,346,630	

②業務委託

委 託 名	請負額(円)	請負業者
公共下水道管路内清掃・調査業務委託(緊急沼田)	1,046,100	(株)オーケンコーポレーション
下水道台帳管理システムデータ更新業務委託(公共分)	2,791,800	国際航業(株)群馬営業所
下水道台帳管理システム保守業務委託(公共分)	148,500	国際航業(株)群馬営業所
公共下水道沼田処理区ポンプ場自家用電気工作物設備保安管理業務委託	163,680	(一財)関東電気保安協会
公共下水道沼田処理区ポンプ場維持管理業務委託	4,224,000	(株)環境保全センター沼田支店
合 計	8,374,080	

イ 特定環境保全公共下水道(流域関連沼田第5処理分区、白沢処理区、利根処理区)

(ア)建設事業費

①工事請負

工 事 名	請負額(円)	請負業者
特環公共枿設置及び取付管理設工事(沼田その1)	440,000	(株)菅野設備
特環公共枿設置及び取付管理設工事(白沢その1)	346,500	(有)小菅水道
特環公共枿設置及び取付管理設工事(白沢その2)	484,000	(株)UMEZAWA
特環公共下水道マンホール調整工事(その1)	682,000	吉本工業(株)
特環公共下水道舗装復旧工事(白沢第1工区)	2,299,000	(株)沼田樹園
特環公共下水道舗装復旧工事(利根第1工区)	1,265,000	昌恒興業(有)
合 計	5,516,500	

(イ)維持管理費

①修繕

修 繕 名	請負額(円)	請負業者
特環公共下水道マンホール修繕	20,240	成和工業(株)
特環公共下水道マンホール周辺修繕(その1)	534,600	(株)オーケンコーポレーション
平出3号マンホールポンプ制御盤移設修繕	440,000	(株)環境保全センター沼田支店
上古語父中継ポンプ場圧送放流先マンホール更生修繕	4,356,000	(株)吾妻水質管理センター
白沢水質浄化センター造粒濃縮槽攪拌機修繕	847,000	(株)環境保全センター沼田支店
白沢水質浄化センター機器類修繕	21,147,500	(株)環境保全センター沼田支店
白沢水質浄化センター機器類修繕(その2)	13,299,000	(株)環境保全センター沼田支店
白沢グリーンパークトイレ修繕	33,330	中林住設
利根水質浄化センター機器類修繕	6,904,700	(株)環境保全センター沼田支店
利根水質浄化センター機器類修繕(その2)	7,260,000	(株)環境保全センター沼田支店
白沢水質浄化センター脱水機洗浄水ポンプ修繕	1,053,800	(株)環境保全センター沼田支店
合 計	55,048,730	

②業務委託

委 託 名	請負額(円)	請負業者
下水道台帳管理システムデータ更新業務委託（特環分）	1,861,200	国際航業(株)群馬営業所
下水道台帳管理システム保守業務委託（特環分）	99,000	国際航業(株)群馬営業所
下川田・上古語父中継ポンプ場自家用電気工作物保安管理業務委託	163,680	(一財)関東電気保安協会群馬事業本部
特環公共下水道沼田処理区ポンプ場維持管理業務委託	1,188,000	(株)環境保全センター沼田支店
白沢地区マンホールポンプ通報システム変更業務委託	803,000	(株)ヤマト
水質浄化センター維持管理業務委託料（利根・白沢）	36,493,600	(株)環境保全センター沼田支店
水質浄化センター自家用電気工作物保安管理業務委託	498,960	(一財)関東電気保安協会群馬事業本部
下水汚泥収集運搬業務委託料（利根・白沢）	3,525,389	(有)とうかい物産
下水汚泥処理業務委託料（利根・白沢）	7,050,780	太平洋セメント(株)
白沢クリーンパーク遊具点検業務	27,500	(有)東洋スポーツ
合 計	51,711,109	

ウ 農業集落排水事業

(ア)建設事業費

①工事請負

工 事 名	請負額(円)	請負業者
農集排公共桝設置及び取付管理設工事(白沢その1)	363,000	(株)UMEZAWA
農集排上久屋地区マンホール調整工事	1,374,120	(株)オーケンコーポレーション
合 計	1,737,120	

(イ)維持管理費

①修繕

修 繕 名	請負額(円)	請負業者
上久屋地区農業集落排水処理施設アンペアメーター交換修繕	7,700	(有)利根沼田浄化槽維持管理センター
上久屋地区農業集落排水処理施設濃縮汚泥引き抜きポンプ交換修繕	145,200	(有)利根沼田浄化槽維持管理センター
利根地区農業集落排水中継ポンプ場マンホール蓋修繕（八軒屋MP）	89,100	(有)山藤
白沢地区農業集落排水処理施設機器類修繕	536,800	(株)環境保全センター沼田支店
白沢地区農業集落排水処理施設機器類修繕（その2）	1,907,400	(株)環境保全センター沼田支店
白沢町平出地区農業集落排水処理施設可搬式ポンプ修繕	664,400	(株)環境保全センター沼田支店
利根地区農業集落排水処理施設機器類修繕	5,232,700	(株)環境保全センター沼田支店
利根町中倉地区農業集落排水処理施設破碎機修繕	1,327,700	(株)環境保全センター沼田支店
合 計	9,911,000	

②業務委託

委 託 名	請負額(円)	請負業者
農業集落排水沼田処理区維持管理業務委託	4,950,000	(有)利根沼田浄化槽維持管理センター
農業集落排水白沢・利根処理区維持管理業務委託	12,320,000	(株)環境保全センター沼田支店
農業集落排水白沢処理区 汚泥収集運搬業務委託	583,209	(有)昭和衛生社
合 計	17,853,209	

エ 公共下水道整備状況 (流域関連・単独)

公共下水道の区分(汚水)

	種別	区分	処理分区／処理区	処理区の主な位置	備考
沼田	流域関連 公共下水道	公共下水道	沼田第一処理分区	恩田町	
			沼田第二処理分区	碓田・白岩町外	
			沼田第三処理分区	西倉・東倉・高橋場町外	
			沼田第四処理分区	薄根・榛名・清水・戸鹿野・栄町外	
		特定環境保全公共下水道	沼田第五処理分区	下川田町	
白沢	単独公共下水道	特定環境保全公共下水道	白沢処理区	白沢町	
利根	単独公共下水道	特定環境保全公共下水道	利根処理区	利根町	

(ア)流域関連公共下水道(沼田)

①管渠整備延長 (流域関連 沼田)

年度	計 計画延長 183,346 m			公 共 下 水 道 計画延長 168,534 m			特 環 公 共 下 水 道 計画延長 14,812 m		
	整備延長 (m)	累 計 (m)	進捗率 (%)	整備延長 (m)	累 計 (m)	進捗率 (%)	整備延長 (m)	累 計 (m)	進捗率 (%)
令和元	778.70	144,492.80	78.8	778.35	131,624.68	78.1	0.00	12,868.12	86.9
令和2	823.77	145,316.57	79.3	823.77	132,448.45	78.6	0.00	12,868.12	86.9
令和3	715.90	146,032.47	79.6	715.90	133,164.35	79.0	0.00	12,868.12	86.9

②整備面積 (流域関連 沼田)

年度	計 計画面積 831ha			公共下水道 計画面積 753ha			特環公共下水道 計画面積 78ha		
	整備面積 (ha)	累 計 (ha)	進捗率 (%)	整備面積 (ha)	累 計 (ha)	進捗率 (%)	整備面積 (ha)	累 計 (ha)	進捗率 (%)
令和元	3.34	762.29	91.7	3.34	685.86	91.1	0.00	76.43	97.9
令和2	4.81	767.10	92.3	4.81	690.67	91.7	0.00	76.43	97.9
令和3	2.38	769.48	92.6	2.38	693.05	92.0	0.00	76.43	97.9

※令和2年度末の事業認可変更に伴い、整備面積の集計について精査した。

③整備人口 （流域関連 沼田）

年度	計 計画人口 22,140人	公共下水道 計画人口 20,767人	特環公共下水道 計画人口 1,373人
令和元	22,907	21,878	1,029
令和2	22,705	21,682	1,029
令和3	22,474	21,476	998

(外国人含む)

④施設状況 中継ポンプ場 （流域関連 沼田）

施設名	所在地	供用開始	敷地面積 (m ²)	計画汚水量 (m ³ /分)	集水面積 (ha)	ポンプ全揚程(m)	送水延長(m)
南明中継ポンプ場	柳町2554-4	昭和62年度	198.36	1.690	50.0	13.5	208.2
下川田中継ポンプ場	下川田町1022-3	昭和61年度	148.17	0.510	56.7	17.0	655.0

⑤施設状況 マンホールポンプ場 （流域関連 沼田）

施設名	所在地	供用開始 年 度	計画汚水量 (m ³ /分)	集水面積 (ha)	全揚程 (m)	送水延長 (m)
硯田北MHP	硯田町地内	休止(H20築)	0.060	2.23	5.2	8.8
硯田南MHP	硯田町地内	平成22年度	0.300	32.09	9.9	116.0
沼田公園下MHP	西倉内町地内	昭和60年度	0.170	—	10.0	93.0
柳町1 MHP	柳町地内	平成 3年度	0.004	—	8.0	45.6
東倉内町MHP	東倉内町地内	平成 7年度	0.159	—	8.0	91.9
柳町2 MHP	柳町地内	平成 7年度	0.039	—	3.0	16.6
高橋場東MHP	高橋場町地内	平成11年度	0.310	0.23	7.5	91.0
高橋場中MHP	高橋場町地内	平成12年度	0.310	0.32	8.5	90.6
高橋場西MHP	高橋場町地内	平成12年度	0.310	0.29	8.5	68.0
戸鹿野MHP	戸鹿野町地内	平成12年度	0.420	20.08	23.0	388.0
地藏橋MHP	薄根町地内	平成15年度	0.600	7.97	4.7	7.0
白清水西MHP	上原町地内	平成16年度	0.060	1.85	8.0	77.3
白清水東MHP	上原町地内	平成16年度	0.040	1.15	9.0	42.2
観音坂MHP	上原町地内	平成16年度	0.150	4.61	7.8	35.4
高橋場町鎌倉MHP	高橋場町地内	平成19年度	0.159	0.55	8.7	64.9
鷺石MHP	戸鹿野町地内	平成20年度	0.360	8.69	11.3	272.7
下川田MHP	下川田町地内	平成 6年度	0.186	—	18.0	225.8
栄町MHP	栄町地内	令和 3年度	0.048	2.44	4.2	28.0

(イ)特定環境保全公共下水道（白沢処理区）

①管渠整備延長・整備面積・整備人口

年度	計画延長 51,997m			計画面積 191ha			計画人口 3,300人
	整備延長 (m)	累 計 (m)	進捗率 (%)	整備面積 (ha)	累 計 (ha)	進捗率 (%)	整備人口 (人)
令和元	23.00	44,701.38	86.0	0.00	190.54	99.8	2,839
令和2	9.20	44,710.58	86.0	0.00	190.54	99.8	2,797
令和3	0	44,710.58	86.0	0.00	190.54	99.8	2,793

(外国人含む)

②施設状況 汚水処理施設（特環 白沢処理区）

施設名	所在地	供用開始	敷地面積 (㎡)	処理区域 面積 (ha)	計画処理 人口 定住(人)	計画汚水量 (H32)日最大 (㎡/日)
白沢水質浄化センター	下古語父92	平成12年度	16,274	203.0	3,300	1,040

③施設状況 中継及びマンホールポンプ場（特環 白沢処理区）

施設名	所在地	供用開始 年 度	計画汚水量 (m3/分)	全揚程 (m)	送水延長 (m)
上古語父中継ポンプ場	白沢町上古語父地内	平成13年度	0.900	32.0	494.3
萬部MHP	白沢町上古語父地内	平成13年度	0.101	9.1	206.2
観音橋MHP	白沢町上古語父地内	平成15年度	0.100	9.9	81.0
木船MHP	白沢町上古語父地内	平成15年度	0.160	9.6	92.0
平出原MHP	白沢町平出地内	平成17年度	0.240	23.6	206.8
平出1号MHP	白沢町平出地内	平成18年度	0.080	7.8	54.5
平出2号MHP	白沢町平出地内	平成18年度	0.080	8.1	53.5
平出3号MHP	白沢町平出地内	平成18年度	0.080	8.5	44.5
生枝MHP	白沢町生枝地内	平成21年度	0.180	15.5	292.8

(ウ)特定環境保全公共下水道（利根処理区）

①管渠整備延長・整備面積・整備人口

年度	計画延長 42,446m			計画面積 130ha			計画人口 2,270人
	整備延長 (m)	累 計 (m)	進捗率 (%)	整備面積 (ha)	累 計 (ha)	進捗率 (%)	整備人口 (人)
令和元	0.00	40,813.82	96.2	0.00	129.55	99.7	2,288
令和2	0.00	40,813.82	96.2	0.00	129.55	99.7	2,195
令和3	0.00	40,813.82	96.2	0.00	129.55	99.7	2,083

(外国人含む)

②施設状況 汚水処理施設 (特環 利根処理区)

施設名	所在地	供用開始	敷地面積 (㎡)	処理区域 面積 (ha)	計 画 処 理 人口 定住(人)	計画汚水量 (H32)日最大 (㎡/日)
利根水質浄化センター	利根町老神1280	平成13年度	10,995	131.0	2,270	1,400

③施設状況 中継及びマンホールポンプ場 (特環 利根処理区)

施 設 名	所 在 地	供用開始 年 度	計画汚水量 (m3/分)	全揚程 (m)	送水延長 (m)
平川第1中継ポンプ場	利根町平川地内	平成13年度	0.420	5.0	66.0
平川第2中継ポンプ場	利根町平川地内	平成13年度	0.480	22.0	308.0
平川第3中継ポンプ場	利根町平川地内	平成13年度	0.540	19.0	340.0
平川第4中継ポンプ場	利根町平川地内	平成13年度	0.540	18.0	346.0
平川第5MHP	利根町平川地内	平成15年度	0.300	8.4	74.0
平川第6MHP	利根町平川地内	平成17年度	0.300	13.4	189.0
平川第7MHP	利根町平川地内	平成18年度	0.300	9.8	100.5
追貝第1中継ポンプ場	利根町追貝地内	平成13年度	1.080	5.0	108.0
追貝第3MHP	利根町追貝地内	平成15年度	0.300	16.5	147.0
追貝第4MHP	利根町追貝地内	平成15年度	0.300	16.5	118.0
追貝第5MHP	利根町追貝地内	平成15年度	0.300	6.8	55.0
追貝第6MHP	利根町追貝地内	平成15年度	0.300	8.1	87.0
追貝第7MHP	利根町追貝地内	平成22年度	0.300	10.0	111.4
大楊第1MHP	利根町大楊地内	平成16年度	0.300	20.0	798.0
大楊第2MHP	利根町大楊地内	平成16年度	0.300	11.1	260.0
大楊第3MHP	利根町大楊地内	平成16年度	0.250	8.9	100.0
老神第1MHP	利根町老神地内	平成13年度	0.300	11.0	149.0
老神第2MHP	利根町老神地内	平成14年度	0.300	17.0	154.0
老神第3MHP	利根町老神地内	休止 (H13築)	0.300	13.0	63.0
老神第4MHP	利根町老神地内	平成13年度	0.300	13.0	151.0
老神第5MHP	利根町老神地内	平成13年度	0.300	14.0	126.0
老神第6MHP	利根町老神地内	平成15年度	0.300	7.0	50.0
老神第7MHP	利根町老神地内	休止 (H16築)	0.300	17.6	314.0
大原第1MHP	利根町大原地内	平成13年度	0.300	18.0	114.0
大原第2MHP	利根町大原地内	平成14年度	0.300	11.5	143.0

(エ)水洗化状況

①年度別状況

(人口)

区分 年度	公共下水道 (供用開始 :昭和56年度)	特環公共下水道 (供用開始 :昭和62年度)	白沢特環公共下水道 (供用開始 :平成12年度)	利根特環公共下水道 (供用開始 :平成13年度)
令和元	277	14	19	24
令和2	272	14	27	16
令和3	277	14	19	24

②水洗化率

年度	流関 沼田処理区 計			公共 沼田			特環 沼田		
	整備人口 (人)	水洗化人口 (人)	水洗化率 (%)	整備人口 (人)	水洗化人口 (人)	水洗化率 (%)	整備人口 (人)	水洗化人口 (人)	水洗化率 (%)
令和元	22,907	20,514	89.6	21,878	19,598	89.6	1,029	916	89.0
令和2	22,705	20,779	91.5	21,682	19,851	91.6	1,029	928	90.7
令和3	22,474	21,012	93.5	21,476	20,076	93.5	998	936	93.8

年度	白沢・利根処理区 計			特環 白沢処理区			特環 利根処理区		
	整備人口 (人)	水洗化人口 (人)	水洗化率 (%)	整備人口 (人)	水洗化人口 (人)	水洗化率 (%)	整備人口 (人)	水洗化人口 (人)	水洗化率 (%)
令和元	5,034	4,179	83.0	2,839	2,688	94.7	2,195	1,491	67.9
令和2	4,942	4,141	83.8	2,797	2,669	95.4	2,145	1,472	68.6
令和3	4,876	4,128	84.7	2,793	2,683	96.1	2,083	1,445	69.4

(オ)受益者分担金及び負担金(沼田)

①賦課状況

賦課筆数:112筆

賦課面積:35,770.33m²

賦課金額:82筆 4,990,940円(うち5年分一括 4,080,340円)

賦課対象者:70人

減免分:公共用地等 16筆 180,050円(減免総額 180,050円)

徴収猶予:農地等 14筆 812,040円(猶予総額 812,040円)

②収入状況(分担金及び負担金)

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現年度分	7,560,940円	7,391,940円	0円	169,000円	97.8%
滞納繰越分	438,220	96,000	4,320	337,900	21.9
合計	7,999,160	7,487,940	4,320	506,900	93.6

(カ)水洗便所改造資金貸付金

①貸付状況(公共・特環)

	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	貸付金額
沼田(公共)	0件	0円	0件	0円	0件	0円
沼田(特環)	0	0	0	0	0	0
白沢(特環)	1件	400,000円	0	0	0	0
利根(特環)	0	0	0	0	0	0
合 計	1件	400,000円	0	0	0	0

②償還状況

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現年度分	200,000円	200,000円	0円	0円	100%
滞納繰越分	0	0	0	0	0
合 計	200,000円	200,000円	0	0	100%

(キ)有収水量の状況

①使用水量

年度 区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	件数	使用水量	件数	使用水量	件数	使用水量
沼田(公共)	52,464件	1,964,242m ³	52,816件	1,976,325m ³	53,032件	1,936,576m ³
沼田(特環)	2,293	86,565	2,339	91,871	2,385	92,580
白沢(特環)	6,132	260,110	6,137	265,971	6,423	279,551
利根(特環)	3,180	194,256	3,174	188,598	3,348	211,021
合 計	64,069	2,505,173	64,466	2,522,765	65,188	2,519,728

②使用料収入

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現年度分	383,797,400円	314,885,630円	0円	68,911,770円	82.0%
滞納繰越分	84,199,996	65,683,180	380,020	18,136,796	78.0
合 計	467,997,396	380,568,810	380,020	87,048,566	81.3

(ク)公債の状況

(単位：千円)

区 分	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末残高
公共下水道	4,397,328	156,200	388,416	4,165,112
特環下水道	2,752,683	50,000	249,252	2,553,431
流域下水道	624,741	25,400	37,962	612,179
合 計	7,774,752	231,600	675,630	7,330,722

オ 農業集落排水整備状況

(ア)施設の状況

①汚水処理施設

施 設 名	所在地	供用開始	敷地面積 (m ²)	処理 面積 (ha)	計画 処理人口 (人)	計画汚水 量日平均 (m ³ /日)	処理施設型式
奈良地区 農業集落排水処理施設	奈良町236-1	平成10年度	1697.28	27	460	124.2	JARUS-I
秋塚地区 農業集落排水処理施設	秋塚町448	平成11年度	950.03	11	140	37.8	JARUS-S
上久屋地区 農業集落排水処理施設	上久屋町2280	平成15年度	1732.42	36	720	194.4	JARUS-III96
平出地区 農業集落排水処理施設	白沢町平出613	平成 5年度	624	6.5	260	70.2	JARUS-V
尾合・岩室地区農業集落排水処理施設	白沢町尾合5-1	平成 8年度	1204.21	35	850	229.5	JARUS-III
輪組地区 農業集落排水処理施設	利根町輪組140	平成10年度	776.71	10	160	43.2	JARUS-S
輪久原地区 農業集落排水処理施設	利根町輪組606	平成11年度	936.91	10	80	21.6	JARUS-S
中倉地区 農業集落排水処理施設	利根町多那759-7	平成13年度	998	13	330	89.1	JARUS-I
多那・二本松地区 農業集落排水処理施設	利根町多那2704	平成21年度	1268	80	510	137.7	JARUS-XIVG

②マンホールポンプ場

地区	施設名	所在地	供用開始	計画 汚水量 (m ³ /min)	全揚程 (m)	送水延長 (m)
奈 良	原MHP	奈良町地内	平成 8年度	0.31	16.6	194.9
	居平MHP	奈良町地内	平成 9年度	0.46	11.3	169.7
	小棚MHP (休止)	奈良町地内	平成 9年度	0.18	8.3	50.0
	前原MHP	奈良町地内	平成 8年度	0.31	16.6	178.2
秋 塚	秋塚MHP	秋塚町地内	平成 9年度	0.18	9.2	174.7
上久屋	上久屋東MHP	上久屋町地内	平成15年度	0.39	10.0	142.9
	上久屋中MHP	上久屋町地内	平成15年度	0.27	17.6	279.8
	上久屋西MHP	上久屋町地内	平成15年度	0.27	5.9	134.0
尾合・岩室	岩室MHP	白沢町地内	平成 9年度	0.19	11.0	204.6
輪久原	輪久原MHP	利根町地内	平成11年度	0.19	7.0	110.1
中 倉	中倉MHP	利根町地内	平成13年度	0.27	13.2	30.0
	八軒家MHP	利根町地内	平成13年度	0.27	13.2	181.3
	中倉市営住宅MHP	利根町地内	平成13年度	0.27	10.3	180.7
多那二本松	多那MHP	利根町地内	平成21年度	0.16	10.3	109.4

(イ)水洗化率

地 区	整備済人口 (人)	水洗化人口 (人)	水洗化率 (%)
奈 良	261	243	93.1
秋 塚	47	43	91.5
上 久 屋	545	536	98.3
平 出	156	141	90.4
尾合・岩室	404	384	95.0
輪 組	87	80	92.0
輪 久 原	71	70	98.6
中 倉	142	112	78.9
多那・二本松	398	385	96.7
計	2,111	1,994	94.5

(ウ)受益者分担金収入状況

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現 年 度 分	220,000円	220,000円	0円	0円	100%
滞納繰越分	0	0	0	0	-
合 計	220,000	220,000	0	0	100

(エ)水洗便所改造資金貸付金

①貸付状況

令和元年度		令和2年度		令和3年度	
件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	貸付金額
0件	0円	0件	0円	0件	0円

②償還状況

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現 年 度 分	200,000円	200,000円	0円	130,000円	-%
滞納繰越分	0	0	0	0	0.0
合 計	0	0	0	0	0.0

(オ)有収水量の状況

①使用水量

区分 \ 年度	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	件数	使用水量	件数	使用水量	件数	使用水量
奈良	448件	19,481m ³	438件	20,471m ³	438件	19,693m ³
秋塚	114	6,899	114	5,685	113	5,268
上久屋	1,086	39,131	1,102	40,773	1,110	39,643
小計	1,648	65,511	1,654	66,929	1,661	64,604
平出	318	11,577	303	11,602	304	11,006
尾合・岩室	920	45,908	920	47,168	1,049	69,916
小計	1,238	57,485	1,223	58,770	1,353	80,922
輪組	139	7,442	144	6,835	157	7,428
輪久原	87	5,081	93	4,544	94	3,903
中倉	238	10,223	262	10,092	223	7,790
多那・二本松	613	40,238	629	41,628	756	48,410
小計	1,077	62,984	1,128	63,099	1,230	67,531
合計	3,963	185,980	4,005	188,798	4,244	213,057

②使用料収入

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現年度分	29,495,800円	24,281,420円	0円	5,214,380円	82.3%
滞納繰越分	6,345,790	4,863,370	10,070	1,472,350	76.6
合計	35,841,590	29,144,790	10,070	6,686,730	81.3

(カ)公債の状況

(単位：千円)

区分	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末残高
農業集落排水	835,838	0	91,970	743,868
合計	835,838	0	91,970	743,868

カ 合併処理浄化槽整備状況

(ア)合併処理浄化槽設置整備事業費補助

(単位：円)

浄化槽区分	新設補助金		転換補助金		(転換)エコ補助金	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
5人槽まで	18	2,484,000	10	3,740,000	10	1,000,000
6～7人槽	5	865,000	3	1,368,000	2	200,000
8～50人槽	1	225,000	1	555,000	1	100,000
合計	24	3,574,000	14	5,663,000	13	1,300,000
浄化槽新設・転換 38件 10,537,000円 (エコ補助金含む)						

会 計 局

(1) 指定金融機関等の状況

ア 指定金融機関

群 馬 銀 行

イ 指定代理金融機関

利 根 郡 信 用 金 庫

ウ 収納代理金融機関

東 和 銀 行

北 群 馬 信 用 金 庫

ぐんまみらい信用組合

あ か ぎ 信 用 組 合

利 根 沼 田 農 業 協 同 組 合

中 央 労 働 金 庫

み ず ほ 銀 行

(2) 出納員、分任出納員の任免

(令和4年3月31日現在)

課 名	出 納 員				分 任 出 納 員			
	3. 3. 31 現在員	任 命	解 任	4. 3. 31 現在員	3. 3. 31 現在員	任 命	解 任	4. 3. 31 現在員
秘 書 課	1			1	1			1
総 務 課	1			1	2	1	1	2
地 域 安 全 課	1			1	2	1	1	2
企 画 政 策 課	1	1	1	1	2			2
財 政 課	1			1	4	1		5
契 約 検 査 課	1	1	1	1	1			1
白 沢 支 所	1			1	7	1	1	7
利 根 支 所	1	1	1	1	7	2	3	6
市 民 課	1	1	1	1	19	6	8	17
課 税 課	1	1	1	1	17	5	4	18
収 納 課	1			1	15	6	3	18
市 民 協 働 課	1			1	7	23	5	25
環 境 課	1			1	9	1	1	9
社 会 福 祉 課	1			1	15	4	5	14
子 ど も 課	1			1	13	5	5	13
国 保 年 金 課	1			1	15	6	7	14

課 名	出 納 員				分 任 出 納 員			
	3.3.31 現在員	任 命	解 任	4.3.31 現在員	3.3.31 現在員	任 命	解 任	4.3.31 現在員
介 護 高 齢 課	1			1	11	5	5	11
健 康 課	1	1	1	1	8	1		9
産 業 振 興 課	1			1	8	5	4	9
農 林 課	1	1	1	1	4	2	2	4
観 光 交 流 課	1			1	9	1	2	8
建 設 課	1	1	1	1	4	2	2	4
建 築 住 宅 課	1			1	6	1	1	6
都 市 計 画 課	1			1	8	5	5	8
上 下 水 道 課	1	1	1	1	17	3	2	18
会 計 局	1	1	1	1	3	2	2	3
教 育 総 務 課	2			2	2	2	2	2
学 校 教 育 課	1	1	1	1	18	7	7	18
生 涯 学 習 課	3	1	2	2	17	2	12	7
文 化 財 保 護 課	2	2	2	2	19	6	6	19
ス ポ ー ツ 振 興 課	1	1	1	1	5		1	4
農 業 委 員 会 事 務 局	1	1	1	1	4	1	2	3
議 会 事 務 局	1			1	2			2
合 計	37	16	17	36	281	107	99	289

※ 会計局は、分任出納員を会計員と読み替える。

(3) 収入・支出の取扱件数

ア 収入の部

(単位：件)

区分 年度	一般会計	国保会計	後期高齢 会 計	介護保険 会 計	簡 水 会 計	下水道 会 計	農集排 会 計	電気 会 計	計
29年度	200,630	83,691	7,387	7,392	22,274	64,204	4,026	22	389,626
30年度	200,088	80,794	7,381	6,745	29,429	64,569	4,052	26	393,084
元年度	226,238	61,987	7,428	6,864	32,412	54,539	3,344	28	392,840
2年度	26,696	1,499	521	1,320	1,631	—	—	74	31,741
3年度	27,538	1,371	512	1,068	—	—	—	66	30,555

※ 公会計システムへの移行に伴い、令和2年度から取り扱い伝票件数とした。

イ 支出の部

(単位：件)

区分 年度	一般会計	国保会計	後期高齢 会 計	介護保険 会 計	簡 水 会 計	下水道 会 計	農集排 会 計	電気 会 計	計
29年度	36,510	957	122	1,325	561	646	215	36	40,372
30年度	36,219	883	106	1,256	596	676	199	40	39,975
元年度	36,133	823	87	1,231	578	575	163	43	39,633
2年度	34,128	730	83	1,072	1,666	—	—	54	37,733
3年度	33,311	711	97	1,036	—	—	—	56	35,211

※ 公会計システムへの移行に伴い、令和2年度から取り扱い伝票件数とした。

(4) 一時借入金の状況

(単位：円)

年 度	議決済一時 借入限度額	年度末の 総予算現額	一時借入額（収 支日計上におけ る最大借入額）	借入金発生月	一時借入 金 利 子
29年度	3,080,000,000	40,369,356,872	328,808,493	30年3月20日 ～3月30日	26,739
30年度	3,080,000,000	42,854,981,680			
元年度	3,080,000,000	41,523,213,870			
2年度	2,400,000,000	44,203,927,150			
3年度	2,300,000,000	40,388,358,181			

議 会 事 務 局

令和３年は、定例会４回（３月、６月、９月、１２月）、臨時会３回（１月、２月、５月）が開催された。

付議された案件は、当局提案１１２件、議会提案３７件、議員等提案６件の計１５５件であり、議員提案については、条例１件、規則１件、意見書案４件であった。

また、請願については、７件を付託、審査し、うち１件は請願者の申出を受け、取下げとした。

第１回臨時会では、沼田市特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部を改正する条例をはじめとする諸議案を審議した。

第２回臨時会では、令和２年度沼田市一般会計補正予算をはじめとする諸議案を審議した。

第３回定例会では、予算審査特別委員会を設置し、令和３年度沼田市一般会計外７件の予算案をはじめとする諸議案を審議した。

第４回臨時会では、令和３年度沼田市一般会計補正予算をはじめとする諸議案を審議した。

第５回定例会では、市道路線の認定についての議案をはじめとする諸議案を審議した。

第６回定例会では、令和２年度沼田市一般会計及び特別会計５件の歳入歳出予算の認定をはじめとする諸議案を審議した。

第７回定例会では、市道路線の変更についての議案をはじめとする諸議案を審議した。

なお、令和３年における議会活動の実績は、次のとおりである。

(1) 議会の招集及び審議状況

招 集 月 日	議 会	会 期	開議日数	付議事件	１日平均 出席議員
１月２２日	第１回臨時会	１日	１日	３件	２０．０人
２月１６日	第２回臨時会	１	１	３	１９．０
２月２５日	第３回定例会	２３	５	５６	２０．０
５月１１日	第４回臨時会	１	１	２０	２０．０
６月 １日	第５回定例会	１１	５	２４	２０．０
８月３１日	第６回定例会	２３	５	２６	１９．８
１１月３０日	第７回定例会	１１	５	２３	２０．０

(2) 付議事件の状況

区 分		件 数	委 員 会 付 託	結 果										継 続 審 議			
				原 案 可 決	修 正 可 決	否 決	認 定	同 意	承 認	終 了	異 議 な し	採 択	一 部 採 択		趣 旨 採 択	不 採 択	審 議 未 了
議 案	条 例	43	10	43													
	予 算	33	8	33													
	決 算	3	3				3										
	人 事	5						5									
	意見書	4		4													
	決 議	0															
	その他	14	1	14													
報 告		15							14	1							
諮 問		2									2						
請 願		8	7						1			4		1	1		1
選 挙		6								6							
推 薦		0															
そ の 他		22									22						
計		155	29	94			3	5	15	7	24	4		1	1		1

(3) 選挙及び推薦の状況

《第4回臨時会》

- ・議長の選挙
- ・副議長の選挙
- ・群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

《第5回定例会》

- ・利根沼田広域市町村圏振興整備組合議会議員の選挙について
- ・沼田市外二箇村清掃施設組合議会議員の選挙について
- ・利根東部衛生施設組合議会議員の選挙について
- ・人権擁護委員の推薦

《第7回定例会》

- ・人権擁護委員の推薦

(4) 議員等提出議案・修正動議・決議・意見書の状況

○議員等提出議案

議案番号	件名	発議者等	提出年月日	議決年月日
49号	沼田市議会委員会条例の一部を改正する条例について	議会運営	3. 3. 19	3. 3. 19 原案可決
50号	沼田市議会会議規則の一部を改正する規則について	議会運営	3. 3. 19	3. 3. 19 原案可決

○修正動議 ……なし

○決議 ……なし

○意見書

議案番号	件名	議決年月日	提出先
51号	最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書案について	3. 3. 19	内閣総理大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣
52号	安全・安心の医療・介護体制を確立し国民のいのちと健康を守るための意見書について	3. 3. 19	内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、総務大臣
84号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書案について	3. 9. 22	衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、経済再生担当大臣
85号	地方財政の充実・強化に関する意見書案について	3. 9. 22	内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、内閣府特命担当大臣（地方創生担当）、内閣府特命担当大臣（規制改革担当）、内閣府特命担当大臣（経済財政政策担当）

(5) 請願の処理状況

請願	件 名	付託年月日	付託委員会	議決年月日
1号	安全・安心の医療・介護体制を確立し 国民のいのちと健康を守るための請願	3. 2. 25	民生福祉	3. 3. 19 採 択
2号	「沼田市中心公民館廃止・除去」に伴 う新施設の建設を求める請願書	3. 2. 25	総務文教	3. 3. 19 採 択
3号	学校給食費の無料化を求める請願書	3. 6. 1	総務文教	3. 6. 11 採 択
4号	沼田市における『ホテルルートイン沼 田』建設計画の速やかな推進とホテル を基盤とした地域経済活性化の早期具 体化を求める請願書	3. 6. 1	経済建設	3. 6. 11 不 採 択
5号	上之町地区にある歴史的建造物周辺に トイレを新設する請願書	3. 8. 31	経済建設	3. 11. 30 取り下げ
6号	地方財政の充実・強化に関する請願	3. 8. 31	総務文教	3. 9. 22 採 択
7号	安全・安心の医療・介護・福祉を確立 し国民のいのちと健康を守るための国 に対する意見書を求める請願書願	3. 11. 30	民生福祉	3. 12. 10 趣旨採択

(6) 陳情の処理状況

受理件数	処 理 結 果						
	採 択	趣旨採択	不採択	継続審査	審査未了	取り下げ	配 付
11件	3件						8件

(7) 一般質問者数

議 会	人 数
第3回定例会	1 1 人
第5回定例会	1 1
第6回定例会	1 0
第7回定例会	1 1

(8) 傍聴人受付数

議 会	開議日数	男	女	計	1日平均傍聴人数
第1回臨時会	1日	0人	0人	0人	0.0人
第2回臨時会	1	0	0	0	0.0
第3回定例会	5	21	11	32	6.4
第4回臨時会	1	0	0	0	0.0
第5回定例会	5	24	24	48	9.6
第6回定例会	5	6	9	15	3.0
第7回定例会	5	15	3	18	3.6
計	23	66	47	113	4.9

(9) 常任委員会・特別委員会付託件数及び開催状況

委 員 会 名	議 案					請願	陳情	開会日数
	条 例	予 算	決 算	その他	計			
総務文教常任委員会	件	件	件	1件	1件	3件	件	10日
民生福祉常任委員会	1				1	2	1	9
経済建設常任委員会						2		9
予算審査特別委員会	9	8			17			7
決算審査特別委員会			3		3			7

(10) 委員協議会開催状況

委 員 会 名	開 催 日 数	陳情審査件数
総務文教委員協議会	6日	件
民生福祉委員協議会	3	
経済建設委員協議会	3	2
計	12	2

(11) 議会運営委員会開催状況

開 催 回 数	会 期 中	閉 会 中	陳情審査件数	請願審査件数
11回	3回	8回	0件	0件

(12) 議会改革特別委員会開催状況

期 日		主な協議事項
第 1 8 回	1 月 1 9 日	(1) 沼田市議会例規集（付・沼田市議会先例集）の改正について（意見集約） (2) 委員長報告について（意見集約） (3) その他
第 1 9 回	2 月 9 日	(1) 沼田市議会例規集（付・沼田市議会先例集）の改正について（意見集約） (2) 委員長報告について（意見集約） (3) その他

(13) 行政調査及び研修会実施状況

対 象 者	期 日	実 施 地	内 容
全 議 員	8 月 6 日	議 場	市民部市民協働課研修会 演題 自治・協働による持続可能な地域づくり 講師 高崎経済大学地域政策学部教授 櫻井 常矢 氏
全 議 員	8 月 2 0 日	議 場 (ウェブ会議)	群馬県市議会議長会研修会 演題 公共施設のしまいかた 講師 前橋工科大学工学部建築学科 准教授 堤 洋樹 氏
全 議 員	1 1 月 1 0 日	議 場	総務部企画政策課研修会 演題 沼田市に迫りくるD Xの波とD X推進に向けた基礎作り ～シン・ヌマタへの始動～ 講師 株式会社フィネット 代表取締役 田村 吉章 氏
全 議 員	1 2 月 2 0 日	議 場	総務部企画政策課研修会 演題 D X始動人養成セミナー ～シン・ヌマタへの始動～ 講師 慶應義塾大学環境情報学部教授 安宅 和人 氏
総 務 文 教 常 任 委 員	1 1 月 1 6 日	沼田市立沼田中学校	G I G A スクール構想実施状況現地調査
経 済 建 設 常 任 委 員	8 月 1 2 日	テレワークセンターMINAKAMI（みなかみ町）	サテライトオフィス運営について)
	1 1 月 1 2 日	管 内	3・3・1環状線（栄町工区）事業 道路改良工事現地調査

(14) 行政視察来沼状況 ……なし

(15) 全員協議会開催状況

期 日	場 所	出席議員数	主 な 協 議 事 項
1 2 月 1 0 日	議 場	2 0 人	給付金・クーポン事業について

(16) 議会だより編集委員会開催状況

開 催 回 数	議会だより発行回数	備 考
1 2 回	4 回	No. 6 0、6 1、6 2、6 3

(17) その他各委員会開催状況

委 員 会 名	開 催 回 数
委員協議会連合会	3 回

(18) 広報広聴関連活動開催状況

期 日	実施主体	活 動 名
1 1 月 1 1 日	民生福祉常任委員会	幼児教育・保育に関する意見交換
2 0 日	議会・秘書課・教育委員会	子ども議会

(19) 政務活動費の状況（令和3年度）

会 派 名	人 員	交 付 額	支 出 額	戻 入 額
日本共産党沼田市議団	2	240,000	240,000	0
沼田創生会	6（7）	820,000	495,555	324,445
新政同志会	6（7）	740,000	140,000	600,000
金子浩隆(会派外議員)	1	120,000	120,000	0
井上 弘(会派外議員)	1	120,000	56,505	63,495

※人員の（ ）は、年度当初のもの

(20) 沼田市議会インターネット中継の状況（令和３年）

○生中継

議 会	閲覧数
第１回臨時会	３０ 件
第２回臨時会	３４
第３回定例会	１， ２５２
第４回臨時会	１８４
第５回定例会	１， １５９
第６回定例会	１， １６２
第７回定例会	９０５
合 計	４， ７２６

○録画配信

集計月	閲覧数
令和３年 １月	１２８ 件
２月	１８１
３月	３２５
４月	１４５
５月	１９１
６月	６８６
７月	２０９
８月	１４８
９月	３１２
１０月	１１９
１１月	１４５
１２月	２８１
合 計	２， ８７０

※各月の月末に集計

《 教 育 部 》

1 教育総務課

(1) 教育委員等

職 名	氏 名	委員等任期	摘 要
教育長	横 坂 隆 司	令和 4年3月31日	(就任)平成31年 4月1日
教育長職務代理人	中 村 俊 生	令和 4年9月30日	(指名)令和 3年10月1日
委 員	高 橋 昭 紀	令和 5年9月30日	(就任)令和元年10月1日
委 員	中 村 春 夫	令和 6年9月30日	(就任)令和 2年10月1日
委 員	永 井 和 恵	令和 7年9月30日	(就任)令和 3年10月1日

教育委員会会議開催状況 会議開催 1 5 回

案 件 人事 2 件 委員委嘱 8 件 規則等 4 件 表彰 4 件

 採択 1 件 諮問 0 件 その他 6 件 計 2 5 件

総合教育会議開催状況 会議開催 2 回

(2) 学校施設整備

ア 沼田市立小学校屋内運動場改修工事

概要 沼田小学校、川田小学校、白沢小学校
 照明器具の撤去新設（LED）及び落下防止対策
 バasketゴール撤去新設及び落下防止対策
 スピーカー、校歌板等の落下防止対策

イ 沼田市立中学校屋内運動場改修工事

概要 沼田南中学校、沼田東中学校、池田中学校、薄根中学校
 照明器具の撤去新設（LED）及び落下防止対策
 バasketゴール撤去新設及び落下防止対策
 スピーカー、校歌板等の落下防止対策

ウ 利南東小学校屋内運動場照明LED化更新等工事

概要 アリーナ照明器具のLED化及び落下防止対策
 ステージ、トイレ、避難誘導灯等照明のLED化

学校給食センター

(1) 名称及び所在地

学校給食センター 沼田市利根町大原 1 5 1 2 番地 1

(2) 学校給食費及び実施回数

ア 学校給食費…年 1 2 回徴収

小 学 校			中 学 校		
実施回数	年額(円)	月割額(円)	実施回数	年額(円)	月割額(円)
200	50,400	4,200	200	56,400	4,700

イ 学校給食費決算状況の推移 (単位：円)

年度	調 定 額	収入済額	収入未済額
元	191,072,823	191,036,223	36,600
2	166,391,664	166,357,064	34,600
3	194,219,888	194,177,588	42,300

(3) 学校給食における各種取り組み

ア 地場産物に対する取り組み

地産地消を推進するため、給食食材に野菜や果実などの地場産物を使用する。

地場産物使用割合 県内産使用率 21.41%

市内産使用率 10.73%

イ 食に関する指導

(ア) 各教科等における指導（家庭科、技術・家庭科、特別活動、総合的な学習）

○栄養教諭、栄養職員が専門的な事項を児童生徒に分かりやすく指導する。

○小・中学校 3 校実施（延べ実施回数 7 回）

(イ) 講演会、個別指導、健康教室、学校保健委員会

○講演会 1 回

○個別指導・アレルギー個別指導 11 校（25 回）

○学校保健委員会 20 校（7 回）

(ウ) 配布資料

○献立表・給食だより、盛りつけ図 月 1 回

○ランチタイム放送資料 毎 日

(4) 給食人員

ア 学校別給食人員及び調理員一人あたり調理食数

給食人員（令和３年５月１日現在）				調理員一人あたり調理食数 （給食数／調理従事者数）
学 校	児童生徒	職員	計	
沼田小学校	281人	32人	313人	3,814食/37人= 103.08食
沼田東小学校	231人	35人	266人	
沼田北小学校	255人	29人	284人	
升形小学校	191人	21人	212人	
利南東小学校	236人	29人	265人	
池田小学校	92人	19人	111人	
薄根小学校	305人	33人	338人	
川田小学校	98人	19人	117人	
白沢小学校	168人	22人	190人	
利根小学校	85人	19人	104人	
多那小学校	32人	19人	51人	
沼田中学校	335人	35人	370人	
沼田南中学校	173人	28人	201人	
沼田西中学校	148人	22人	170人	
沼田東中学校	124人	23人	147人	
池田中学校	57人	16人	73人	
薄根中学校	173人	26人	199人	
白沢中学校	115人	24人	139人	
利根中学校	53人	21人	74人	
多那中学校	21人	13人	34人	
特別支援学校	65人	49人	114人	
給食センター	—	42人	42人	
合 計	3,238人	576人	3,814人	

イ 給食人員の推移

年度	小 学 校	中 学 校	特別支援学校	給食センター	計
元	2,393人	1,506人	109人	47人	4,055人
2	2,301人	1,426人	122人	39人	3,888人
3	2,251人	1,407人	114人	42人	3,814人

※給食センターについては、委託業者の社員（調理員）等を含む。

(5) 給食用物資の購入状況

給食用物資の調達・購入に当たっては、献立検討会を毎月1回開催し、季節の食材を取り入れるとともに良質廉価な物資の調達に努めた。

ア 主食の内容

種 類	小 学 校	中 学 校
ご は ん	1 年～2 年 70 g 22円68銭	全 学 年 110 g 35円64銭
	3 年～4 年 80 g 25円92銭	
	5 年～6 年 90 g 29円16銭	
う ど ん	1 年～2 年 150 g 65円18銭	全 学 年 300 g 85円89銭
	3 年～4 年 200 g 70円65銭	
	5 年～6 年 250 g 76円75銭	
コッペパン	1 年～2 年 50 g 52円28銭	全 学 年 80 g 59円20銭
	3 年～4 年 60 g 54円49銭	
	5 年～6 年 70 g 56円69銭	

※コッペパンの他に黒パン、ロールパン、パイパン、こめっこぱん等

(牛乳)

容 量	価 格
2 0 0 cc	4 9 円 9 3 銭

(主食)

- ごはん (週 2. 9 7 回) 月曜日、水曜日、金曜日
- 麵 類 (週 0. 1 5 回)
- パ ン (週 1. 8 8 回)

イ 給食用物資購入構成

(単位：円)

項 目	物資購入総額	主 食	副 食	牛 乳
金 額	205, 461, 935	34, 470, 861	132, 472, 929	38, 518, 145
構 成 比	100. 00%	16. 78%	64. 47%	18. 75%

(6) 附属機関

沼田市学校給食センター運営委員会

ア 組 織

(ア) 設置 昭和45年12月20日

(イ) 任務 教育長の諮問に応じ、学校給食センターの運営に関する重要な事項について審議する。

(ウ) 構成 委員 10 名をもって組織し、次に掲げるもののうちから沼田市教育委員会
が委嘱する。

※小・中学校長代表、小・中学校 P T A 代表、利根沼田保健所長、学識経験
者

(エ) 任期 2 年。ただし、役職により委嘱された者がその職を離れたときは、在任期間
中であっても委員の職を失う。

※現職の任期：令和元年 7 月 1 日～令和 3 年 6 月 30 日

イ 委員会開催状況

(ア) 第 1 回 令和 3 年 7 月 16 日（金）

- ① 令和 3 年度沼田市学校給食事業の概要について
- ② 令和 3 年度学校給食充実計画等について
- ③ その他

(イ) 第 2 回

※令和 3 年度第 2 回運営委員会の開催については、新型コロナウイルス感染症拡大防
止のため中止。

2 学校教育課

(1) 学校基本調査 (令和3年5月1日現在)

ア 小中学校児童生徒数・学級数

学校名	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特別支援学級						特別支援学級学年別内訳						合 計						
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	知的 児童数	学級数	病弱 児童数	学級数	情緒		難聴 児童数	小計	1	2	3	4	5	6	計	児童数	学級数		
																	児童数	学級数													
沼田小	43	2	35	2	46	2	41	2	52	2	53	2	4	1			7	1			11	2	4	2	1	1		3	11	281	14
沼田東小	29	1	48	2	30	1	36	2	30	1	36	2	6	1			16	3			22	4	1	9	4	3	2	3	22	231	13
沼田北小	48	2	27	1	35	1	46	2	45	2	46	2	4	1			4	1			8	2	3	2	2	1			8	255	12
升形小	35	2	24	1	33	1	34	1	34	1	22	1	3	1			6	1			9	2	4	2	1	1	1		9	191	9
利南東小	33	2	35	2	49	2	36	2	34	1	37	2	3	1			9	2			12	3	2	1		6		3	12	236	14
池田小	5	1	17	1	10	1	16	1	22	1	19	1	2	1			1	1			3	1		1	1			1	3	92	7
薄根小	46	2	41	2	52	2	53	2	49	2	52	2	5	1	1	1	6	1			12	3	3		3		3	3	12	305	15
川田小	17	1	21	1	12	1	18	1	12	1	13	1	3	1			2	1			5	2	1	2		1		1	5	98	8
白沢小	27	1	23	1	28	1	19	1	34	1	31	1	1	1			4	1	1	1	6	3	1	3			1	1	6	168	9
利根小	10	1	18	1	14	1	15	1	7	1	16	1	3	1			2	1			5	2	1		2	1		1	5	85	8
多那小	3	1	6	1	6		7	1	3	1	6	1	1	1							1	1						1	1	32	6
小学校計	296	16	295	15	315	13	321	16	322	14	331	16	35	11	1	1	57	13	1	1	94	25	20	22	14	14	7	17	94	1,974	115
沼田中	110	4	104	3	103	3							4	1			14	2			18	3	7	5	6				18	335	13
沼田南中	47	2	66	2	51	2							3	1			6	1			9	2	3	4	2				9	173	8
沼田西中	44	2	49	2	54	2											1	1			1	1	1					1	148	7	
沼田東中	29	1	41	2	49	2							1	1			4	1			5	2	2	1	2				5	124	7
池田中	18	1	18	1	21	1																								57	3
薄根中	55	2	44	2	68	2							2	1			4	1			6	2	3	1	2				6	173	8
白沢中	27	1	34	1	49	2							1	1			4	1			5	2	1	1	3				5	115	6
利根中	14	1	17	1	20	1							1	1			1	1			2	2		1	1				2	53	5
多那中	9	1	5	1	6	1							1	1							1	1						1	21	4	4
中学校計	353	15	378	15	421	16							13	7			34	8			47	15	17	14	16				47	1,199	61
小中合計	649	31	673	30	736	29							48	18	1	1	91	21	1	1	141	40	37	36	30	14	7	17	141	3,173	176

イ 幼稚園幼児数・学級数

市立幼稚園名		3 歳児	4 歳児	5 歳児	合 計
		幼児数	学級数	幼児数	学級数
利南幼		10	1	13	1
薄根幼		2	1	6	1
合 計		12	2	19	2

ウ 小中学校教職員数

学 校 名	教 育 者										員 員						合 計	
	本 務 者					兼 務 者					職							
	養 護 者					養 護 者					負担法による者		そ の 他 の 者					
	校 長	教 頭	教 諭	養 護	養 護 助 手	栄 養 教 諭	計	校 長	教 諭	講 師	計	事務職	栄養職	事務職員	用務員	その他		
沼 田 小	1	1	19	2			23		1	2	3	26	1		1	4	6	32
沼田東小	1	1	21	1			24		1	1	2	26	2		1	6	9	35
沼田北小	1	1	17	1			20			3	3	23	1		1	4	6	29
升 形 小	1	1	10	1			13		2	1	3	16	1		1	3	5	21
利南東小	1	1	17	1			20		1	2	3	23	1		1	4	6	29
池 田 小	1	1	10	1			13			1	1	14	1		1	3	5	19
薄 根 小	1	1	20	1			23		1	2	3	26	1		1	5	7	33
川 田 小	1	1	9	1			12			1	1	13	1		1	4	6	19
白 沢 小	1	1	11	1			14		1	2	3	17	1		1	3	5	22
利 根 小	1	1	9	1		1	13		1	2	3	16	1		1	1	3	19
多 那 小		1	8	1			10		1	3	6	16	1		1	1	3	19
小学校計	10	11	151	12		1	185	1	11	19	31	216	12		11	38	61	277
沼 田 中	1	1	23	1			26			1	1	27	1		1	6	8	35
沼田南中	1	1	14	2			18		1	2	3	21	1		1	5	7	28
沼田西中	1	1	12	1			15			3	3	18	1		1	2	4	22
沼田東中	1	1	13	2			17			3	3	20	1		1	1	3	23
池 田 中	1	1	7	1			10			3	3	13	1		1	1	3	16
薄 根 中	1	1	16	1			19		1	1	2	21	1		1	3	5	26
白 沢 中	1	1	11	1			14		1	3	4	18	1		1	4	6	24
利 根 中	1	1	8	1		1	12		1	4	5	17	1	1	1	1	4	21
多 那 中	1	1	7	1			10		2		2	12				1	1	13
中学校計	9	9	111	11		1	141		6	20	26	167	8	1	8	24	41	208
小中合計	19	20	262	23		2	326	1	17	39	57	383	20	1	19	62	102	485

エ 幼稚園教職員数

幼稚園名	教 員					合 計	備 考		
	園 長	教 諭	助教諭	教補助	計			職 員	
								事務職	用務員
利 南 幼	1		5		6		1	7	
薄 根 幼	1		3		4		1	5	
合 計	2		8		10		2	12	

(2) 各種就学援助事業実施状況

事業名	事業の内容	事業費(千円)	備考
要保護・準要保護児童生徒就学援助事業	経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して必要な援助を与え、義務教育の円滑な実施に資する。	13,961	国庫補助事業(要保護のみ)
被災児童生徒就学支援事業	東日本大震災等により被災した児童生徒に対して必要な援助を与え、義務教育の円滑な実施に資する。	0	国庫補助事業
特別支援教育就学奨励事業	教育の機会均等の趣旨に則り、特別支援学級に就学する児童生徒の保護者に対して必要な援助を与え、特別支援教育の普及奨励を図る。	4,307	国庫補助事業
遠距離通学費援助事業	遠距離通学者及び通学困難地域に居住する児童生徒に対して通学費の援助を行い、義務教育の円滑な実施に資する。	11	市単独事業

(3) 奨学資金貸付基金制度

ア 奨学資金貸付基金制度の概要

沼田市奨学資金制度は、久米民之助氏及び土田国太郎氏の寄付をもとに昭和36年特別会計により貸付が開始された。昭和41年より43年にかけて竹田久三氏及び佐々木弘男氏から寄付を受け、昭和43年に地方自治法の改正により「奨学資金貸付基金制度」となる。その後、小林徳衛氏の寄付、さらに沼田青年会議所の交通遺児に対する寄付を受け、昭和53年から交通遺児への貸付も開始された。

イ 奨学金貸付状況

年度	人数	年度	人数	年度	人数
S 36～H 14	212	21	16	28	7
15	15	22	12	29	9
16	20	23	10	30	10
17	12	24	9	31(R1)	6
18	11	25	8	R2	4
19	16	26	5	R3	5
20	21	27	7	合計	415

ウ 貸付額・貸付期間

◎・高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専修学校、高等専門学校

月額 20,000 円以内

・短期大学、大学

月額 50,000 円以内

◎ 在学、又は入学する学校の正規の就学期間

(4) ふるさとぬまた未来創造奨学金

ア ふるさとぬまた未来創造奨学金の概要

ふるさとぬまた未来創造奨学金は、若者の夢と希望を実現するとともに、本市発展のための未来へ投資する制度として令和3年度より給付が開始された。大学などを卒業後、市内に居住して本市に貢献できる奨学生を選考により決定し、奨学金の給付を行っている。

イ 奨学金給付状況

年 度	人 数
R 3	3

ウ 給付額・給付期間

◎ 大学、短期大学、専修学校、高等専門学校の4年生

月額 100,000 円以内

◎ 在学、又は入学する学校の正規の就学期間

(5) 中高一貫教育推進事業

連携型中高一貫教育尾瀬地域連携協議会負担金

利根町内にある尾瀬高等学校を片品村教育委員会とともに、地域全体で活動を支援し、中高一貫教育の推進を図る。

(6) 市内中学校生徒進路別卒業生調

区 分		令 和 2 年 度			令 和 3 年 度		
		男	女	計	男	女	計
全 日 制	沼田高	72 人	人	(18.37) 72 人	71 人	人	(16.21) 71 人
	沼 女		57	(14.54) 57		67	(15.30) 67
	利根実	29	45	(18.88) 74	41	39	(18.26) 80
	利根商	23	21	(11.22) 44	41	21	(14.16) 62
	尾瀬高	9	6	(3.82) 15	6	6	(2.74) 12
	市外公立	22	47	(17.60) 69	38	35	(16.66) 73
	市外私立	7	24	(7.91) 31	17	20	(8.45) 37
小 計		162	200	362	214	188	402
定 時 制		2 (就職0)	3 (就職0)	(1.27) 5 (就職0)	5 (就職0)	3 (就職0)	(1.83) 8 (就職0)
群馬高専		3	3	(1.53) 6	2	1	(0.68) 3
計		167	206	373	221	192	413
特別 支援	前橋特別支援	1	0	(0.26) 1	0	0	(0.00) 0
	沼田特別支援	2	0	(0.51) 2	1	2	(0.68) 3
	渋川特別支援	0	0	(0.00) 0	0	0	(0.00) 0
	他の特別支援	0	1	(0.26) 1	0	0	(0.00) 0
外 県	県 外 公 立	0	1	(0.26) 1	1	1	(0.46) 2
	県 外 私 立	5	1	(1.53) 6	1	1	(0.46) 2
通 信 制		2	3	(1.27) 5	8	3	(2.51) 11
就 職 者		0	0	(0.00) 0	1	0	(0.23) 1
在 家		1	0	(0.26) 1	3	3	(1.37) 6
そ の 他		0	2	(0.51) 2	0	0	(0.00) 0
合 計		178	214	392	236	202	438

※各年度の計欄の（ ）内の数字は、合計人数に対する割合を%で示す。

(7) 令和3年度沼田市学校児童・生徒発育測定結果

(単位：cm、kg)

学 年 区 分			小 学 校						中 学 校		
			1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	1 年	2 年	3 年
男 子	身 長	沼田市	116.6	121.7	127.7	133.4	138.8	145.7	153.7	160.2	165.2
		群馬県	117.4	122.7	129.0	134.4	139.9	146.7	154.4	160.7	165.9
		全 国	117.5	123.5	129.1	134.5	140.1	146.6	154.3	161.4	166.1
	体 重	沼田市	22.6	24.7	28.4	32.0	36.2	40.4	47.1	51.0	56.0
		群馬県	22.2	24.8	29.2	32.2	36.0	41.2	45.5	51.2	55.4
		全 国	22.0	24.9	28.4	32.0	35.9	40.4	45.8	50.9	55.2
女 子	身 長	沼田市	115.1	121.2	127.7	132.8	141.4	146.8	151.3	154.2	156.1
		群馬県	116.4	122.6	128.1	134.4	141.3	147.7	152.4	155.3	156.7
		全 国	116.7	122.6	128.5	134.8	141.5	148.0	152.6	155.2	156.7
	体 重	沼田市	21.5	23.6	27.7	31.0	35.8	40.7	43.8	48.0	51.2
		群馬県	21.7	24.4	27.6	31.4	35.3	40.4	44.6	48.3	50.9
		全 国	21.5	24.3	27.4	31.1	35.4	40.3	44.5	47.9	50.2

(8) 教育研究所

【 概 要 】

ア 名 称	沼田市教育研究所
イ 設 置	昭和37年4月1日
ウ 所 在 地	群馬県沼田市白沢町平出135番地1
エ 任 務	教育に関する研究調査及び教育関係職員の研修、研究成果の公表、 幼児・児童生徒の教育相談及び指導、適応指導教室の運営
オ 組 織	職 員 8 名 所長 副所長兼相談員 指導主事(兼) 4 相談員 専任指導員 所員・研究員 6 名 小・中学校教諭 7 理 事 2 6 名 小・中学校長 1 9 園長 2 教頭 3 教育部長 学校教育課長 顧 問 5 名 教育長 教育委員 4
カ 事 業	(1) 教育に関する研究調査 (2) 教育関係職員の研修 (3) 幼児・児童及び生徒の教育相談及び指導 (4) 適応指導教室での指導 (5) 教育研究論文等の募集と顕彰 (6) 教育資料の刊行、収集及び配布

3 生涯学習課

(1) 社会教育委員

ア 任 期 令和3年6月1日～令和5年5月31日

イ 委 員 14人（男10人、女4人）

ウ 社会教育委員の会議開催状況 2回

(2) 社会教育関係団体連絡協議会

本市の社会教育関係団体相互の連絡提携を密にし、社会教育の振興と充実を図る。

目的を達成するための事業として、

ア 社会教育関係団体、関係機関相互の連絡提携

イ 社会教育関係事業活動の推進

ウ 社会教育に関する調査研究

沼田市社会教育関係団体

No.	加入団体名	代 表 者	推 進 目 標	会員数
1	沼田市青少年育成連絡協議会	小 林 昭 紀	青少年の健全育成、家庭健全化運動、非行、事故防止活動の推進	3,149人
2	N P O 法人 沼田市体育協会	須 田 章 夫	社会体育の振興	4,437人
3	沼田市小中学校 P T A 連 合 会	小野塚 正 樹	健全なP T Aの発展を促進し教育の振興を図る	2,899人
4	沼田市文化協会	金 井 竹 徳	芸術文化団体の連絡協調と芸術芸能、文化振興	2,065人
5	沼田市学術協会	角 田 実	学術研究の振興	570人
6	沼 田 市 生 活 学 校 連 絡 会	津久井 富 子	生活学校運動に関する実践と調査研究	54人
7	沼田市女性団体 連 絡 協 議 会	設 楽 初 美	奉仕、福祉等の地域活動の推進	143人

(3) 生涯学習関連事業

事 業 名	開設場所	対象	人員	回数	備 考
生涯学習推進協議会	テラス沼田	委 員	19人	2	2回目 書面開催
学習情報提供・相談事業	学習相談室等	一 般	—	—	相談件数 2件
市民文化大学人権講座	白沢・利根地区 コミュニティ センター	一 般	41人	2	「思いやりと笑顔～ 人権感覚を磨く～」

事業名	開設場所	対象	人員	回数	備考
おもしろ科学教室	テラス沼田	小学生	15人	1	1回目中止 2回目「どこでも日時計を作ろう！」

(4) 教養教室及び講座等

講座名	開設場所	対象	人員	回数	備考
浴衣着付け教室	テラス沼田	一般			中止
英会話教室（初級）	テラス沼田	一般			中止
英会話教室（中級）	テラス沼田	一般			中止
茶道教室	白沢地区コミュニティセンター	一般			中止
書道教室	テラス沼田	一般	15人	14	初回中止
パッチワークキルト教室	テラス沼田	一般			中止
フラワーアレンジメント教室	テラス沼田	一般			中止
寄せ植え教室	テラス沼田	一般			中止
沼田の歴史講座	テラス沼田	一般	16人	5	
そば打ち教室	白沢地区コミュニティセンター	一般			中止
洋菓子教室	利南地区コミュニティセンター	一般			中止
苔テラリウム教室	テラス沼田	一般	5人	1	
リース作り教室	テラス沼田	一般	10人	1	
天然ハーブ・アロマ教室	テラス沼田	一般			中止

講座名	開設場所	対象	人員	回数	備考
飛び出すカード教室	テラス沼田	一般			中止
刺繍でインシヤルブローチ教室	テラス沼田	一般			中止
味噌づくり教室	テラス沼田	一般			中止
市民ハイキング		一般			中止
史跡めぐり		一般			中止

(5) 令和3年度沼田市社会教育功労者表彰式（中止）

○社会教育功労者表彰（15人）については、賞状を対象者に送付

武井秀一、山崎えり奈…（青少年育成連絡協議会）、吉野守、松井住夫、樋口元二、中島務、本多加代子…（NPO法人沼田市体育協会）、平原将吉…（PTA連合会）、遠藤力、須藤キミ子、原明弘、柳澤逸男…（文化協会）、田中勝…（学術協会）、阿左見加代子…（生活学校連絡会）、大竹節子…（女性団体連絡協議会）

(6) 団体活動発表会

旧公民館利用団体の成果発表の場として「作品展示」及び「動画による活動発表」を開催。作品展示13団体・動画提供団体10団体

(7) 成人教育等

事業名	開催時期	内 容	参加人員
幼小中PTA 研修会		PTA活動の充実と指導者としての資質の向上を図るための研修	中止
社会教育委員 北毛地区研究集会	9月17日	沼田市、利根郡、吾妻郡内の社会教育委員の研修と実績発表	中止
家庭教育研修会			中止

(8) 芸術文化活動

ア 文化祭（中止）

(ア) 期 日 令和3年11月5日（金）～7日（日）

(イ) 場 所 テラス沼田、利根沼田文化会館ほか

イ 柳波展

(ア) 期 日 令和3年4月29日(木・祝)～30日(金)

(イ) 場 所 旧沼田貯蓄銀行

ウ 第23回柳波賞事業

名誉市民であり、童謡作詞家である林 柳波(本名 林 照寿)の功績を讃え、その業績を永く顕彰するため「第23回柳波賞事業」を開催した。

(ア) 応募総数 一般の部465点、小中学生の部720点 計1,185点

(イ) 表彰式 令和4年2月6日(日)(中止) 賞状等を対象者に送付

(ウ) 表 彰 柳波賞 小川 哲雄(神奈川県藤沢市)

一般の部 優秀賞 1点 ひなた(群馬県館林市)

佳 作 5点

小中学生の部 優秀賞 1点 小山 智叶(岩手県盛岡市仙北小学校5年)

佳 作 8点

エ 伝統芸能発表会(中止)

オ 第18回おのちゅうこう「ふるさと文学賞」

郷土の児童文学作家おのちゅうこうが生涯をかけて追求した「望郷」の理念を継承し、愛郷心を育むための「ふるさとの良さ発見」をテーマとした詩と作文を募集した。

(ア) 応募総数 990点

〔内訳〕小学生 269点(作文 148点、詩 121点)

中学生 721点(作文 511点、詩 210点)

(イ) 表彰式 令和4年2月12日(土)(中止)

(ウ) 表 彰 〈作文の部〉

最優秀賞(小学生の部 1点、中学生の部 1点)

優 秀 賞(小学生の部 4点、中学生の部 4点)

佳 作(小学生の部 6点、中学生の部 4点)

〈詩の部〉

最優秀賞(小学生の部 1点、中学生の部 1点)

優 秀 賞(小学生の部 4点、中学生の部 5点)

佳 作(小学生の部 6点、中学生の部 5点)

カ 第31回ふきわれ俳句大会

吹割溪谷や沼田市の風物を詠んだ俳句を全国から投句していただくことにより沼田市内の多くの観光資源を広めるとともに、より豊かな詩情を醸成することを目的として開催した。

(ア) 応募総数 一般の部 : 623句、小中学生の部 : 5796句

(イ) 表 彰 一般の部 : 特 選 阿部 みきを(新潟県十日町)

特別賞 11句、優秀賞 20句、入選 30句
 小学生の部：特選 青木 美濤（館林市立第二小6年）
 優秀賞 10句、入選 10句
 中学生の部：特選 小池 弘一（慶應義塾普通部1年）
 優秀賞 10句、入選 10句
 連続投句賞：10回連続 6人、20回連続 0人
 結果発表は受賞者本人宛に通知するとともに詠草集にて発表。

(9) 沼田市文化協会

本会は、市内芸術文化団体の連絡協調や活動の援助を行うことにより、各団体の向上・発展に努めるとともに、本市における芸術文化の振興、発展を図ることを目的としている。

毎年実施している事業は、

- ア 芸術文化活動推進のための連絡協調
- イ 文化祭への協力
- ウ 研修会等の開催
- エ 文化功労者表彰・県文化奨励賞への推薦、社会教育功労者表彰
- オ その他、目的達成に必要な事項

沼 田 市 文 化 協 会 加 盟 団 体

No.	団 体 名	代 表 者	会 員 数	活 動 内 容 等
1	沼田書道協会	小池 龍 実	41	市民書道展・文化祭・平和美術展協賛
2	大洞流沼田吟詠会	小林 映 子	35	邦楽舞踊発表会・文化祭・郷土の芸能祭参加
3	利根沼田短歌会	田 島 智恵子	20	月例歌会、吟行会・文化祭参加、新年歌会
4	沼田市音楽協会	伊 藤 重 雄	236	虹のコサト・歌の森サラダパーク・文化祭参加、60周年記念式典
5	沼田市邦楽協会	岡 嶋 稜 子	235	邦楽舞踊合同発表会、文化祭参加
6	沼田市俳句会	伊 藤 知 幸	78	春季俳句会、秋季俳句大会（文化祭）
7	利根沼田美術協会	長 田 清	110	春季・夏季会員展・郡市民公募美術展・文化祭等参加
8	沼田華道会	中 村 サト子	72	春秋季花展・文化祭・郡市民芸術文化作品展参加、生け花ボランティア
9	沼田茶道会	桑 原 久 男	80	お花見添釜・花の茶会・文化祭・郷土芸能祭参加、公民館教室指導、研修会
10	日本将棋連盟沼田支部	岡 田 好 正	48	月例会・特訓会・昇段会・お花見将棋大会・竜王戦群馬県大会他、文化祭参加
11	沼田ハッチワーク愛好会	藤 井 たみ江	15	文化祭参加・パッチワーク教室開講・研修会
12	沼田祇園雛子保存会連合会	高 羽 伸 夫	400	沼田祇園ばやし競演会、伝統芸能教室開催
13	沼田盆栽愛好会	石 井 光 治	44	展示会、研修旅行、文化祭参加、技術講習会
14	沼田カラオケ連合会	小 林 定 雄	210	発表会・文化祭参加・社会福祉施設慰問
15	沼須人形芝居あけぼの座	金 井 竹 徳	39	奉納公演・伝承古典芸能祭・文化祭参加・伝統芸能教室開催
16	沼田つくしの会	山 田 和 子	20	舞踊発表会、文化祭
17	群馬歴史散歩の会利根沼田支部	金 井 竹 徳	204	史跡・文化財めぐり、文化祭参加
18	盆 苦 楽 会	高 山 良 雄	9	文化祭参加、講習会、樹風展開催、群樹展出演
19	ふるさとの心をうたう会	高 倉 榮	25	発表会、文化祭、施設訪問

No.	団 体 名	代 表 者	会員数	活 動 内 容 等
20	上州沼田天狗の里面友会	田 島 護	15	天狗の里パザール他イベント出演、沼田まつり参加、施設訪問
21	沼田写真文化連盟	宮 永 一 男	15	郡市民写真展参加・文化祭・研修会等
22	沼 田 香 道 会	長 澤 久美子	9	香会の開催、文化祭参加
23	繭 の 絆	酒 井 美 幸	15	文化祭参加、慰問活動、ごったく祭り
24	利根沼田菊花会	生 方 忠 一	20	講習会、文化祭・全国大会参加
25	谷間のゆりフラスターズ	石 原 久 美	50	さくらまつり、沼田祭りイベント参加、文化祭参加
26	沼田読み聞かせの会	高 橋 敬 子	20	読み聞かせ
27	白 沢 支 部	池 田 進 一	259	文化祭参加、郷土の芸能祭参加、研修視察
28	利 根 支 部	室 井 菊 治	90	文化祭参加、郷土の芸能祭参加、研修視察、ふきわれ俳句大会

加盟団体：28団体、2,065人

(10) 学術協会

本会は、所属する各団体の連絡協調を図り、各研究団体の活動を援助し、その向上発展に努めるとともに、本市における学術研究の振興、発展に寄与することを目的としている。

実施している事業は、

- ア 活動推進のための連絡協調
- イ 文化祭への協力
- ウ 研修会、講演会等の開催
- エ その他、目的達成に必要な事項

沼 田 市 学 術 協 会 加 盟 団 体

団 体 名	代 表 者	会員数	活 動 内 容 等
沼田ユネスコ協会	石 田 宇 平	101	国際理解を深める運動の推進 少年少女合唱団の育成
沼田市桔梗クラブ	小 林 信 広	300	教育講演会、研修視察
沼田モラロジー研究会	若 槻 和 弘	30	道徳教育講演会、研修会
利根沼田自然を愛する会	角 田 実	90	自然を守る運動の展開
沼田市観光ガイド協会	小 池 大 介	24	沼田市の歴史ガイド

加盟団体：5団体、545人

(11) 生活学校運動及び花いっぱい運動

ア 生活学校運動の展開

- (ア) 環境学習会の実施（中止）
- (イ) 「環境フォーラムぬまた」への参加（中止）
- (ウ) 研修視察
- (エ) 会員交流会（中止）

イ 花いっぱい運動の拡大

(ア) 花いっぱい運動広報宣伝会の実施（中止）

(イ) 花の苗の配付

(12) 沼田市女性団体連絡協議会

- ・令和 3 年 5 月 代表者会議（書面開催）
- ・令和 3 年 6 月 総会（書面開催）
- ・令和 3 年 10 月 19 日 役員会議（テラス沼田会議室）
- ・令和 3 年 12 月 県外視察研修会【※中止】
- ・令和 4 年 3 月 年度末研修会【※中止】
- ・令和 4 年 3 月 役員開催（書面開催）

(13) 青 少 年

ア 青少年問題協議会

- ・会議開催状況 会議開催1回

イ 青少年育成連絡協議会

市内の青少年の健全育成のため、青少年育成団体及び育成関係者との連携を図り、青少年対策の推進と関係者相互の知識の向上を図る活動を実施した。

青 少 年 育 成 連 絡 協 議 会 関 係 行 事

事 業 名	期 日	摘 要
青少年育成連絡協議会総会	4月19日(月)	テラス沼田
育成会長等研修会(中止)	5月22日(土)	テラス沼田
ジュニア・リーダー部研修会 (中止)	6月5日(土)	北毛青少年自然の家
青少年自然体験活動推進事業 「沼田ネイチャーキッズ」 (中止)	7月31日(土)～ 8月1日(日)	北毛青少年自然の家
沼田市青少年育成大会(中止)	10月9日(土)	テラス沼田Waltzホール

ウ 子ども会連絡協議会

本会は、青育連の指導と援助を受け会員が互いに理解と友情を深めるとともに協力することにより自分自身と地域子ども会の発展を目的としている。

子ども会連絡協議会関係行事

事業名	期 日	摘 要
子ども会沼田かるた大会 (中止)	9月5日(日)	沼小屋内運動場
子ども会ボランティア活動の日 (中止)	6月 6日(日) 10月 3日(日)	市内各町・各地区
市子連総会(書面開催)	10月30日(土)	テラス沼田
子ども会上毛かるた大会 (中止)	2月20日(日)	サンワ沼田武道館

エ 青少年育成相談センター

(7) 沼田市青少年育成相談センター運営協議会

- ・運営協議会委員 8人
- ・会議開催状況 2回

(1) 補 導 員 81人

補導員については、次の団体の協力により選出。

青少年育成連絡協議会(推進員)	19人	高等学校	5人
沼田警察署少年補導員連絡会	16人	特別支援学校	1人
小中学校	19人	保護司会	3人
更生保護女性会	3人	民生児童委員協議会	15人

(ウ) 青少年育成相談センターの活動

①補導活動

青少年の非行の早期発見と防止を目的とし、声かけの実施

声かけ延べ人数 1,459人

- ・計画補導(昼間月4回、夜間月4回)
- ・特別補導(祝日、列車補導等随時実施)

柳波まつり・観音まつり特別補導(4月29日)	従事者数	中 止
列車内補導(7月9日)	従事者数	20人
沼田まつり特別補導(8月3日、4日)	従事者数	中 止
白沢町盆踊り大会特別補導(8月14日)	従事者数	中 止
とねふるさと風のまつり特別補導(8月19日)	従事者数	中 止
沼田花火大会特別補導(9月8日)	従事者数	中 止
年末特別補導(12月23日)	従事者数	16人
学年末特別補導(3月25日)	従事者数	18人
計画補導及び特別補導に従事した補導員延べ人数		427人

②研修活動

(令和3年度はすべて中止)

③相談活動

毎週月曜日～金曜日 午前8:30～午後5:15

相談員 2 名（水）午前9:00～12:00、午後1:00～4:00

（土・日曜日・祝日・年末年始を除き電話・面接・メール対応）

④広報活動

健全育成啓発チラシの発行。「広報ぬまた」・「沼田市ホームページ」による周知

オ 成人式

（ア）開催日 令和4年1月9日（日）

（イ）場 所 利根沼田文化会館 大ホール

（ウ）出席者数等

区 分	合 計
該 当 者 数	4 9 5 人
出 席 者 数	3 9 5 人
出 席 率	79.80%

カ 放課後子ども教室

（ア）沼小こども広場（中止）

場 所 沼田小学校

（イ）うすねわくわくスクールの実施

期 日 令和3年7月10日（土）、令和3年7月30日（金）

全2回 受講者7人

場 所 薄根小学校

（ウ）結いんぐ（中止）

場 所 白沢小学校

（エ）とね放課後ひろばの実施

期 日 令和3年4月8日（木）～令和4年1月14日（月）

全55回 受講者30人

場 所 利根小学校

キ その他青少年関係団体

（ア）青少年指導者会の活動

青少年育成連絡協議会及び市内育成会等の事業の円滑な運営に協力するため、様々な青少年事業の指導に当たるとともに、自主研修会及び指導員養成事業の主管として活動した。

（イ）青少年育成連絡協議会ジュニア・リーダー部の活動

青少年育成連絡協議会に属し、市内に在住又は在学する高校生で組織し、自主的な活動を展開しながら奉仕の精神で市内子ども会の発展のため活動した。

大人と子どもとの橋渡し役として、青少年指導者会同様、各種子ども会活動での指導や援助を行い、充実した事業を展開した。

図 書 館

(1) 主な事業関係

ア 図書資料購入事業

一般図書、児童図書及び尾瀬・森林関係資料の購入整備

・一般図書	4, 8 5 4 冊 (一般 4, 6 9 0 冊、郷土 1 6 4 冊)
・児童図書	2, 3 1 7 冊
・尾瀬・森林関係資料	6 冊
合 計	7, 1 7 7 冊

イ 視聴覚資料購入事業

DVD、コンパクトディスクの購入整備

・DVD	6 0 点
・コンパクトディスク	9 3 点
合 計	1 5 3 点

(2) 奉仕業務

ア 館内奉仕

(ア) 貸出返却サービス

①資料貸出し (本館)

図書資料	2 5 8, 8 3 2 冊 (1 日平均 9 5 5 冊)
視聴覚資料	1 2, 0 7 9 点 (1 日平均 4 4 点)
合計	2 7 0, 9 1 1 点 (1 日平均 9 9 9 点)

②予約・リクエスト

予約	1 2, 0 5 4 点
リクエスト	7 9 6 冊 (購入対応 2 1 0 冊、相互貸借 5 8 6 冊)

(イ) 参考調査

利用相談	8, 2 3 1 件
調査相談	6 2 件
複写サービス	4 3 1 件 (2, 0 1 1 枚)

(ウ) 図書特集配架

①定期的特集

5 月～ 6 月	“犬と猫の本”
7 月～ 8 月	“戦争と記録～今、平和について考える～”
9 月～1 0 月	“ゾクゾクする本”
1 1 月～1 2 月	“図書館員のおすすめ本 2 0 2 1 ”
1 月～ 2 月	“2 0 2 1 年 話題になった本”
3 月～ 4 月	“美味しい本”

②その他の特集

3 階では、子どもたちが興味を持つことや季節行事等のプチ特集を行い、児童の利用促進を図った。2 階では、今話題になっている事柄を中心に、逐次特集を組んで情報を提供した。また、沼田市出身の内田伸子氏が文化功労者として顕彰されたことを受け、沼田市ゆかりの人物について紹介するコーナーを設置した。

イ 館外奉仕

(ア) 移動図書館

毎月11日間、市内45ステーションで移動図書館サービスを行った。

(イ) 団体貸出

学校、幼稚園、保育園、読み聞かせの会など73団体、10,295冊の本を貸出した。

ウ 各種事業

(ア) 子ども読書活動推進計画関連事業

①ブックスタート事業

赤ちゃんと保護者が、肌のぬくもりを感じながら言葉と心を通わせるひとときを絵本を介して持つことを応援する運動として、市の4か月児健康診査待ち時間を利用し、ボランティアや図書館職員が、絵本の読み聞かせを行いながら絵本等を手渡す。令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、読み聞かせは中止した。

実施回数 10回 修了親子数 180組

②優良読書児童の表彰

子どもの読書意欲の向上と読書活動を活発にし、利用の促進を目的として、一定の貸出冊数ごとに逐次、賞状と記念品を贈呈した。

対象者 中学生以下の幼児・児童・生徒

表彰人員 376名(学齢前114名、小学生241名、中学生21名)

③おはなしポケット（読み聞かせの会がボランティアにて開催）

毎月第1、3土曜日（午後）子どもを対象に、絵本や紙芝居などの読み聞かせを4階和室にて開催した。

実施回数 12回

協力者 延べ 34名

参加者 延べ 100名（子60名、大人40名）

(イ) 文学を語る会

読書研修会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

(ウ) 利用啓発事業

親子等コミュニケーションの場の提供と図書館利用者の増加を目的に開催した。

①夏休み図書館イベントに参加しよう！

オリジナル缶バッジを作ろう

日時 令和3年7月29日（木）

場所 視聴覚室

参加者 19人（親子8組、大人8人、子供11人）

②古雑誌市（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

(エ) 本の森通信

図書館活動を広く利用者に周知し、利用の促進を図ることを目的として隔月（年6回）発行した。

(3) 沼田市立図書館利用者の会

- ア 委 員 10人（利用団体代表 4人、公募6人）
イ 任 期 2年
ウ 会議開催状況 2回

(4) その他

- ア 図書館視察見学等の来館状況について

期 日	区 分	市 内	県 内	県 外	合 計
4月 ～3月	件 数	2 件	1 件	0 件	3 件
	来館者数	81名	22名	0名	103名

- イ 研修生等の受け入れ

中学生職場体験学習	0 件	0 名
高校生就業体験等	1 件	2 名
大学・短大生インターンシップ	0 件	0 名

- ウ 沼田市立図書館書庫整備事業

概要 蔵書スペースの確保を図ることを目的として、1階及び地下1階に書架を増設した。

図 書 館 利 用 統 計

令和3年4月1日～令和4年3月31日

1 総 数

開館日数	個人利用			団体利用		
	登録者数	利用人員	貸出点数	登録数	利用回数	貸出点数
271	48,870	69,869	284,142	247	463	10,295

2 登録者数

	一 般	学 生	児 童	合 計
男	16,499	2,254	1,747	20,500
女	24,132	2,443	1,795	28,370
計	40,631	4,697	3,542	48,870

3 地区別登録者数

	沼田地区	利南地区	池田地区	薄根地区	川田地区
男	7,327	2,996	713	1,879	933
女	9,861	3,957	931	2,409	1,199
計	17,188	6,953	1,644	4,288	2,132

	白沢町	利根町	市内計	利根郡内	その他	合計
男	756	721	15,325	4,638	537	20,500
女	1,138	1,053	20,548	7,359	463	28,370
計	1,894	1,774	35,873	11,997	1,000	48,870

4 利用人員（本館利用－館内閲覧除く）

	一 般	学 生	児 童	合 計
男	19,081	373	7,156	26,610
女	30,740	867	8,282	39,889
計	49,821	1,240	15,438	66,499
一日平均	183.8	4.6	57.0	245.4

5 地区別利用人員（本館利用－館内閲覧除く）

	沼田地区	利南地区	池田地区	薄根地区	川田地区
男	11,205	4,287	559	2,506	1,181
女	17,118	5,879	733	2,969	1,802
計	28,323	10,166	1,292	5,475	2,983

	白沢町	利根町	市内計	利根郡内	その他	合計
男	692	695	21,125	4,876	609	26,610
女	1,159	1,007	30,667	8,858	364	39,889
計	1,851	1,702	51,792	13,734	973	66,499

6 図書貸出点数

	一般	学生	児童	本館計	移動図書	団体貸出	館外計	合計
男	60,208	1,425	38,185	99,818	4,579			
女	109,947	3,136	45,931	159,014	8,652			
計	170,155	4,561	84,116	258,832	13,231	10,295	23,526	282,358
一日平均	627.9	16.8	310.4	955.1				

7 視聴覚資料貸出点数

	一般	学生	児童	本館計
男	5,133	112	1,028	6,273
女	4,644	56	1,106	5,806
計	9,777	168	2,134	12,079
一日平均	36.1	0.6	7.9	44.6

8 レファレンス件数・リクエスト件数

レファレンスサービス		
利用相談	調査相談	計
8,231	62	8,293

リクエストサービス			
購入	相互貸借	予約	計
210	586	12,054	12,850

9 巡回移動図書

	沼田地区	利南地区	池田地区	薄根地区	川田地区	白沢町	利根町	合計
利用人員	866	486	334	236	400	185	863	3,370
貸出点数	3,138	2,193	1,403	953	1,504	688	3,352	13,231

10 団体貸出

配本先	配本回数	貸出冊数	団体数
読み聞かせの会	58	208	21
保育・幼稚園	193	4,282	60
学校	126	3,232	146
職場			
その他	86	2,573	20
計	463	10,295	247

11 資料動態内訳

	購入金額	購入点数	寄贈点数	管理移動増加	除籍点数	その他増減数	計
図書	12,658	7,177	626	273	5,402	0	2,674
視聴覚資料	1,017	153	41	2	796	0	-600

*購入金額は千円、管理移動増加数は資料区分間の移動等に伴う増加数を示す。

12 所蔵資料数

一般図書	273,752	総記	哲学宗教	歴史	社会科学	自然科学
		7,931	11,323	25,701	37,521	20,788
		技術工学	産業	芸術	語学	文学
		24,758	10,051	30,610	4,158	100,911
児童図書	124,828					
郷土資料	24,318					
尾瀬森林資料	9,198					
その他	0					
計	432,096					

視聴覚資料	21,406	CD	CT	VT	LD	DVD
		12,854	729	5,136	420	2,267

13 新聞・雑誌

新聞	15	紙
雑誌	162	誌

4 文化財保護課

(1) 文化財調査委員

- ア 設置 昭和47年6月26日
- イ 職務 教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関する事項を調査研究し、これらの事項について、教育委員会に意見を具申する。
- ウ 組織 委員の定数は7人以内。学識経験者のうちから、教育委員会が6人を委嘱
- エ 任期 2年（令和2年9月1日～令和4年8月31日）
- オ 文化財調査委員会議の開催
 - 第1回 開催日 令和3年7月2日（金）
内 容 令和3年度事業計画、旧久米邸洋館保存整備など
 - 第2回 開催日 令和3年10月27日（水）
内 容 沼田市文化財指定候補現地調査

(2) 指定天然記念物管理事業

- ア 指定天然記念物（樹木）の点検と樹木の状況に応じ、施肥、下草刈等を実施
 - ※対象樹木：薄根の大クワ（国指定）、荘田神社の大イチョウ（県指定）、須賀神社の大ケヤキ（県指定）、川田神社の大ケヤキ（県指定）、発知のヒガンザクラ（県指定）、書院の五葉マツ（県指定）、他市指定天然記念物樹木10件
- イ 薄根の大クワ導入路修繕
- ウ 薄根の大クワ公衆トイレ管理委託

(3) 薄根の大クワ保護対策事業

国指定天然記念物薄根の大クワの樹木医による診断、保護養生業務委託

(4) 指定文化財パトロール

屋外所在の市内指定文化財及び説明板等の点検を実施

(5) 指定文化財等保存管理事業

- ア 国、県、市指定文化財所有者等に対し、保存管理報奨金を支給（物件数73件）
- イ 旧生方家住宅等の建物、附帯施設等修繕
- ウ 指定文化財等に関する説明板等の整備
 - (ア) 説明板改修（発知のヒガンザクラ、禁芸碑）
 - (イ) 案内板設置（沼須砥石神社の石造七重塔）
- エ 上古語父枝垂れ桜保護養生事業の実施（市補助事業）

(6) 旧久米邸洋館保存整備事業

- ア 保存管理計画策定委員会の開催
 - 第1回 令和3年8月11日（水）、第2回 令和4年3月25日（金）
- イ 業務委託

業務委託名	委託期間	委託金額(円)	受託者
旧久米邸洋館保存整備基本計画設計業務委託	令和3年6月22日 ～令和4年2月28日	2,266,000	長井淳一建築アトリエ
旧久米邸洋館保存整備実施設計業務委託	令和3年12月15日 ～令和4年2月28日	4,400,000	特定非営利活動法人 景観建築研究機構
旧久米邸洋館保存整備移築工事監理及び建物調査業務委託	令和4年3月14日 ～令和5年3月31日 ※令和3・4年度継続事業	3,000,000	特定非営利活動法人 景観建築研究機構

ウ 移築工事

工事名	工事期間	請負金額(円)	請負業者
旧久米邸洋館保存整備移築工事	令和4年3月1日 ～令和5年3月31日 ※令和3・4年度継続事業	52,140,000	沼田資源株式会社

(7) 旧生方家住宅管理事業

ア 施設の一般公開

イ 藍のたたき染め体験

期 日：令和3年10月16日（土） 講師：宮内亜紀奈氏

ウ 旧生方家住宅屋根防水シート保護修繕

(8) 旧沼田貯蓄銀行管理事業

ア 施設の一般公開

イ 地域住民団体・文化団体への貸出

会議、講演会、展示会などで利活用

ウ 市及び教育委員会への貸出

観光事業の舞台、成人式の写真撮影場所として利活用

(9) 旧土岐家住宅洋館管理事業

ア 施設の一般公開

イ 地域住民団体・文化団体への貸出

会議、講演会、展示会などで利活用

ウ 市及び教育委員会への貸出

観光事業の舞台、成人式の写真撮影場所として利活用

エ 旧土岐家住宅ソファ修繕

オ 旧土岐家住宅移築保存整備事業報告書作成業務委託

(10) 旧日本基督教団沼田教会記念会堂管理事業

ア 施設の一般公開

- イ 地域住民団体・文化団体への貸出
会議、講演会、展示会などで利活用
- ウ 市及び教育委員会への貸出
観光事業の舞台、成人式の写真撮影場所として利活用
- エ 旧日本基督教団沼田教会記念会堂ほか受付業務委託（休館日及び夜間等受付）

(11) 吹割溪ならびに吹割瀑保護対策協議会の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(12) 文化財等の防火対策

- ア 消防訓練
1月26日の「文化財防火デー」に関連して、施設の点検・訓練等実施
・消防訓練実施 令和4年1月～2月
・対象物件 旧生方家住宅、旧沼田貯蓄銀行、生方記念文庫、旧土岐家住宅洋館、旧日本基督教団沼田教会記念会堂
- イ 消防設備保守点検
専門業者による保守点検の実施（包括施設管理業務委託にて実施）
・対象物件 旧生方家住宅、旧沼田貯蓄銀行、旧土岐家住宅洋館、旧日本基督教団沼田教会記念会堂及び生方記念文庫、鐘楼

(13) 奈良古墳公園整備事業

- ア 群馬県史跡奈良古墳群保存活用計画策定委員会の開催
第1回 令和3年8月10日（火）、第2回 令和3年12月22日（水）、
第3回 令和4年3月14日（月）
- イ 保存活用計画策定支援業務を委託
- ウ 史跡現況測量図を作成
- エ 導入案内板・古墳標識板修繕
- オ 草刈り委託（3回実施）・樹木伐採
- カ 地元市民等との環境整備作業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(14) 施設別観覧者等一覧表

- ア 観覧者数

施設名	有料					無料	合計	開館 日数
	大人	小人	団体	周遊券	年パス	減免等		
旧生方家住宅・生方記念資料館	1,365	409	49	158	2	746	2,729	273
旧土岐家住宅洋館	1,001	202	666	213		664	2,746	265
生方記念文庫	410	83	125	151	3	594	1,366	264
旧沼田貯蓄銀行						2,270	2,270	263
旧日本基督教団沼田教会記念会堂						1,300	1,300	263
歴史資料館	1,835	664	291	119	31	988	3,928	274

イ 貸出数

施設名	件数	人数
旧土岐家住宅洋館	9	59
旧沼田貯蓄銀行	8	526
旧日本基督教団沼田教会記念会堂	132	1,994
歴史資料館	0	0

※各施設、令和3年5月20日(木)から6月13日(日)まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館

(15) 文化財等利活用事業

ア 旧久米邸洋館キックオフイベント NUMATA KUME DAYの実施

(ア) 調査結果報告展

期 日：令和3年4月17日(土)～25日(日)

(イ) ワークショップ「折り紙建築でつくる旧久米邸洋館」

期 日：令和3年4月17日(土)、18日(日)(計3回実施)

講師：茶谷亜矢氏

(ウ) 報告会・講演会・パネルディスカッション メインテーマ「文化財とまちづくり」

期 日：令和3年4月17日(土)

講師：徳川宜子氏、宮沢洋氏、宮崎浩氏、長井淳一氏

イ 文化財建築物

(ア) 旧生方家住宅 茶会の開催は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(イ) 上之町文化財施設 イラスト、シンボルマーク、グッズの作成等

(ウ) 旧土岐家住宅洋館 VR動画作成、イルミネーション設置

(エ) 旧久米邸洋館 イラスト、トータルデザイン、久米民之助業績調査等

ウ その他

歴史資料館等 折り紙建築周遊券の作成

(16) 生方記念文庫企画展等

ア 第1回企画展『筑井孝子が描く「たつゑが詠んだ花々と利根沼田の風景」』

期 日：令和3年5月15日(土)～8月5日(木)

※本来は、7月26日(月)までであったが、5月20日(木)～6月13日(日)までの期間、新型コロナウイルス感染症「まん延防止等重点措置」が適用され、臨時休館となったため、開催期間を延長した。

関連行事：ワークショップ「筑井先生の絵に、短歌を筆でかいてみよう！」

6月20日(日) 講師：筑井孝子氏

※当初計画した日にちがまん延防止等重点措置の期間内であったため、この日に変更した。

第6回子どもお絵かき教室

- 7月17日（土） 講師：小林恵美子氏（シャローム造形教室沼田校）
- イ 第2回企画展『幕末から明治維新！～生方家収蔵資料から見る大河ドラマ「青天を衝け」の時代～』
- 期 日：令和3年9月17日（金）～11月29日（月）
- 関連行事：ギャラリートーク「幕末の利根沼田」
- 10月16日（土） 講師：高山正氏
- 蓄音機レコード鑑賞会
- 11月20日（土） 文化財保護課職員で対応
- ウ 第3回企画展「冬来たりなば春遠からじ」
- 期 日：令和4年1月21日（金）～3月21日（月）
- 関連行事：ピアノ演奏動画「春うたいろいろ」上映 展示期間中
- 演奏：岡本有実氏 当課で撮影、動画編集を行い展示会場で上映した。
- ワークショップ「クラフトテープのバラストラップ作り♪」
- 2月5日（土） 講師：吉野絹子氏
- コンサート「Spring Concert ～春の訪れと共に～」
- 3月5日（土） 演奏：日垣歩美氏
- ※新型コロナウイルス感染症に係るまん延防止等重点措置が適用されたため中止した。

(17) 民俗芸能保存事業

- ア 小学校伝統芸能教室の開催
- 沼須人形芝居（小学校2校）及び沼田祇園囃子（小学校10校）について、小学校児童を対象とした伝統芸能教室を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。
- イ 後継者育成事業
- 市指定重要民俗文化財沼須人形芝居、薄根太々神楽及び生枝獅子舞の後継者育成を委託した（練習、公演等）。

(18) 特別天然記念物カモシカ対応

- ア カモシカ出没等の対応件数 2件
- イ カモシカ死亡に伴う埋葬処理件数 2件

(19) 指定文化財・登録文化財一覧（令和4年3月31日現在）

- ア 市指定文化財

No.	種 別	名 称	指定年月日	所在地
1	重要文化財（絵画）	涅槃像の図	昭 51. 3. 30	堀 廻 町
2	重要文化財（絵画）	韓信忍耐図	昭 51. 3. 30	材 木 町
3	重要文化財（絵画）	十三仏図	昭 51. 3. 30	東 倉 内 町
4	重要文化財（彫刻）	千手観世音菩薩坐像	昭 51. 3. 30	柳 町
5	重要文化財（典籍）	沼須一切経	昭 51. 3. 30	沼 須 町
6	重要文化財（古文書）	天正十八年下河田検地帳	昭 51. 3. 30	（市歴史資料館寄託）

No.	種 別	名 称	指定年月日	所在地
7	重要文化財(古文書)	文禄二年下河田検地帳	昭 51. 3. 30	(市歴史資料館寄託)
8	重要文化財(古文書)	文禄二年下河田屋敷帳	昭 51. 3. 30	(市歴史資料館寄託)
9	重要文化財(建造物)	真田河内守信吉の墓	昭 51. 3. 30	材 木 町
10	重要文化財(建造物)	発智兵部左金吾平為時の墓	昭 51. 3. 30	上 川 田 町
11	重要文化財(建造物)	加沢平次左衛門の墓	昭 51. 3. 30	下 川 田 町
12	重要文化財(建造物)	大蓮院殿の墓	昭 51. 3. 30	鍛 冶 町
13	重要文化財(建造物)	慶寿院殿の墓	昭 51. 3. 30	坊 新 田 町
14	重要文化財(建造物)	禁芸碑	昭 51. 3. 30	上 久 屋 町
15	重要(有形)民俗文化財	沼須人形芝居の人形頭及び付属品	昭 51. 3. 30	沼 須 町
16	重要(無形)民俗文化財	薄根太々神楽	昭 51. 3. 30	薄 根 地 区
17	史 跡	沼田城跡	昭 51. 3. 30	西 倉 内 町
18	史 跡	戸鹿野八幡宮	昭 51. 3. 30	戸 鹿 野 町
19	史 跡	荘田城跡	昭 51. 3. 30	井 土 上 町
20	天 然 記 念 物	馬かくれスギ	昭 51. 3. 30	上 発 知 町
21	天 然 記 念 物	正覚寺のコウヤマキ	昭 51. 3. 30	鍛 冶 町
22	重要文化財(建造物)	勝軍地藏雨宝殿	昭 52. 5. 30	下 川 田 町
23	重要文化財(建造物・工芸品)	勝軍地藏と厨子	昭 52. 5. 30	下 川 田 町
24	重要文化財(絵画)	五大尊図	昭 52. 5. 30	下 之 町
25	重要文化財(彫刻)	不動明王坐像	昭 52. 5. 30	下 川 田 町
26	重要文化財(考古資料)	有孔壺	昭 52. 5. 30	下 之 町
27	重要文化財(考古資料)	奈良古墳群出土品	昭 52. 5. 30	奈 良 町
28	史 跡	川田城跡	昭 52. 5. 30	下 川 田 町
29	史 跡	海野塚	昭 52. 5. 30	岡 谷 町
30	重要文化財(建造物)	上発知町歌舞伎舞台	昭 55. 8. 30	上 発 知 町
31	重要文化財(彫刻)	神明宮大獅子頭	昭 58. 9. 1	下 之 町
32	重要文化財(建造物)	神明宮の常夜燈	平 2. 6. 7	下 之 町
33	重要文化財(建造物)	追母薬師堂の十王仏	平 2. 6. 7	石 墨 町
34	重要(無形)民俗文化財	沼須人形芝居	平 7. 1. 23	沼 須 町
35	重要(無形)民俗文化財	沼田祇園囃子	平 7. 1. 23	本町3ヶ町他7ヶ町
36	史 跡	小沢城跡	平 7. 3. 24	町 田 町
37	史 跡	秋塚9号古墳	平 11. 2. 1	秋 塚 町
38	重要文化財(歴史資料)	戸鹿野八幡宮の絵馬	平 12. 3. 1	戸 鹿 野 町
39	重要文化財(建造物)	正覚寺山門 附 小彫刻「亀仙人」	平 13. 10. 1	鍛 冶 町
40	重要文化財(建造物)	町田坊観音堂	平 25. 3. 1	町 田 町
41	重要文化財(彫刻)	新田義宗の木像	昭 57. 2. 3	白 沢 町 高 平
42	重要文化財(建造物)	五輪塔	昭 57. 2. 3	白 沢 町 高 平
43	重要文化財(建造物)	道標	昭 57. 2. 3	白 沢 町 高 平

No.	種 別	名 称	指定年月日	所在地
44	重要文化財(建造物)	五輪塔	昭 57. 2. 3	白沢町生枝
45	重要文化財(建造物)	灯籠	昭 57. 2. 3	白沢町生枝
46	重要文化財(建造物)	五重塔	昭 57. 2. 3	白沢町岩室
47	重要文化財(建造物)	灯籠	昭 57. 2. 3	白沢町尾合
48	重要文化財(建造物)	宝篋印塔	昭 57. 2. 3	白沢町尾合
49	重要文化財(建造物)	庚申塔	昭 57. 2. 3	白沢町尾合
50	重要文化財(建造物)	宝篋印塔	昭 57. 2. 3	白沢町下古語父
51	重要文化財(建造物)	宝篋印塔	昭 57. 2. 3	白沢町下古語父
52	重要文化財(建造物)	諏訪神社舞殿	昭 57. 2. 3	白沢町下古語父
53	重要文化財(建造物)	閻魔大王奪衣婆	昭 57. 2. 3	白沢町下古語父
54	重要(無形)民俗文化財	生枝獅子舞	昭 57. 2. 3	白沢町生枝
55	史 跡	うつぶしの森	昭 57. 2. 3	白沢町高平
56	史 跡	白沢用水	昭 57. 2. 3	白沢町高平
57	史 跡	正縁塚と一本松	昭 57. 2. 3	白沢町上古語父
58	天 然 記 念 物	上古語父の枝垂れ桜	平 8. 2. 28	白沢町上古語父
59	天 然 記 念 物	くるま屋の櫓	平 8. 2. 28	白沢町下古語父
60	天 然 記 念 物	石割桜	平 8. 2. 28	白沢町高平
61	天 然 記 念 物	雲谷寺の大杉	平 8. 2. 28	白沢町高平
62	天 然 記 念 物	薬師の楓	平 8. 2. 28	白沢町高平
63	重要(無形)民俗文化財	平出歌舞伎	平 12. 4. 18	白沢町平出
64	史 跡	栗生八幡宮	昭 35. 5. 20	利根町大原
65	重要(無形)民俗文化財	平川古滝庵不動尊奉納の額	昭 36. 4. 26	利根町平川
66	史 跡	義民山口六郎右衛門の墓	昭 36. 4. 26	利根町老神
67	名勝及び天然記念物	平川古滝庵不動尊の境内	昭 36. 4. 26	利根町平川
68	重要文化財(書跡)	伏原殿の染筆	昭 53. 3. 24	下 之 町
69	天 然 記 念 物	古寺の大榎(材木)	平 3. 10. 14	利根町日向南郷
70	重要文化財(建造物)	旧鈴木家住宅	平 16. 3. 8	利根町日影南郷
71	天 然 記 念 物	山妻有のサクラ	平 19. 2. 2	利根町追貝

イ 県指定文化財

No.	種 別	名 称	指定年月日	所在地
1	天然記念物(植物)	荘田神社の大イチョウ	昭 27. 4. 25	井 土 上 町
2	重要文化財(彫刻)	三光院十一面観音像	昭 29. 3. 30	柳 町
3	天然記念物(植物)	須賀神社の大ケヤキ	昭 29. 3. 30	中 町
4	重要文化財(工芸品)	城鐘	昭 29. 3. 30	下 之 町
5	天然記念物(植物)	川田神社の大ケヤキ	昭 30. 11. 8	下 川 田 町
6	天然記念物(植物)	発知のヒガンザクラ	昭 32. 4. 23	中 発 知 町
7	重要文化財(工芸品)	太刀 銘備州長船基光	昭 34. 8. 5	下 之 町
8	重要文化財(工芸品)	刀 無銘(伝長義)	昭 37. 2. 21	下 之 町

No.	種 別	名 称	指定年月日	所在地
9	重要文化財(建造物)	旧沼田貯蓄銀行	昭 59. 7. 3	上 之 町
10	重要文化財(絵画)	絹本著色地藏十王図	平 6. 3. 25	鍛 冶 町
11	重要文化財(建造物)	沼須砥石神社の石造七重塔	平 8. 3. 29	沼 須 町
12	重要文化財(彫刻)	木造薬師如来立像及び木造十二神将像	平 14. 3. 27	石 墨 町
13	天然記念物(植物)	書院の五葉マツ	昭 44. 5. 6	白沢町高平
14	重要文化財(建造物)	高平の書院	昭 59. 7. 3	白沢町高平
15	史 跡 (古 墳)	奈良古墳群	令 2. 2. 21	奈 良 町

ウ 国指定文化財

No.	種 別	名 称	指定年月日	所在地
1	天然記念物(植物)	薄根の大クワ	昭 31. 5. 15	石墨町地内(町田町飛地)
2	重要文化財(建造物)	旧生方家住宅	昭 45. 6. 17	西 倉 内 町
3	天然記念物及び名勝	吹割溪ならびに吹割瀑	昭 11. 12. 16	利根町追貝および高戸谷

エ 国登録有形文化財

No.	名 称	登録年月日	所在地
1	旧土岐家住宅洋館	平 9. 11. 5	上 之 町
2	旧日本基督教団沼田教会記念会堂	平 10. 4. 21	上 之 町
3	群馬県立沼田高等学校管理教室棟	平 29. 6. 28	西 原 新 町
4	群馬県立沼田高等学校屋内運動場	平 29. 6. 28	西 原 新 町

(20) 埋蔵文化財保護事業

ア 埋蔵文化財包蔵地照会 196件

イ 文化財保護法届出等 46件（法第93条届出：40件、法第94条通知：3件、法第99条対応：3件）

ウ 工事立会 22件

エ 試掘確認調査 3件（横塚町、栄町、西倉内町）

オ 沼田城遺跡発掘調査事業

(ア) 沼田市史跡沼田城跡調査保存整備委員会専門部会の開催

第1回会議 令和3年7月6日（火）、第2回会議 令和3年10月26日（火）、
第3回会議 令和3年11月29日（月）

(イ) 遺構確認のための部分的な発掘調査（本丸堀跡）

令和3年9月1日（水）～12月28日（火）

現地説明会の開催 令和3年11月28日（日）参加者数130人

(ウ) 現地測量業務委託

(エ) 自然科学分析（本丸堀内土壌）

(オ) 令和元年度～令和3年度出土遺物の整理作業

令和3年5月6日（木）～令和4年3月31日（木）

(カ) 調査成果紹介パンフレット

『沼田市史跡沼田城跡調査・保存整備事業の成果2』（令和3年8月発行）

『発掘 沼田城かわら版』第1号（令和4年2月発行）

『沼田城跡令和元年度調査概要報告書』（令和4年3月発行）

(21) 埋蔵文化財調査センター設置事業

埋蔵文化財調査センター整備実施設計業務委託

(22) 歴史資料館管理事業

ア 企画展の実施

(ア) 第11回企画展 足尾銅山を支えた根利山－皇海山裾野の5000人の集落－

期 日：令和3年3月4日（木）～4月18日（日）

関連行事：館長解説会（令和2年度中に終了）

(イ) 第12回企画展 沼田に残る街道文化

期 日：令和3年5月1日（土）～6月29日（火）

（令和3年5月20日（木）から6月13日（日）まで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館）

関連行事：屋外解説会 5月23日（日）

「沼田街道東通りを歩く」 講師：金井竹徳氏

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(ウ) 第13回企画展 沼田かるたに詠まれた郷土の人物

期 日：令和3年7月22日（木）～9月30日（木）

関連行事：沼田かるたに関するクイズ

(エ) 第14回企画展 利根沼田の絹遺産－お蚕さまがいたくらし－

期 日：令和3年10月28日（木）～12月26日（日）

(オ) 第15回企画展 幻の古代寺院「宮田寺」

期 日：令和4年2月1日（火）～3月31日（木）

関連行事：記念講演会 3月20日（日）

「古代上野の寺院と祭祀具」 講師：神谷佳明氏

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

イ ロビー展の実施

(ア) 沼田公園生みの親 久米民之助

期 日：令和3年4月1日（木）～7月16日（金）

(イ) 目指せ！オリンピック 沼田市からオリンピックに出場した人たち

期 日：令和3年7月23日（金）～9月27日（月）

ウ 講座の実施

(ア) 令和3年度古文書講座（古文書入門講座）全2回

期 日：令和4年1月15日（土）・1月23日（日） 講師：藤井茂樹氏

(イ) 令和３年度古文書講座 「『上州沼田考量』を読む」全５回

期 日：令和４年２月６日（日）・２月２７日（日）・３月１３日（日）
・３月２７日（日） 講師：藤井茂樹氏

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

エ ワークショップの実施

第３回夏休み子ども体験教室「キミも真田忍者だ いざ修行！忍者体験教室」

期 日：令和３年８月２２日（日） 講師：上州真田武将隊

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

5 スポーツ振興課

(1) 沼田市スポーツ推進審議会

組 織	会長 1 名 副会長 2 名 委員10名
開催回数	2 回
活動内容	スポーツの推進に関する事業計画の審議等

(2) 沼田市スポーツ推進委員

組 織	会長 1 名 副会長 3 名 監査 2 名 幹事10名 委員12名 相談役 1 名
開催回数	定例会 2 回
活動内容	研修会へ参加、各種大会の補助、ニュースポーツの普及等

(3) 沼田市スポーツ少年団本部

組 織	本部長 1 名 副本部長 2 名 監事 2 名 常任委員 5 名
単 位 団	29単位団
開催回数	総会 1 回、常任委員会 1 回
活動内容	奨励金支給事業の実施等

(4) スポーツ教室

事 業 名	開催時期	開催会場
沼田市体育協会委託スポーツ教室	22教室	ZACROSアリーナぬまた他

※22教室のうち、8教室は新型コロナウイルス感染拡大により中止した。

(5) 各種大会等

月	事 業 名	開 催 会 場
6 月	※市民ダブルステニス大会	クライムテニスコートぬまた
	※市民ターゲットバードゴルフ大会	三沢交流広場
7 月	※市民バレーボール大会	ZACROSアリーナぬまた
	※市民ソフトボール大会	運動公園補助グラウンド
8 月	※市民体育大会（水泳の部）	運動公園市民プール
	※都市対抗水泳競技大会	県立敷島公園水泳場
	※市民体育大会（サッカー、バスケットボール1回戦等）	ZACROSアリーナぬまた他
9 月	※市民体育大会	ZACROSアリーナぬまた他
10月	※市民大運動会	運動公園陸上競技場
	※集まれスポーツ広場（新体力テスト）	ZACROSアリーナぬまた
	※市民バドミントン大会	ZACROSアリーナぬまた
	※市民グラウンドゴルフ大会	運動公園陸上競技場他
11月	群馬県民スポーツ大会秋季大会	ぐんまアリーナ他
	※沼田市ミセスバレーボール大会	ZACROSアリーナぬまた
	※利根沼田ロードレース大会	白沢支所周辺コース

月	事業名	開催会場
1月	※群馬県民スポーツ大会 群馬県駅伝競走大会 (旧群馬県100キロ駅伝競走大会)	前橋市他
2月	※都市対抗スケート競技大会	県総合スポーツセンター伊香保リンク
	※市民スキー大会	たんばらスキーパーク
	※都市対抗テニス競技大会	藤岡市庚申山運動公園テニスコート
	※都市親善スキー大会	丸沼高原スキー場
	※市民スケート大会	県総合スポーツセンター伊香保リンク
3月	※ぬまた駅伝大会	沼田公園周回コース

※表中、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした大会については、大会の名称に「※」を付した。

(6) 委託事業及び補助事業

ア 委託事業

(単位：千円)

事業名	委託先団体名	委託金額
NPO法人沼田市体育協会大会開催等	NPO法人沼田市体育協会	9,115
※都市対抗水泳大会参加	沼田利根水泳協会	0
※都市親善スキー大会参加	沼田スキークラブ	13
※都市対抗テニス大会参加	沼田市テニス協会	0
※群馬県スポーツ大会駅伝競走大会参加	沼田市陸上クラブ	111
※都市対抗スケート大会参加	沼田スケートクラブ	6

※表中、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった大会については、大会の名称に「※」を付した。

イ 補助事業

(単位：千円)

事業名	補助先団体名	補助金額
NPO法人沼田市体育協会加盟団体活動運営費	NPO法人沼田市体育協会	1,224
スポーツ少年団	沼田市スポーツ少年団本部	675
沼田市長旗野球大会	県野球連盟利根沼田支部	57
県少年野球大会利根沼田支部予選会	県野球連盟利根沼田支部	64
※都市親善ソフトテニス大会	沼田ソフトテニス連盟	0

※表中、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった事業については、大会の名称に「※」を付した。

(7) 社会体育施設等の利用状況等

施設名	所在地	施設の概要	使用回数等
利南運動公園	沼須町407	野球場、テニスコート	18,061人
沼田武道場	西倉内町650	剣道、空手道	154回
沼田小学校講堂記念体育館	西倉内町650	柔道、重量挙げ、卓球等	329回

施 設 名	所 在 地	施 設 の 概 要	使用回数等
旧利南中学校多目的広場	上沼須町366-1	野球、ソフトボール、サッカー、ゲートボール等	194回
沼田市運動公園	碓田町626	陸上競技場、野球場、補助競技場 プール(50m 8 コース、幼児・流水プール、ウォ ーターライダー)	350回 ※0人
沼田市民体育館	東原新町1801-1	主競技場(バスケット、バレーボール、テニス、バ ドミントン等)、小体育室、トレーニング室等	23,375人
沼田市武道館	東原新町1801-40	剣道、空手道、柔道、卓球等	322回
川田運動広場多目的広場	下川田町1533	野球、陸上等	95回
川田運動広場テニスコート	下川田町1533	テニスコート 1 面	13回
川田運動広場屋内ゲートボール場	下川田町1533	ゲートボールコート 2 面	213回
ニュースポーツ広場	発知新田町19-1	グラウンド(ターゲットハート)ゴルフ 8 コース、ゲートボ ール 2 面	73回
沼田小学校校庭夜間照明	東倉内町746	ソフトボール、サッカー等	25回
沼田中学校校庭夜間照明	東原新町1801-1	野球、サッカー等	4回
池田中学校校庭夜間照明	発知新田町533	野球、サッカー等	0回
薄根小学校校庭夜間照明	善桂寺町32	ソフトボール、サッカー等	39回
沼田西中学校校庭夜間照明	薄根町3580	野球、サッカー等	0回
旧利南中学校多目的広場夜間照明	上沼須町366-1	野球、サッカー等	6回
川田運動広場夜間照明	下川田町1533	野球、ソフトボール、陸上	48回
白沢農民広場	白沢町高平102-2	野球等	112回
白沢弓道場	白沢町平出135-1	弓道場(5人立)	206回
白沢農民広場夜間照明	白沢町高平102-2	野球等	45回
白沢中学校校庭夜間照明	白沢町高平75-1	野球、ソフトボール、サッカー	0回
白沢中学校テニスコート夜間照明	白沢町高平75-1	テニスコート 3 面	4回
利根園原ふれあい屋内運動場	利根町園原701-3	主競技場(バドミントン、バレーボール、ミニバスケット)	184回
利根農業者トレーニングセンター	利根町輪組867-2	主競技場(バドミントン、バレーボール、バスケット)	171回
利根平川運動広場	利根町追貝2099	野球	55回
利根老神多目的広場	利根町老神361	野球、サッカー	155回
利根菌原球技場	利根町園原	野球、サッカー	25回
利根南部山村広場	利根町輪組871	野球、サッカー	46回
利根南部山村広場テニスコート	利根町輪組869	テニスコート 2 面	116回
利根柔剣道場	利根町追貝398	柔道 2 面、剣道 2 面	116回
利根トレーニングハウス	利根町大楊1089	テニスコート 1 面、ゲートボール 2 面	247回
利根平川運動広場夜間照明	利根町追貝2099	野球、ソフトボール	68回
利根老神多目的広場夜間照明	利根町老神361	野球、ソフトボール、サッカー	125回
利根菌原球技場夜間照明	利根町園原	野球、ソフトボール、サッカー	14回
利根南部山村広場夜間照明	利根町輪組871	野球、サッカー	28回
利根中学校校庭夜間照明	利根町追貝334	野球、ソフトボール、サッカー	63回

施 設 名	所 在 地	施 設 の 概 要	使用回数等
利根中学校テニスコート夜間照明	利根町迫貝334	テニスコート4面	0回

※沼田市運動公園内プールについては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、利用を中止した。

(8) 学校体育施設一般利用促進利用状況

学 校	校 庭	体育館
小学校（11校）	583回	1,200回
中学校（8校）	111回	999回

(9) 事前合宿推進事業

新型コロナウイルス感染症の拡大により、ドイツフェンシング協会から合宿を中止したいとの申し入れがあったことを受け、事前合宿を中止とした。

事前合宿は中止となったが、オリンピックでのドイツチームを応援する目的でタオルを作成し、ドイツチームに贈呈した。試合当日には、パブリックビューイングにおいてドイツチームの応援を行った。

(10) 武道場整備事業

令和2年9月23日着工後、2か年の継続事業により整備工事を進め、令和3年7月30日に工事が完了し、令和3年11月1日に供用を開始した。

【工事概要】

○敷地面積 3,067.93㎡

○建築工事

・構 造 鉄骨造 2階建て

・延床面積 1,984.37㎡（1階1,100.00㎡、2階884.37㎡）

・建築面積 1,100.75㎡

○各階の主な種別

・1階

剣道・空手道格技場（2面） 660.00㎡

卓球場 144.00㎡

ウェイトリフティング場 45.00㎡

管理事務室 18.31㎡

・2階

柔道格技場（2面） 630.00㎡

談話室・ホール 30.00㎡

・LED照明（全館）

(単位：千円)

工 事 名	請 負 額	左のうち令和3年度分	請 負 者
工事監理業務委託	14,938	10,458	(株)丸進建築設計事務所
建築工事	550,000	330,000	沼田土建(株)
電気設備工事	84,700	50,820	萬屋建設(株)
機械設備工事	90,200	54,120	(株)小川設備

(11)施設命名権（ネーミングライツ）の導入

沼田市武道館の使用開始に向けて、施設の管理運営に資するため、ネーミングライツスポンサーを募集した結果、次のように決定した。

事業者名	株式会社 サンワ（本社：前橋市）
愛 称	サンワ沼田武道館
命名権料	年間30万円（税込）
期 間	令和3年11月1日から令和9年3月31日

(12)ファシリティマネジメント推進事業に伴う取組

沼田公園長期整備構想に基づき、沼田武道場と沼田小学校講堂記念体育館の代替施設として沼田市武道館を整備した。令和3年11月1日の供用開始に伴い沼田武道場と沼田小学校講堂記念体育館の使用を廃止した。

選挙管理委員会事務局

(1) 総括

令和3年度は、第49回衆議院議員総選挙及び第25回最高裁判所裁判官国民審査が、10月19日公示、10月31日投票の日程で執行された。この選挙は令和への改元後、初の総選挙で衆議院議員の任期満了年と同じ年に総選挙が行われるのは2009年以来、12年ぶりであり、任期満了以後に総選挙が行われるのは、現行の日本国憲法下では初めてである。なお、解散から投票日までの期間が18日間と極めて短いものであったため、選挙管理委員会としては大変厳しい選挙であった。

(2) 令和3年10月31日執行 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査

ア 投票調

区分	性別	有権者数	投票者数	棄権者数	投票率(%)
小選挙区	男	19,083	10,525	8,558	55.15
	女	20,494	11,033	9,461	53.84
	計	39,577	21,558	18,019	54.47
比例代表	男	19,083	10,524	8,559	55.15
	女	20,494	11,031	9,463	53.83
	計	39,577	21,555	18,022	54.46
国民審査	男	19,075	10,446	8,629	54.76
	女	20,484	10,967	9,517	53.54
	計	39,559	21,413	18,146	54.13

イ 開票調

区分	投票総数	有効投票数	無効投票数	無効投票率(%)
小選挙区	21,558	20,903	655	3.04
比例代表	21,555	20,986	569	2.64
国民審査	21,413	21,203	207	0.97

ウ 候補者別得票調（小選挙区）

届出順	(ふりがな) 候補者名	党派	性別	新前元の別	得票数		当落の別
					沼田市	群馬県第1区	
1	なかそね やすたか 中 曾 根 康 隆	自由民主党	男	前	13,316	110,244	当
2	さいとう あつこ 齋 藤 敦 子	無所属	女	新	2,288	24,072	落
3	みやざき たけし 宮 崎 岳 志	日本維新の会	男	元	3,386	42,529	落
4	たなはし せつこ 店 橋 世津子	日本共産党	女	新	1,913	18,917	落

エ 名簿届出政党等別得票調（比例代表）

	政党等名	沼田市得票数	群馬県得票数	北関東選挙区得票数	当選人数
1	自由民主党	8,816.000	325,171.000	2,172,065	7
2	日本共産党	1,881.000	61,592.000	444,115	1
3	立憲民主党	3,228.612	170,832.951	1,391,148	5
4	公明党	3,071.000	121,067.000	823,930	3
5	日本維新の会	2,156.000	78,652.000	617,531	2
6	れいわ新撰組	618.000	30,901.000	239,592	0
7	社会民主党	415.000	16,506.000	97,963	0
8	国民民主党	540.387	29,689.010	298,056	1
9	NHKと裁判してる党 弁護士法72条違反で	260.000	12,874.000	87,702	0

オ 最高裁判所裁判官国民審査裁判官別審査調

裁判官氏名	罷免を可とする投票数	罷免を可としない投票数
深山 卓也	1,075	20,128
岡 正 晶	914	20,289
宇 賀 克 也	1,008	20,195
堺 徹	925	20,278
林 道 晴	1,055	20,148
岡 村 和 美	1,016	20,187
三 浦 守	995	20,208
草 野 耕 一	984	20,219
渡邊 恵理子	881	20,322
安 浪 亮 介	871	20,332
長 嶺 安 政	973	20,230

カ 投票区別投票調（衆議院小選挙区選出議員選挙）

No.	投 票 所	有権者数			投票者数			投票率(%)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
1	沼田小学校屋内運動場	1,077	1,202	2,279	472	511	983	43.83	42.51	43.13
2	高橋場町住民センター	1,405	1,671	3,076	433	509	942	30.82	30.46	30.62
3	東原新町会館	883	1,077	1,960	364	424	788	41.22	39.37	40.20
4	上原町区民館	812	886	1,698	288	300	588	35.47	33.86	34.63
5	沼田高等学校第二体育館	989	1,078	2,067	370	391	761	37.41	36.27	36.82
6	坊新田町公民館	956	1,059	2,015	339	338	677	35.46	31.92	33.60
7	下町住民センター	1,523	1,660	3,183	513	560	1,073	33.68	33.73	33.71
小 計（沼田地区）		7,645	8,633	16,278	2,779	3,033	5,812	36.35	35.13	35.70
8	升形小学校屋内運動場	1,038	1,143	2,181	347	358	705	33.43	31.32	32.32
9	沼田市利南地区コミュニティセンター	479	486	965	190	163	353	39.67	33.54	36.58
10	利南東小学校屋内運動場	431	478	909	167	163	330	38.75	34.10	36.30
11	沼田市水道会館	837	824	1,661	263	254	517	31.42	30.83	31.13
12	横塚町公民館	767	835	1,602	258	277	535	33.64	33.17	33.40
小 計（利南地区）		3,552	3,766	7,318	1,225	1,215	2,440	34.49	32.26	33.34
13	沼田市池田地区コミュニティセンター	312	321	633	134	132	266	42.95	41.12	42.02
14	佐山町南部生活改善センター	79	86	165	36	22	58	45.57	25.58	35.15
15	上発知町生活改善センター	206	202	408	82	81	163	39.81	40.10	39.95
16	岡谷町生活改善センター	281	302	583	114	138	252	40.57	45.70	43.22
17	奈良町農事研修所	148	144	292	75	56	131	50.68	38.89	44.86
小 計（池田地区）		1,026	1,055	2,081	441	429	870	42.98	40.66	41.81
18	沼田市薄根地区コミュニティセンター	938	897	1,835	368	335	703	39.23	37.35	38.31
19	堀廻町構造改善センター	314	347	661	127	135	262	40.45	38.90	39.64
20	石墨町多目的集会所	359	366	725	141	128	269	39.28	34.97	37.10
21	硯田町公民館	342	363	705	123	114	237	35.96	31.40	33.62
22	沼田市外二箇村組合衛生センター	622	687	1,309	264	270	534	42.44	39.30	40.79
小 計（薄根地区）		2,575	2,660	5,235	1,023	982	2,005	39.73	36.92	38.30
23	上川田町住民センター	221	228	449	88	78	166	39.82	34.21	36.97
24	沼田市川田地区コミュニティセンター	777	800	1,577	315	298	613	40.54	37.25	38.87
25	屋形原町農村婦人の家	150	152	302	65	64	129	43.33	42.11	42.72
26	岩本公民館	121	121	242	42	37	79	34.71	30.58	32.64
小 計（川田地区）		1,269	1,301	2,570	510	477	987	40.19	36.66	38.40
27	沼田市白沢支所	531	521	1,052	177	160	337	33.33	30.71	32.03
28	尾合集会所	256	245	501	94	82	176	36.72	33.47	35.13
29	上古語父集会所	700	695	1,395	245	192	437	35.00	27.63	31.33
小 計（白沢地区）		1,487	1,461	2,948	516	434	950	34.70	29.71	32.23
30	沼田市利根支所	360	409	769	158	155	313	43.89	37.90	40.70
31	平川集落センター	330	334	664	98	90	188	29.70	26.95	28.31
32	大原集会所	405	421	826	113	134	247	27.90	31.83	29.90
33	南郷集会所	98	111	209	48	36	84	48.98	32.43	40.19
34	根利集会所	50	58	108	26	29	55	52.00	50.00	50.93
35	多那地区コミュニティセンター	278	275	553	112	111	223	40.29	40.36	40.33
小 計（利根地区）		1,521	1,608	3,129	555	555	1,110	36.49	34.51	35.47
在 外 投 票		8	10	18	1	1	2			
期 日 前 投 票 所					3,475	3,907	7,382			
合 計		19,083	20,494	39,577	10,525	11,033	21,558	55.15	53.84	54.47

キ 投票区別投票調（衆議院比例代表選出議員選挙）

No.	投 票 所	有権者数			投票者数			投票率(%)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
1	沼田小学校屋内運動場	1,077	1,202	2,279	472	511	983	43.83	42.51	43.13
2	高橋場町住民センター	1,405	1,671	3,076	433	509	942	30.82	30.46	30.62
3	東原新町会館	883	1,077	1,960	364	424	788	41.22	39.37	40.20
4	上原町区民館	812	886	1,698	288	299	587	35.47	33.75	34.57
5	沼田高等学校第二体育館	989	1,078	2,067	370	391	761	37.41	36.27	36.82
6	坊新田町公民館	956	1,059	2,015	339	338	677	35.46	31.92	33.60
7	下町住民センター	1,523	1,660	3,183	512	560	1,072	33.62	33.73	33.68
小 計（沼田地区）		7,645	8,633	16,278	2,778	3,032	5,810	36.34	35.12	35.69
8	升形小学校屋内運動場	1,038	1,143	2,181	347	358	705	33.43	31.32	32.32
9	沼田市利南地区コミュニティセンター	479	486	965	190	163	353	39.67	33.54	36.58
10	利南東小学校屋内運動場	431	478	909	167	163	330	38.75	34.10	36.30
11	沼田市水道会館	837	824	1,661	263	254	517	31.42	30.83	31.13
12	横塚町公民館	767	835	1,602	258	277	535	33.64	33.17	33.40
小 計（利南地区）		3,552	3,766	7,318	1,225	1,215	2,440	34.49	32.26	33.34
13	沼田市池田地区コミュニティセンター	312	321	633	134	132	266	42.95	41.12	42.02
14	佐山町南部生活改善センター	79	86	165	36	22	58	45.57	25.58	35.15
15	上発知町生活改善センター	206	202	408	82	81	163	39.81	40.10	39.95
16	岡谷町生活改善センター	281	302	583	114	138	252	40.57	45.70	43.22
17	奈良町農事研修所	148	144	292	75	56	131	50.68	38.89	44.86
小 計（池田地区）		1,026	1,055	2,081	441	429	870	42.98	40.66	41.81
18	沼田市薄根地区コミュニティセンター	938	897	1,835	368	335	703	39.23	37.35	38.31
19	堀廻町構造改善センター	314	347	661	127	134	261	40.45	38.62	39.49
20	石墨町多目的集会所	359	366	725	141	128	269	39.28	34.97	37.10
21	硯田町公民館	342	363	705	123	114	237	35.96	31.40	33.62
22	沼田市外二箇村組合衛生センター	622	687	1,309	264	270	534	42.44	39.30	40.79
小 計（薄根地区）		2,575	2,660	5,235	1,023	981	2,004	39.73	36.88	38.28
23	上川田町住民センター	221	228	449	88	78	166	39.82	34.21	36.97
24	沼田市川田地区コミュニティセンター	777	800	1,577	315	298	613	40.54	37.25	38.87
25	屋形原町農村婦人の家	150	152	302	65	64	129	43.33	42.11	42.72
26	岩本公民館	121	121	242	42	37	79	34.71	30.58	32.64
小 計（川田地区）		1,269	1,301	2,570	510	477	987	40.19	36.66	38.40
27	沼田市白沢支所	531	521	1,052	177	160	337	33.33	30.71	32.03
28	尾合集会所	256	245	501	94	82	176	36.72	33.47	35.13
29	上古語父集会所	700	695	1,395	245	192	437	35.00	27.63	31.33
小 計（白沢地区）		1,487	1,461	2,948	516	434	950	34.70	29.71	32.23
30	沼田市利根支所	360	409	769	158	155	313	43.89	37.90	40.70
31	平川集落センター	330	334	664	98	90	188	29.70	26.95	28.31
32	大原集会所	405	421	826	113	134	247	27.90	31.83	29.90
33	南郷集会所	98	111	209	48	36	84	48.98	32.43	40.19
34	根利集会所	50	58	108	26	29	55	52.00	50.00	50.93
35	多那地区コミュニティセンター	278	275	553	112	111	223	40.29	40.36	40.33
小 計（利根地区）		1,521	1,608	3,129	555	555	1,110	36.49	34.51	35.47
在 外 投 票		8	10	18	1	1	2			
期 日 前 投 票 所					3,475	3,907	7,382			
合 計		19,083	20,494	39,577	10,524	11,031	21,555	55.15	53.83	54.46

ク 投票区別投票調（最高裁判所裁判官国民審査）

No.	投 票 所	有権者数			投票者数			投票率(%)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
1	沼田小学校屋内運動場	1,077	1,202	2,279	468	510	978	43.45	42.43	42.91
2	高橋場町住民センター	1,405	1,671	3,076	430	505	935	30.60	30.22	30.40
3	東原新町会館	883	1,077	1,960	353	407	760	39.98	37.79	38.78
4	上原町区民館	812	886	1,698	285	296	581	35.10	33.41	34.22
5	沼田高等学校第二体育館	989	1,078	2,067	370	391	761	37.41	36.27	36.82
6	坊新田町公民館	956	1,059	2,015	338	336	674	35.36	31.73	33.45
7	下町住民センター	1,523	1,660	3,183	510	557	1,067	33.49	33.55	33.52
小 計（沼田地区）		7,645	8,633	16,278	2,754	3,002	5,756	36.02	34.77	35.36
8	升形小学校屋内運動場	1,038	1,143	2,181	345	357	702	33.24	31.23	32.19
9	沼田市利南地区コミュニティセンター	479	486	965	190	162	352	39.67	33.33	36.48
10	利南東小学校屋内運動場	431	478	909	165	162	327	38.28	33.89	35.97
11	沼田市水道会館	837	824	1,661	254	250	504	30.35	30.34	30.34
12	横塚町公民館	767	835	1,602	252	275	527	32.86	32.93	32.90
小 計（利南地区）		3,552	3,766	7,318	1,206	1,206	2,412	33.95	32.02	32.96
13	沼田市池田地区コミュニティセンター	312	321	633	134	132	266	42.95	41.12	42.02
14	佐山町南部生活改善センター	79	86	165	36	21	57	45.57	24.42	34.55
15	上発知町生活改善センター	206	202	408	80	79	159	38.83	39.11	38.97
16	岡谷町生活改善センター	281	302	583	114	137	251	40.57	45.36	43.05
17	奈良町農事研修所	148	144	292	75	56	131	50.68	38.89	44.86
小 計（池田地区）		1,026	1,055	2,081	439	425	864	42.79	40.28	41.52
18	沼田市薄根地区コミュニティセンター	938	897	1,835	367	332	699	39.13	37.01	38.09
19	堀廻町構造改善センター	314	347	661	126	134	260	40.13	38.62	39.33
20	石墨町多目的集会所	359	366	725	139	128	267	38.72	34.97	36.83
21	硯田町公民館	342	363	705	123	114	237	35.96	31.40	33.62
22	沼田市外二箇村組合衛生センター	622	687	1,309	264	270	534	42.44	39.30	40.79
小 計（薄根地区）		2,575	2,660	5,235	1,019	978	1,997	39.57	36.77	38.15
23	上川田町住民センター	221	228	449	87	77	164	39.37	33.77	36.53
24	沼田市川田地区コミュニティセンター	777	800	1,577	314	297	611	40.41	37.13	38.74
25	屋形原町農村婦人の家	150	152	302	65	64	129	43.33	42.11	42.72
26	岩本公民館	121	121	242	42	37	79	34.71	30.58	32.64
小 計（川田地区）		1,269	1,301	2,570	508	475	983	40.03	36.51	38.25
27	沼田市白沢支所	531	521	1,052	175	160	335	32.96	30.71	31.84
28	尾合集会所	256	245	501	93	82	175	36.33	33.47	34.93
29	上古語父集会所	700	695	1,395	241	191	432	34.43	27.48	30.97
小 計（白沢地区）		1,487	1,461	2,948	509	433	942	34.23	29.64	31.95
30	沼田市利根支所	360	409	769	158	155	313	43.89	37.90	40.70
31	平川集落センター	330	334	664	98	90	188	29.70	26.95	28.31
32	大原集会所	405	421	826	113	134	247	27.90	31.83	29.90
33	南郷集会所	98	111	209	48	36	84	48.98	32.43	40.19
34	根利集会所	50	58	108	26	29	55	52.00	50.00	50.93
35	多那地区コミュニティセンター	278	275	553	111	110	221	39.93	40.00	39.96
小 計（利根地区）		1,521	1,608	3,129	554	554	1,108	36.42	34.45	35.41
期 日 前 投 票 所					3,457	3,894	7,351			
合 計		19,075	20,484	39,559	10,446	10,967	21,413	54.76	53.54	54.13

(3) 定時登録における選挙人名簿及び在外選挙人名簿登録者数

定時登録月は、3・6・9・12月で、各登録月の1日現在で同日に登録される。

ア 選挙人名簿登録者数

登録月日	男	女	計
3月1日現在	19,245	20,682	39,927
6月1日現在	19,208	20,643	39,851
9月1日現在	19,139	20,546	39,685
12月1日現在	19,092	20,495	39,587

イ 在外選挙人名簿登録者数

登録月日	男	女	計
3月1日現在	8	10	18
6月1日現在	8	10	18
9月1日現在	8	10	18
12月1日現在	8	10	18

(4) 裁判員候補者予定者の選定

前橋地方裁判所より裁判員候補者の員数の割り当てがあり、9月17日の委員会において91人を選定した。

(5) 検察審査員候補者の選定

前橋検察審査会より検察審査員候補者の員数の割り当てがあり、9月17日の委員会において次の員数を選定した。

区分	員数	区分	員数	区分	員数	区分	員数
第1群	6	第2群	6	第3群	6	第4群	5

(6) 明るい選挙啓発ポスターコンクール

常時啓発事業の一環として、市内の小学生、中学生及び高校生を対象に選挙啓発ポスター作品募集を行い、明るい選挙啓発ポスターコンクールを実施した。

新型コロナウイルス特別措置法に基づく「緊急事態宣言」が発せられたため、リモートによる応募作品の審査を行った結果、小学生15点、中学生15点が入選し、9月1日から7日までテラス沼田4階市民ロビーばるくに展示し、明るい選挙推進の啓蒙を図った。

ア 応募状況

応募学校名	応募者数			応募学校名	応募者数		
	男	女	計		男	女	計
沼田小学校	5	4	9	沼田中学校	8	18	26
沼田東小学校				沼田南中学校	6	5	11
沼田北小学校				沼田西中学校	3	7	10
升形小学校	3	2	5	沼田東中学校	1		1
利南東小学校				池田中学校	1	4	5
池田小学校	1	1	2	薄根中学校			
薄根小学校				白沢中学校	4	4	8
川田小学校				利根中学校		1	1
白沢小学校	1	5	6	多那中学校			
利根小学校	1	1	2				
多那小学校							
小計	11	13	24	小計	23	39	62
合 計					34	52	86

イ 入選状況

<市の審査>

小学校の部 入選 15点 中学校の部 入選 15点

<県の審査>

小学校の部 優秀 1点 佳作 1点 入選 1点
中学校の部 優秀 1点 佳作 2点

監 査 委 員 事 務 局

(1) 委員の選任等

発令年月日	区 分	氏 名	摘 要
3年 4月 1日	代 表	荒井 静雄	任期(令和3年4月1日～)
3年 5月11日	議 選	大島 崇行	任期(令和3年5月11日～)

(2) 委員監査等の執行

年 月 日	監 査 名	監 査 対 象	所要日数
各 月	例 月 出 納 検 査	一般会計、特別会計、基金、水道事業会計、簡易水道事業会計、下水道事業会計	1 2 日
3年 4月 6日	貯 蔵 品 棚 卸 検 査	水道事業会計	1 日
3年 4月27日～30日	随 時 監 査	工事関係	3 日
3年 5月27日～31日	随 時 監 査 等	補助金関係、財政援助団体	3 日
3年 7月15日 ～ 8月19日	決算審査及び健全 化判断比率等審査	一般会計、特別会計、基金、水道事業会計、下水道事業会計	1 1 日
3年10月12日～19日	定 期 監 査	小学校	6 日
3年 9月 1日 ～ 4年 2月18日	行 政 監 査	市が加入する各種保険について	
3年11月24日～29日	定 期 監 査	市民部、健康福祉部、都市建設部	4 日
4年 1月26日 ～ 2月 1日	定 期 監 査	総務部、経済部、会計局、議会事務局、教育部、指定管理者	5 日

(3) 会議、研究会等

年 月 日	内 容	場 所

(4) その他監査委員の出席

年 月 日	内 容
3年 4月 1日	代表監査委員辞令交付式
3年 5月11日	議選監査委員辞令交付式

農業委員会事務局

(1) 委員の状況

令和２年度より第２３期委員として、農業委員１５名、農地利用最適化推進委員３５名の合計５０名で業務を実施した。

【第２３期農業委員会委員】

・任期	令和２年７月２０日～令和５年７月１９日
・定数	委員１５名 農地利用最適化推進委員３５名

(2) 会議の開催状況

農業委員会総会を１２回開催した。

農業委員・推進委員全体会議を２回開催した。

(3) 委員会活動に係る研修等

委員会活動に係る研修等の内容は下記のとおりである。

日 程	内 容
１０月７日	利根沼田農業委員会協議会女性研修会に参加し、新潟県新潟市にある藤田牧場、ラ・ビステッカにて循環型農業や農家レストランについて視察研修を行った。

(4) 農地法関係申請書の審査及び許可等

区 分	許可等件数	許可面積(㎡)
農地法３条による許可	６６	290,873.14
農地法４条による許可	２７	10,920.07
農地法５条による許可	１１６	189,121.23
農地法５条による計画変更	８	2,776.40
公・競売農地の買受適格証明(3条)	２	4,759.00
公・競売農地の買受適格証明(5条)	５	1,600.00
農地法18条(旧20条)による許可	—	—
土地改良換地計画同意	—	—

(5) 農地法に基づく届出等

区 分	件 数	面 積 (㎡)
農地法３条による許可取消	１	7,128.00
農地法３条の許可申請取下	—	—
農地法３条の３相続等届出	４１	310,925.40
農地法４条による許可取消	２	1,844.00
農地法４条の許可申請取下	—	—
農地法５条による許可取消	４	845.00
農地法５条の許可申請取下	—	—
制限除外届出	１７	55,084.77
形質変更届出	３	6,815.00
合意解約届出	３１	74,995.52

(6) 国有農地管理事務

区 分	件 数	面 積 (m ²)
農 耕 貸 付	—	—
転 用 貸 付	9	6,175
未 貸 付	13	3,336

(7) 諸証明の発行

土 地 現 況 証 明	9
許 可 証 明	25
耕 作 証 明	22
受 理 証 明	—
賃 貸 借 証 明	—
納 税 猶 予 に 関 する 適 格 者 証 明	2
引 き 続 き 農 業 経 営 を 行 な っ て い る 旨 の 証 明	5
農 地 復 元 届 出 兼 農 家 台 帳 登 載 証 明	3
非 農 地 証 明	—
農 地 に 該 当 し な い こ と の 証 明	25

(8) 農業者年金 (令和4年3月31日現在)

区 分	新 制 度	旧 制 度
被 保 険 者	32人	—
待 期 者	10人	6人
受 給 者	30人	265人

(9) 利用権設定の実績

区 分	賃 貸 借 等		使 用 貸 借		売 買		交 換	
	件数	面積(ha)	件数	面積(ha)	件数	面積(ha)	件数	面積(ha)
利用権設定等促進事業	219	29.4	17	4.3	—	—	—	—
農地利用集積円滑化事業	—	—	—	—	—	—	—	—
農作業受委託事業	—	—	—	—	—	—	—	—

(10) 農業後継者の育成

○ 結婚記念品贈呈件数 0 件

(11) 全国農業新聞

○ 購読者数 114 件 (令和4年3月31日現在)

固定資産評価審査委員会

(1) 設 置

昭和 2 9 年 4 月 1 日

(2) 任 務

地方税法第 3 8 1 条の規定に基づく固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服を審査する。

(3) 組 織

委員 5 名をもって組織し、市民、市税の納税務者及び学識経験者で、市議会の同意を得て市長が選任する。

(4) 委員の任期

3 年

(5) 審査申出件数

0 件

(6) 審査会開催

0 回

